

令和
2年度

市民意識調査 結果報告書

令和3年3月

岐阜市

【目次】

第1章 調査概要	1
1 調査目的と方法	1
2 回収状況と回答者属性	2
第2章 主要な設問に関する調査結果	9
1 生活満足度（設問 1）	9
2 幸福感（設問 2）	14
3 岐阜市民としての誇り（設問 3）	19
4 定住意向（設問 43）	24
第3章 意識や行動に関する設問の調査結果	29
1 人権（設問 4）	29
2 生涯学習（設問 5）	30
3 健康（設問 6）	31
4 将来への不安（設問 7）	32
5 地域のつながり（設問 8、9）	35
6 国際交流（設問 10）	39
7 環境（設問 11）	40
8 日常生活（設問 12）	41
9 岐阜市の魅力（設問 13）	42
第4章 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果	45
1 子育て（設問 14）	45
2 学校教育（設問 15、16）	47
3 男女共同参画（設問 17）	49
4 生涯学習（設問 18）	50
5 健康（設問 19）	51
6 医療（設問 20）	52
7 高齢者・障がい者（設問 21、22）	53
8 就労・労働環境（設問 23、24）	55
9 産業（設問 25、26、27）	59
10 観光（設問 28）	62
11 中心市街地（設問 29）	63

12	若者（設問 30）	65
13	地域づくり（設問 31）	66
14	多文化共生（設問 32）	67
15	災害、事故・犯罪（設問 33、34）	68
16	景観・自然・環境（設問 35、36、37）	72
17	都市基盤・交通（設問 38、39）	75
18	広域連携（設問 40）	77
19	市民参画（設問 41）	78
20	公共施設（設問 42）	80
21	岐阜市に対するイメージ（設問 14～39、41、42）間の比較	82

第 5 章 個別の政策課題の設問..... 83

1	SDGs に関することについて（設問 44、45）	83
2	新型コロナウイルス感染症の影響について（設問 46）	87
3	健康（身体的・精神的・社会的に良好な状態）について（設問 47）	88

コラム 設問間の相関関係..... 90

資料編 94

1	令和 2 年度 市民意識調査 集計結果.....	95
2	令和 2 年度 市民意識調査と平成 30 年度・令和元年度調査との比較	103
3	令和 2 年度 市民意識調査 調査票.....	115

第1章 調査概要

1 調査目的と方法

(1) 調査目的

岐阜市の未来の都市づくりの総合的な方針「ぎふし未来地図」※に基づき、岐阜市の未来の姿『ひととまち、集い交わる活力と笑顔あふれる成長都市ぎふ』に近づいている度合を表す数値目標や、その実現に向けた各政策の有効性を把握する重要業績評価指標、岐阜市まち・ひと・しごと創生総合戦略等における主観指標の進捗を測定し、市民の意識や行動等をより多面的に把握することで、今後の各種政策立案等に活用していくことを目的に実施した。

※平成30年10月策定(期間:2018(平成30)年度から5年間)

(2) 調査期間

令和2年11月16日(月)～12月1日(火)《2週間》

※12月3日(木)に礼状兼依頼状を発送。

(3) 調査対象

満15歳以上の住民基本台帳登録者(中学生を除く)

(4) 調査方法

住民基本台帳より対象者3,000人を単純無作為抽出した上で、調査票(115～123ページ参照)を郵送し、記入後、返送してもらう方法で実施した。

本報告書の留意事項

- ・各設問のnは有効回答数を表している。なお、各選択肢の比率はnを100%として算出している。
- ・各選択肢の比率はすべて百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、すべての選択肢の比率の合計が100%とならない場合がある。
- ・不適切な回答(単数回答のところに複数回答しているなど)については、原則として無回答として処理しているが、回答者の意思が読み取れるものは、できる限り反映させて処理している。
- ・調査票の表現については、趣旨が変わらない程度に見やすく簡略化して示している場合がある。
- ・「全体の平均」とは、回答者全体における肯定的回答割合の合計のことである。

2 回収状況と回答者属性

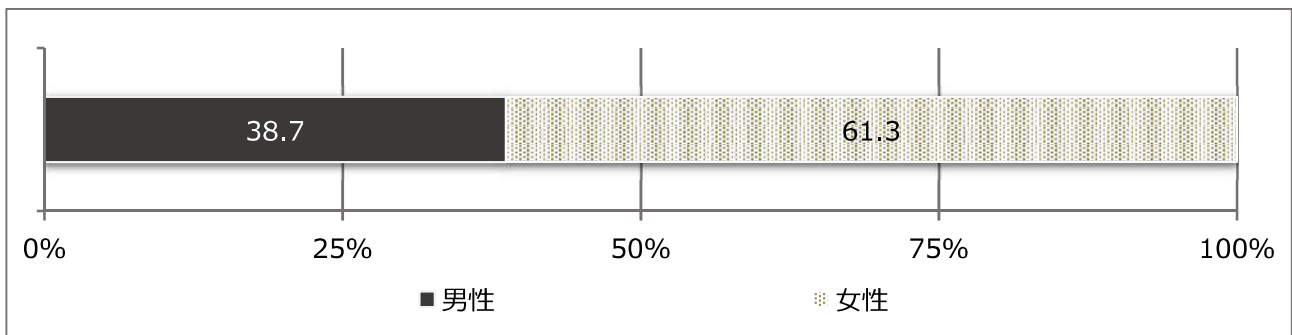
(1) 回収状況

発送数	回収数	無効数 (白紙回答)	有効回収数	有効回収率
3,000	1,672	9	1,663	55.4%

※これまでの調査の回収状況：平成25年度：発送数3,000、有効回収数1,674、有効回収率55.8%
平成26年度：発送数3,000、有効回収数1,649、有効回収率55.0%
平成27年度：発送数3,000、有効回収数1,665、有効回収率55.5%
平成28年度：発送数5,100、有効回収数2,168、有効回収率42.5%
平成29年度：発送数3,000、有効回収数1,610、有効回収率53.7%
平成30年度：発送数3,000、有効回答数1,607、有効回収率53.6%
令和元年度：発送数3,000、有効回答数1,527、有効回収率50.9%

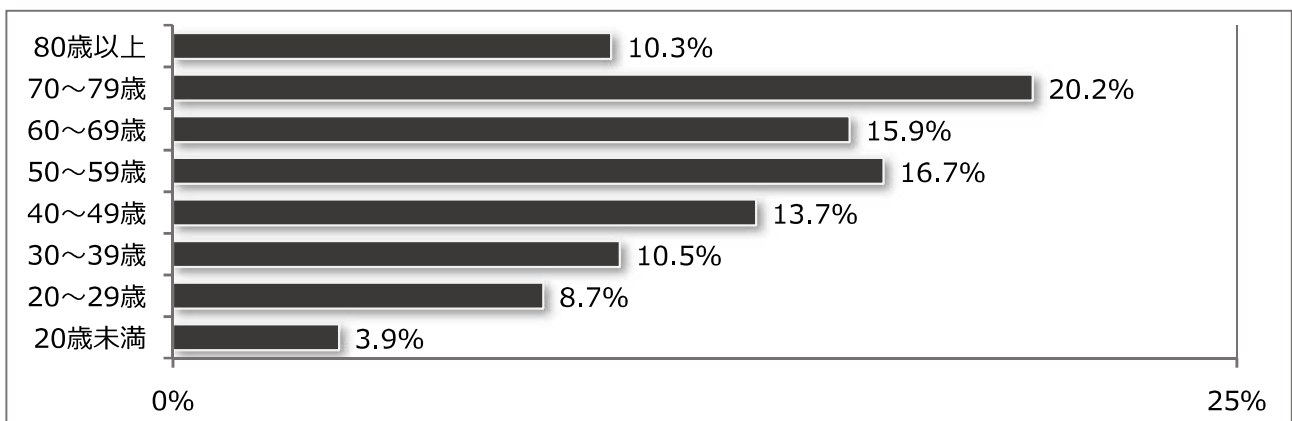
(2) 回答者属性

ア 男女別構成 n=1,544



男女別構成をみると、「女性」が61.3%、「男性」が38.7%と、「女性」の比率の方が高かった。

イ 年齢階層別構成 n=1,557



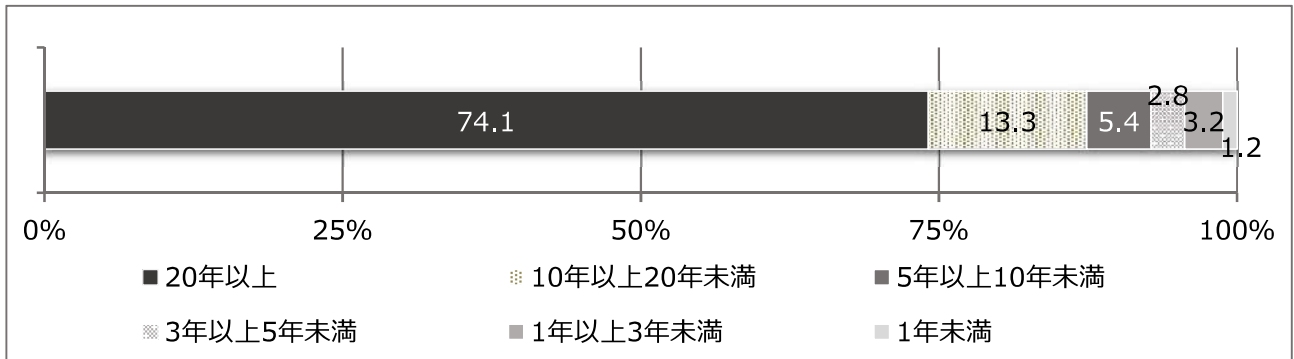
年齢階層別構成をみると、「70~79歳」(20.2%)の比率が最も高く、次いで、「50~59歳」(16.7%)となった。なお、「60~69歳」、「70~79歳」、「80歳以上」の合計が46.4%となった。

ウ 居住地区（自治会連合会地区または小学校区） n=1,530

自治会連合会地区 (小学校区)	(比率)	自治会連合会地区 (小学校区)	(比率)
金華（旧金華小）	1.2%	長森東	2.1%
京町（旧京町小）	0.7%	木田	0.7%
明德（旧明德小）	0.7%	岩野田	1.8%
徹明	0.9%	岩野田北	2.2%
白山	1.3%	黒野	2.9%
梅林	1.6%	方県	0.5%
本郷（旧本郷小）	1.5%	茜部	2.9%
華陽	1.7%	鶉	2.3%
木之本	1.8%	西郷	1.6%
本荘	3.7%	七郷	2.5%
日野	1.7%	市橋	4.1%
長良	2.5%	岩	1.2%
長良西	2.6%	鏡島	3.0%
長良東	2.0%	厚見	2.9%
島	3.6%	日置江（目格小）	0.8%
早田	2.5%	芥見	2.3%
城西	2.0%	芥見東	1.4%
三里	3.0%	芥見南（旧芥見南小）	0.6%
鷺山	2.9%	藍川	1.6%
加納東（加納小）	1.8%	合渡	1.4%
加納西	2.2%	三輪南	2.3%
則武	2.6%	三輪北	0.8%
常磐	1.6%	綱代	0.3%
長森南	3.9%	柳津町	3.7%
長森北	1.2%	わからない	1.0%
長森西	1.7%		

居住地区別構成をみると、比率が最も高くなったのは、「市橋」地区（4.1%）となった。

工 居住年数別構成 (通算) n=1,551



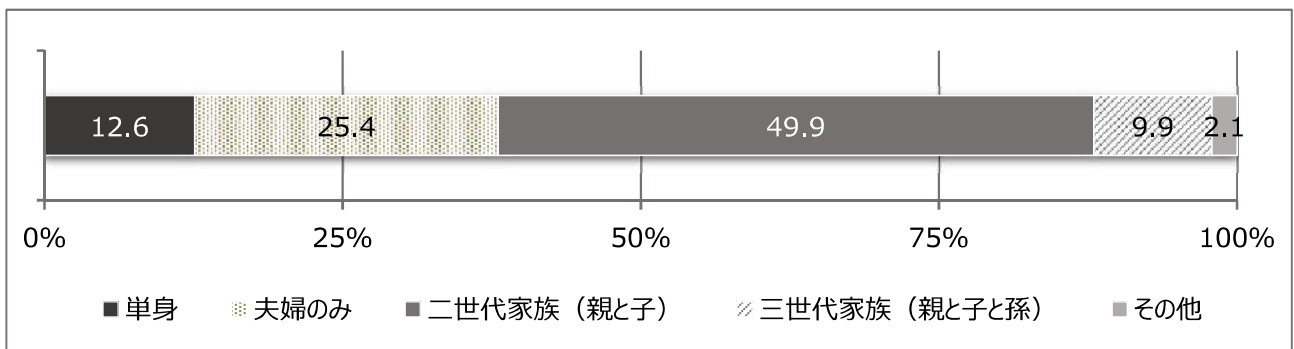
居住年数別構成をみると、「20年以上」(74.1%)の比率が最も高く、次いで、「10年以上20年未満」(13.3%)となった。

オ 市外居住経験 (県内・県外のみ複数選択可) n=1,552



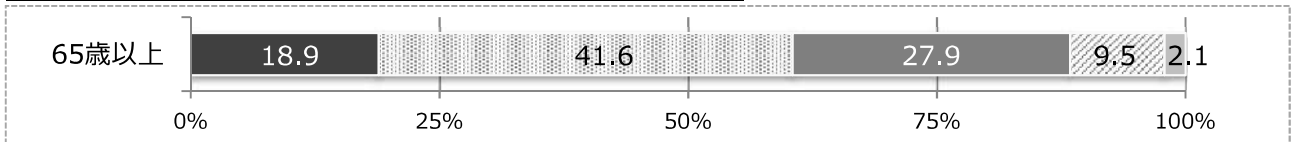
岐阜市以外での居住経験をみると、「ある」(県外) (40.3%)の比率が最も高く、次いで、「ない」(33.6%)となった。

カ 家族(同居)構成 n=1,543



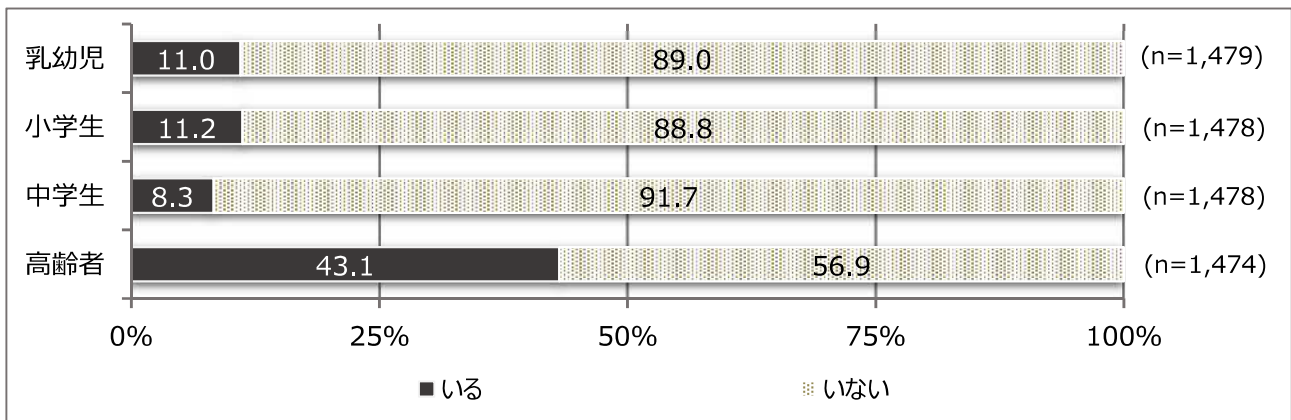
家族構成をみると、「二世世代家族(親と子)」(49.9%)の比率が最も高く、次いで、「夫婦のみ」(25.4%)となった。

家族（同居）構成と65歳以上のクロス集計 n=610



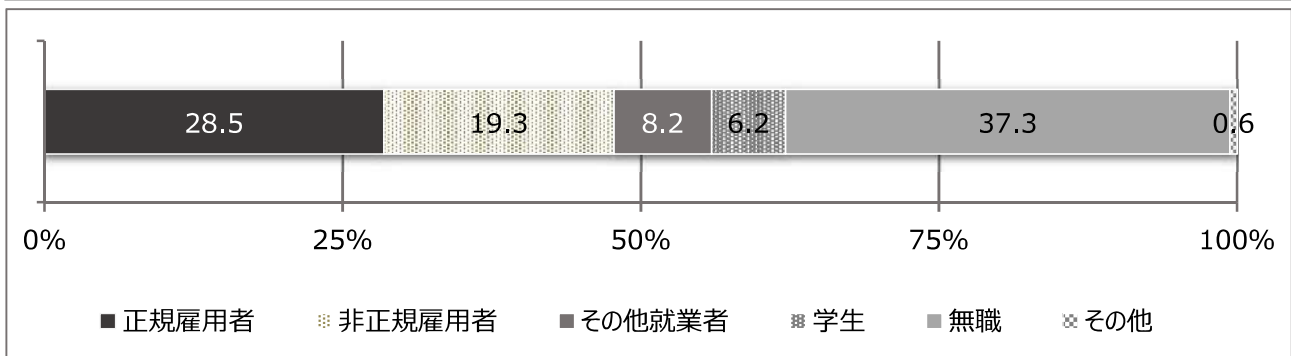
65歳以上の高齢者の家族（同居）構成をみると、「夫婦のみ」(41.6%)では、全体の割合(25.4%)に比べ16.2ポイント高い、「単身」(18.9%)においても、全体の割合(12.6%)に比べ6.3ポイント高い結果となった。

キ 乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯



乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別にみると、「乳幼児」のいる世帯が11.0%、「小学生」のいる世帯が11.2%、「中学生」のいる世帯が8.3%、「高齢者」のいる世帯が43.1%となった。

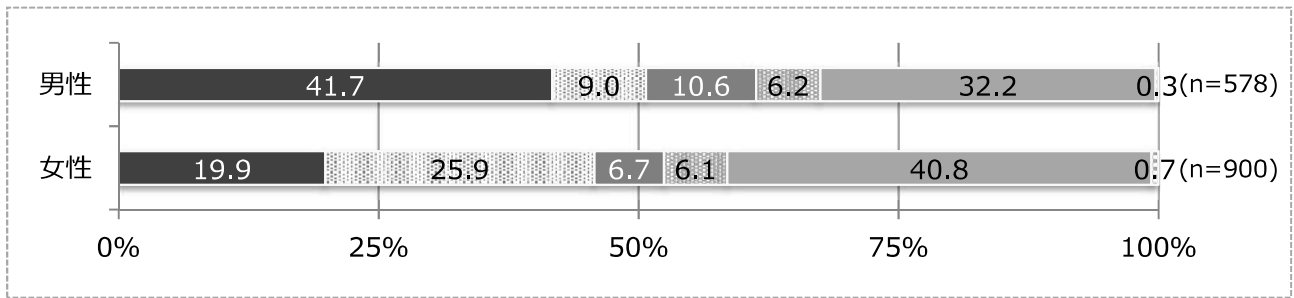
ク 職業別構成 n=1,495



※職業別構成の定義：「正規雇用者」は会社員・役員、公務員など。「非正規雇用者」は派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど。「その他就業者」は会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など。「学生」は大学生、専門学校生、高校生など。「無職」は専業主婦（主夫）、年金生活者、失業中の方などを指す。

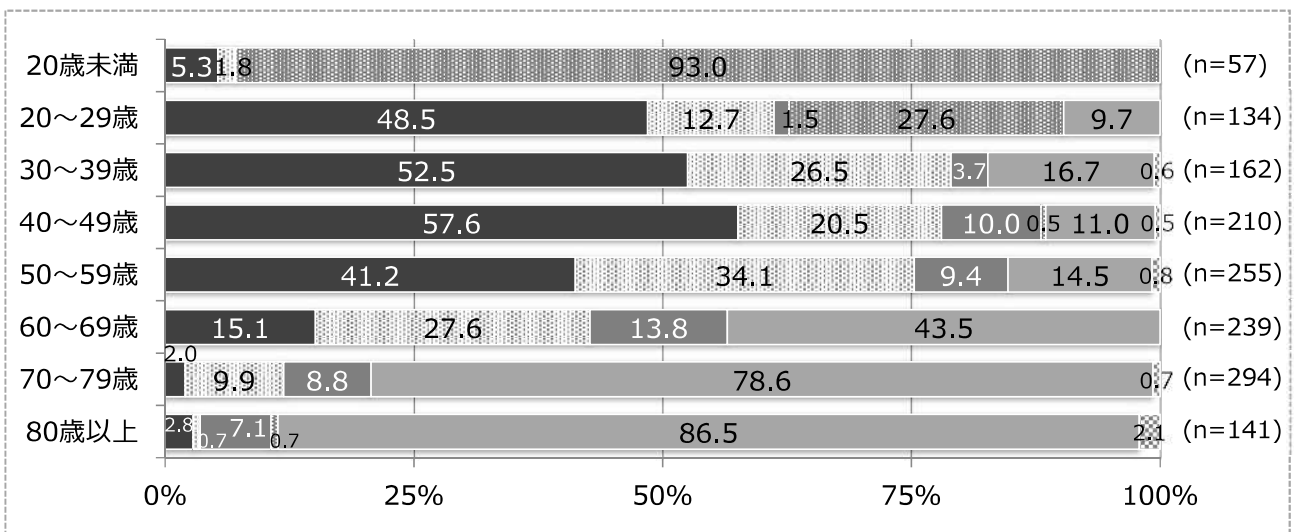
職業別構成をみると、「無職」(37.3%)が最も高く、次いで、「正規雇用者」(28.5%)、「非正規雇用者」(19.3%)となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,478



職業別構成を男女別にみると、男性では「正規雇用者」(41.7%)が最も高く、次いで、「無職」(32.2%)となった。一方で女性では「無職」(40.8%)が最も高く、次いで、「非正規雇用者」(25.9%)となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,492



職業別構成を年齢階層別(「その他」を除く)でみると、「正規雇用者」では「40～49歳」(57.6%)が最も高く、次いで、「30～39歳」(52.5%)、「20～29歳」(48.5%)となった。

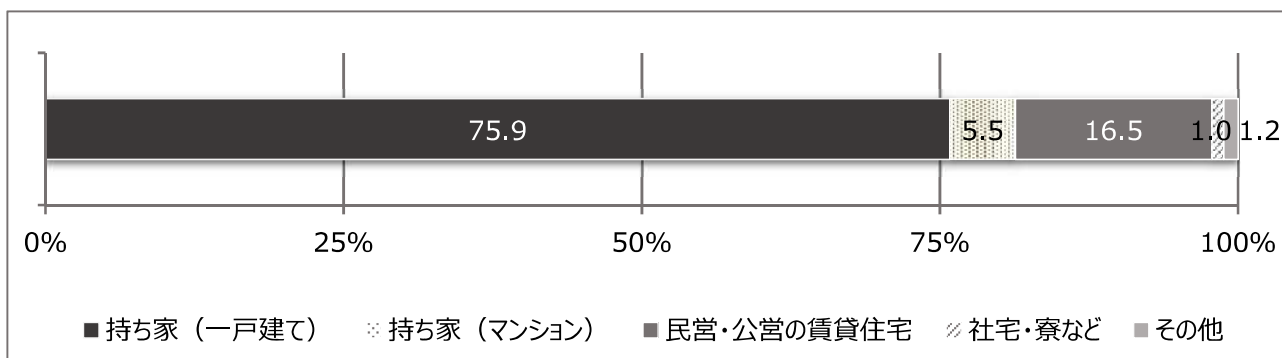
「非正規雇用者」では「50～59歳」(34.1%)が最も高く、次いで、「60～69歳」(27.6%)、「30～39歳」(26.5%)となった。

「その他就業者」では「60～69歳」(13.8%)が最も高く、次いで、「40～49歳」(10.0%)、「50～59歳」(9.4%)となった。

「学生」では「20歳未満」(93.0%)が最も高くなった。

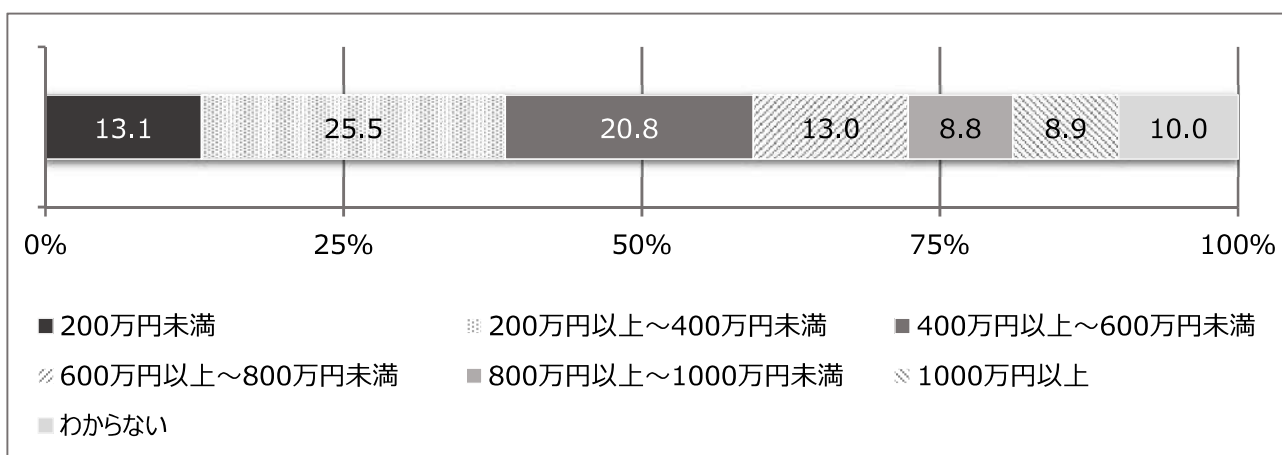
「無職」では「80歳以上」(86.5%)が最も高く、次いで、「70～79歳」(78.6%)、「60～69歳」(43.5%)となった。

ケ 住宅別構成 n=1,529



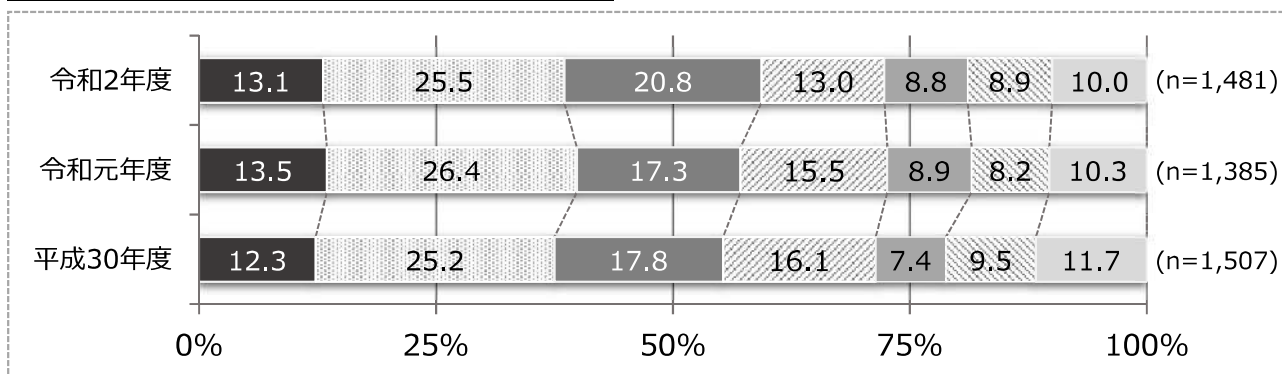
住宅別構成をみると、「持ち家（一戸建て）」(75.9%)が最も高く、次いで、「民営・公営の賃貸住宅」(16.5%)となった。

コ 世帯収入別構成 n=1,481



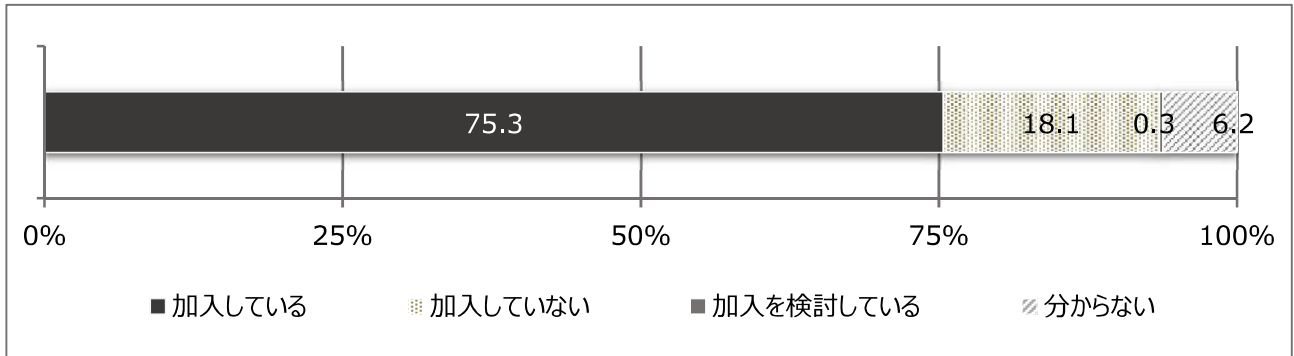
世帯収入別構成をみると、「200 万円以上～400 万円未満」(25.5%)が最も高く、次いで、「400 万円以上～600 万円未満」(20.8%)となった。

平成 30 年度、令和元年度調査結果との比較



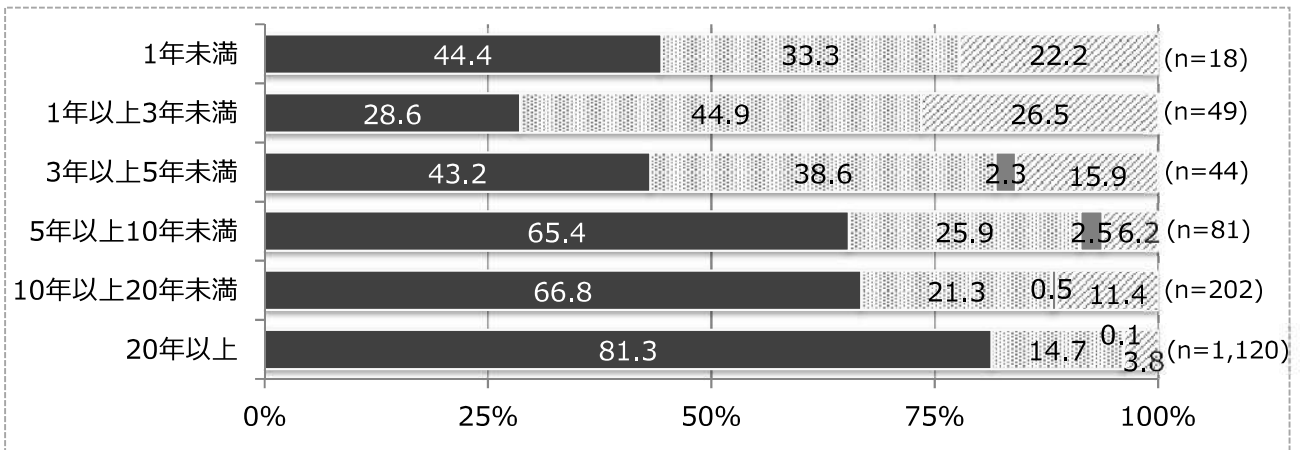
過去の調査結果と比較すると、「200 万円未満」、「200 万円以上～400 万円未満」と回答した割合の合計(38.6%)は、平成 30 年度(37.5%)より増加し、令和元年度(39.9%)より減少した。

サ 自治会の加入状況 n=1,521



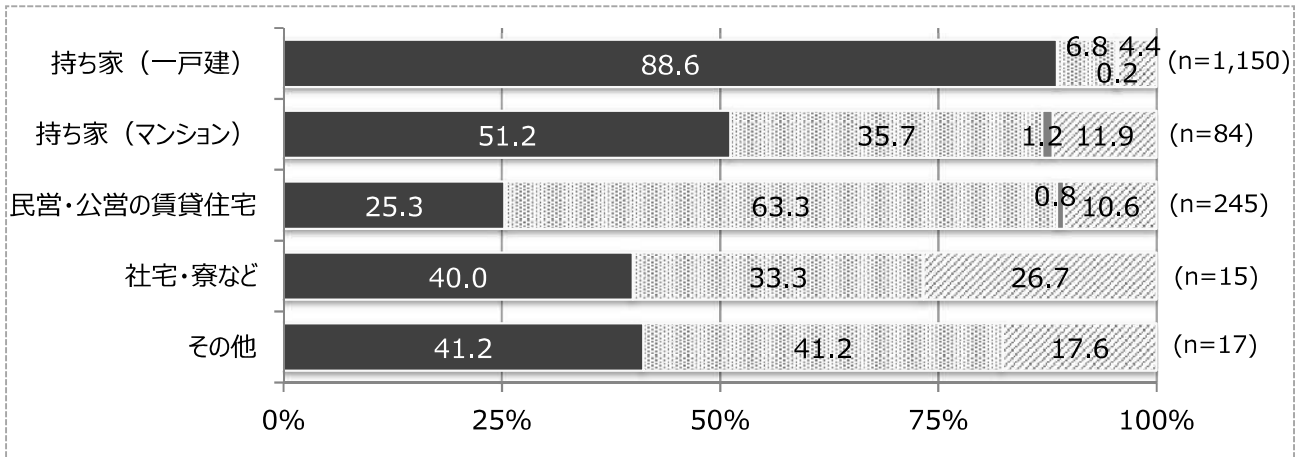
自治会の加入状況については、「加入している」が75.3%、「加入していない」が18.1%となった。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,514



居住年数別に、「加入している」と回答した割合を全体(75.3%)と比較すると、「20年以上」(81.3%)では全体を上回り、「1年以上3年未満」(28.6%)では全体を大きく下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,511



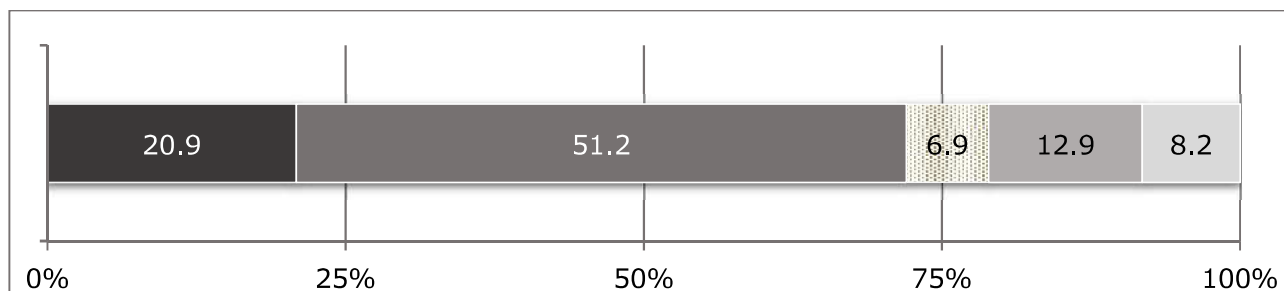
住宅別(「その他」を除く)に、「加入している」と回答した割合を全体(75.3%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(88.6%)では全体を大きく上回り、「民営・公営の賃貸住宅」(25.3%)、「社宅・寮など」(40.0%)では全体を大きく下回った。

第2章 主要な設問に関する調査結果

1 生活満足度

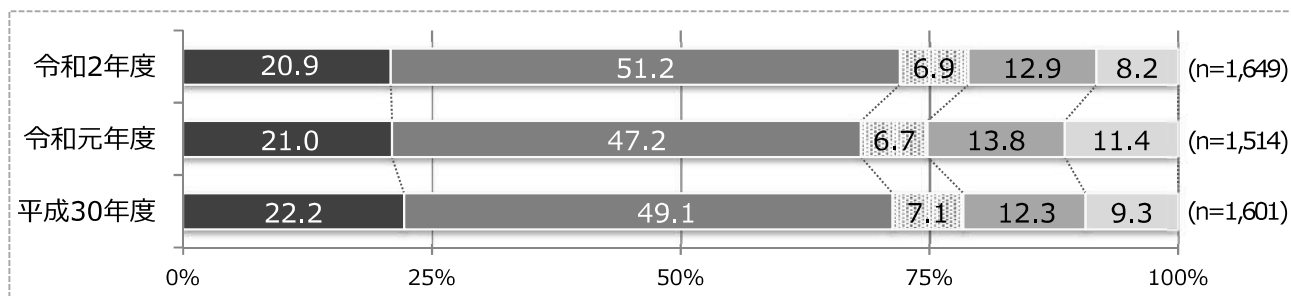
設問 1 現在の生活に満足していますか。 n=1,649

■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない ■ 満足していない



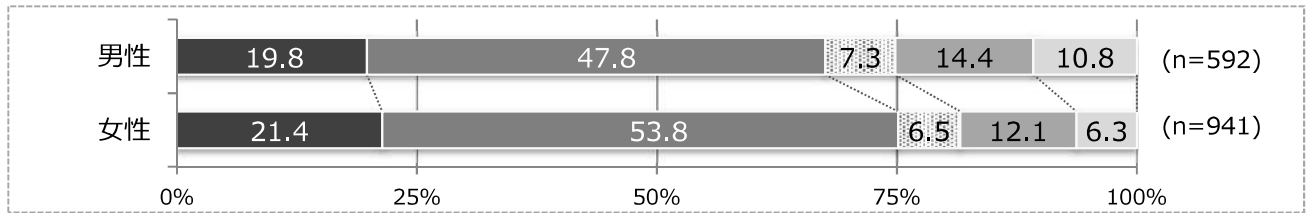
生活満足度については、「満足している」(20.9%)、「どちらかといえば満足している」(51.2%)と回答した割合の合計が 72.1%となった。一方で「満足していない」(8.2%)、「どちらかといえば満足していない」(12.9%)と回答した割合の合計は 21.1%となった。

平成30年度、令和元年度調査結果との比較



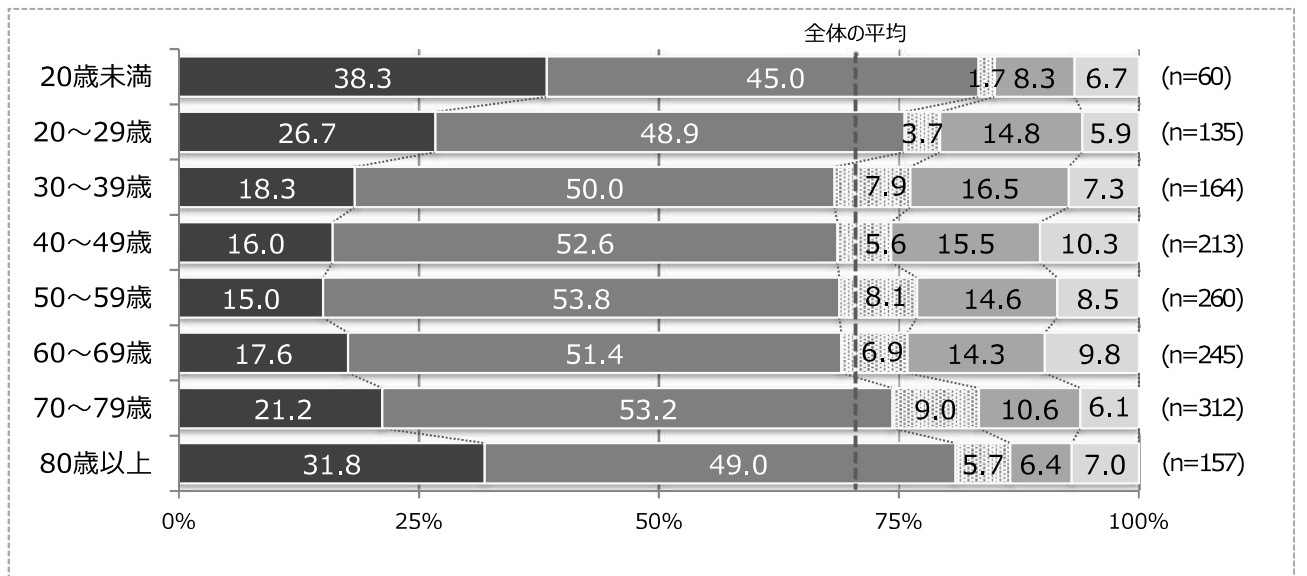
過去の調査結果と比較すると、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計(72.1%)は、平成30年度(71.3%)、令和元年度(68.2%)より増加した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,533



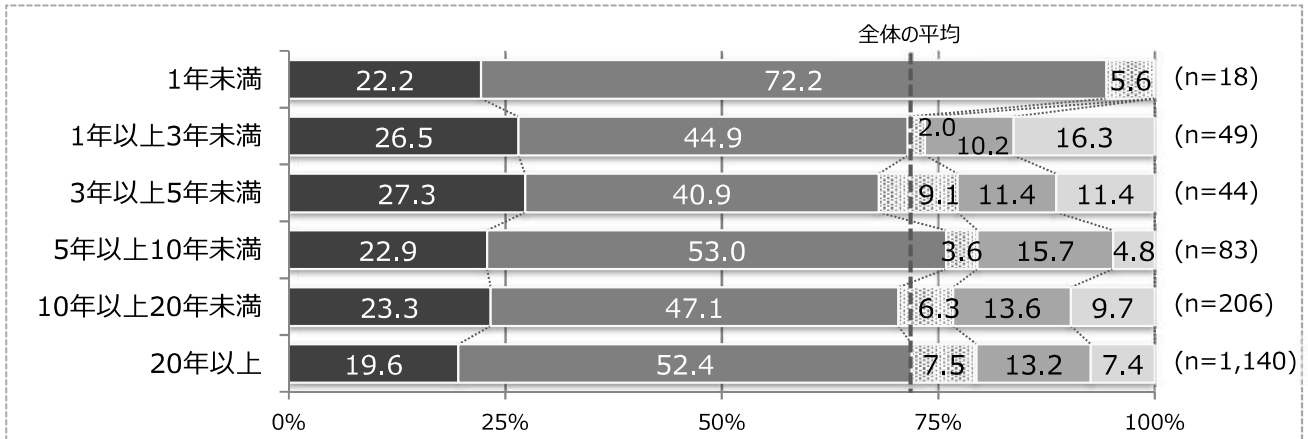
男女別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(75.2%)が「男性」(67.6%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,546



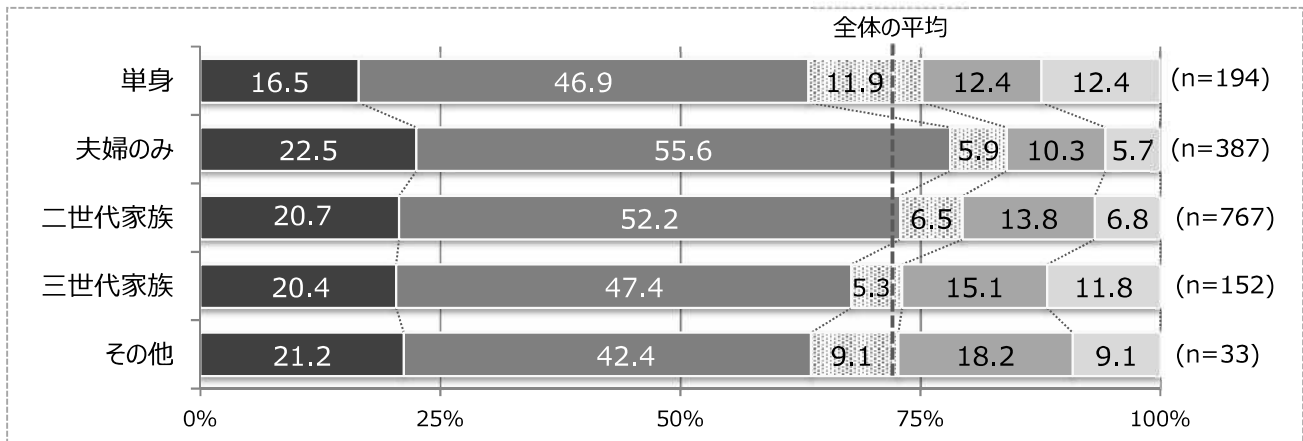
年齢階層別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(72.1%)と比較すると、「20歳未満」(83.3%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(80.8%)、「20～29歳」(75.6%)、「70～79歳」(74.4%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(68.3%)、「40～49歳」(68.6%)、「50～59歳」(68.8%)、「60～69歳」(69.0%)では平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,540



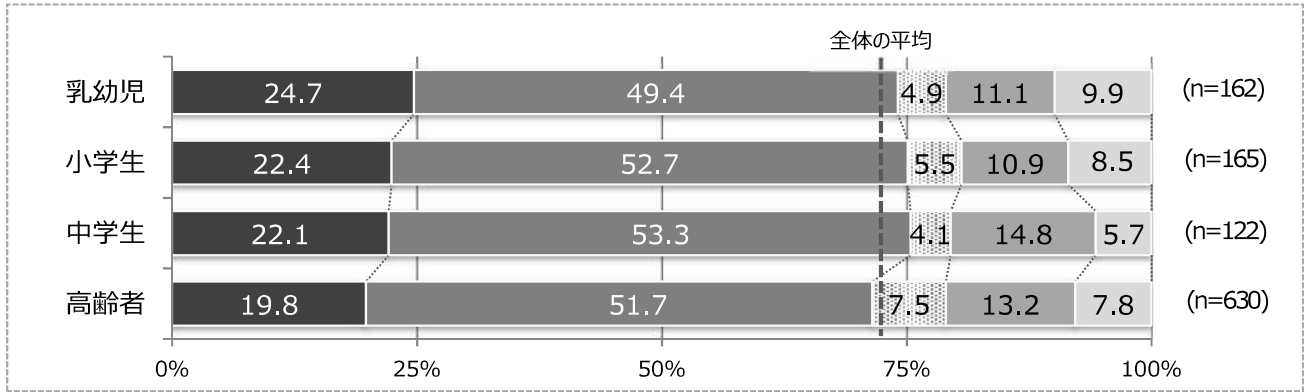
居住年数別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(72.1%)と比較すると、「1年未満」(94.4%)が平均を大きく上回り、「5年以上10年未満」(75.9%)でも平均を上回った。一方で「3年以上5年未満」(68.2%)、「10年以上20年未満」(70.4%)、「1年以上3年未満」(71.4%)、「20年以上」(72.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,533



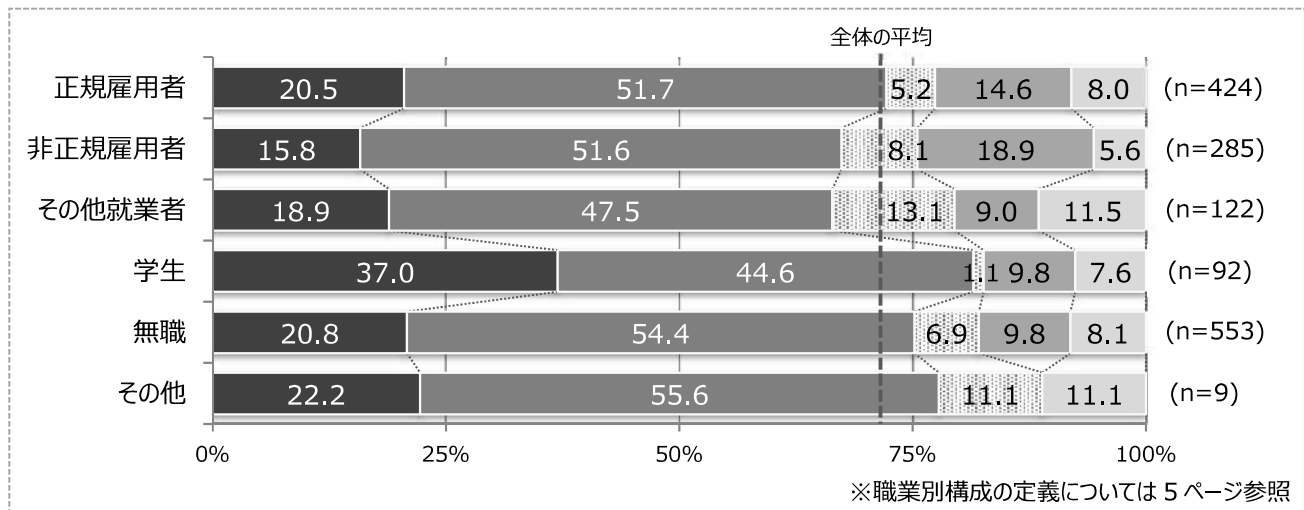
同居家族別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(72.1%)と比較すると、「夫婦のみ」(78.1%)、「二世世代家族」(72.9%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「単身」(63.4%)、「三世世代家族」(67.8%)では平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



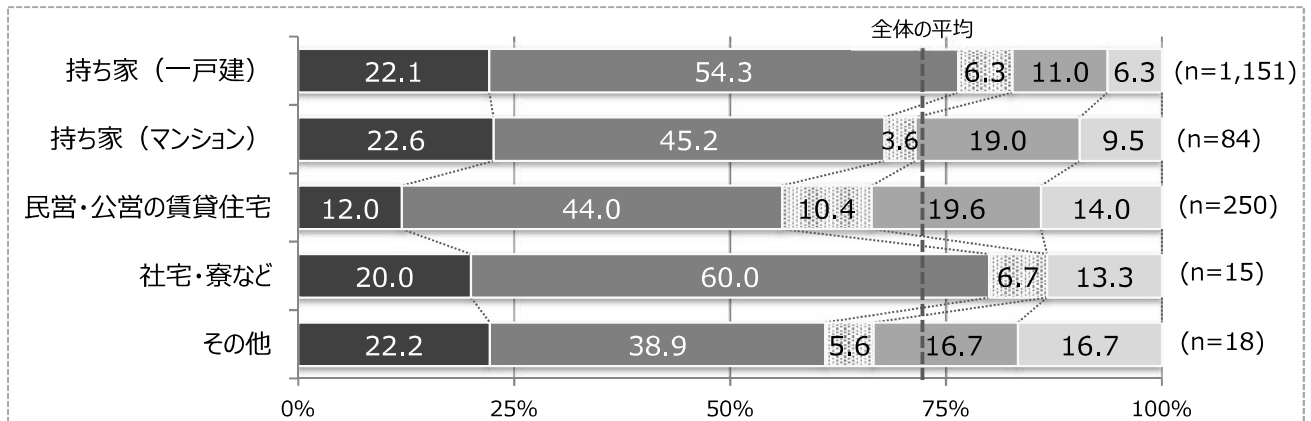
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(72.1%)と比較すると、「中学生」のいる世帯(75.4%)、「小学生」のいる世帯(75.1%)、「乳幼児」のいる世帯(74.1%)が平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯(71.5%)では平均と近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,485



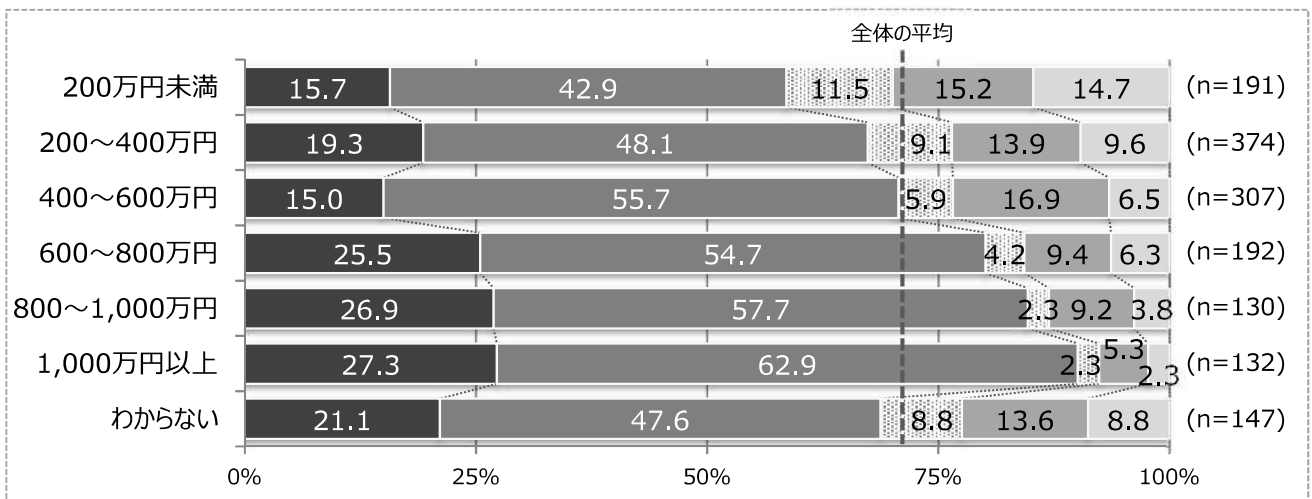
職業別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(72.1%)と比較すると、「学生」(81.6%)、「無職」(75.2%)、「正規雇用者」(72.2%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「その他就業者」(66.4%)、「非正規雇用者」(67.4%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,518



住宅別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(72.1%)と比較すると、「社宅・寮など」(80.0%)、「持ち家(一戸建)」(76.4%)で平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(56.0%)では平均を大きく下回り、「持ち家(マンション)」(67.8%)でも平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,473

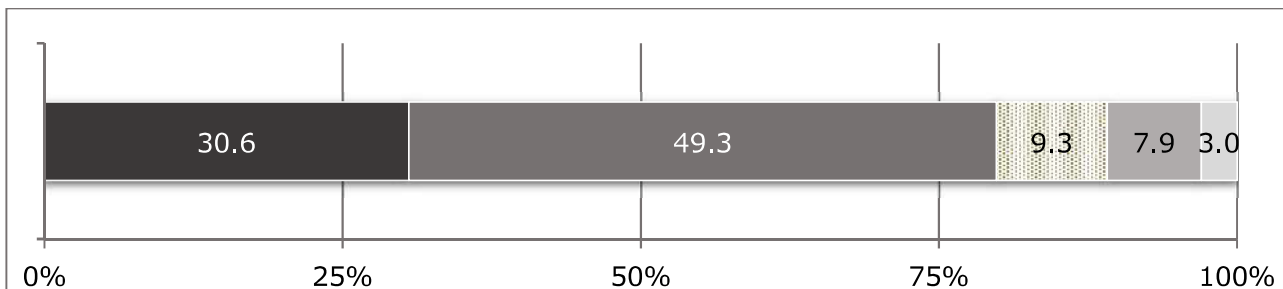


世帯収入別(「わからない」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(72.1%)と比較すると、「1,000万円以上」(90.2%)、「800万円以上~1,000万円未満」(84.6%)が平均を大きく上回り、「600万円以上~800万円未満」(80.2%)でも平均を上回った。一方で「200万円未満」(58.6%)では平均を大きく下回り、「200万円以上~400万円未満」(67.4%)、「400万円以上~600万円未満」(70.7%)でも平均を下回った。

2 幸福感

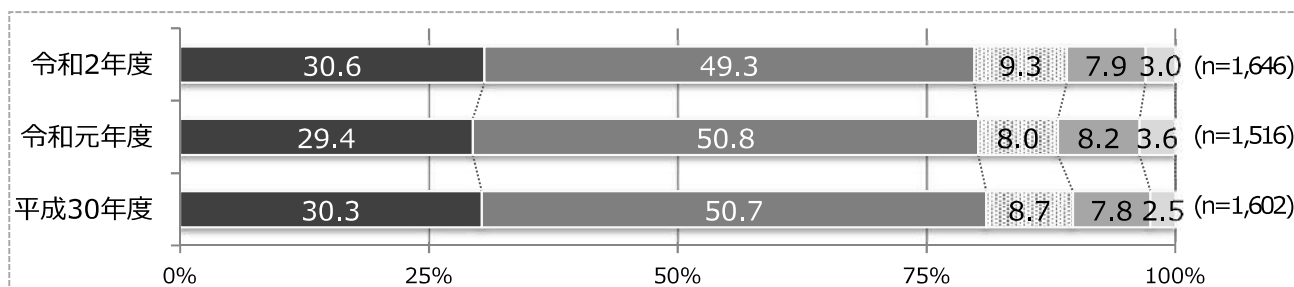
設問 2 現在、あなたは幸せだと感じますか。 n=1,646

■ 幸せだと感じる ■ どちらかといえば幸せだと感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば幸せでないと感じる ■ 不幸せだと感じる



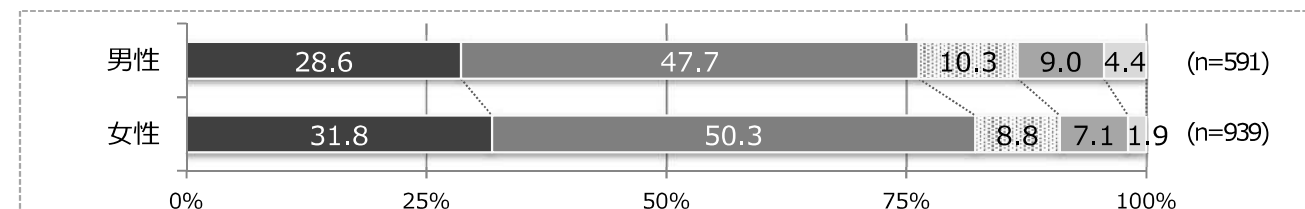
幸福感については、「幸せだと感じる」(30.6%)、「どちらかといえば幸せだと感じる」(49.3%)と回答した割合の合計が 79.9%となった。一方で「不幸せだと感じる」(3.0%)、「どちらかといえば幸せでないと感じる」(7.9%)と回答した割合の合計は 10.9%となった。

平成 30 年度、令和元年度調査結果との比較



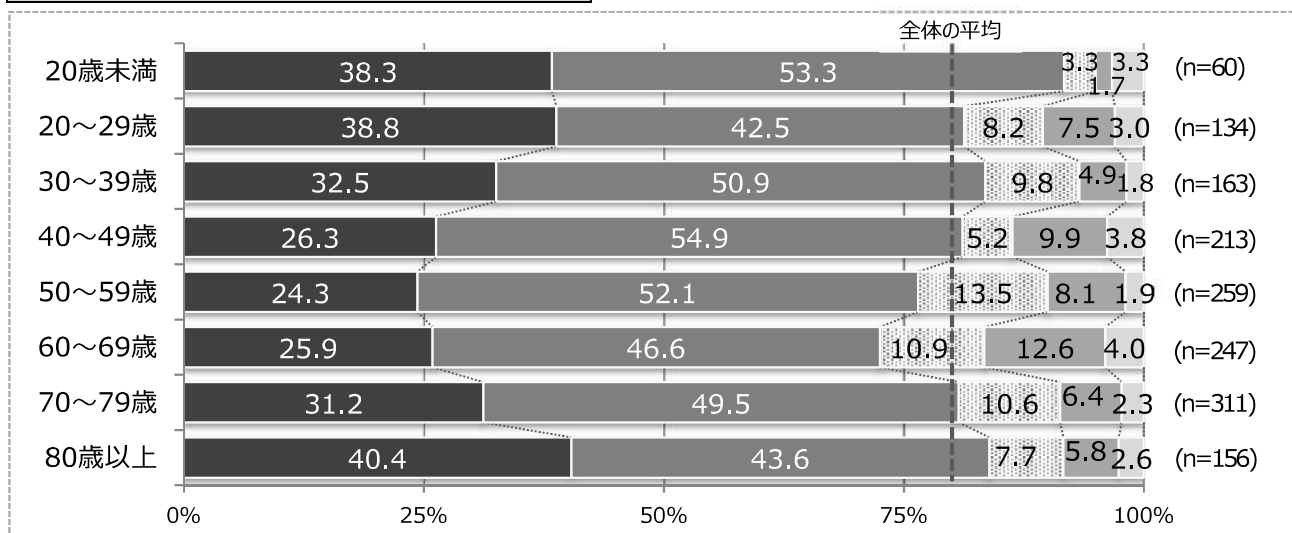
過去の調査結果と比較すると、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計(79.9%)は、平成 30 年度(81.0%)、令和元年度(80.2%)より減少した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,530



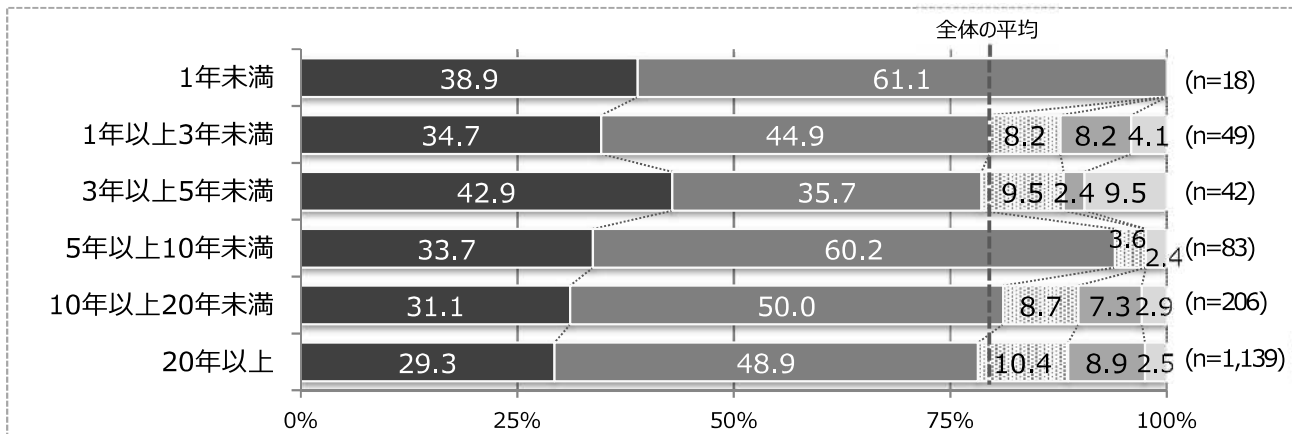
男女別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(82.1%)が「男性」(76.3%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,543



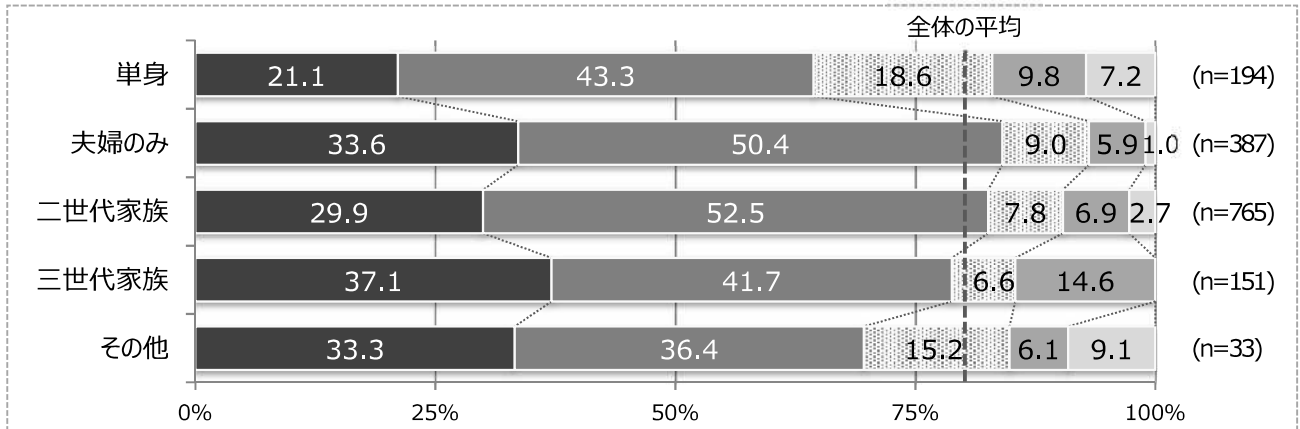
年齢階層別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(79.9%)と比較すると、「20歳未満」(91.6%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(84.0%)、「30～39歳」(83.4%)、「20～29歳」(81.3%)、「40～49歳」(81.2%)、「70～79歳」(80.7%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60～69歳」(72.5%)、「50～59歳」(76.4%)では平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,537



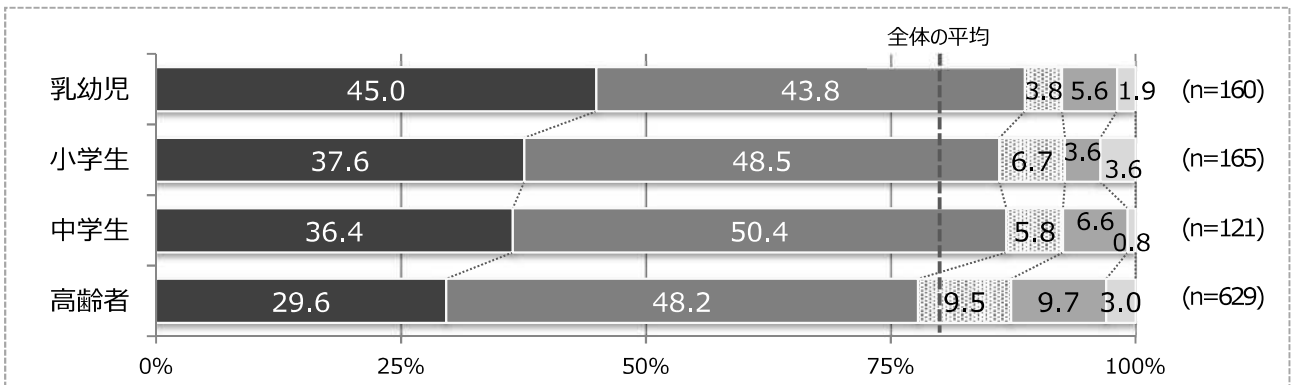
居住年数別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(79.9%)と比較すると、「1年未満」(100%)、「5年以上10年未満」(93.9%)が平均を大きく上回り、「10年以上20年未満」(81.1%)でも平均を上回った。一方で「20年以上」(78.2%)、「3年以上5年未満」(78.6%)、「1年以上3年未満」(79.6%)では平均を下回る、または近似した値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,530



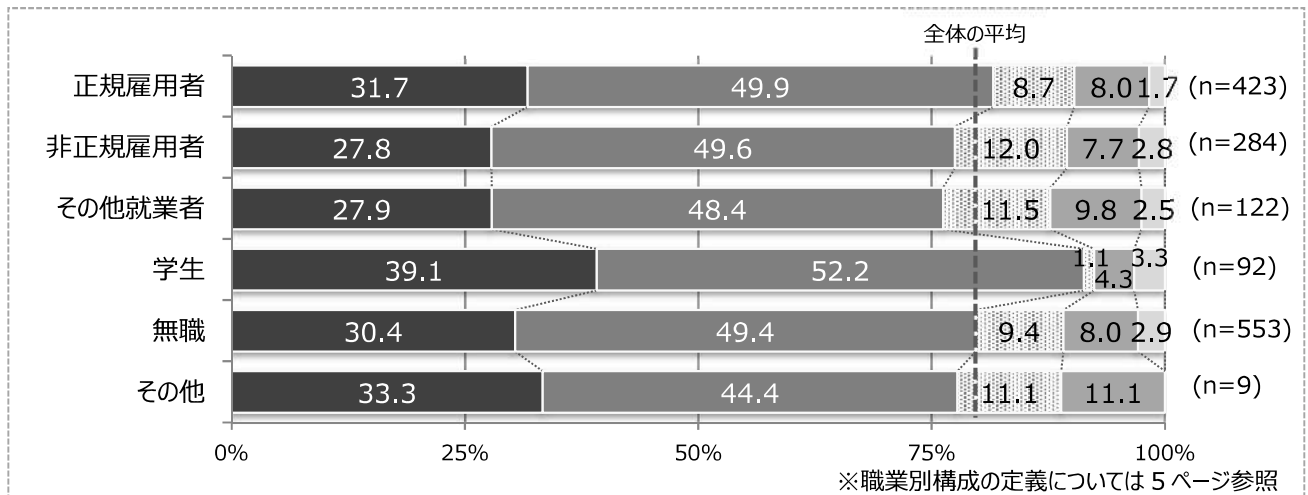
同居家族別(「その他」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(79.9%)と比較すると、「夫婦のみ」(84.0%)、「二世世代家族」(82.4%)が平均を上回った。一方で「単身」(64.4%)では平均を大きく下回り、「三世世代家族」(78.8%)でも平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



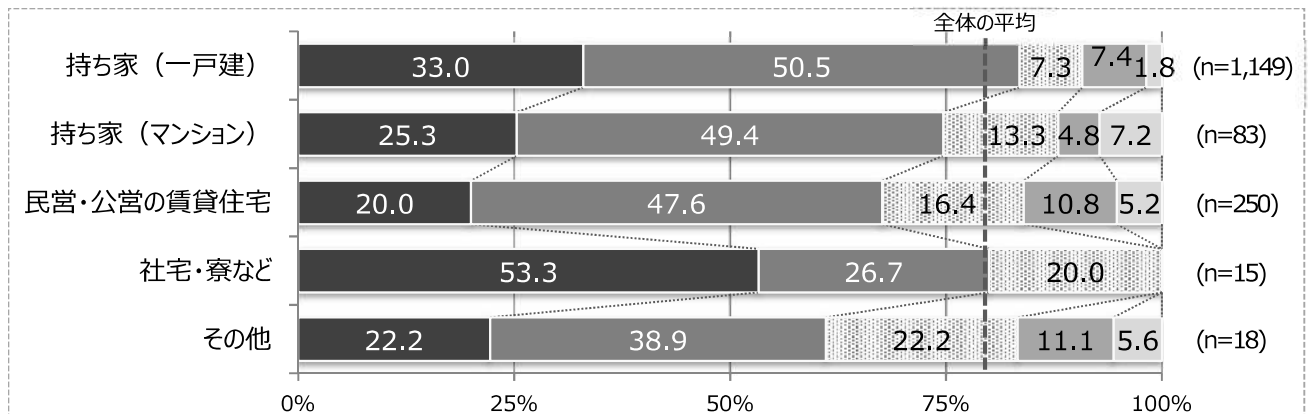
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(79.9%)と比較すると、「乳幼児」のいる世帯(88.8%)、「中学生」のいる世帯(86.8%)、「小学生」のいる世帯(86.1%)が平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯(77.8%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,483



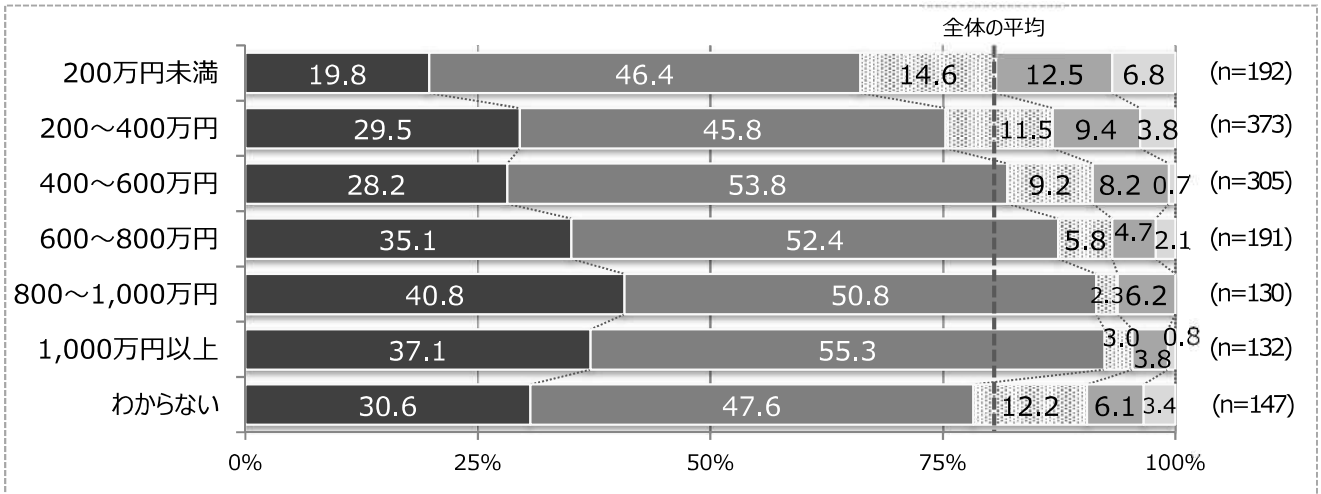
職業別(「その他」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(79.9%)と比較すると、「学生」(91.3%)が平均を大きく上回り、「正規雇用者」(81.6%)でも平均を上回った。一方で「その他就業者」(76.3%)、「非正規雇用者」(77.4%)、「無職」(79.8%)では平均を下回る、または近似した値となった。

住宅構成とのクロス集計 n=1,515



住宅別(「その他」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(79.9%)と比較すると、「持ち家(一戸建て)」(83.5%)、「社宅・寮など」(80.0%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(67.6%)では平均を大きく下回り、「持ち家(マンション)」(74.7%)でも平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,470

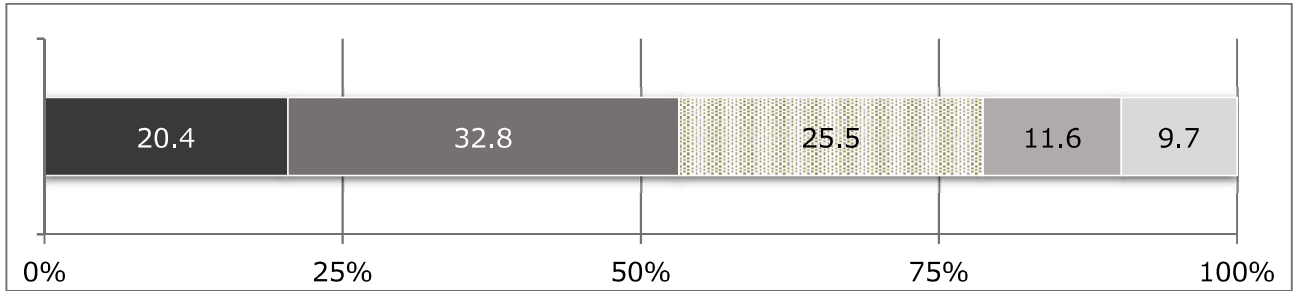


世帯収入別(「わからない」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(79.9%)と比較すると、「1,000万円以上」(92.4%)、「800万円以上～1,000万円未満」(91.6%)が平均を大きく上回り、「600万円以上～800万円未満」(87.5%)、「400万円以上～600万円未満」(82.0%)でも平均を上回った。一方で「200万円未満」(66.2%)では平均を大きく下回り、「200万円以上～400万円未満」(75.3%)でも平均を下回った。

3 岐阜市民としての誇り

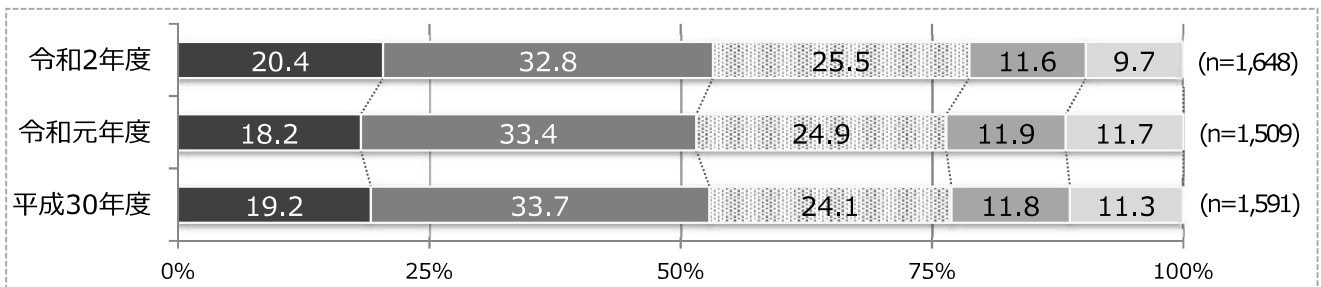
設問 3 岐阜市民であることに誇りを感じますか。 n=1,648

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない



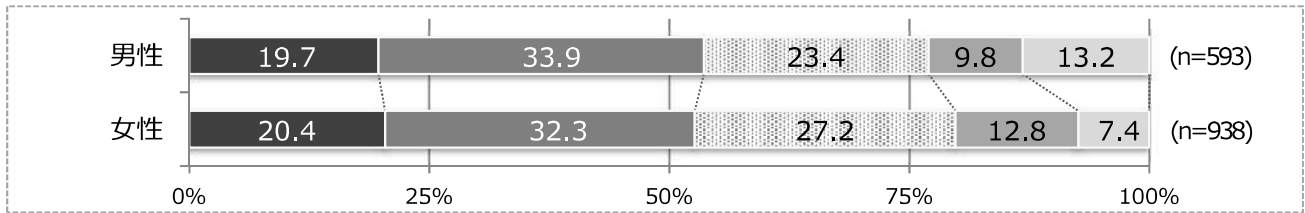
岐阜市民としての誇りについては、「感じる」(20.4%)、「どちらかといえば感じる」(32.8%)と回答した割合の合計が 53.2%となった。一方で「感じない」(9.7%)、「どちらかといえば感じない」(11.6%)と回答した割合の合計は 21.3%となった。

平成 30 年度、令和元年度調査結果との比較



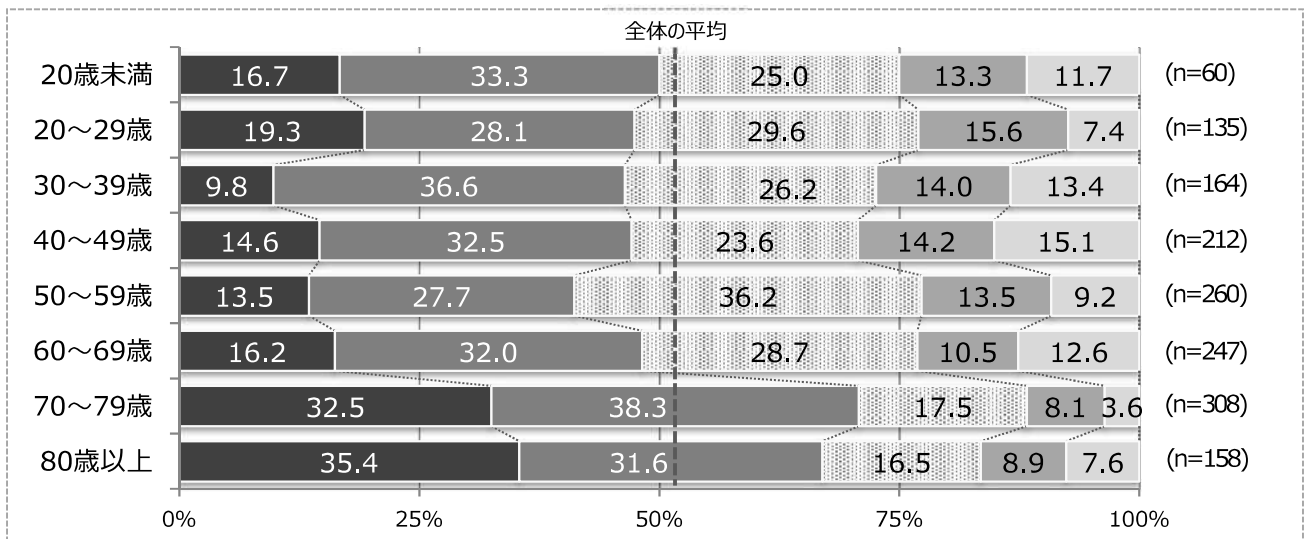
過去の調査結果と比較すると、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計 (53.2%)は、平成 30 年度 (52.9%)、令和元年度 (51.6%)より増加した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,531



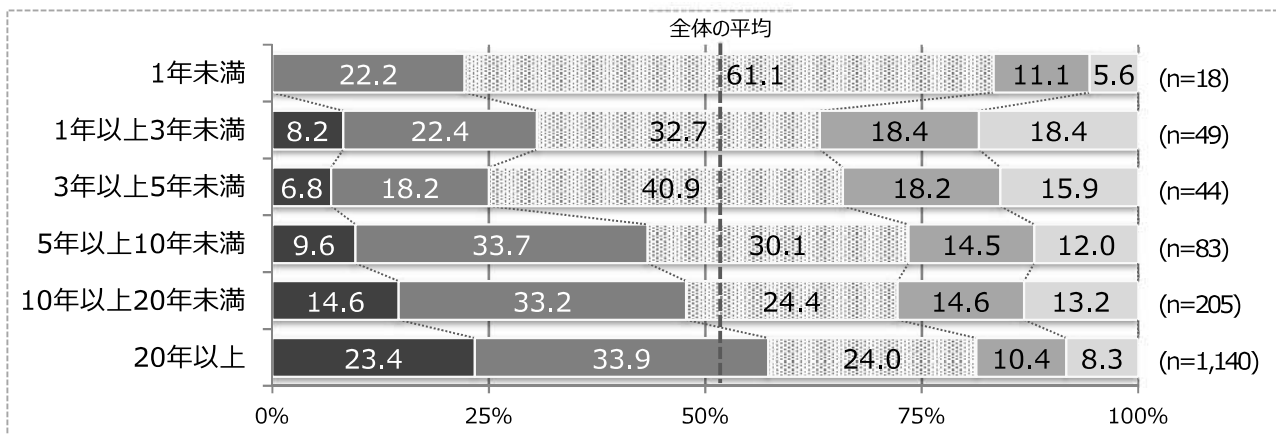
男女別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(53.6%)が「女性」(52.7%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,544



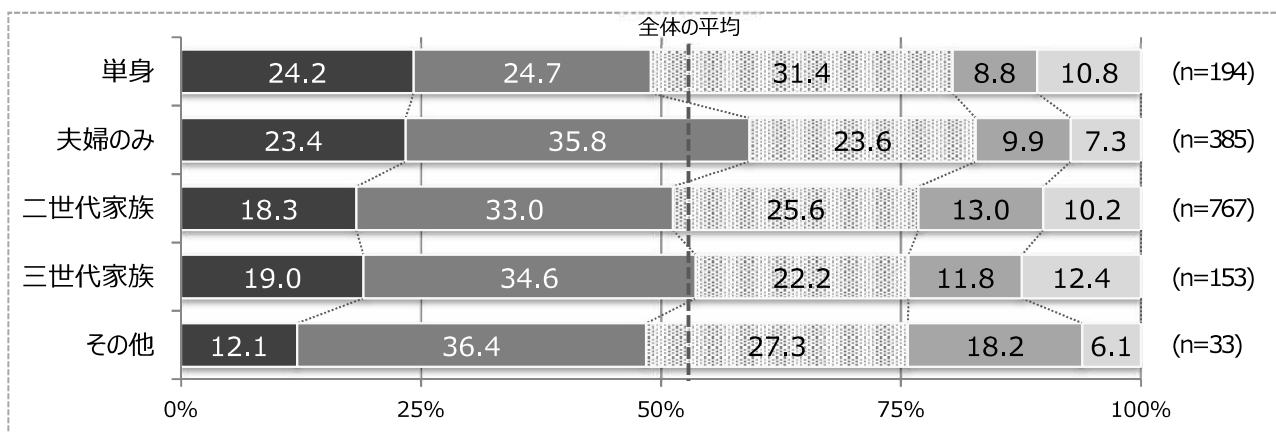
年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(53.2%)と比較すると、「70～79歳」(70.8%)、「80歳以上」(67.0%)が平均を大きく上回った。一方で「50～59歳」(41.2%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(46.4%)、「40～49歳」(47.1%)、「20～29歳」(47.4%)、「60～69歳」(48.2%)、「20歳未満」(50.0%)でも平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,539



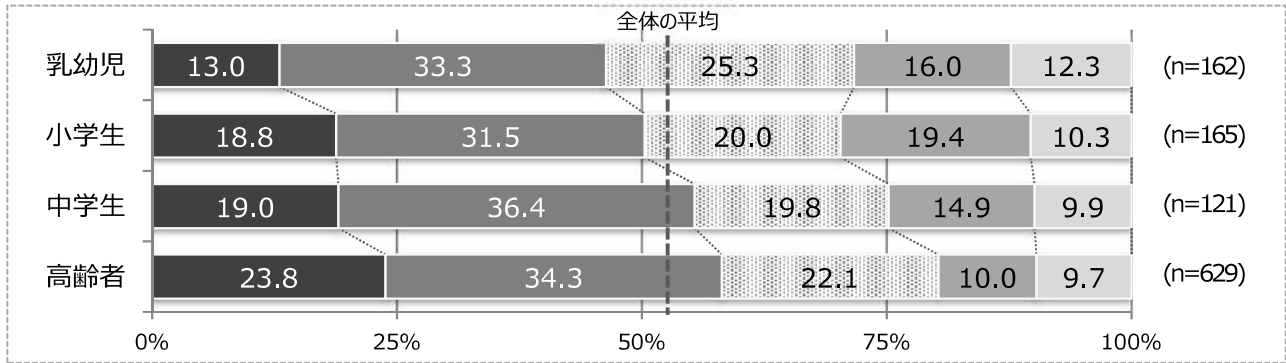
居住年数別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (53.2%) と比較すると、「20年以上」(57.3%) が平均を上回った。一方で「1年未満」(22.2%)、「3年以上5年未満」(25.0%)、「1年以上3年未満」(30.6%) では平均を大きく下回り、「5年以上10年未満」(43.3%)、「10年以上20年未満」(47.8%) でも平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,532



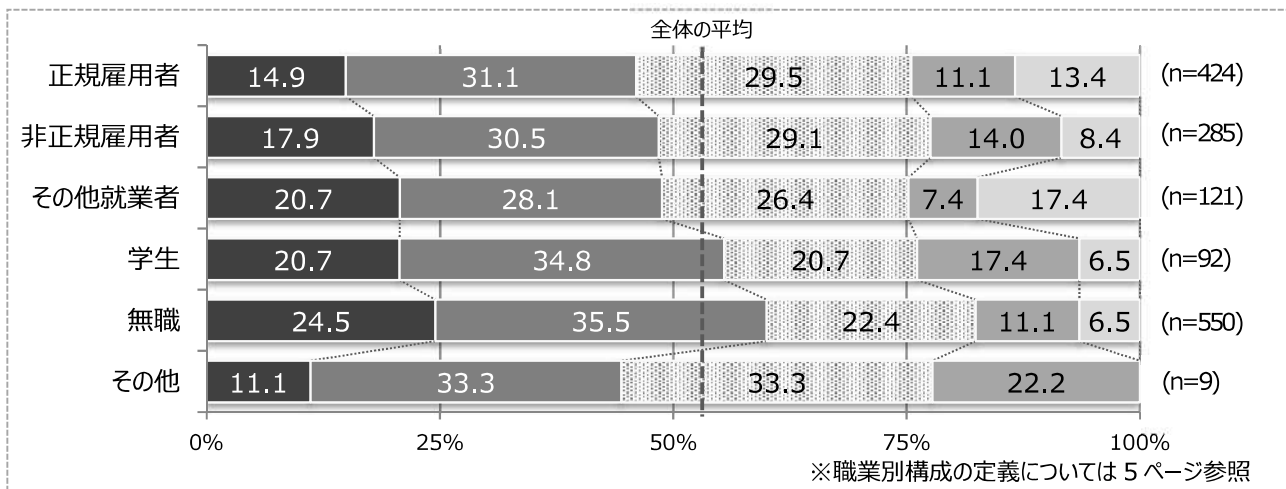
同居家族別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (53.2%) と比較すると、「夫婦のみ」(59.2%)、「三世世代家族」(53.6%) が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「単身」(48.9%)、「二世世代家族」(51.3%) では平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



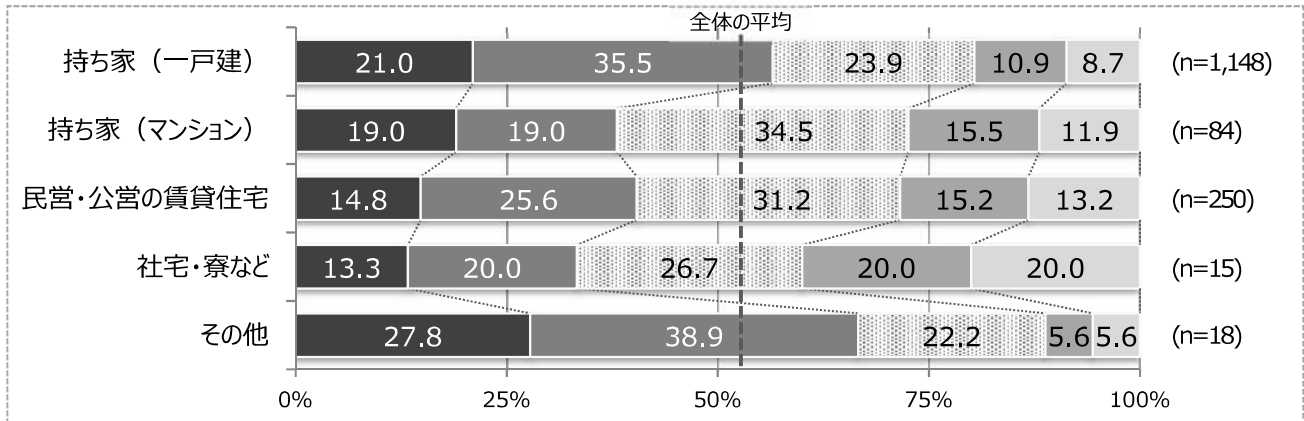
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(53.2%)と比較すると、「高齢者」のいる世帯(58.1%)、「中学生」のいる世帯(55.4%)が平均を上回った。一方で「乳幼児」のいる世帯(46.3%)、「小学生」のいる世帯(50.3%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,481



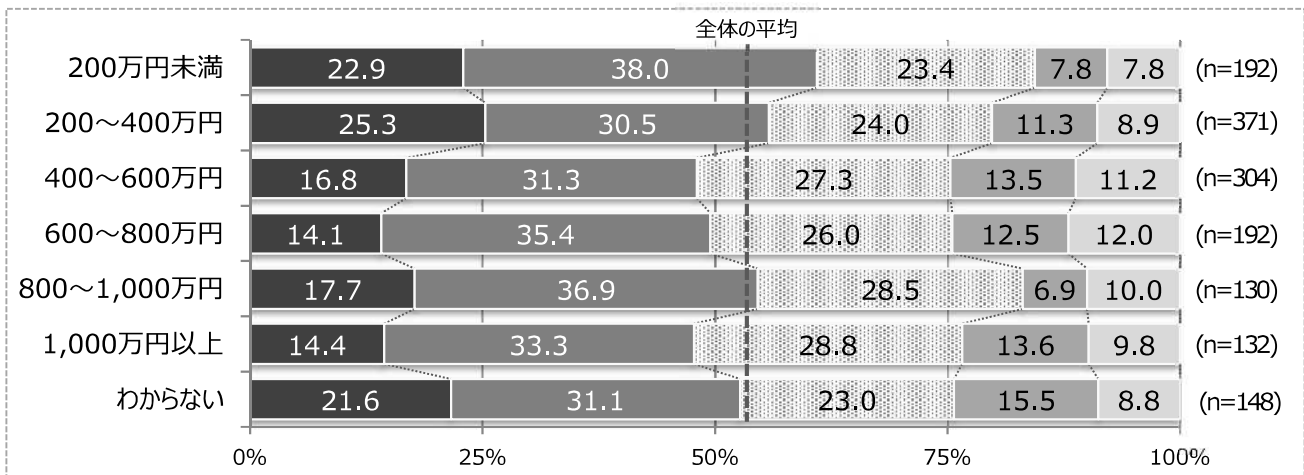
職業別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(53.2%)と比較すると、「無職」(60.0%)、「学生」(55.5%)が平均を上回った。一方で、「正規雇用者」(46.0%)、「非正規雇用者」(48.4%)、「その他就業者」(48.8%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,515



住宅別（「その他」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（53.2%）と比較すると、「持ち家（一戸建）」（56.5%）が平均を上回った。一方で「社宅・寮など」（33.3%）、「持ち家（マンション）」（38.0%）、「民営・公営の賃貸住宅」（40.4%）が平均を大きく下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,469

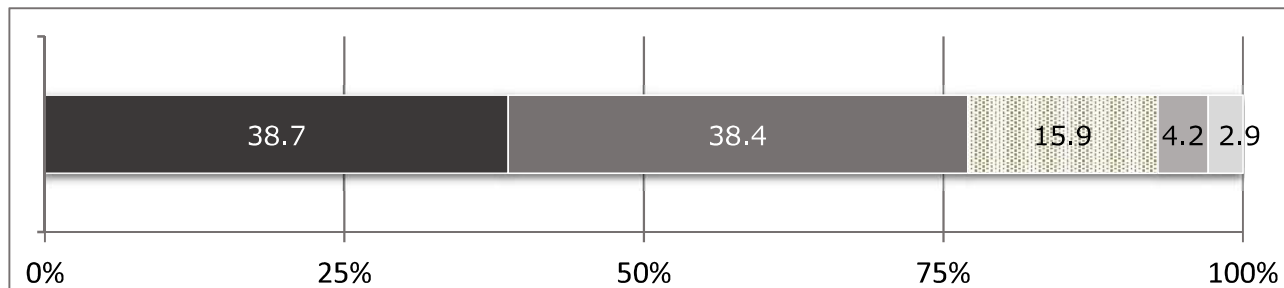


世帯収入別（「わからない」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（53.2%）と比較すると、「200万円未満」（60.9%）、「200万円以上～400万円未満」（55.8%）、「800万円以上～1,000万円未満」（54.6%）が平均を上回った。一方で「1,000万円以上」（47.7%）、「400万円以上～600万円未満」（48.1%）、「600万円以上～800万円未満」（49.5%）では平均を下回った。

4 定住意向

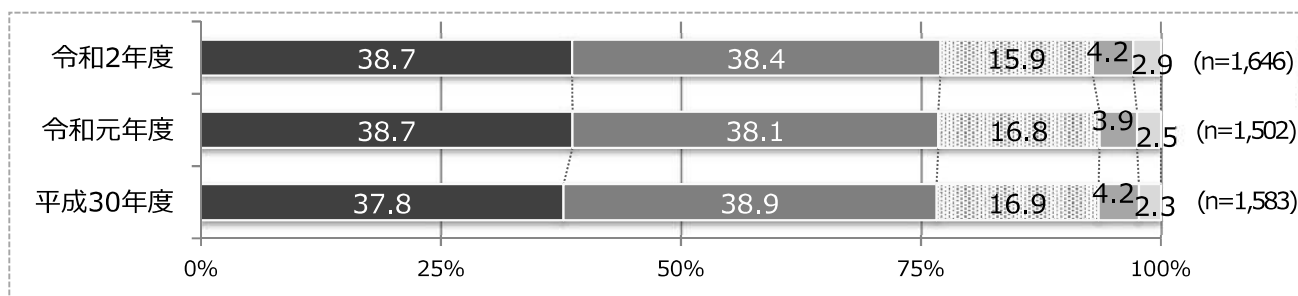
設問 43 このまちに住み続けたいと思いますか。 n=1,646

■ 住み続けたい ■ どちらかといえば住み続けたい ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば住み続けたくない ■ 住み続けたくない



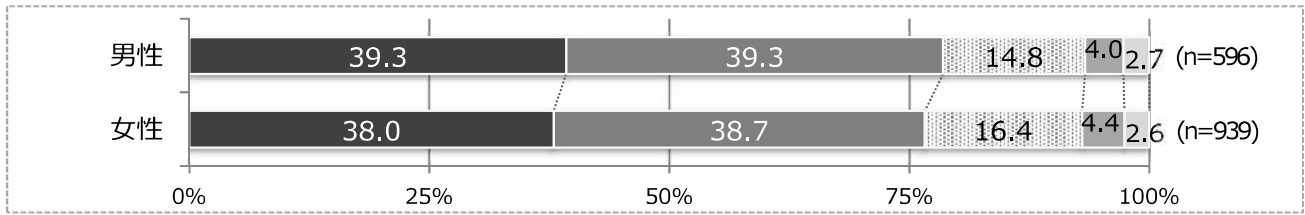
岐阜市への定住意向については、「住み続けたい」(38.7%)、「どちらかといえば住み続けたい」(38.4%)と回答した割合の合計が 77.1%となった。一方で「住み続けたくない」(2.9%)、「どちらかといえば住み続けたくない」(4.2%)と回答した割合の合計は 7.1%となった。

平成 30 年度、令和元年度調査結果との比較



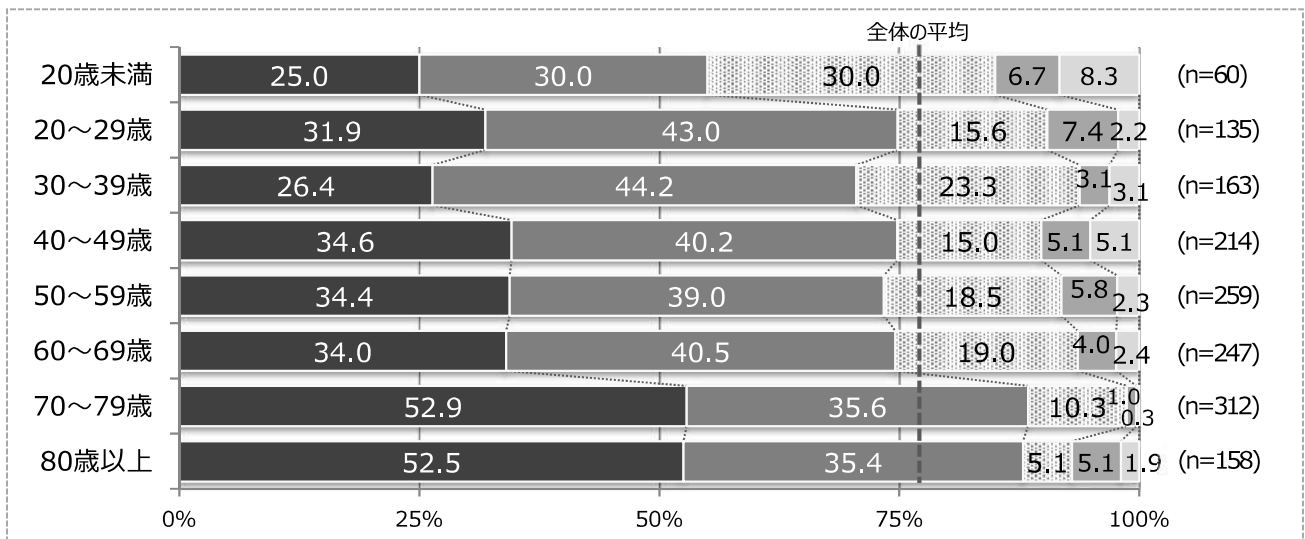
過去の調査結果と比較すると、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計(77.1%)は、平成 30 年度(76.7%)、令和元年度(76.8%)より増加した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,535



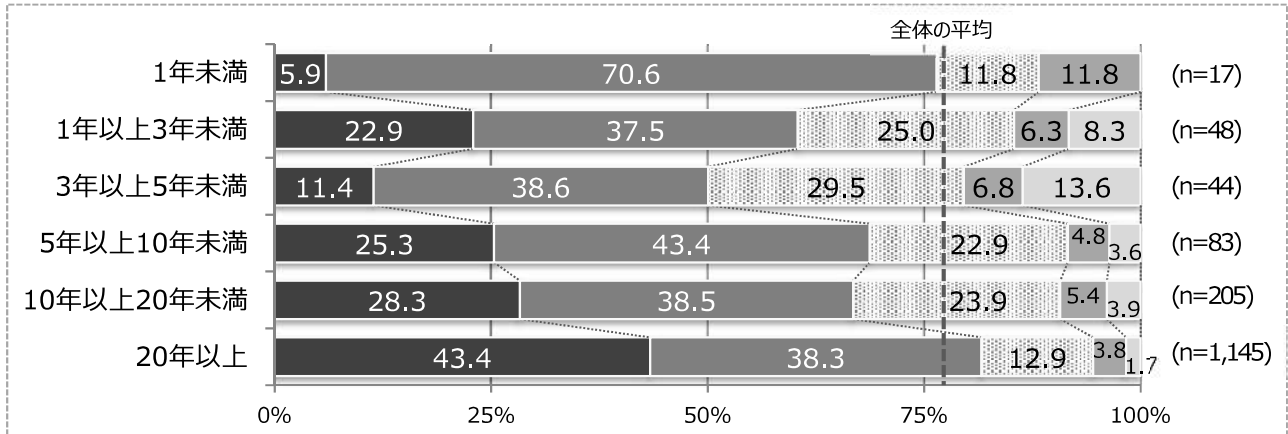
男女別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(78.6%)が「女性」(76.7%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,548



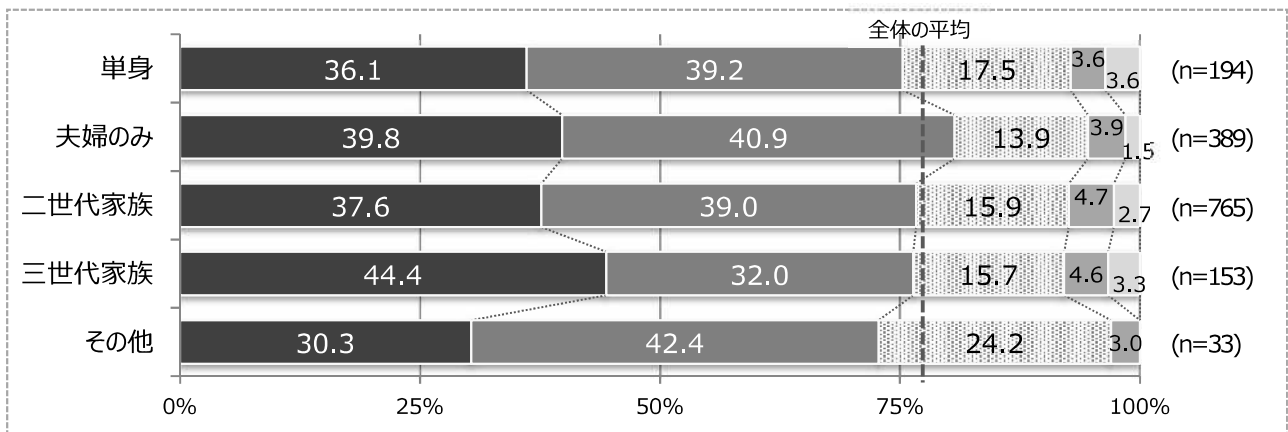
年齢階層別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「70～79歳」(88.5%)、「80歳以上」(87.9%)が平均を大きく上回った。一方で「20歳未満」(55.0%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(70.6%)、「50～59歳」(73.4%)、「60～69歳」(74.5%)、「40～49歳」(74.8%)、「20～29歳」(74.9%)でも平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,542



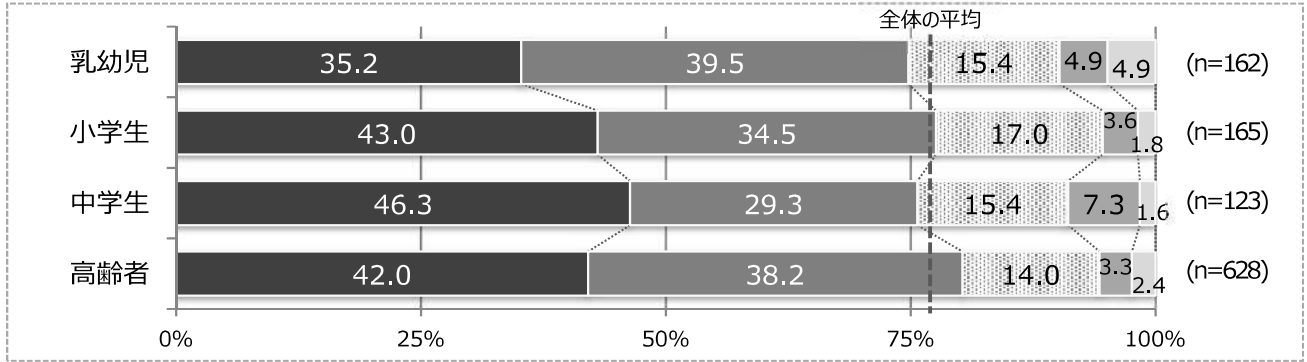
居住年数別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「20年以上」(81.7%)が平均を上回った。一方で「3年以上5年未満」(50.0%)、「1年以上3年未満」(60.4%)、「10年以上20年未満」(66.8%)では平均を大きく下回り、「5年以上10年未満」(68.7%)、「1年未満」(76.5%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,534



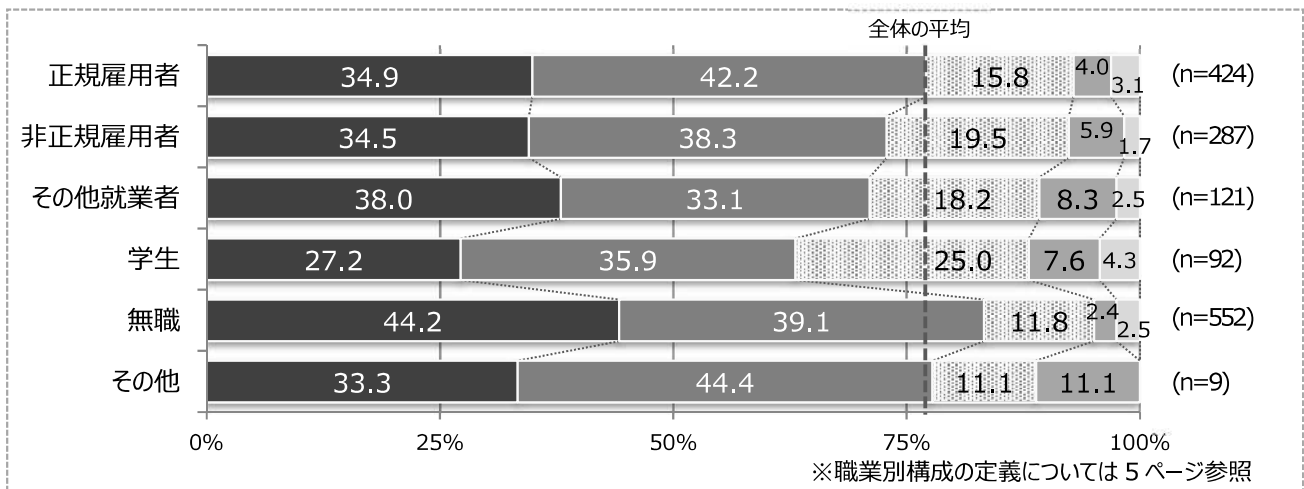
同居家族別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「夫婦のみ」(80.7%)が平均を上回った。一方で「単身」(75.3%)、「三世世代家族」(76.4%)、「二世世代家族」(76.6%)では平均を下回る、または近似した値となった。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



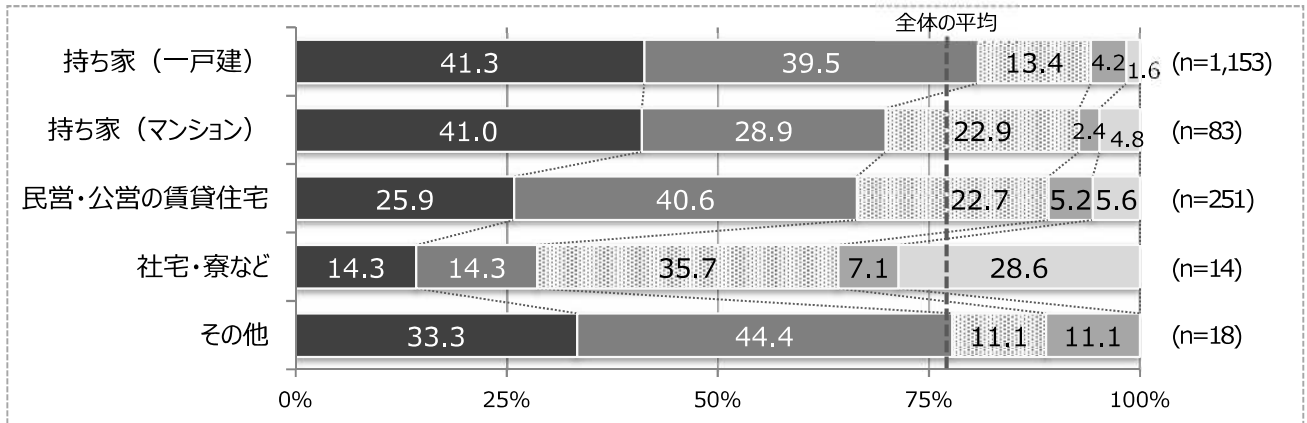
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「高齢者」のいる世帯(80.2%)、「小学生」のいる世帯(77.5%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「乳幼児」がいる世帯(74.7%)、「中学生」がいる世帯(75.6%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,485



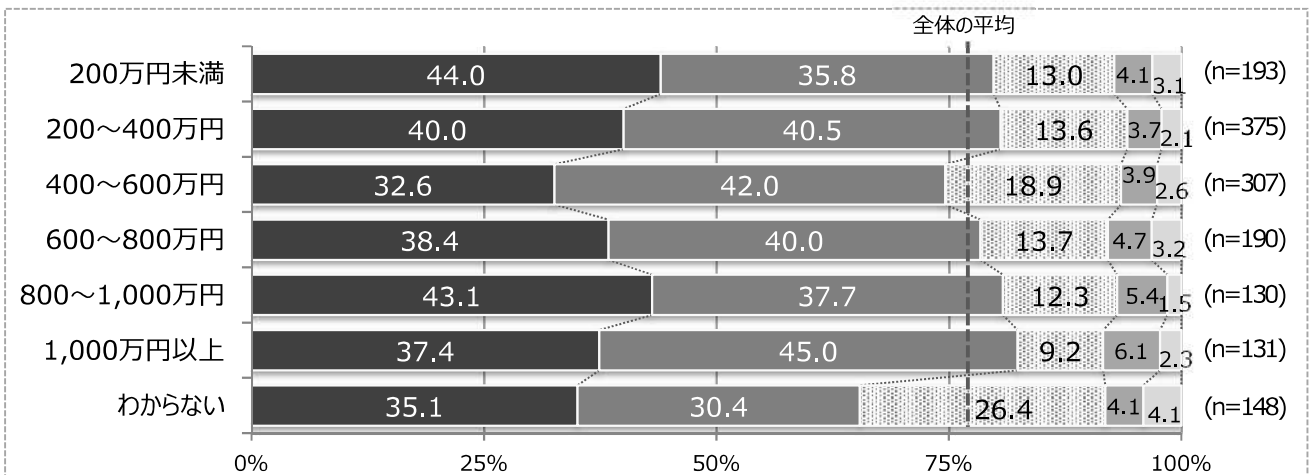
職業別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「無職」(83.3%)が平均を上回った。一方で「学生」(63.1%)では平均を大きく下回り、「その他就業者」(71.1%)、「非正規雇用者」(72.8%)でも平均を下回った。さらに、「正規雇用者」(77.1%)では平均と同じ値となった。

住宅構成とのクロス集計 n=1,519



住宅別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(80.8%)が平均を上回った。一方で「社宅・寮など」(28.6%)、「民営・公営の賃貸住宅」(66.5%)では平均を大きく下回り、「持ち家(マンション)」(69.9%)でも平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,474



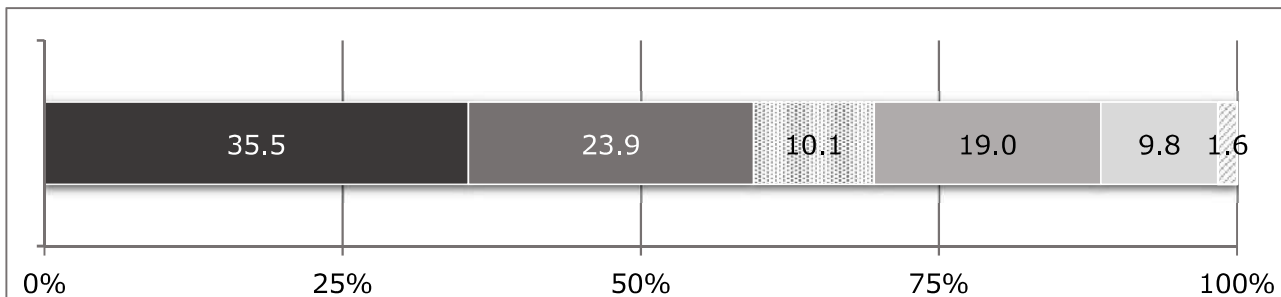
世帯収入別(「わからない」を除く)に「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「1,000万円以上」(82.4%)、「800万円以上~1,000万円未満」(80.8%)、「200万円以上~400万円未満」(80.5%)、「200万円未満」(79.8%)、「600万円以上~800万円未満」(78.4%)が平均を上回った。一方で「400万円以上~600万円未満」(74.6%)では平均を下回った。

第3章 意識や行動に関する設問の調査結果

1 人権

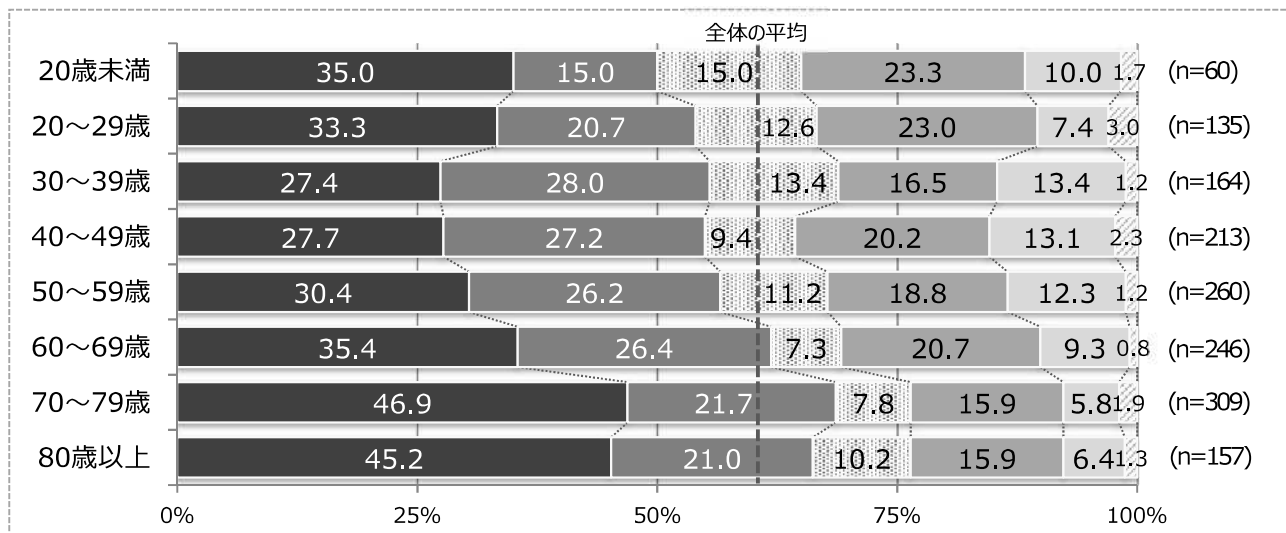
設問4 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害がありますか。 n=1,647

■ 感じない ■ どちらかといえば感じない ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じる ■ 感じる ■ 関心がない



身近にある差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害については、「感じない」(35.5%)、「どちらかといえば感じない」(23.9%)と回答した割合の合計が 59.4%となった。一方で「感じる」(9.8%)、「どちらかといえば感じる」(19.0%)と回答した割合の合計は 28.8%となった。

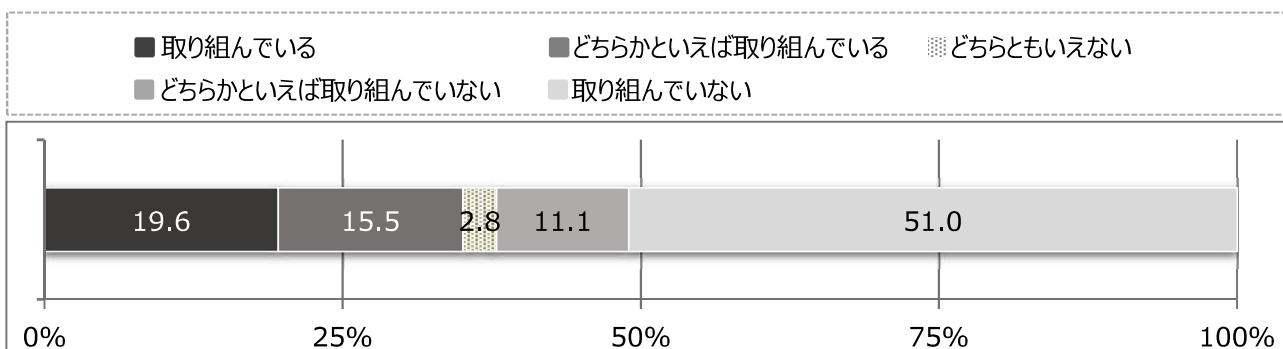
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,544



年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を全体の平均 (59.4%) と比較すると、「70～79歳」(68.6%)、「80歳以上」(66.2%)、「60～69歳」(61.8%)が平均を上回った。一方で「20歳未満」(50.0%)、「20～29歳」(54.0%)、「40～49歳」(54.9%)、「30～39歳」(55.4%)、「50～59歳」(56.6%)では平均を下回った。

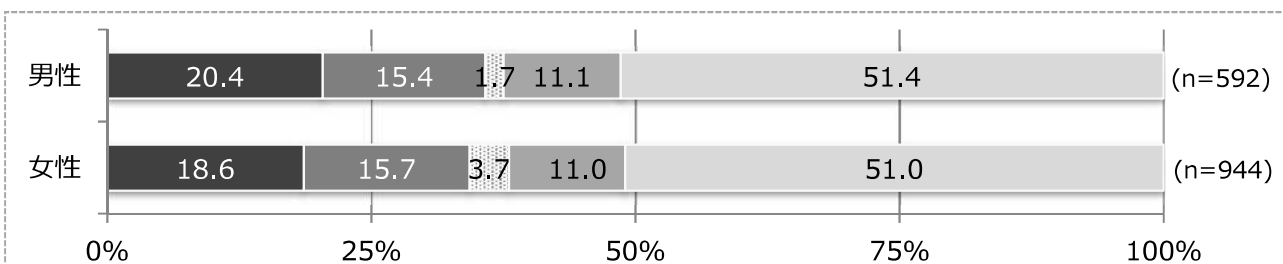
2 生涯学習

設問 5 日々の生活の中で何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など）に取り組んでいますか。 n=1,652



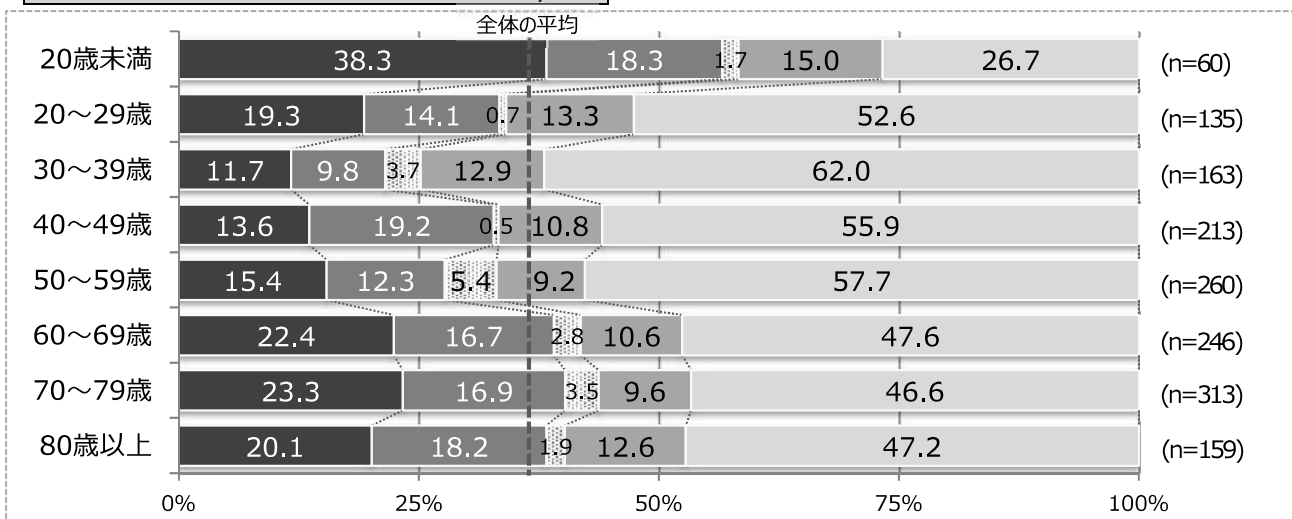
日々の生活における生涯学習への取組状況については、「取り組んでいる」(19.6%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(15.5%)と回答した割合の合計が 35.1%となった。一方で「取り組んでいない」(51.0%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(11.1%)と回答した割合の合計は 62.1%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,536



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(35.8%)が「女性」(34.3%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,549

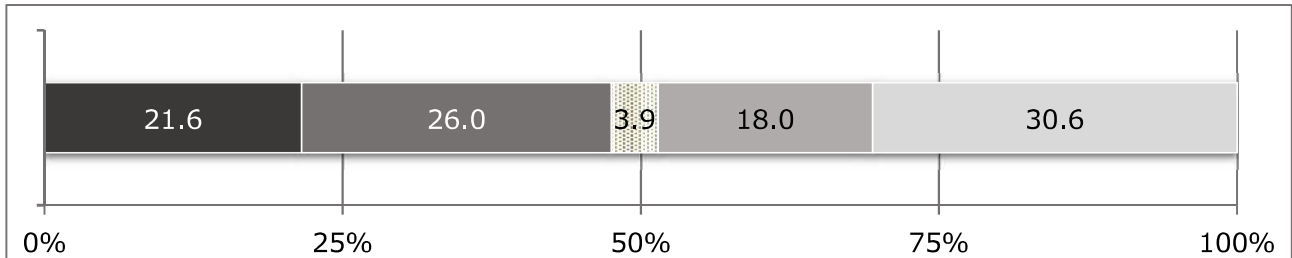


年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(35.1%)と比較すると、「20歳未満」(56.6%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(40.2%)、「60~69歳」(39.1%)、「80歳以上」(38.3%)でも平均を上回った。一方で「30~39歳」(21.5%)では平均を大きく下回り、「50~59歳」(27.7%)、「40~49歳」(32.8%)、「20~29歳」(33.4%)でも平均を下回った。

3 健康

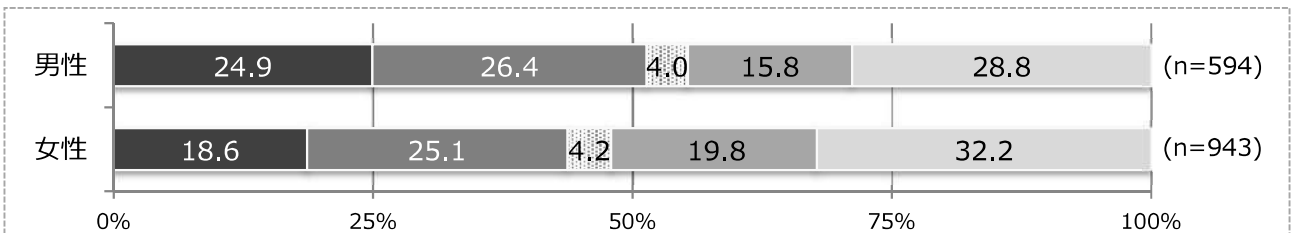
設問 6 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。 n=1,653

取り組んでいる
 どちらかといえば取り組んでいる
 どちらともいえない
 どちらかといえば取り組んでいない
 取り組んでいない



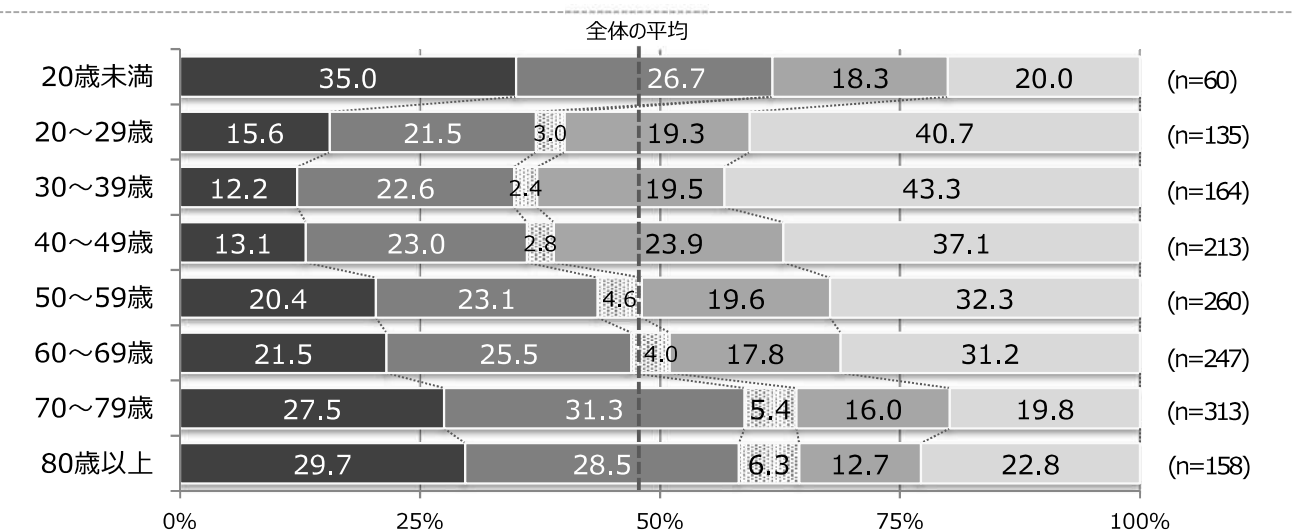
健康への配慮については、「取り組んでいる」(21.6%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(26.0%)と回答した割合の合計が 47.6%となった。一方で「取り組んでいない」(30.6%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(18.0%)と回答した割合の合計は 48.6%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,537



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(51.3%)が「女性」(43.7%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,550

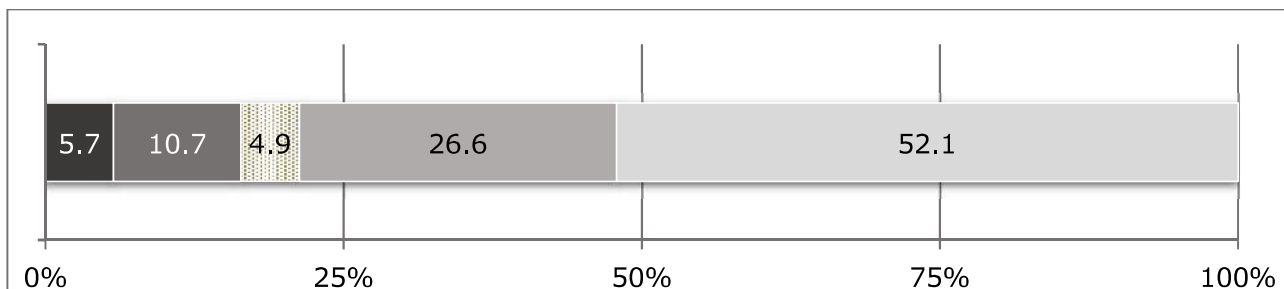


年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(47.6%)と比較すると、「20歳未満」(61.7%)、「70～79歳」(58.8%)、「80歳以上」(58.2%)が平均を大きく上回った。一方で「30～39歳」(34.8%)、「40～49歳」(36.1%)、「20～29歳」(37.1%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(43.5%)、「60～69歳」(47.0%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

4 将来への不安

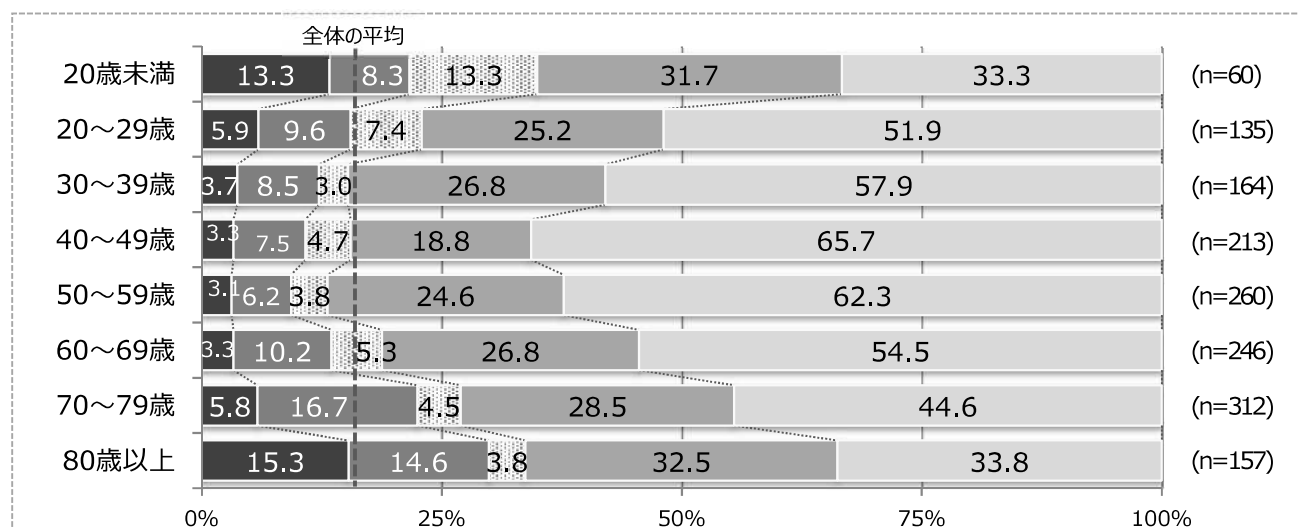
設問 7 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。 n=1,651

■ 不安はない ■ どちらかといえば不安はない ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば不安はある ■ 不安はある



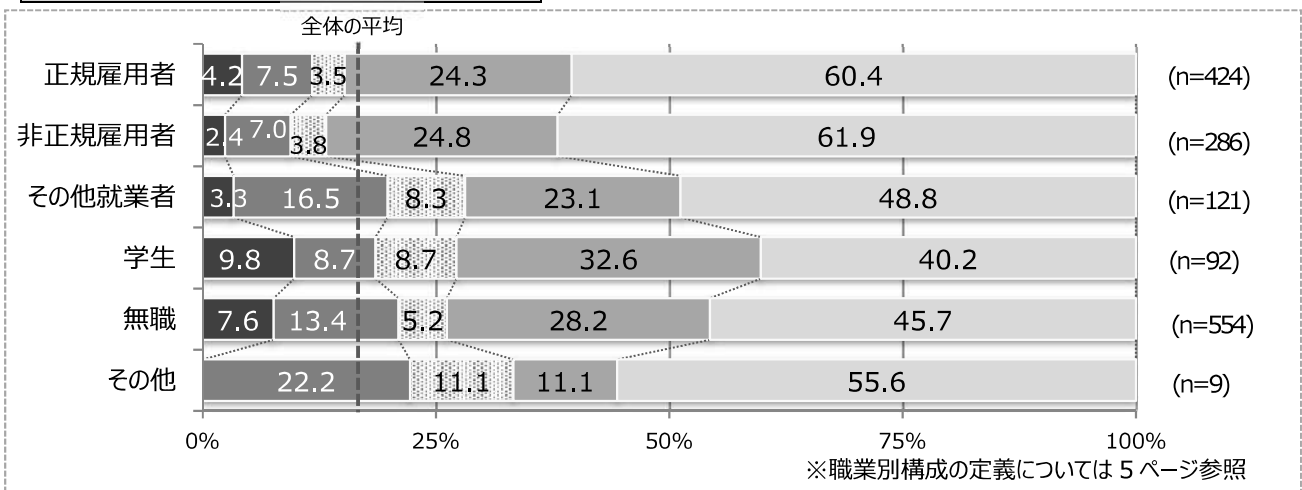
将来への不安については、「不安はない」(5.7%)、「どちらかといえば不安はない」(10.7%)と回答した割合の合計が16.4%となった。一方で「不安はある」(52.1%)、「どちらかといえば不安はある」(26.6%)と回答した割合の合計は78.7%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,547



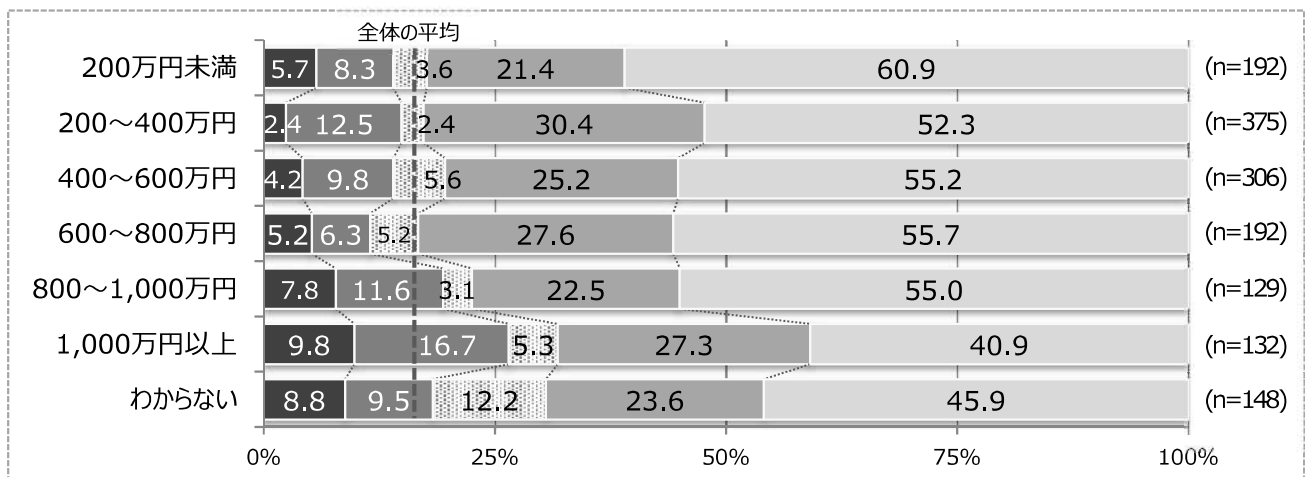
年齢階層別に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.4%)と比較すると、「80歳以上」(29.9%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(22.5%)、「20歳未満」(21.6%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(9.3%)、「40～49歳」(10.8%)、「30～39歳」(12.2%)、「60～69歳」(13.5%)、「20～29歳」(15.5%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,486



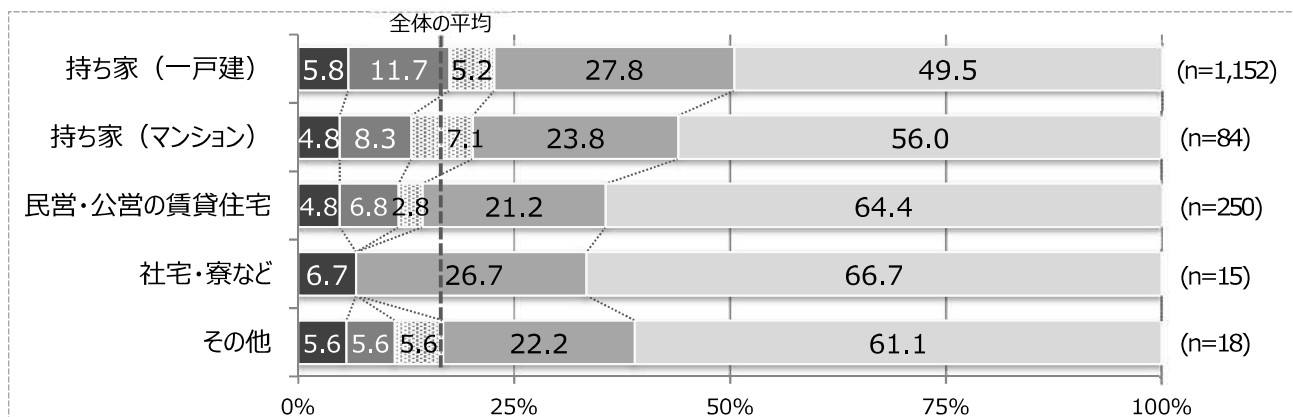
職業別(「その他」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.4%)と比較すると、「無職」(21.0%)、「その他就業者」(19.8%)、「学生」(18.5%)が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(9.4%)、「正規雇用者」(11.7%)では平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,474



世帯収入別(「わからない」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.4%)と比較すると、「1,000万円以上」(26.5%)が平均を大きく上回り、「800万円以上～1,000万円未満」(19.4%)でも平均を上回った。一方で「600万円以上～800万円未満」(11.5%)、「200万円未満」(14.0%)、「400万円～600万円未満」(14.0%)、「200万円以上～400万円未満」(14.9%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,519

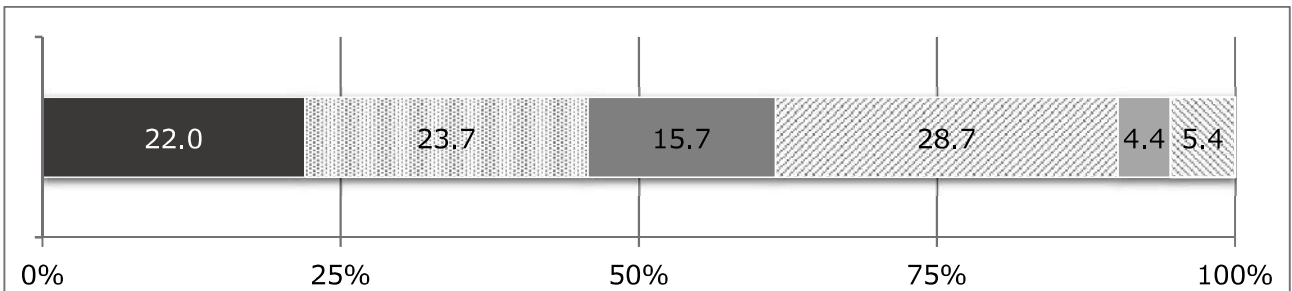


住宅別(「その他」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.4%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(17.5%)が平均を上回った。一方で「社宅・寮など」(6.7%)、「民営・公営の賃貸住宅」(11.6%)、「持ち家(マンション)」(13.1%)では平均を下回った。

5 地域のつながり

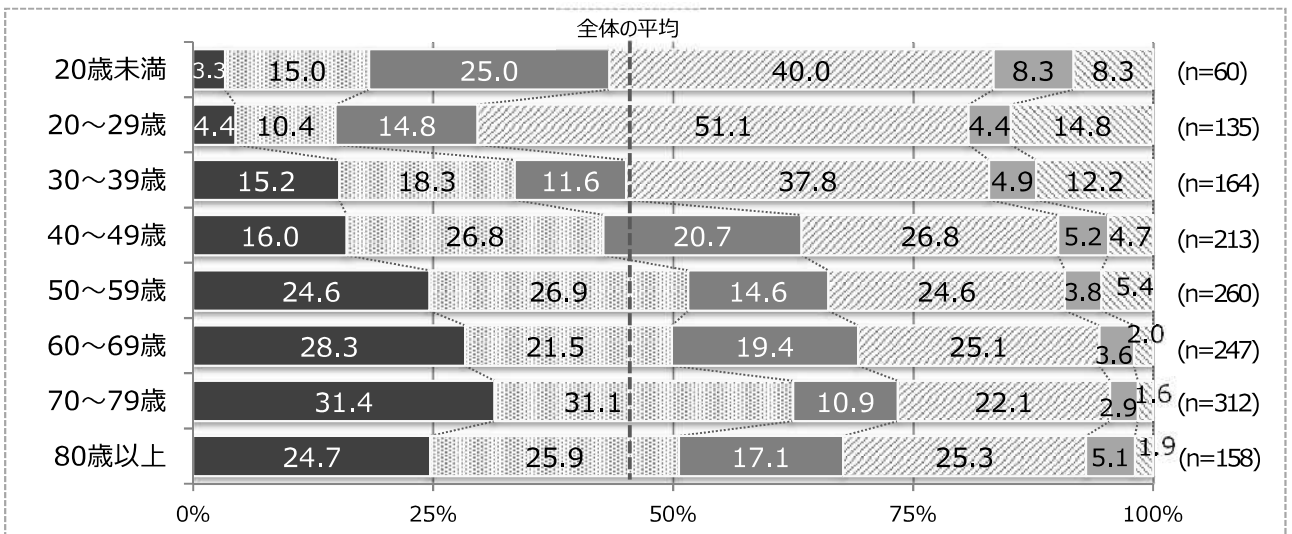
設問 8 自治会などの地域活動に参加していますか。 n=1,653

■ 参加している ■ ときどき参加している ■ あまり参加していない
 ▨ 参加していない ■ 関心はあるが機会がない ▨ 関心がない



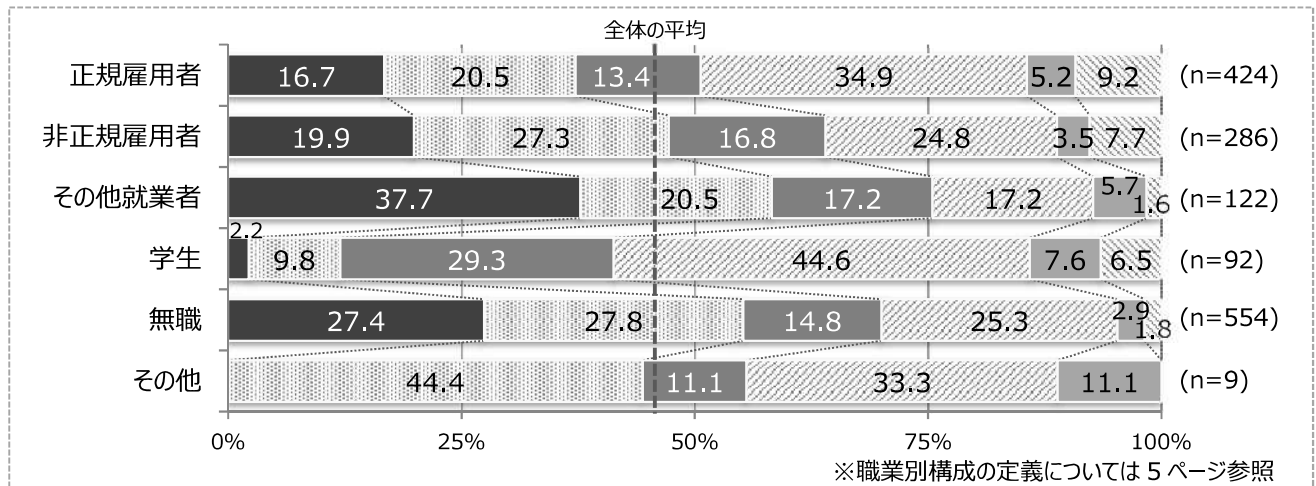
自治会などの地域活動への参加状況については、「参加している」(22.0%)、「ときどき参加している」(23.7%)と回答した割合の合計が45.7%となった。一方で「参加していない」(28.7%)、「関心はあるが機会がない」(4.4%)、「関心がない」(5.4%)と回答した割合の合計は38.5%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,549



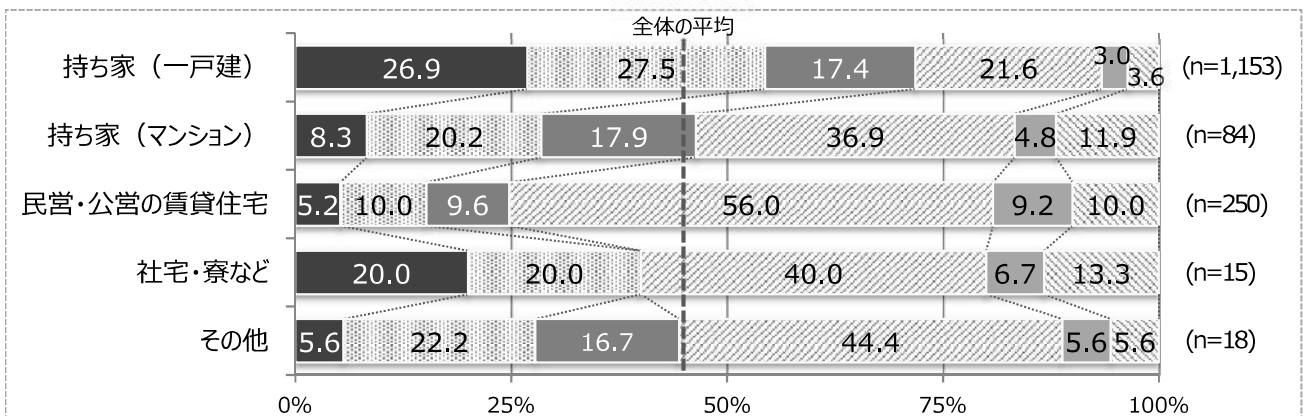
年齢階層別に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(45.7%)と比較すると、「70~79歳」(62.5%)が平均を大きく上回り、「50~59歳」(51.5%)、「80歳以上」(50.6%)、「60~69歳」(49.8%)でも平均を上回った。一方で「20~29歳」(14.8%)、「20歳未満」(18.3%)、「30~39歳」(33.5%)では平均を大きく下回り、「40~49歳」(42.8%)でも平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,487



職業別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(45.7%)と比較すると、「その他就業者」(58.2%)が平均を大きく上回り、「無職」(55.2%)、「非正規雇用者」(47.2%)でも平均を上回った。一方で「学生」(12.0%)では平均を大きく下回り、「正規雇用者」(37.2%)でも平均を下回った。

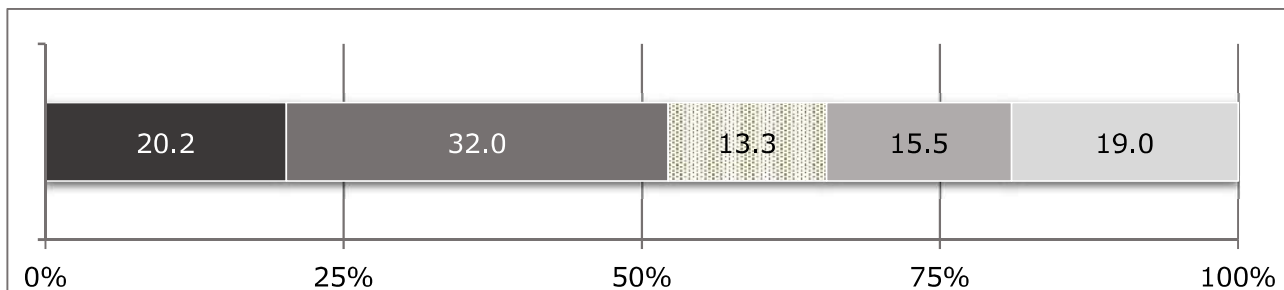
住宅構成とのクロス集計 n=1,520



住宅別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(45.7%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(54.4%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(15.2%)、「持ち家(マンション)」(28.5%)では平均を大きく下回り、「社宅・寮など」(40.0%)でも平均を下回った。

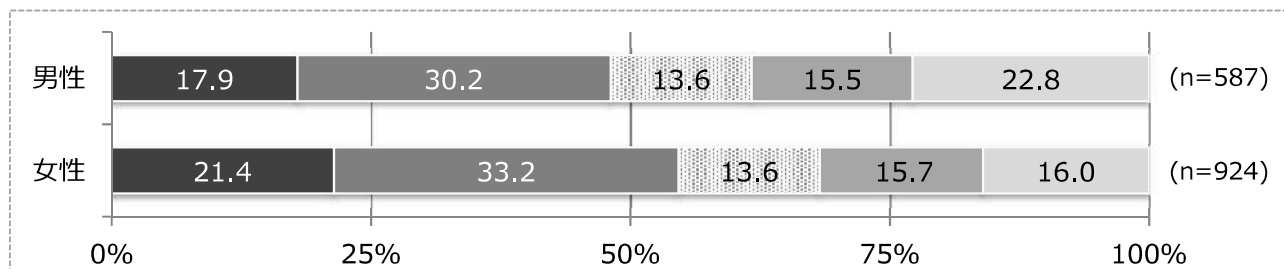
設問 9 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域（自治会連合会地区）にありますか。
n=1,626

■ ある ■ どちらかといえばある ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばない ■ ない



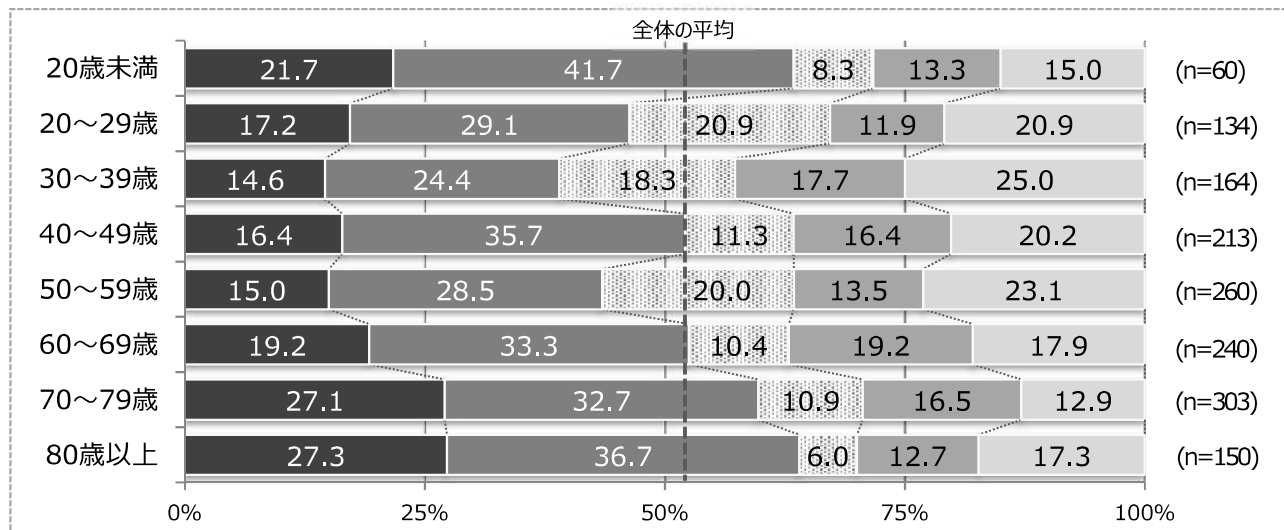
困りごとがあった時の相談や災害時における助け合いの関係については、「ある」(20.2%)、「どちらかといえばある」(32.0%)と回答した割合の合計が 52.2%となった。一方で「ない」(19.0%)、「どちらかといえばない」(15.5%)と回答した割合の合計は 34.5%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,511



男女別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(54.6%)が「男性」(48.1%)を上回った。

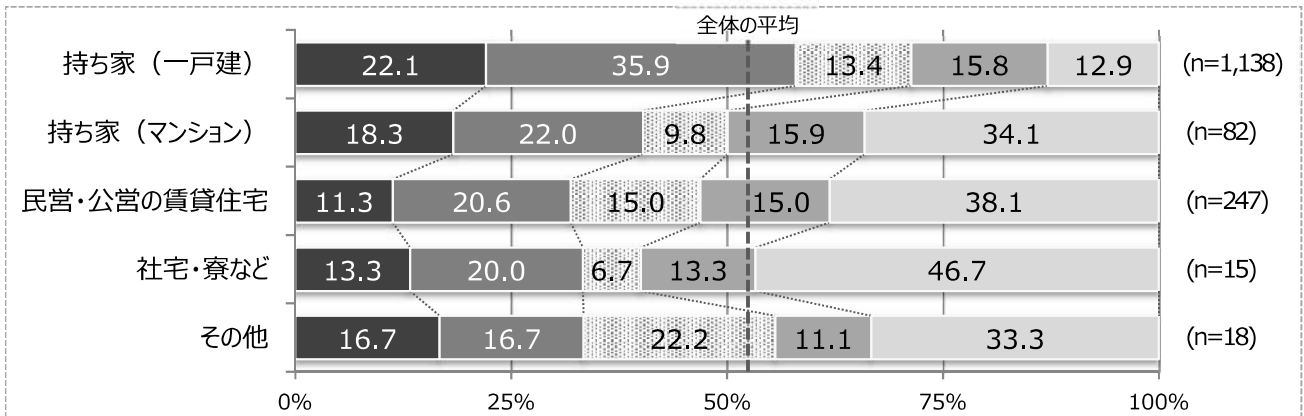
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,524



年齢階層別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均(52.2%)と比較すると、「80歳以上」(64.0%)、「20歳未満」(63.4%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(59.8%)、「60

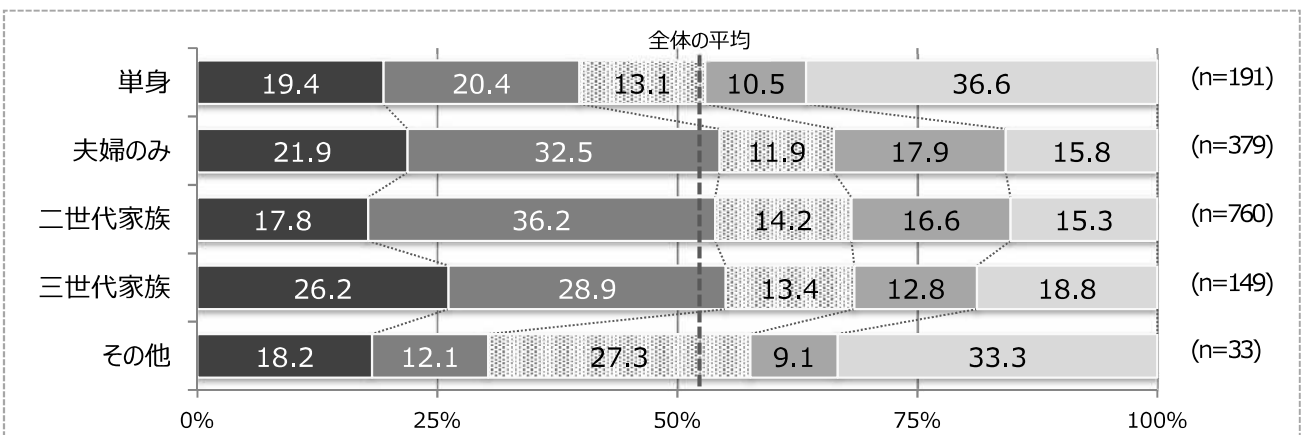
～69 歳」(52.5%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「30～39 歳」(39.0%)では平均を大きく下回り、「50～59 歳」(43.5%)、「20～29 歳」(46.3%)、「40～49 歳」(52.1%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

住宅構成とのクロス集計 n=1,500



住宅別(「その他」を除く)に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均(52.2%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(58.0%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(31.9%)、「社宅・寮など」(33.3%)、「持ち家(マンション)」(40.3%)では平均を大きく下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,512

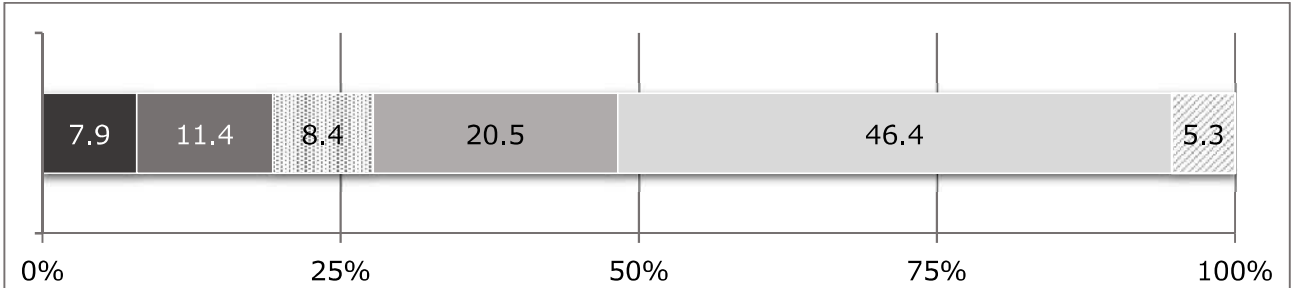


同居家族別(「その他」を除く)に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均(52.2%)と比較すると、「三世世代家族」(55.1%)、「夫婦のみ」(54.4%)、「二世世代家族」(54.0%)が平均を上回った。一方で「単身」(39.8%)では平均を下回った。

6 国際交流

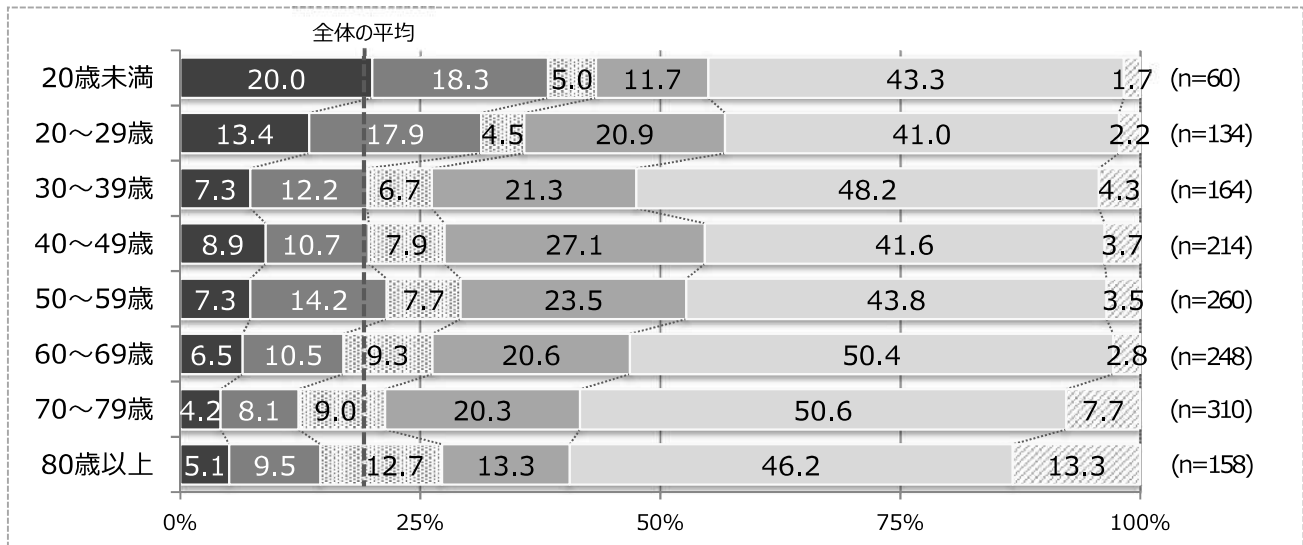
設問 10 身近に日本人と外国人との交流はありますか。 n=1,652

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない ■ 関心がない



身近なところでの外国人と日本人との交流の有無については、「感じる」(7.9%)、「どちらかといえば感じる」(11.4%)と回答した割合の合計が 19.3%となった。一方で「感じない」(46.4%)、「どちらかといえば感じない」(20.5%)と回答した割合の合計は 66.9%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,548

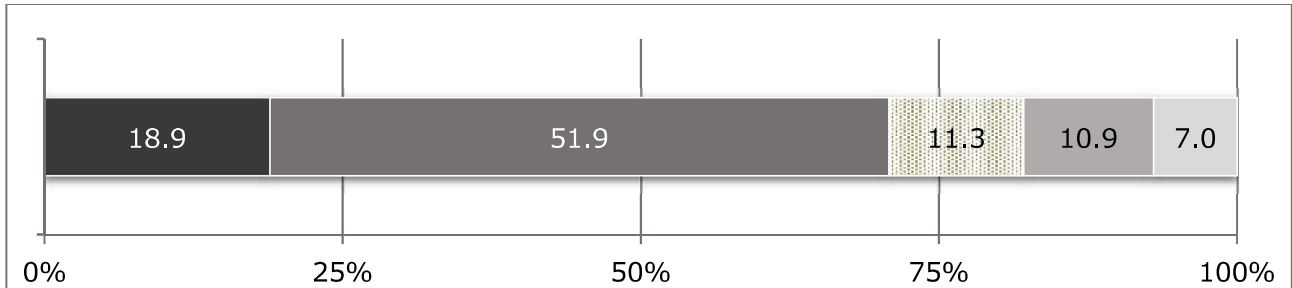


年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (19.3%) と比較すると、「20 歳未満」(38.3%)、「20～29 歳」(31.3%) が平均を大きく上回り、「50～59 歳」(21.5%)、「40～49 歳」(19.6%)、「30～39 歳」(19.5%) でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「70～79 歳」(12.3%)、「80 歳以上」(14.6%)、「60～69 歳」(17.0%) では平均を下回った。

7 環境

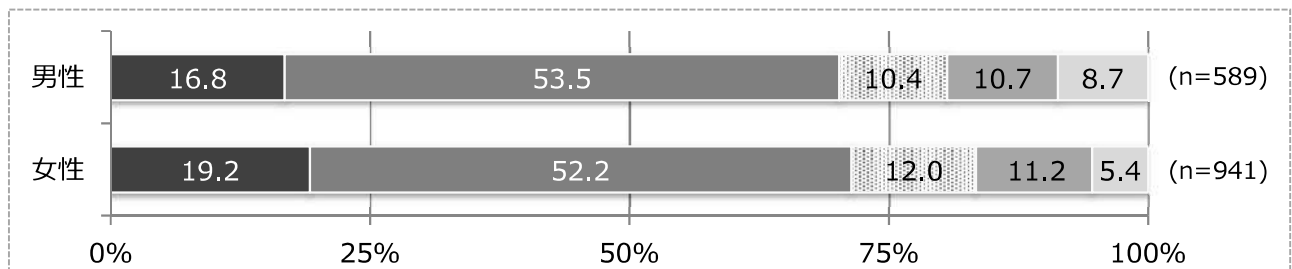
設問 11 お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。 n=1,648

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない



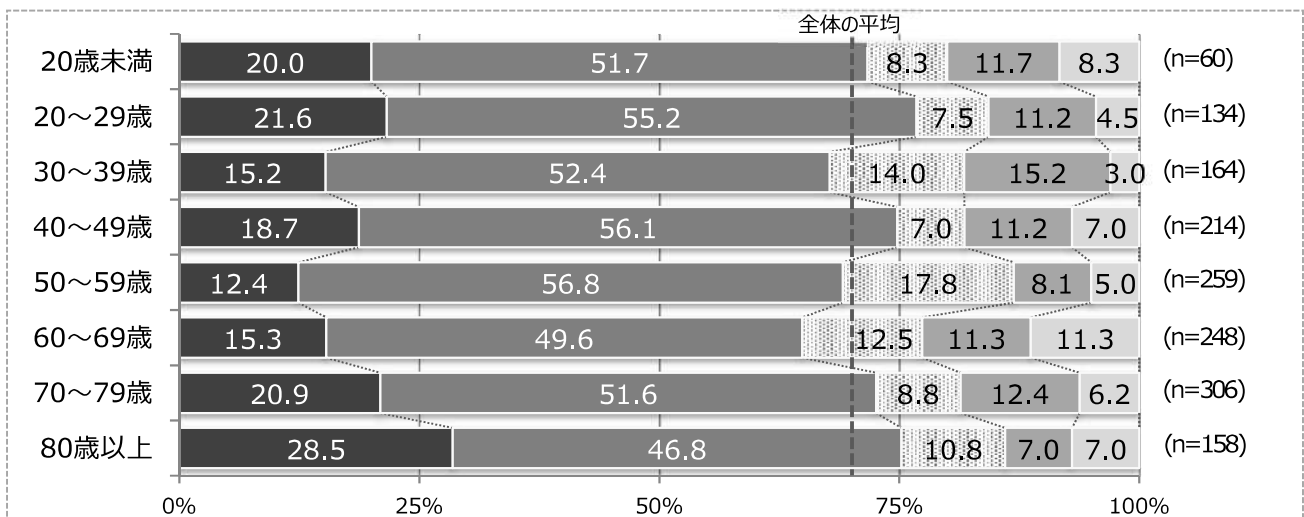
住まいの周辺環境の美しさについては、「感じる」(18.9%)、「どちらかといえば感じる」(51.9%)と回答した割合の合計が 70.8%となった。一方で「感じない」(7.0%)、「どちらかといえば感じない」(10.9%)と回答した割合の合計は 17.9%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,530



男女別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(71.4%)が「男性」(70.3%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,543

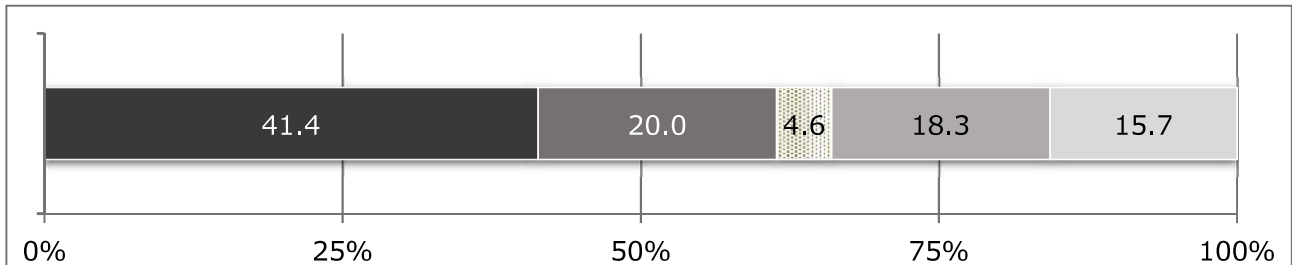


年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(70.8%)と比較すると、「20~29歳」(76.8%)、「80歳以上」(75.3%)、「40~49歳」(74.8%)、「70~79歳」(72.5%)、「20歳未満」(71.7%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60~69歳」(64.9%)、「30~39歳」(67.6%)、「50~59歳」(69.2%)では平均を下回った。

8 日常生活

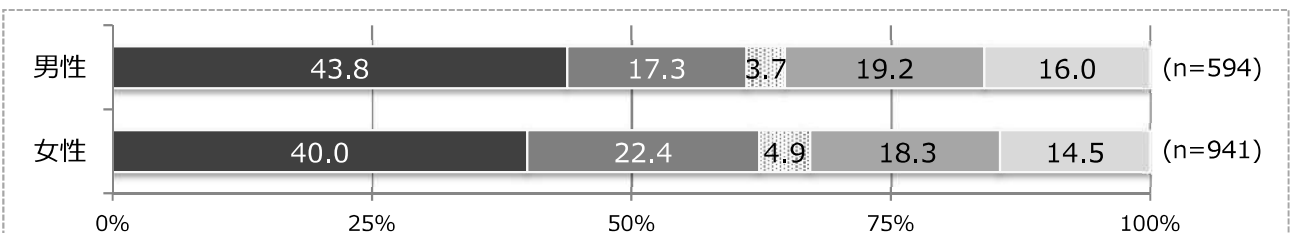
設問 12 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。 n=1,653

■ 感じない ■ どちらかといえば感じない ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じる ■ 感じる



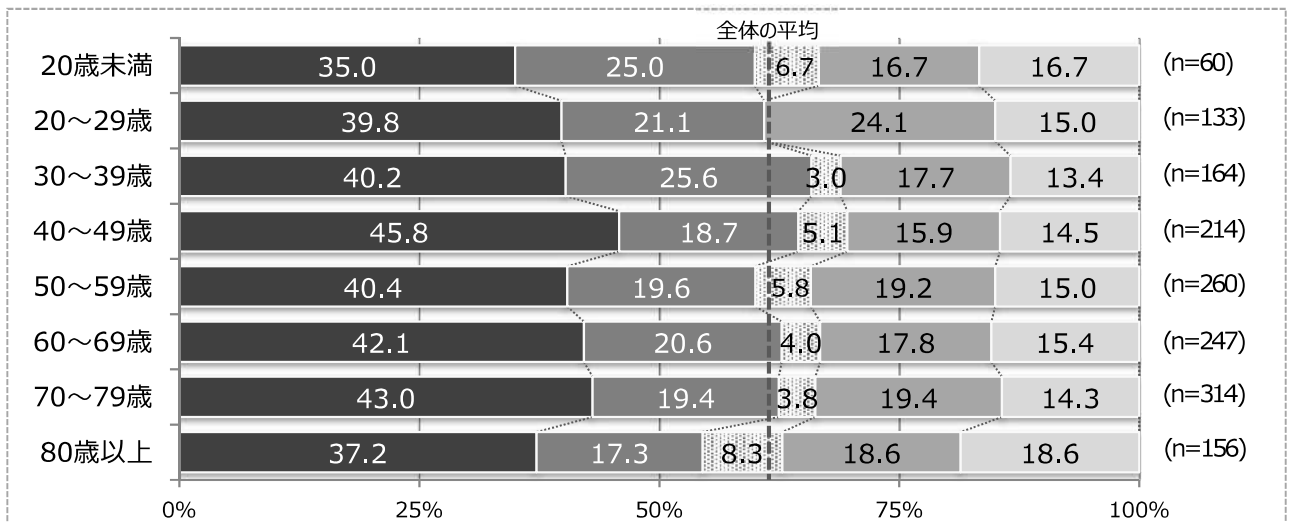
買い物などの日常生活の不便さについては、「感じない」(41.4%)、「どちらかといえば感じない」(20.0%)と回答した割合の合計が 61.4%となった。一方で「感じる」(15.7%)、「どちらかといえば感じる」(18.3%)と回答した割合の合計は 34.0%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,535



男女別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(62.4%)が「男性」(61.1%)を上回った。

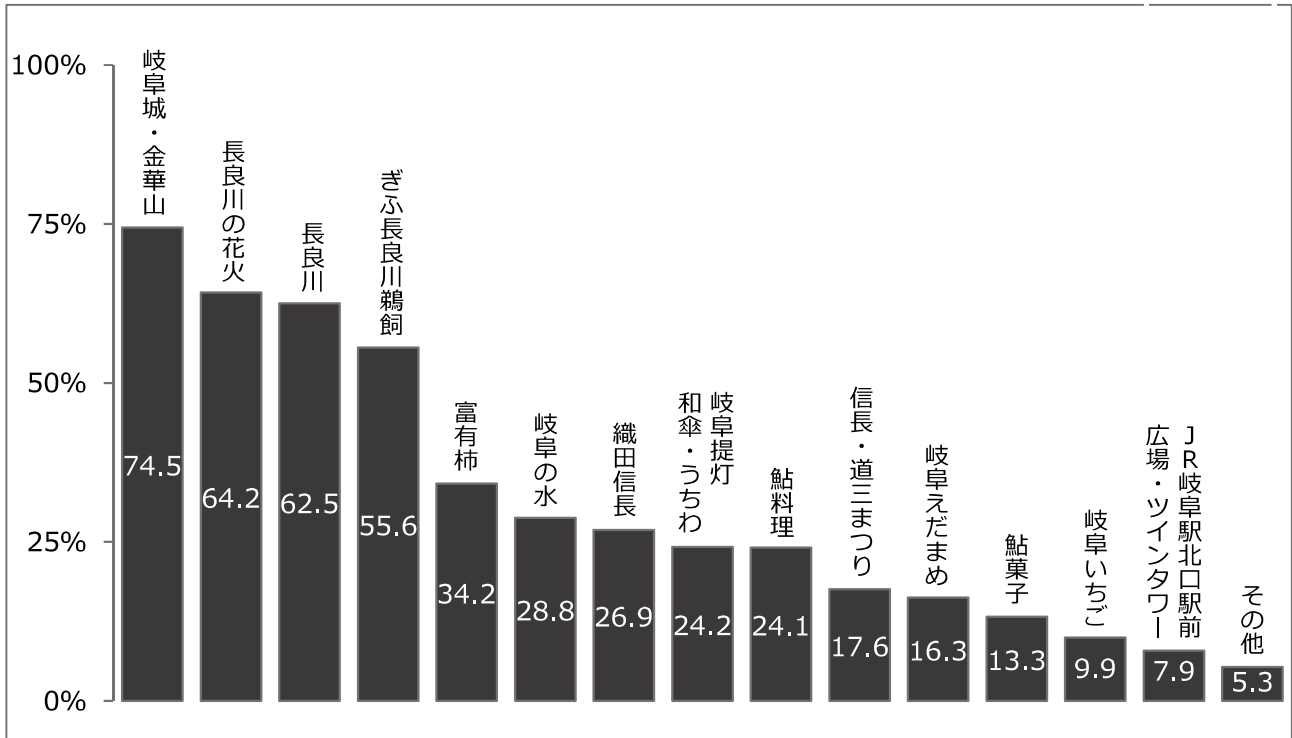
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,548



年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を全体の平均 (61.4%)と比較すると、「30～39歳」(65.8%)、「40～49歳」(64.5%)、「60～69歳」(62.7%)、「70～79歳」(62.4%)が平均を上回った。一方で「80歳以上」(54.5%)、「20歳未満」(60.0%)、「50～59歳」(60.0%)、「20～29歳」(60.9%)では平均を下回る、または近似した値となった。

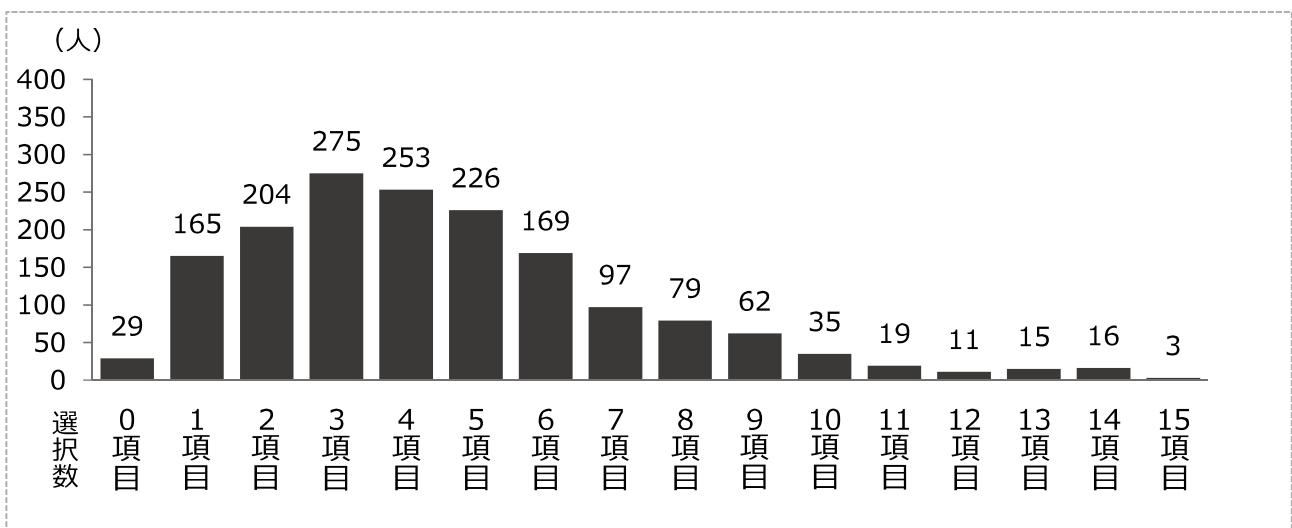
9 岐阜市の魅力

設問 13 岐阜市の魅力は何ですか。 n=1,629 (複数選択可)



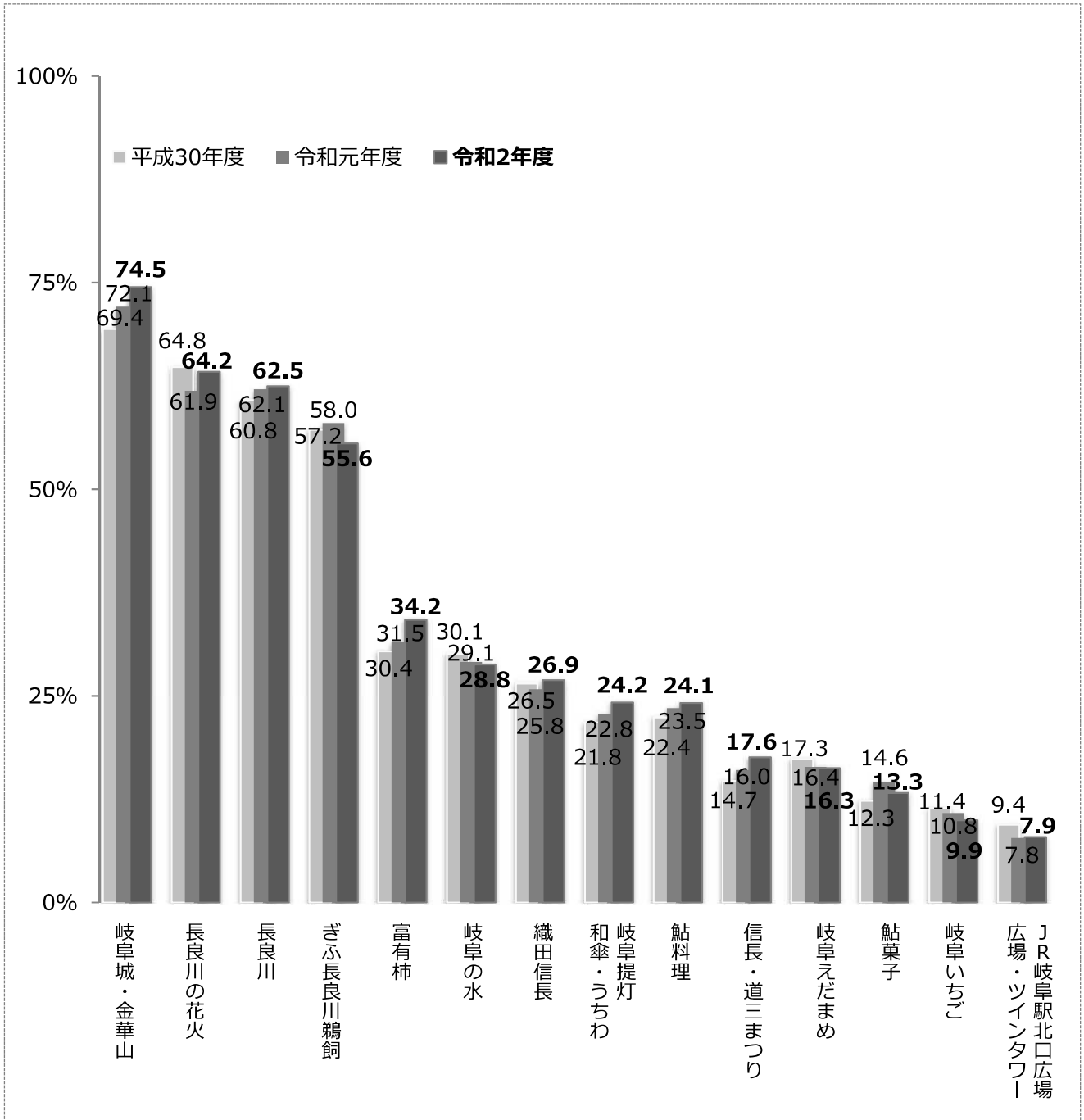
岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、選択された割合が最も高かったものは「岐阜城・金華山」(74.5%)となり、次いで、「長良川の花火」(64.2%)、「長良川」(62.5%)、「ぎふ長良川鵜飼」(55.6%)、「富有柿」(34.2%)が続いた。

魅力項目の選択数 n=1,658



選択項目数を見ると、「3 項目」(275 人)が最も多く、次いで「4 項目」(253 人)、「5 項目」(226 人)、「2 項目」(204 人)となった。

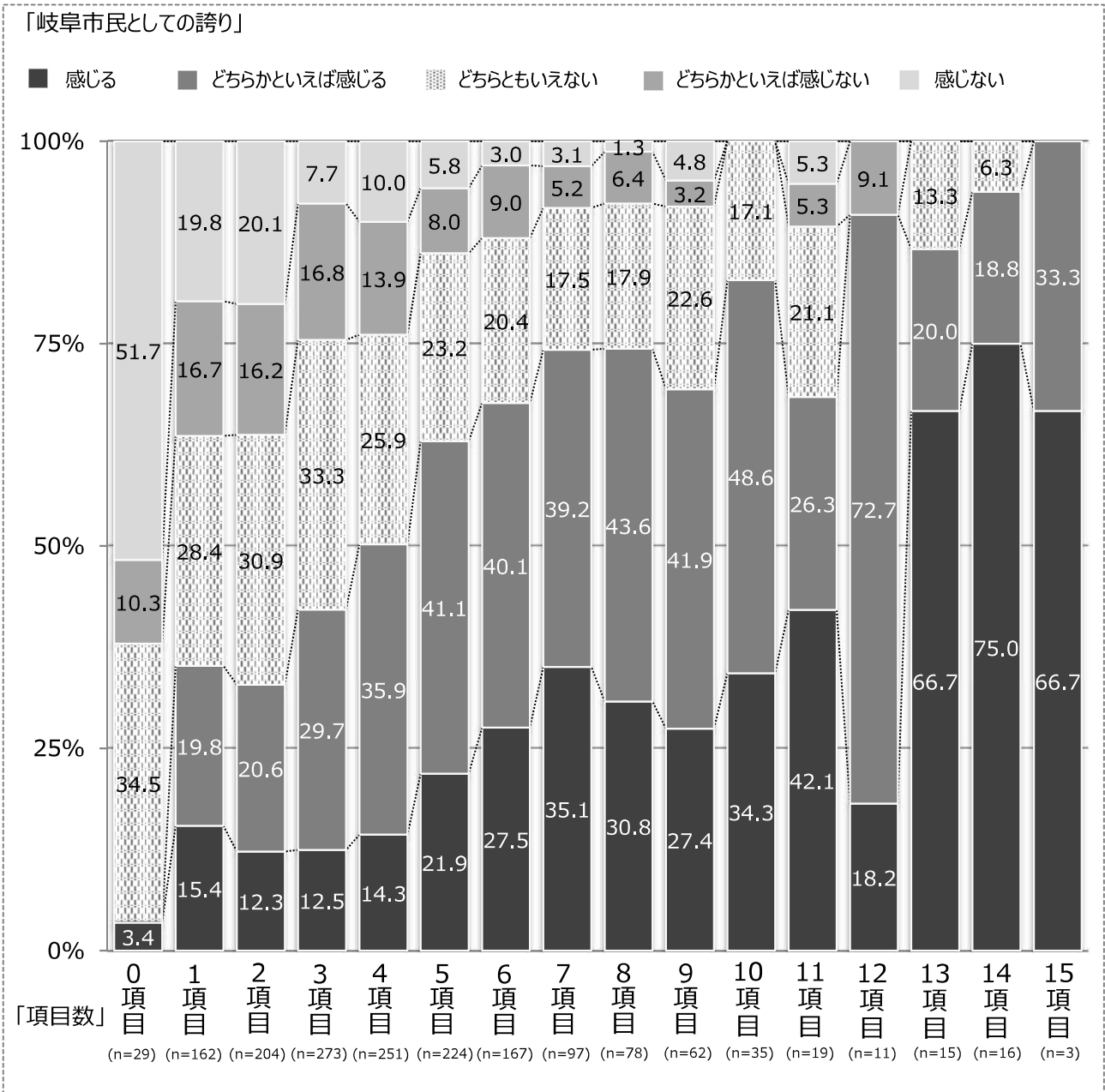
平成 30 年度、令和元年度調査結果との比較



令和元年度調査結果と比較すると、最も選択した割合が増加した岐阜市の魅力は、「富有柿」(2.7 ポイント増(「R1」(31.5%)→「R2」(34.2%))となり、次いで、「岐阜城・金華山」(2.4 ポイント増(「R1」(72.1%)→「R2」(74.5%))が続いた。また、岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、9 項目において、選択した割合が増加した。

平成 30 年度調査結果との比較では、「岐阜城・金華山」(5.1 ポイント増(「H30」(69.4%)→「R2」(74.5%))となり、次いで、「富有柿」(3.8 ポイント増(「H30」(30.4%)→「R2」(34.2%))が続いた。また、岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、8 項目において、選択した割合が増加した。

「岐阜市民としての誇り」（設問 3）とのクロス集計 n=1,646



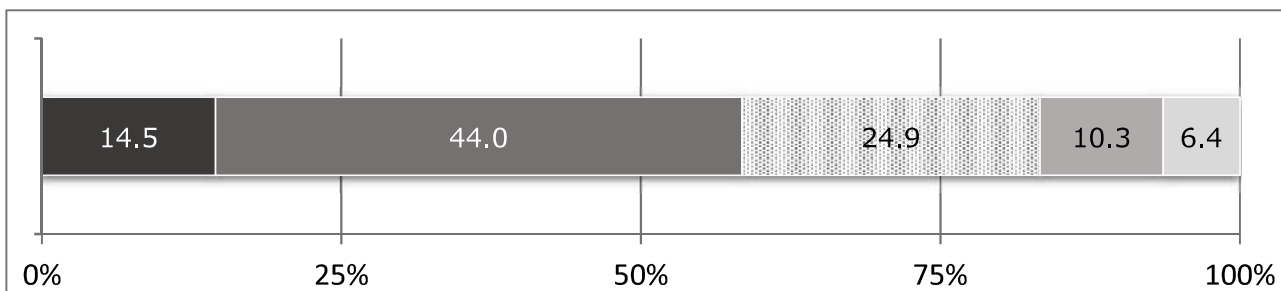
魅力の項目を選択しなかった人(0項目)の中で、岐阜市民としての誇りを「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計は 3.4%となった。一方で、魅力の選択項目数が増えるほど、岐阜市民としての誇りを感じる割合が高くなる傾向がみられた。

第4章 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果

1 子育て

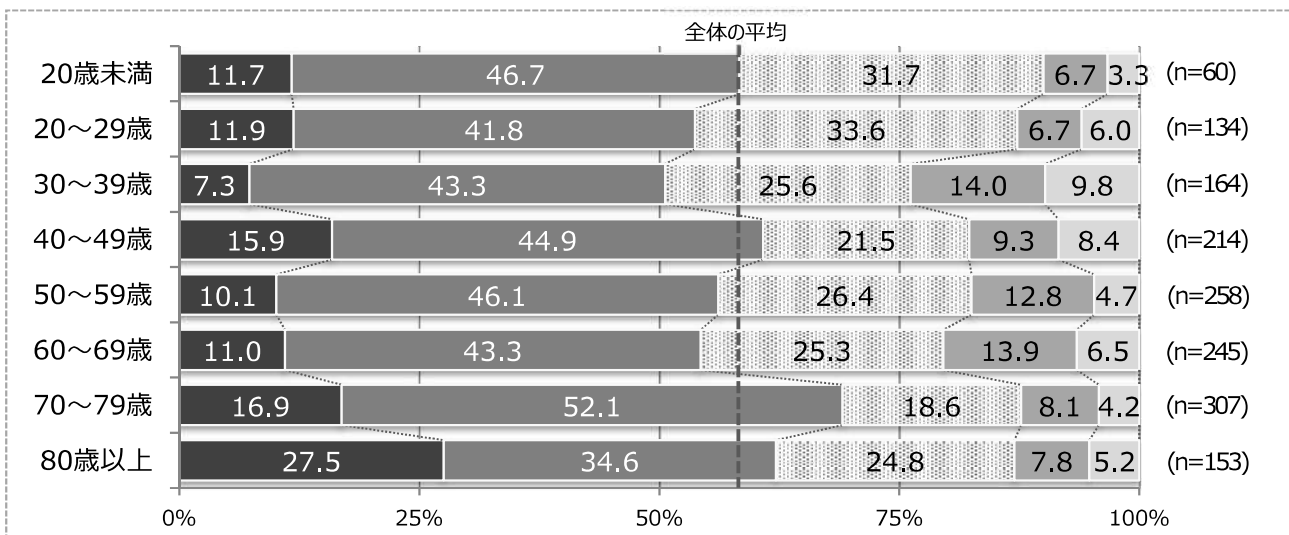
設問 14 子育てのしやすいまちだと思いますか。 n=1,639

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



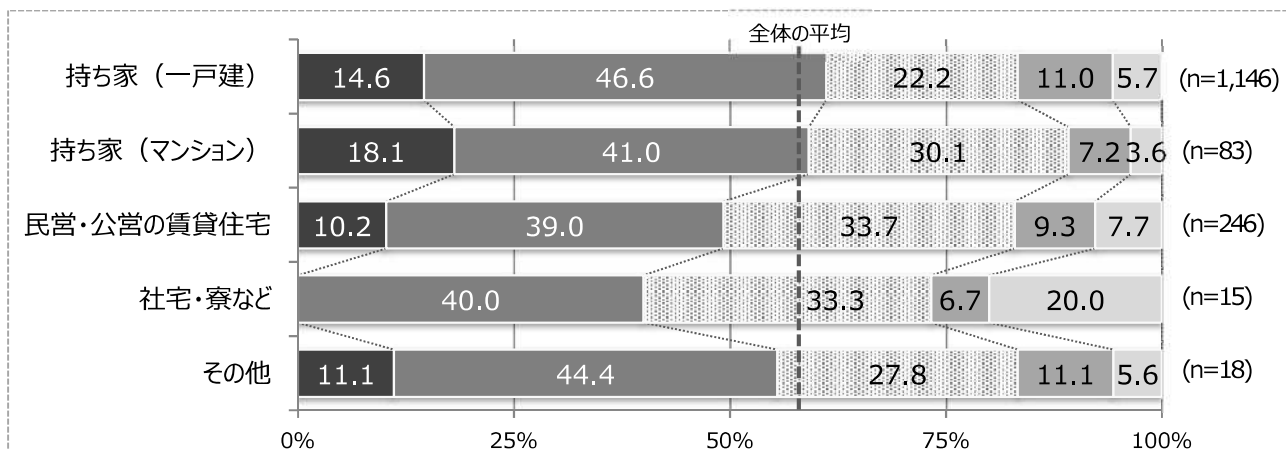
子育てのしやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(14.5%)、「どちらかといえば思う」(44.0%)と回答した割合の合計が 58.5%となった。一方で「思わない」(6.4%)、「どちらかといえば思わない」(10.3%)と回答した割合の合計は 16.7%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,535



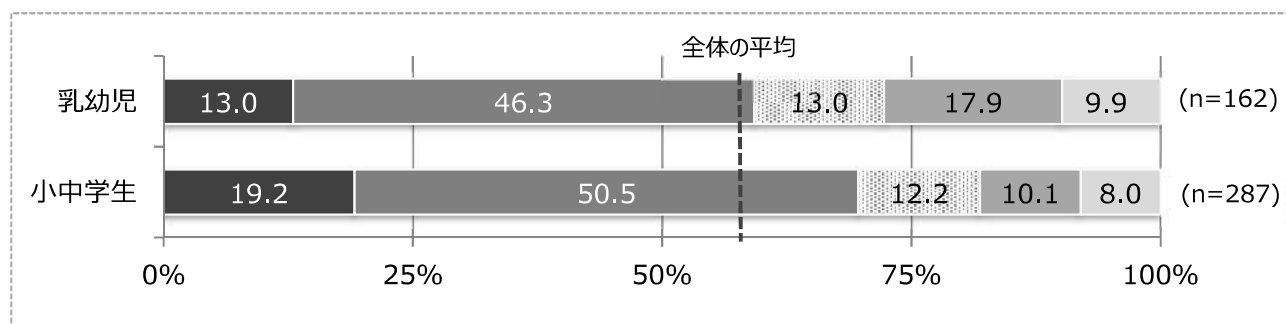
年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(58.5%)と比較すると、「70～79歳」(69.0%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(62.1%)、「40～49歳」(60.8%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(50.6%)、「20～29歳」(53.7%)、「60～69歳」(54.3%)、「50～59歳」(56.2%)、「20歳未満」(58.4%)では平均を下回る、または近似した値となった。

住宅構成とのクロス集計 n=1,508



住宅別（「その他」を除く）に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均（58.5%）と比較すると、「持ち家（一戸建）」（61.2%）、「持ち家（マンション）」（59.1%）が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「社宅・寮など」（40.0%）が平均を大きく下回り、「民営・公営の賃貸住宅」（49.2%）でも平均を下回った。

乳幼児、小中学生のいる世帯とのクロス集計

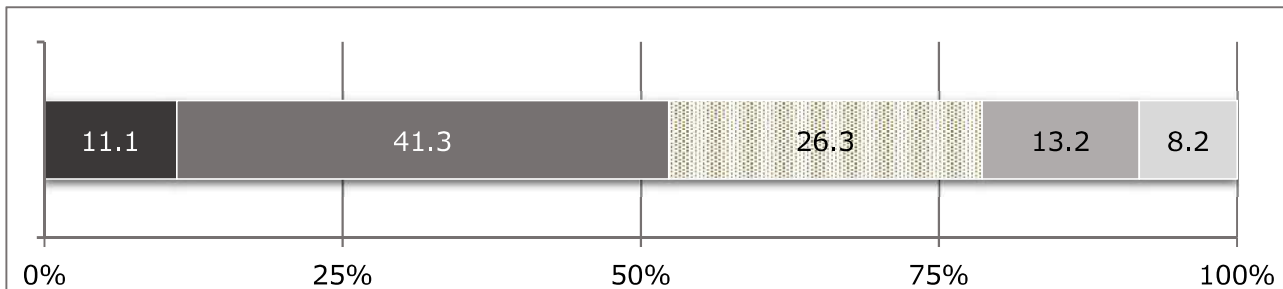


乳幼児、小中学生のいる世帯別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均（58.5%）と比較すると、「小中学生」のいる世帯（69.7%）が平均を大きく上回り、「乳幼児」のいる世帯（59.3%）でも平均を上回った。

2 学校教育

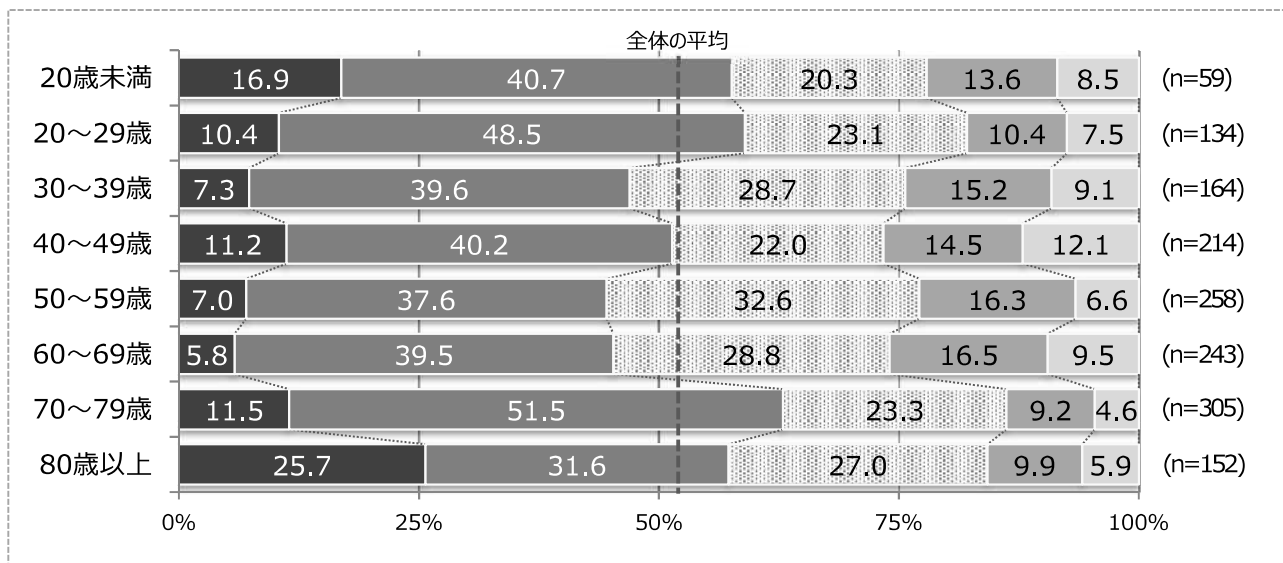
設問 15 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。 n=1,633

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



子どもの教育環境の充実したまちとしてのイメージについては、「思う」(11.1%)、「どちらかといえば思う」(41.3%)と回答した割合の合計が 52.4%となった。一方で「思わない」(8.2%)、「どちらかといえば思わない」(13.2%)と回答した割合の合計は 21.4%となった。

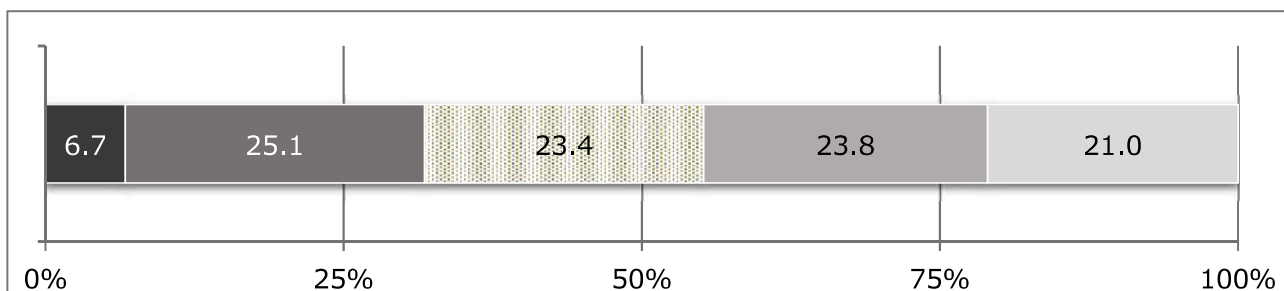
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,529



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(52.4%)と比較すると、「70～79 歳」(63.0%)が平均を大きく上回り、「20～29 歳」(58.9%)、「20 歳未満」(57.6%)、「80 歳以上」(57.3%)でも平均を上回った。一方で「50～59 歳」(44.6%)、「60～69 歳」(45.3%)、「30～39 歳」(46.9%)、「40～49 歳」(51.4%)が平均を下回る、または近似した値となった。

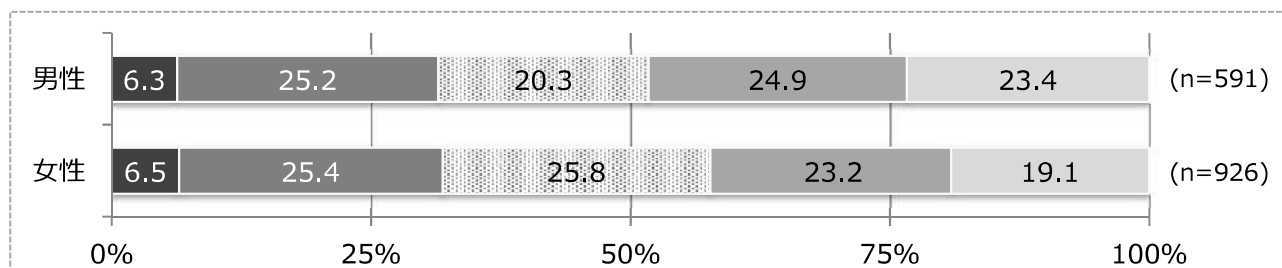
設問 16 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。 n = 1,635

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



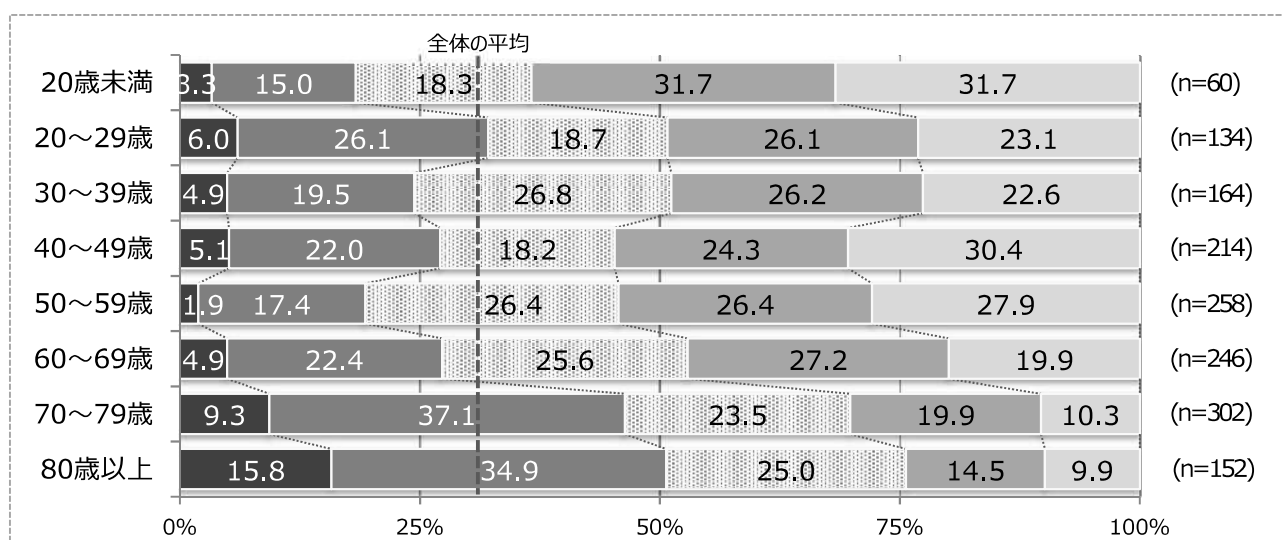
高等教育等の環境の充実したまちとしてのイメージについては、「思う」(6.7%)、「どちらかといえば思う」(25.1%)と回答した割合の合計が 31.8%となった。一方で「思わない」(21.0%)、「どちらかといえば思わない」(23.8%)と回答した割合の合計は 44.8%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,517



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(31.9%)が「男性」(31.5%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,530

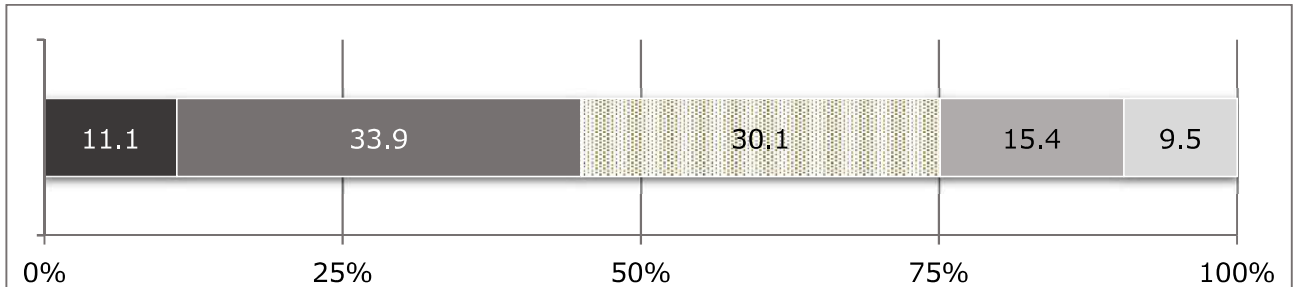


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(31.8%)と比較すると、「80歳以上」(50.7%)、「70～79歳」(46.4%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(32.1%)でも平均と近似した値となった。一方で「20歳未満」(18.3%)、「50～59歳」(19.3%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(24.4%)、「40～49歳」(27.1%)、「60～69歳」(27.3%)でも平均を下回った。

3 男女共同参画

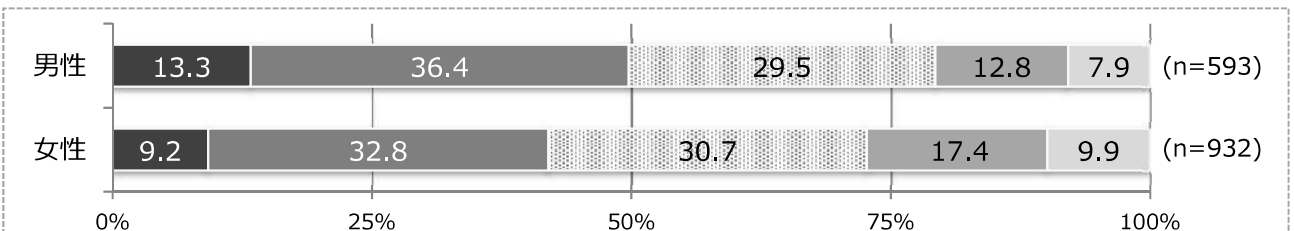
設問 17 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。 n=1,643

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



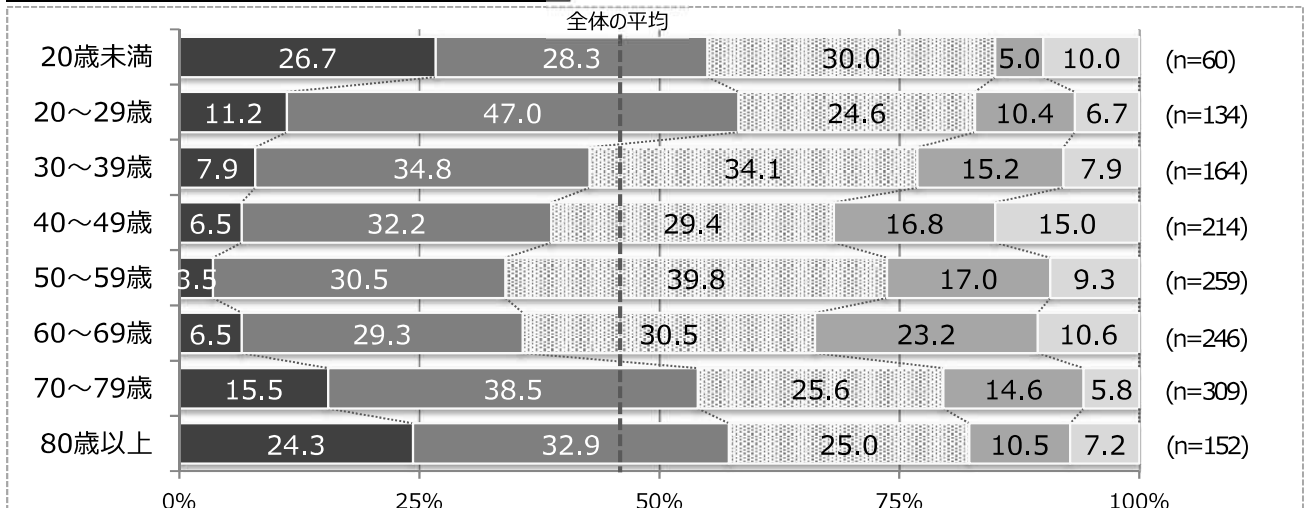
男女が平等に生活や活動のできるまちとしてのイメージについては、「思う」(11.1%)、「どちらかといえば思う」(33.9%)と回答した割合の合計は 45.0%となった。一方で「思わない」(9.5%)、「どちらかといえば思わない」(15.4%)と回答した割合の合計は 24.9%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,525



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(49.7%)が「女性」(42.0%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,538

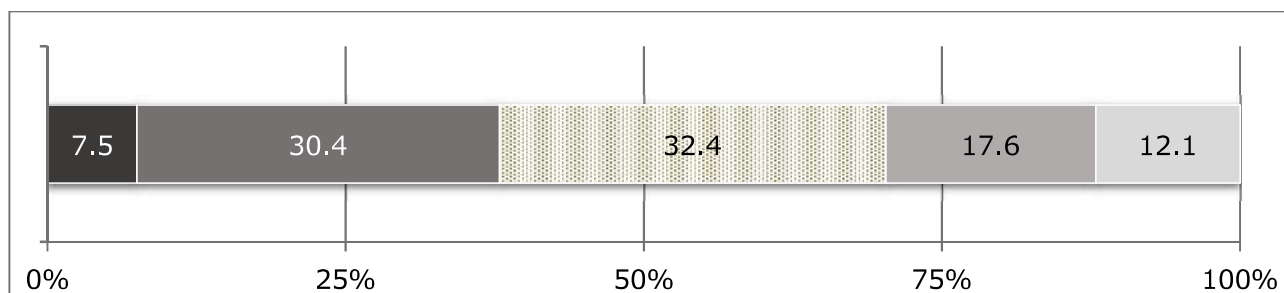


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(45.0%)と比較すると、「20~29歳」(58.2%)、「80歳以上」(57.2%)、「20歳未満」(55.0%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(54.0%)でも平均を上回った。一方で「50~59歳」(34.0%)では平均を大きく下回り、「60~69歳」(35.8%)、「40~49歳」(38.7%)、「30~39歳」(42.7%)でも平均を下回った。

4 生涯学習

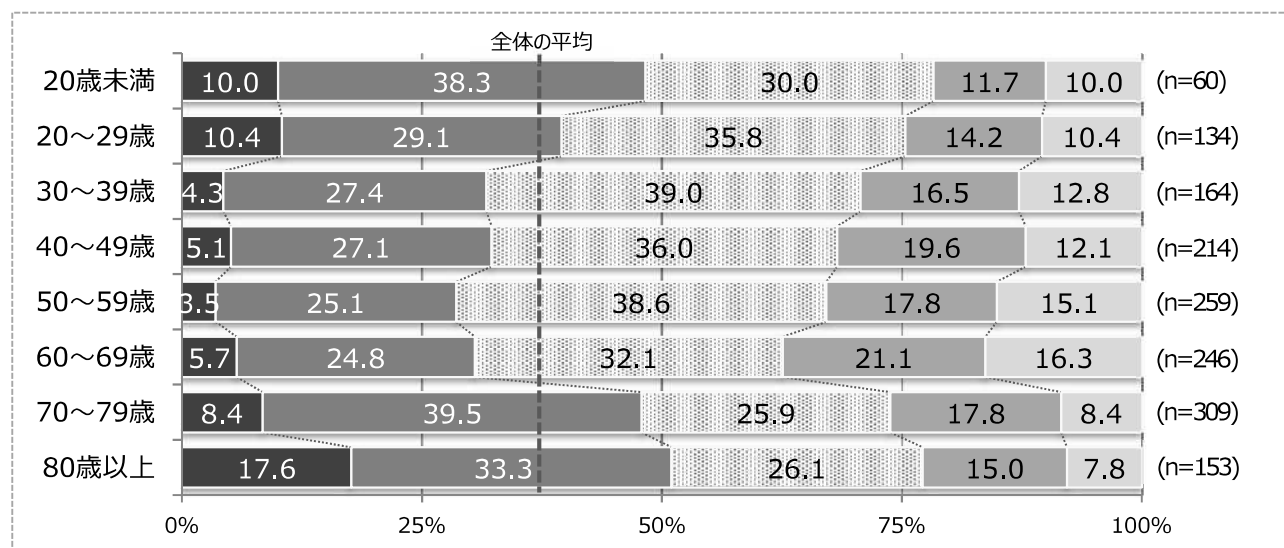
設問 18 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。 n=1,643

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



生涯学習活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(7.5%)、「どちらかといえば思う」(30.4%)と回答した割合の合計が 37.9%となった。一方で「思わない」(12.1%)、「どちらかといえば思わない」(17.6%)と回答した割合の合計は 29.7%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,539

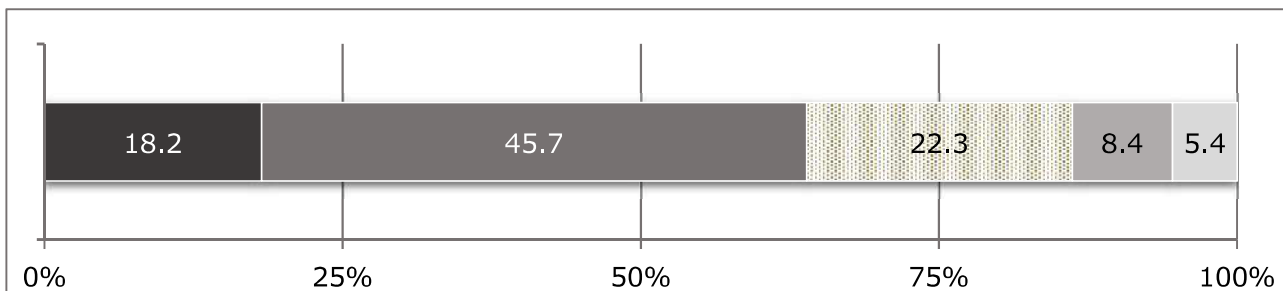


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(37.9%)と比較すると、「80歳以上」(50.9%)、「20歳未満」(48.3%)、「70～79歳」(47.9%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(39.5%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(28.6%)、「60～69歳」(30.5%)、「30～39歳」(31.7%)、「40～49歳」(32.2%)では平均を下回った。

5 健康

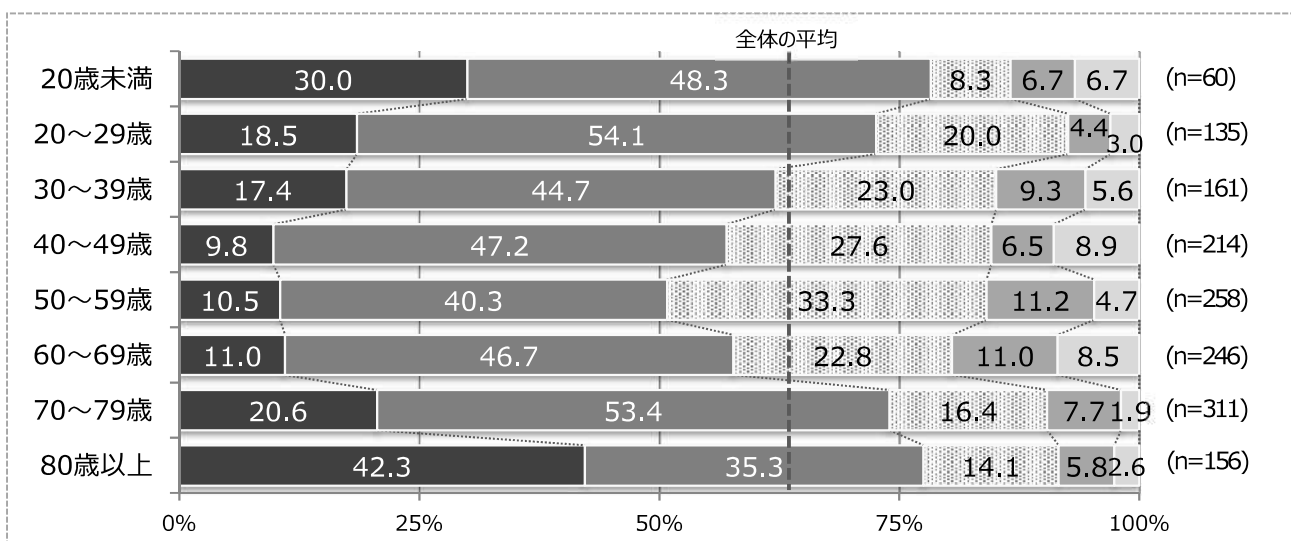
設問 19 元気で長生きできるまちだと思いますか。 n=1,646

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



元気で長生きできるまちとしてのイメージについては、「思う」(18.2%)、「どちらかといえば思う」(45.7%)と回答した割合の合計が 63.9%となった。一方で「思わない」(5.4%)、「どちらかといえば思わない」(8.4%)と回答した割合の合計は 13.8%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,541

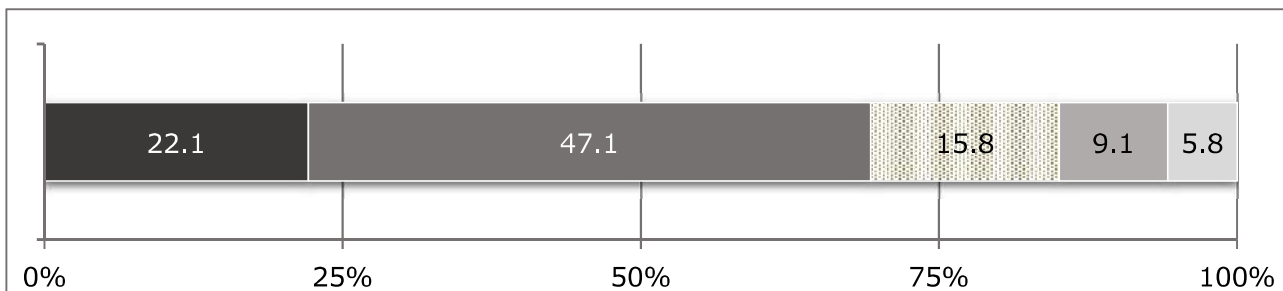


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(63.9%)と比較すると、「20歳未満」(78.3%)、「80歳以上」(77.6%)、「70～79歳」(74.0%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(72.6%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(50.8%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(57.0%)、「60～69歳」(57.7%)、「30～39歳」(62.1%)でも平均を下回った。

6 医療

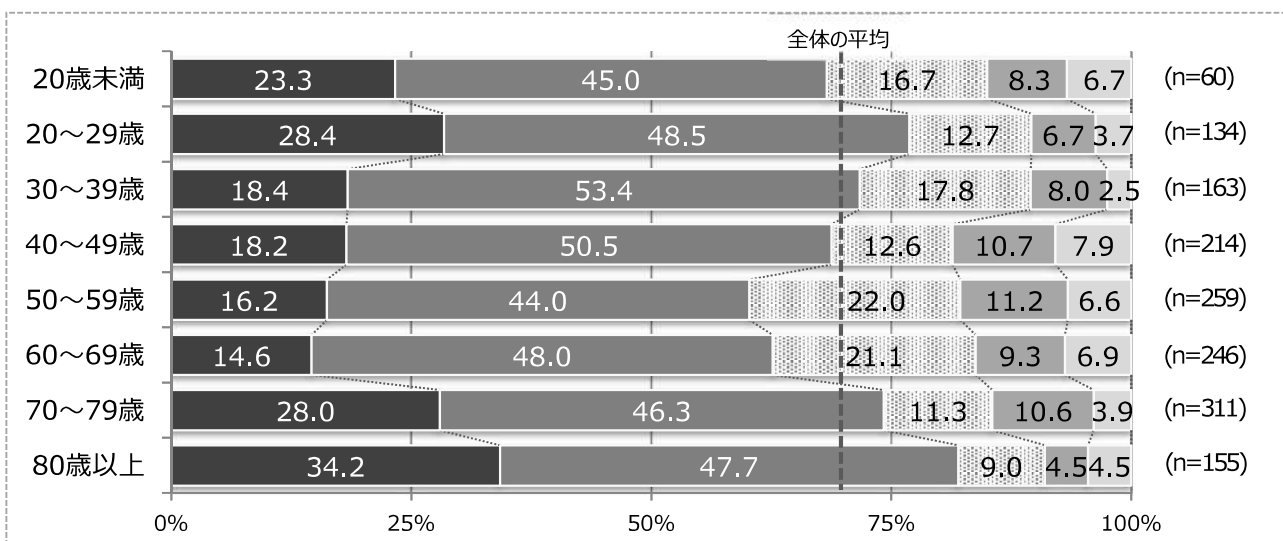
設問 20 医療環境の充実したまちだと思いますか。 n=1,647

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



医療環境の充実したまちとしてのイメージについては、「思う」(22.1%)、「どちらかといえば思う」(47.1%)と回答した割合の合計が 69.2%となった。一方で「思わない」(5.8%)、「どちらかといえば思わない」(9.1%)と回答した割合の合計は 14.9%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,542

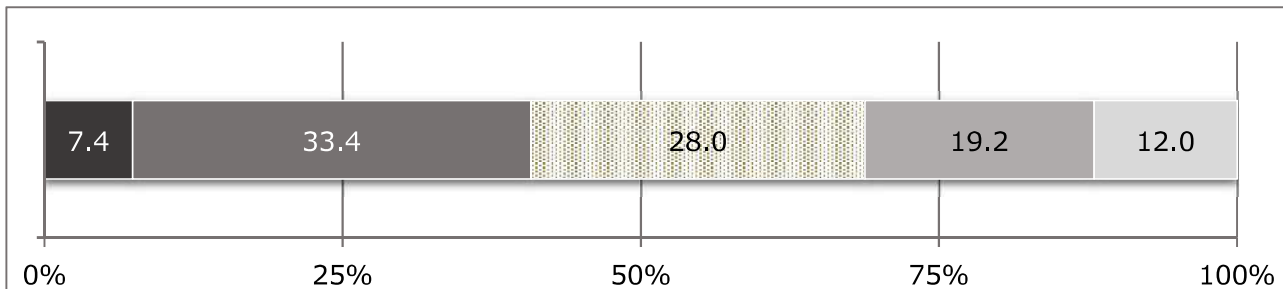


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(69.2%)と比較すると、「80歳以上」(81.9%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(76.9%)、「70～79歳」(74.3%)、「30～39歳」(71.8%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(60.2%)、「60～69歳」(62.6%)、「20歳未満」(68.3%)、「40～49歳」(68.7%)では平均を下回る、または近似した値となった。

7 高齢者・障がい者

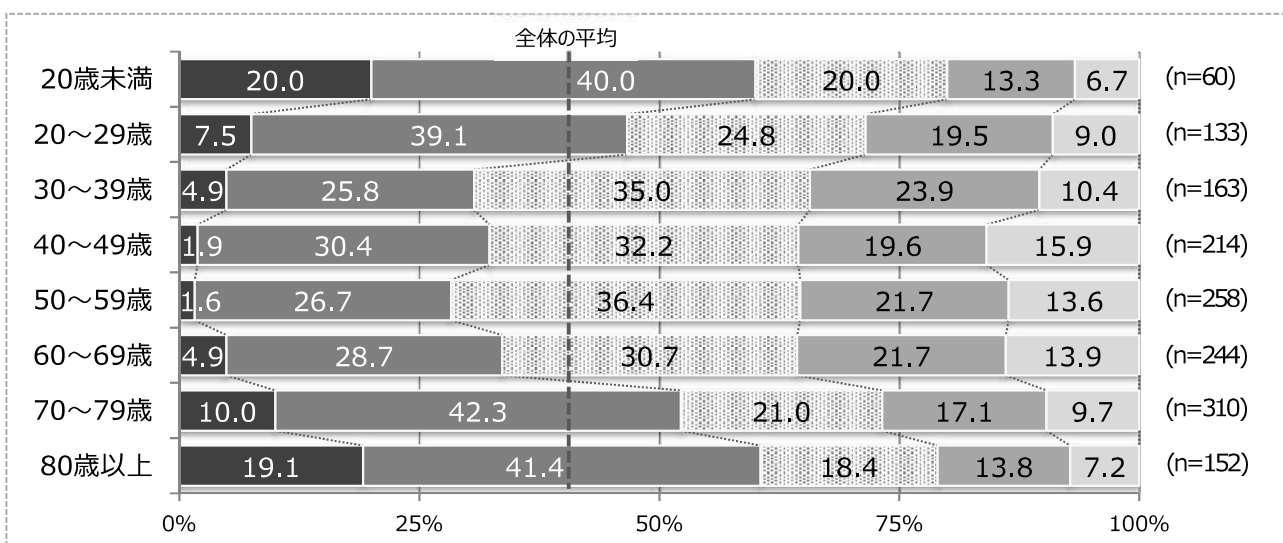
設問 21 高齢者や障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。 n = 1,639

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



高齢者や障がいのある方の暮らしやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(7.4%)、「どちらかといえば思う」(33.4%)と回答した割合の合計が 40.8%となった。一方で「思わない」(12.0%)、「どちらかといえば思わない」(19.2%)と回答した割合の合計は 31.2%となった。

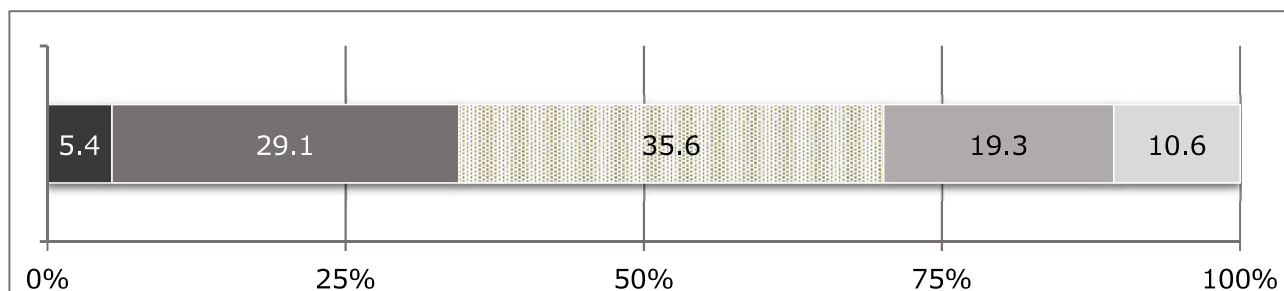
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,534



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(40.8%)と比較すると、「80歳以上」(60.5%)、「20歳未満」(60.0%)、「70～79歳」(52.3%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(46.6%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(28.3%)、「30～39歳」(30.7%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(32.3%)、「60～69歳」(33.6%)でも平均を下回った。

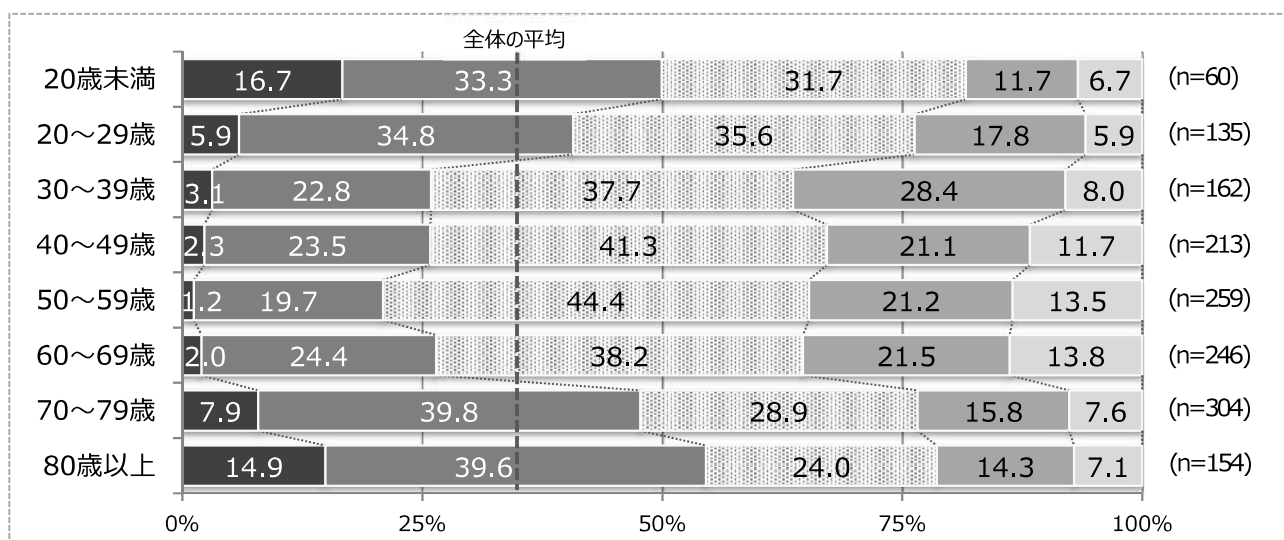
設問 22 障がいのある方への理解や配慮のあるまちだと思いますか。 n = 1,638

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



障がいのある方への理解や配慮のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(5.4%)、「どちらかといえば思う」(29.1%)と回答した割合の合計が 34.5%となった。一方で「思わない」(10.6%)、「どちらかといえば思わない」(19.3%)と回答した割合の合計は 29.9%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,533

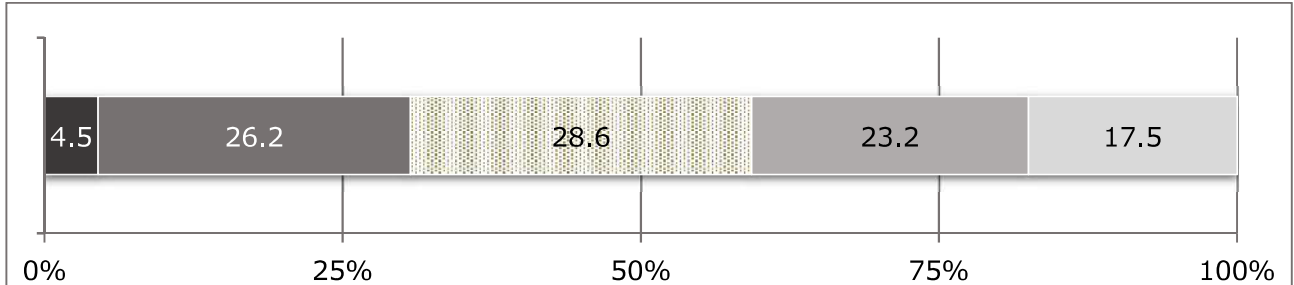


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(34.5%)と比較すると、「80歳以上」(54.5%)、「20歳未満」(50.0%)、「70～79歳」(47.7%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(40.7%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(20.9%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(25.8%)、「30～39歳」(25.9%)、「60～69歳」(26.4%)でも平均を下回った。

8 就労・労働環境

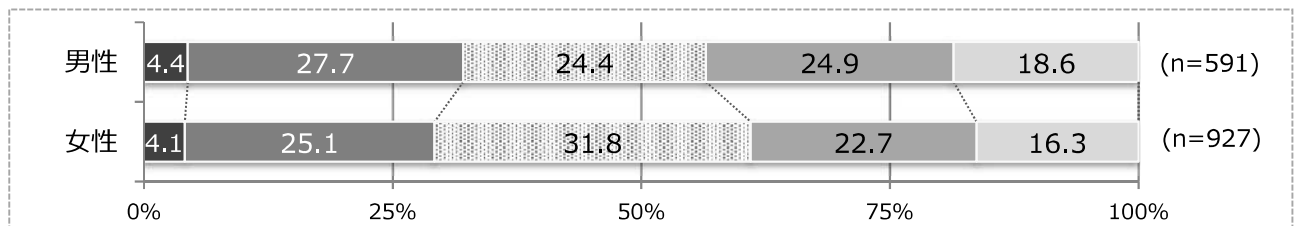
設問 23 就労環境に恵まれたまぢだと思いませんか。 n=1,635

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



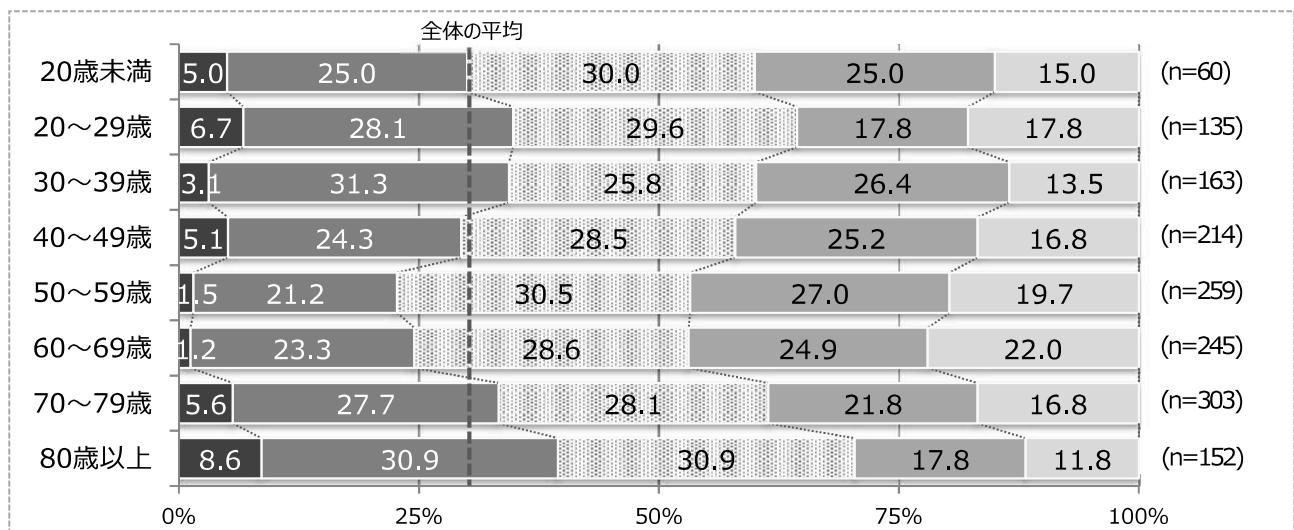
就労環境に恵まれたまぢとしてのイメージについては、「思う」(4.5%)、「どちらかといえば思う」(26.2%)と回答した割合の合計が 30.7%となった。一方で「思わない」(17.5%)、「どちらかといえば思わない」(23.2%)と回答した割合の合計は 40.7%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,518



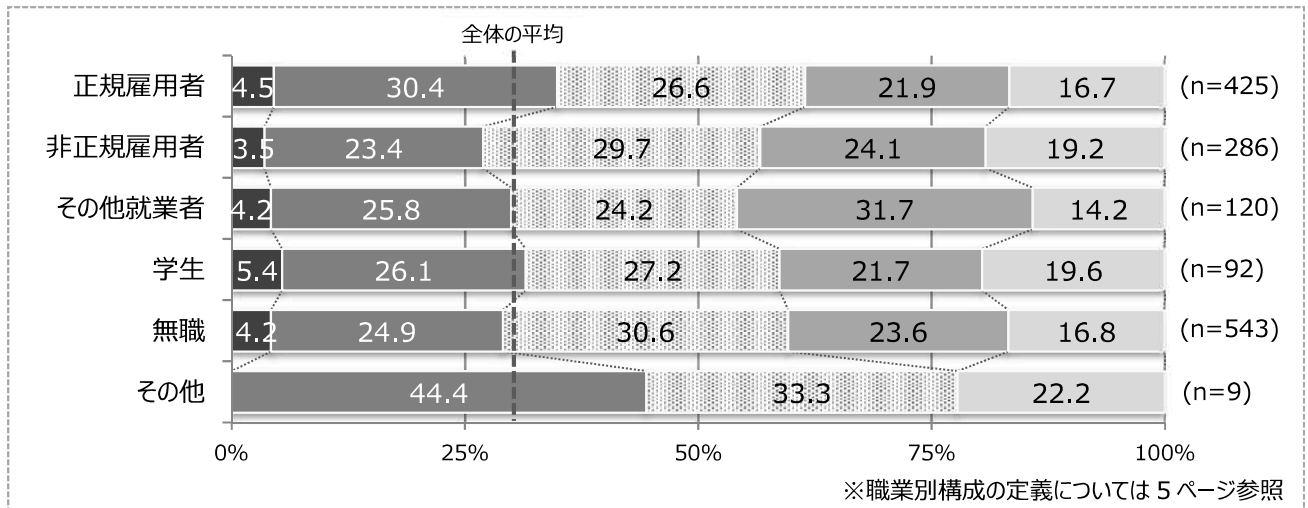
男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(32.1%)が、「女性」(29.2%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,531



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(30.7%)と比較すると、「80歳以上」(39.5%)、「20～29歳」(34.8%)、「30～39歳」(34.4%)、「70～79歳」(33.3%)が平均を上回った。一方で「50～59歳」(22.7%)、「60～69歳」(24.5%)、「40～49歳」(29.4%)、「20歳未満」(30.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

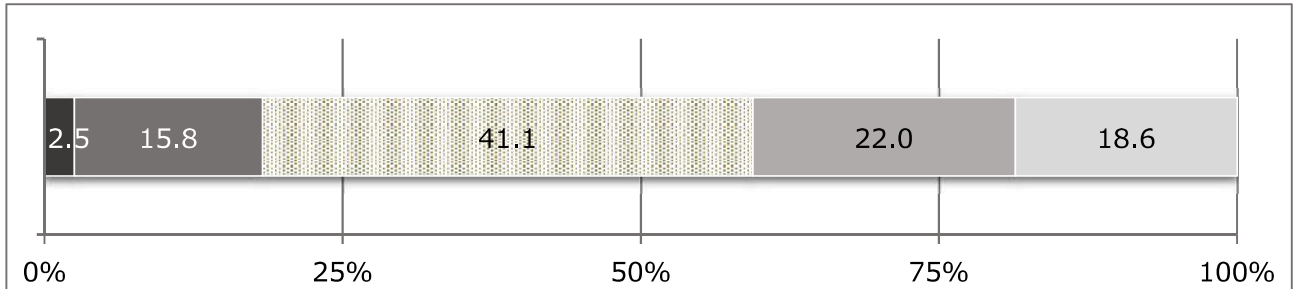
職業別構成とのクロス集計 n=1,475



職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(30.7%)と比較すると、「正規雇用者」(34.9%)、「学生」(31.5%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で、「非正規雇用者」(26.9%)、「無職」(29.1%)、「その他就業者」(30.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

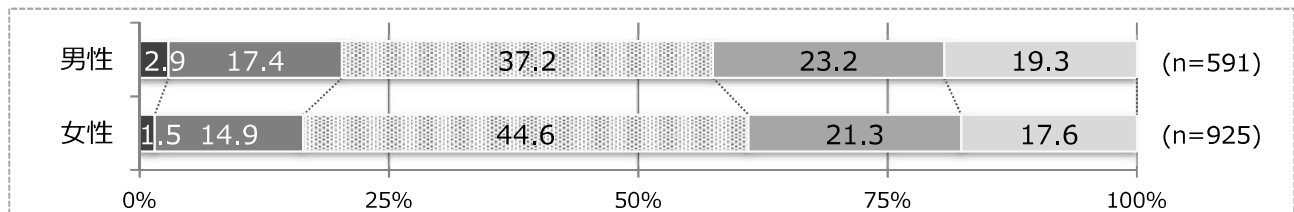
設問 24 企業の労働環境改善が進んでいるまちだと思いますか。 n=1,632

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



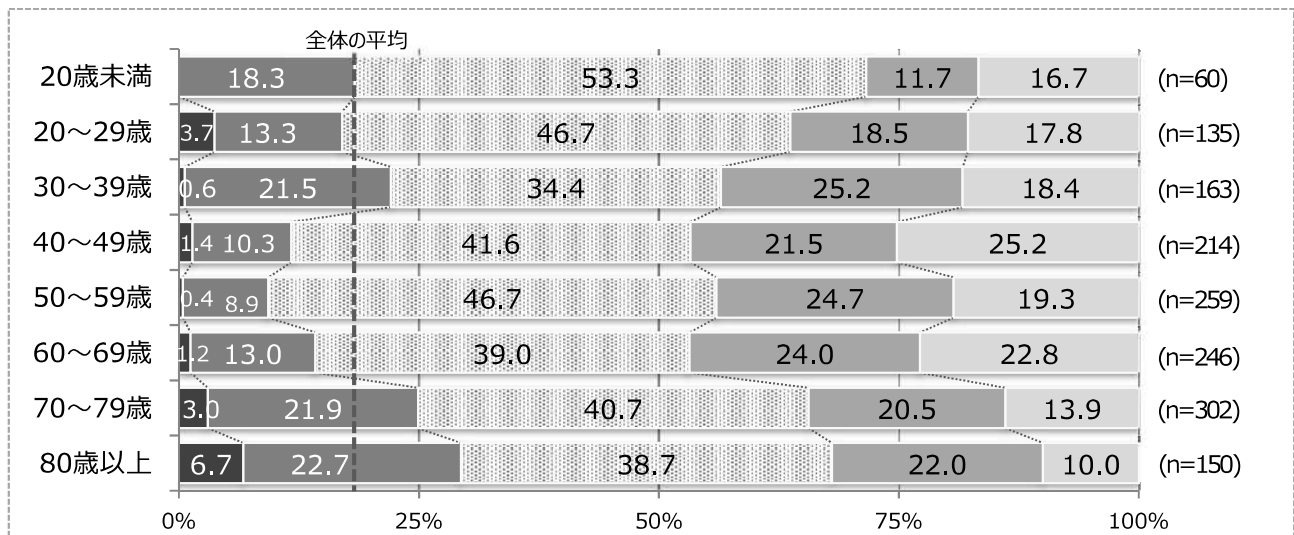
企業の労働環境改善が進んでいるまちとしてのイメージについては、「思う」(2.5%)、「どちらかといえば思う」(15.8%)と回答した割合の合計が 18.3%となった。一方で「思わない」(18.6%)、「どちらかといえば思わない」(22.0%)と回答した割合の合計は 40.6%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,516



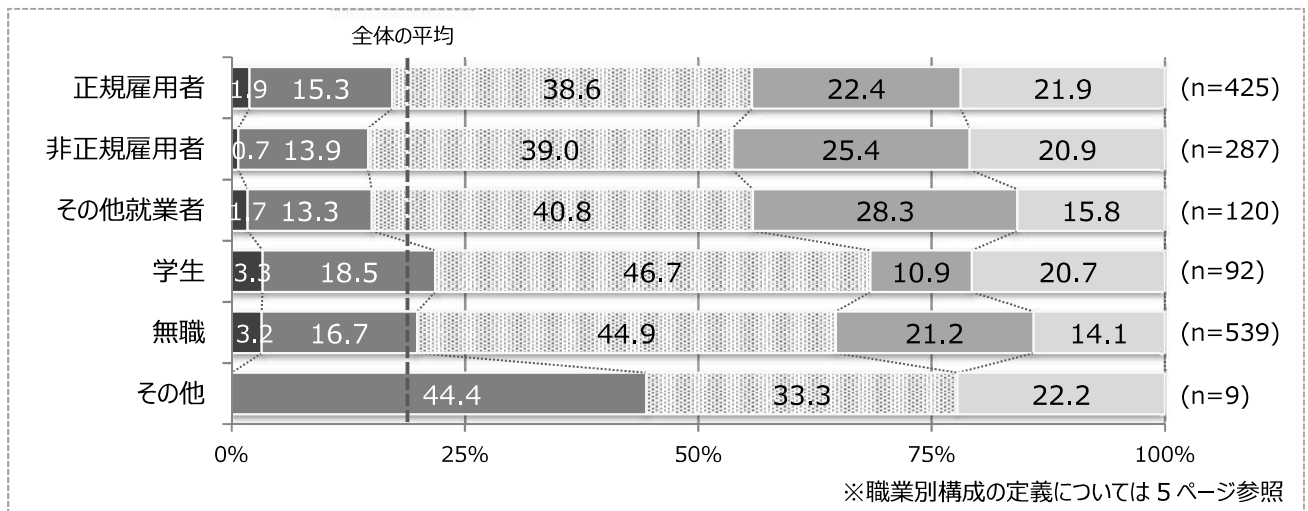
男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(20.3%)が「女性」(16.4%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,529



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(18.3%)と比較すると、「80歳以上」(29.4%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(24.9%)、「30～39歳」(22.1%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(9.3%)、「40～49歳」(11.7%)、「60～69歳」(14.2%)、「20～29歳」(17.0%)では平均を下回った。さらに、「20歳未満」(18.3%)では平均と同じ値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,472

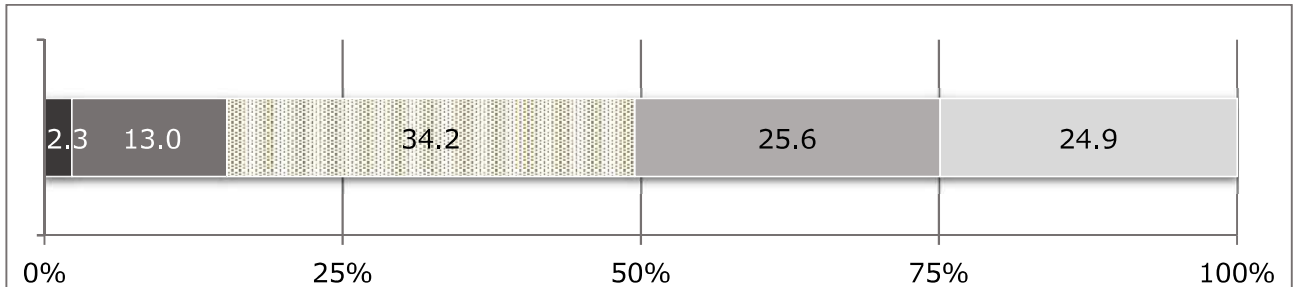


職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(18.3%)と比較すると、「学生」(21.8%)、「無職」(19.9%)が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(14.6%)、「その他就業者」(15.0%)、「正規雇用者」(17.2%)では平均を下回った。

9 産業

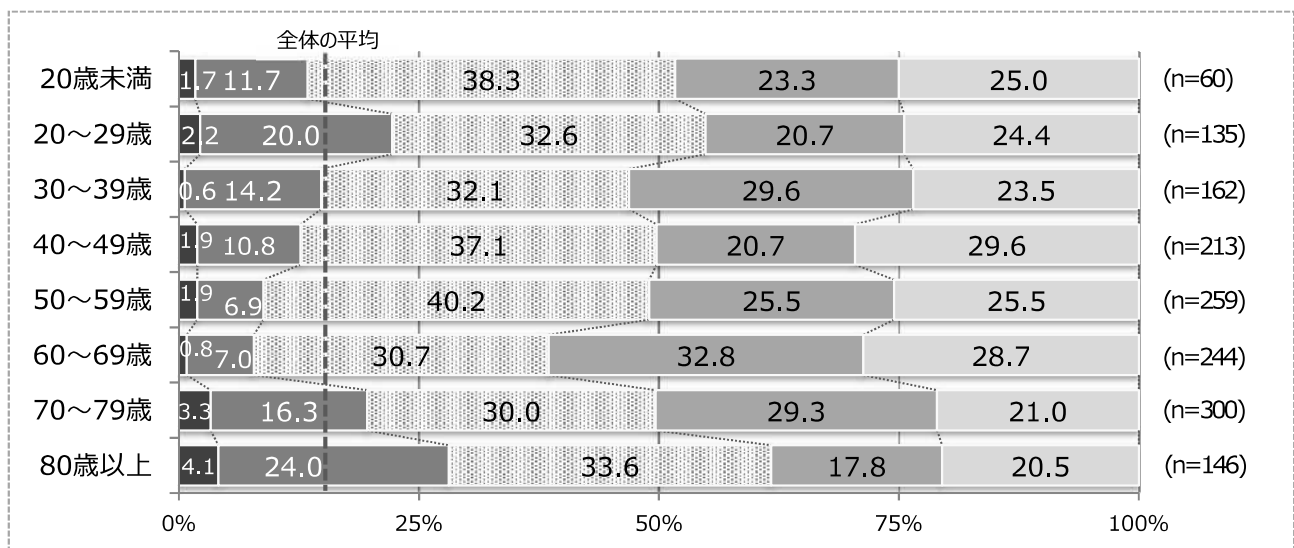
設問 25 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いますか。 n=1,620

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



新事業を展開しやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(2.3%)、「どちらかといえば思う」(13.0%)と回答した割合の合計が 15.3%となった。一方で「思わない」(24.9%)、「どちらかといえば思わない」(25.6%)と回答した割合の合計は 50.5%となった。

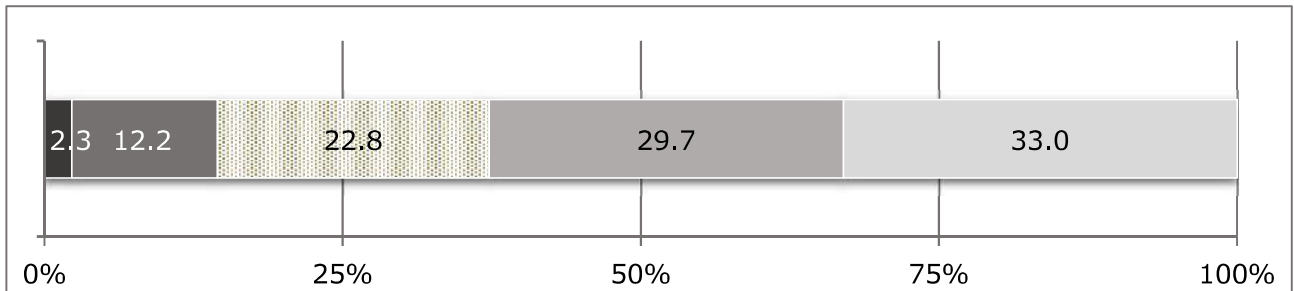
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,519



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(15.3%)と比較すると、「80歳以上」(28.1%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(22.2%)、「70～79歳」(19.6%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(7.8%)、「50～59歳」(8.8%)、「40～49歳」(12.7%)、「20歳未満」(13.4%)、「30～39歳」(14.8%)では平均を下回る、または近似した値となった。

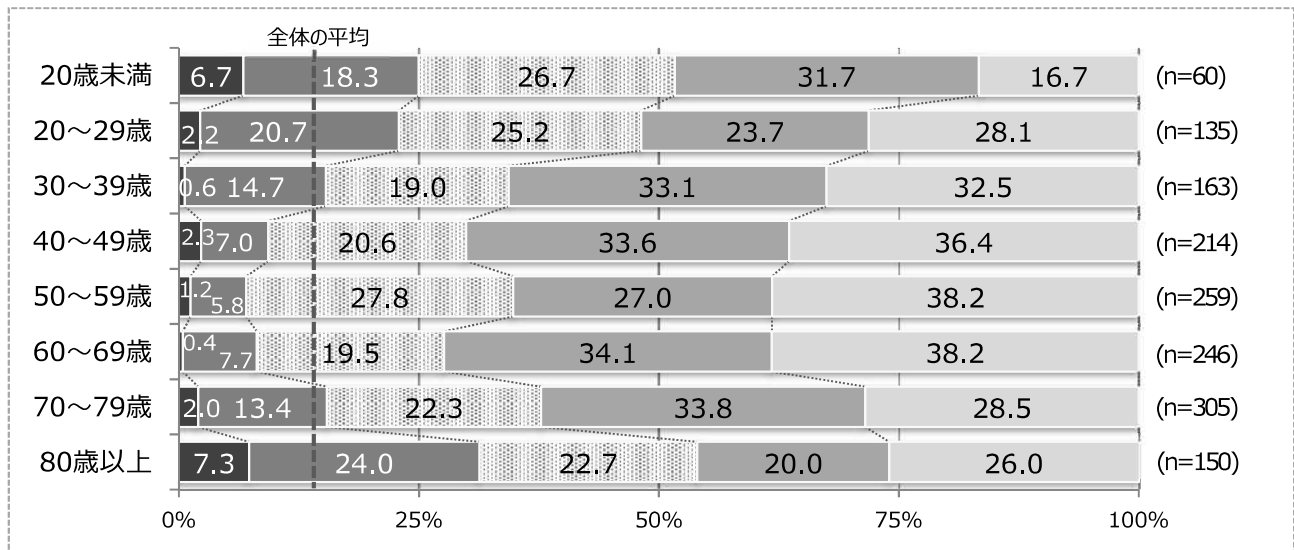
設問 26 商業や工業などの活力のあるまちだと思いますか。 n=1,635

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



商業や工業などの活力のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(2.3%)、「どちらかといえば思う」(12.2%)と回答した割合の合計が 14.5%となった。一方で「思わない」(33.0%)、「どちらかといえば思わない」(29.7%)と回答した割合の合計は 62.7%となった。

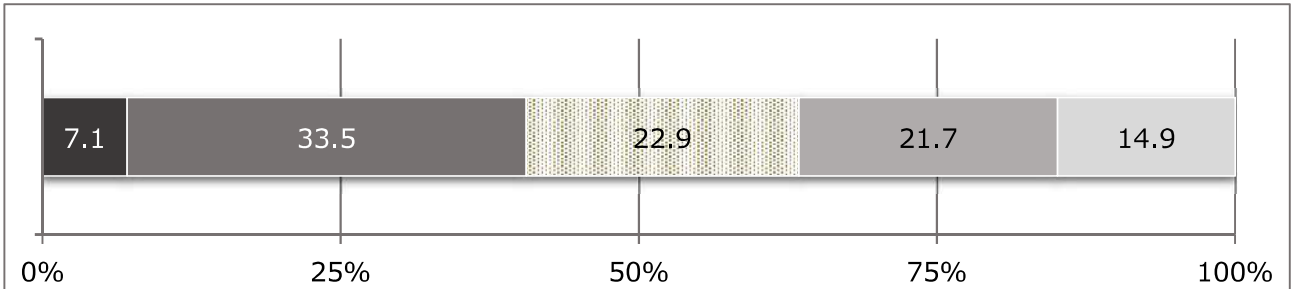
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,532



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(14.5%)と比較すると、「80歳以上」(31.3%)、「20歳未満」(25.0%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(22.9%)、「70～79歳」(15.4%)、「30～39歳」(15.3%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(7.0%)、「60～69歳」(8.1%)、「40～49歳」(9.3%)では平均を下回った。

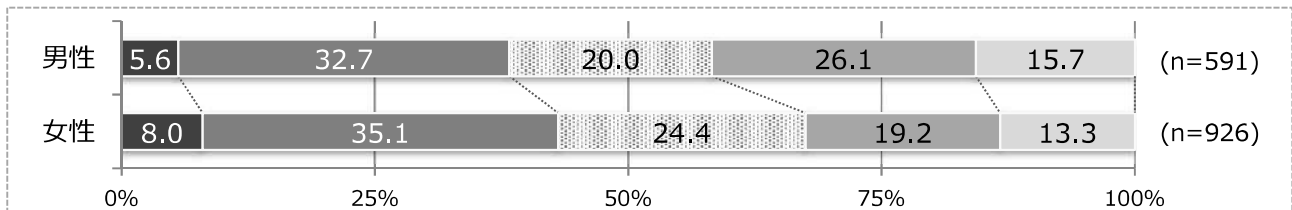
設問 27 農業などの活力のあるまちだと思いますか。 n=1,634

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



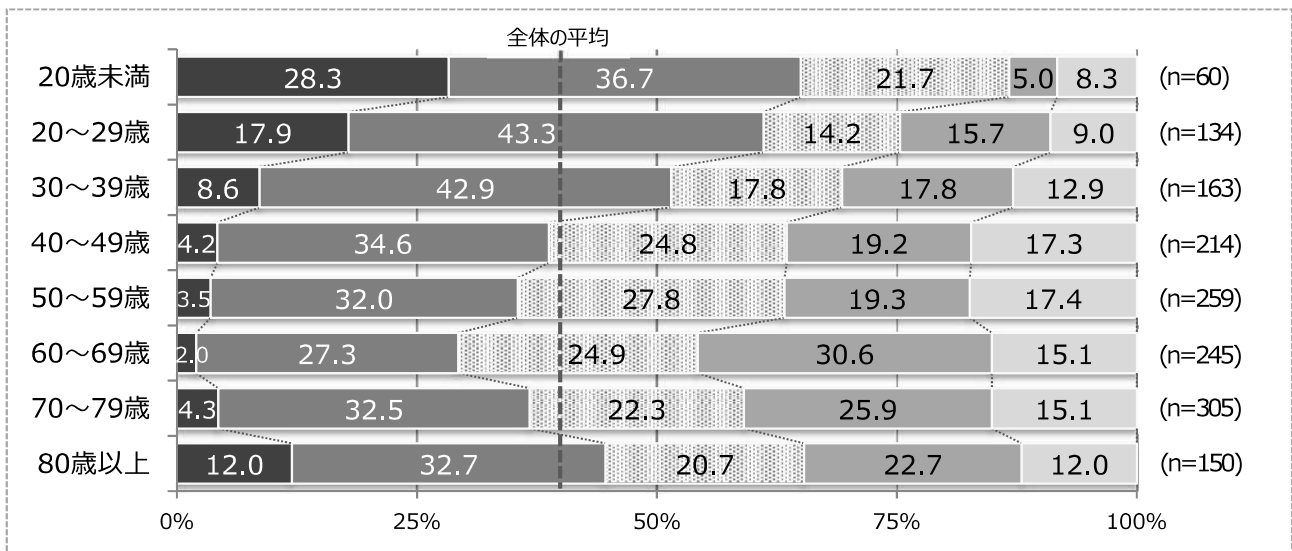
農業などの活力のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(7.1%)、「どちらかといえば思う」(33.5%)と回答した割合の合計が 40.6%となった。一方で「思わない」(14.9%)、「どちらかといえば思わない」(21.7%)と回答した割合の合計は 36.6%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,517



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(43.1%)が、「男性」(38.3%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,530

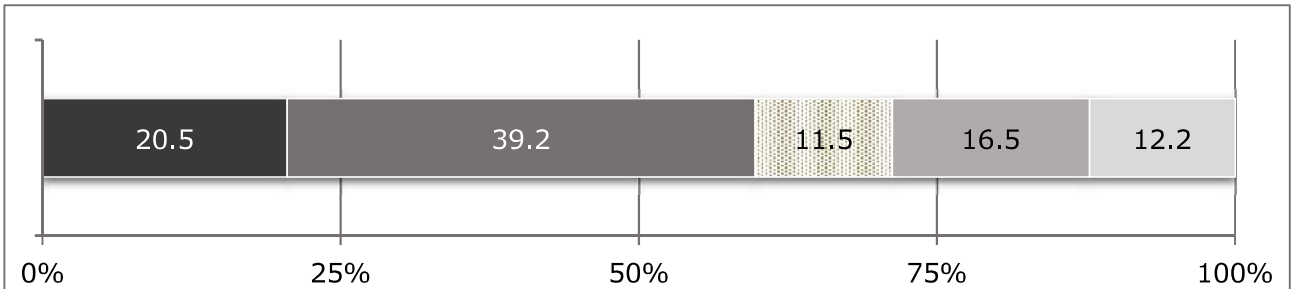


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(40.6%)と比較すると、「20歳未満」(65.0%)、「20～29歳」(61.2%)、「30～39歳」(51.5%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(44.7%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(29.3%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(35.5%)、「70～79歳」(36.8%)、「40～49歳」(38.8%)でも平均を下回った。

10 観光

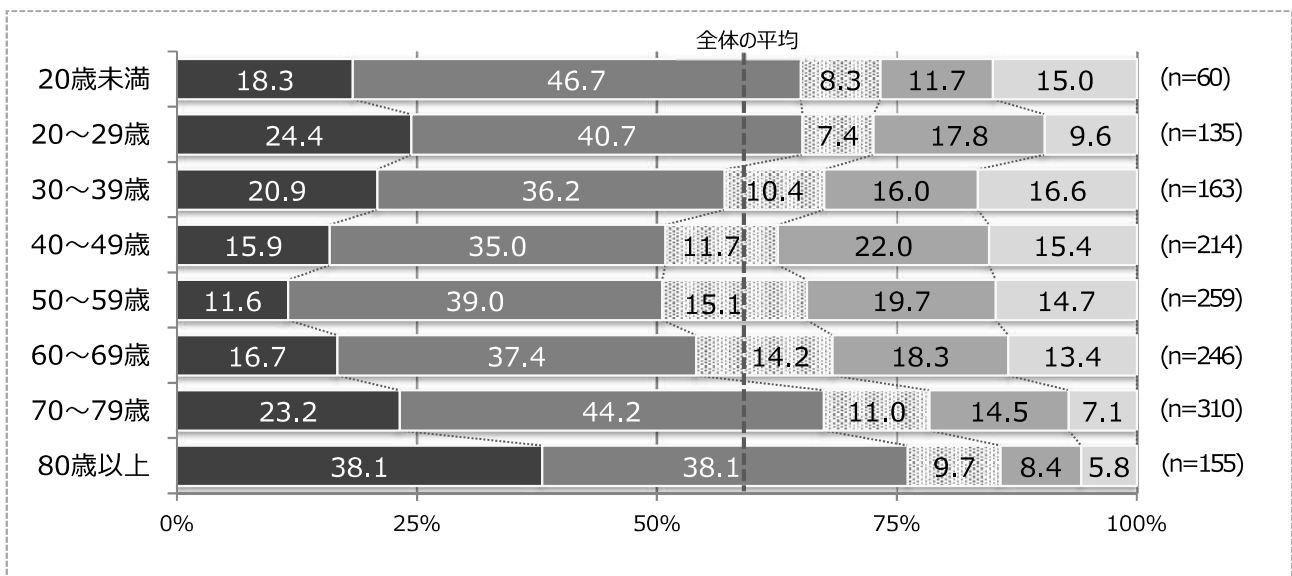
設問 28 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶯飼文化などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。 n=1,646

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



岐阜城や長良川鶯飼文化などの観光資源の豊かなまちとしてのイメージについては、「思う」(20.5%)、「どちらかといえば思う」(39.2%)と回答した割合の合計が 59.7%となった。一方で「思わない」(12.2%)、「どちらかといえば思わない」(16.5%)と回答した割合の合計は 28.7%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,542

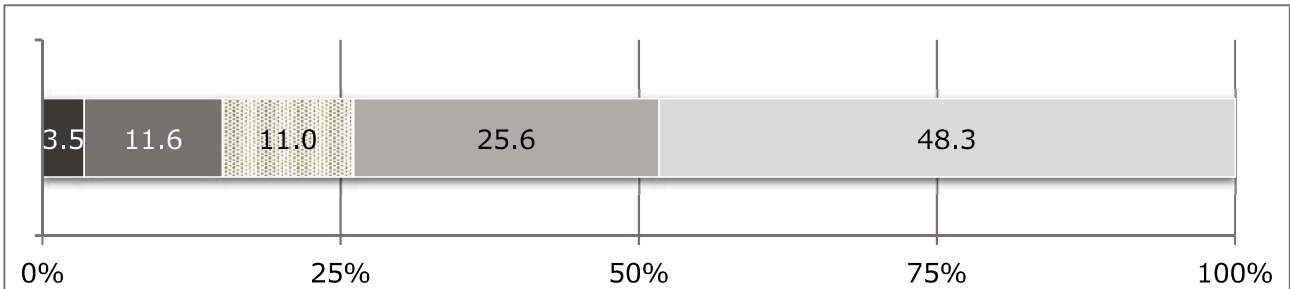


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(59.7%)と比較すると、「80歳以上」(76.2%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(67.4%)、「20～29歳」(65.1%)、「20歳未満」(65.0%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(50.6%)、「40～49歳」(50.9%)、「60～69歳」(54.1%)、「30～39歳」(57.1%)では平均を下回った。

11 中心市街地

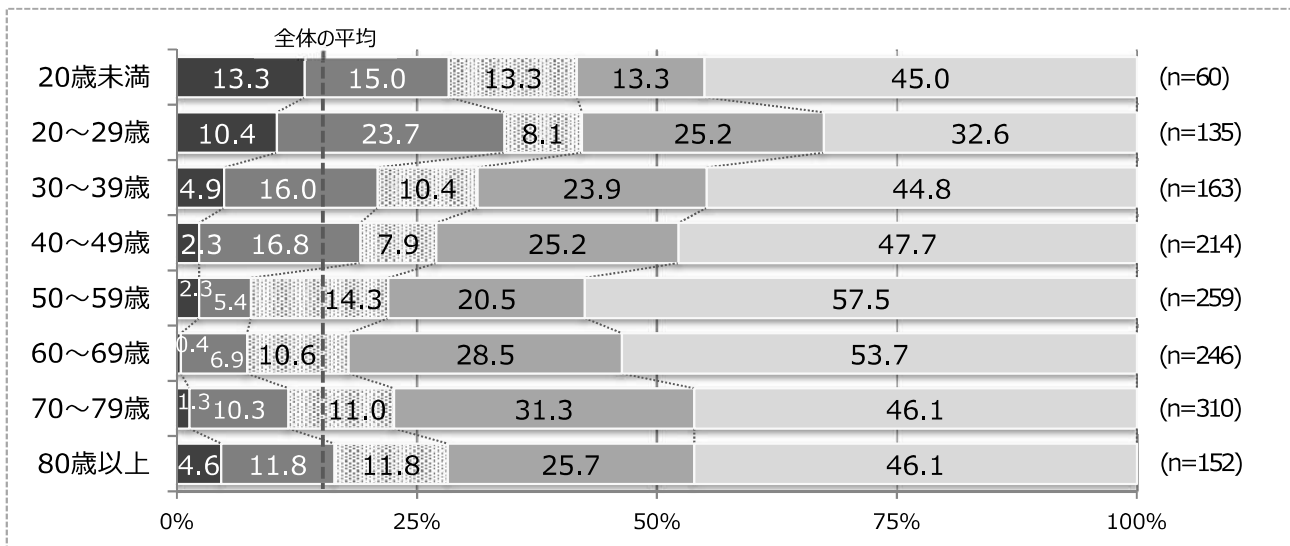
設問 29 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。 n=1,643

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



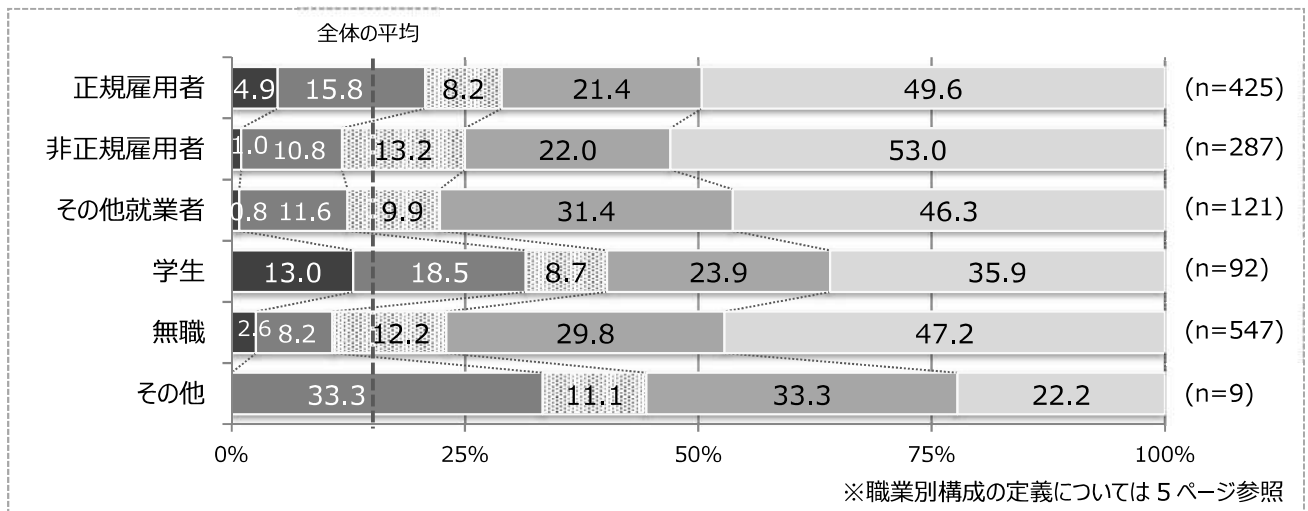
岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいについては、「思う」(3.5%)、「どちらかといえば思う」(11.6%)と回答した割合の合計が 15.1%となった。一方で「思わない」(48.3%)、「どちらかといえば思わない」(25.6%)と回答した割合の合計は 73.9%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,539



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(15.1%)と比較すると、「20～29歳」(34.1%)、「20歳未満」(28.3%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(20.9%)、「40～49歳」(19.1%)、「80歳以上」(16.4%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(7.3%)、「50～59歳」(7.7%)、「70～79歳」(11.6%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,481

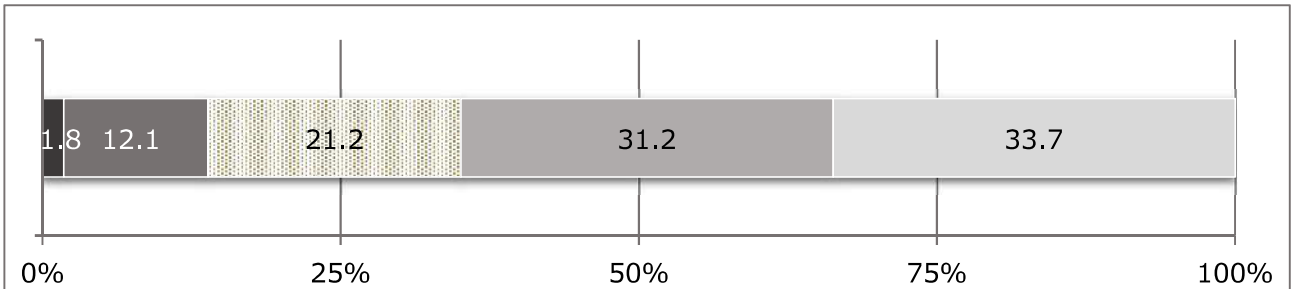


職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(15.1%)と比較すると、「学生」(31.5%)が平均を大きく上回り、「正規雇用者」(20.7%)でも平均を上回った。一方で「無職」(10.8%)、「非正規雇用者」(11.8%)、「その他就業者」(12.4%)では平均を下回った。

12 若者

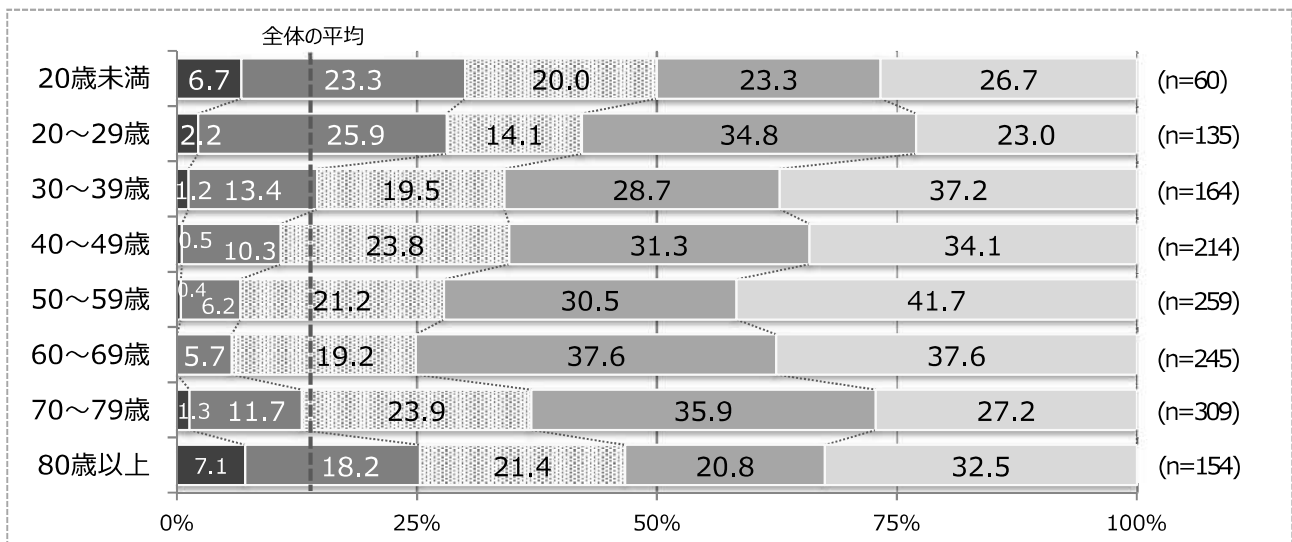
設問 30 学生などの若者による活力のあるまちだと思いますか。 n=1,643

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



学生などの若者による活力のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(1.8%)、「どちらかといえば思う」(12.1%)と回答した割合の合計が 13.9%となった。一方で「思わない」(33.7%)、「どちらかといえば思わない」(31.2%)と回答した割合の合計は 64.9%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,540

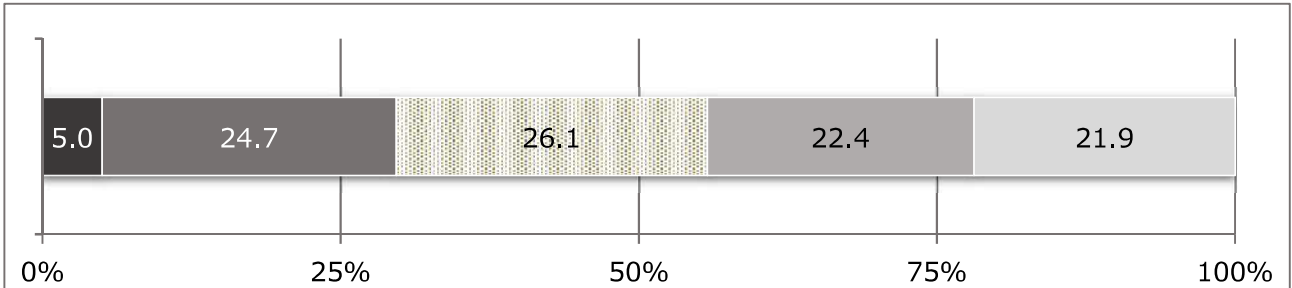


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(13.9%)と比較すると、「20歳未満」(30.0%)、「20~29歳」(28.1%)、「80歳以上」(25.3%)が平均を大きく上回り、「30~39歳」(14.6%)でも平均と近似した値となった。一方で「60~69歳」(5.7%)、「50~59歳」(6.6%)、「40~49歳」(10.8%)、「70~79歳」(13.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

13 地域づくり

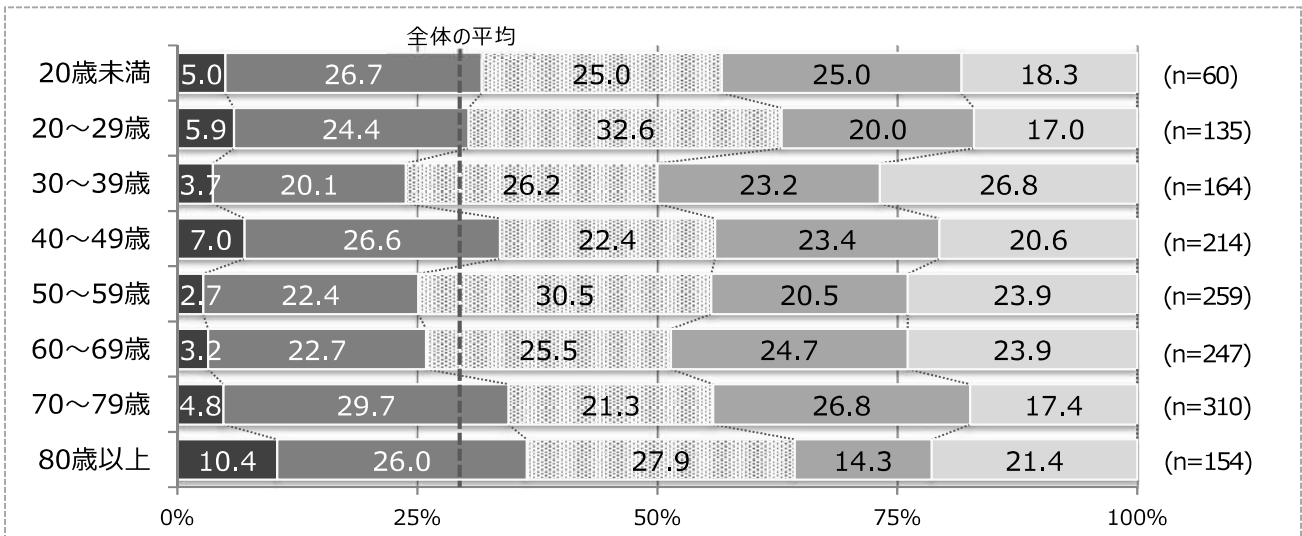
設問 31 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。 n=1,646

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



自治会などの地域活動の盛んなまちとしてのイメージについては、「思う」(5.0%)、「どちらかといえば思う」(24.7%)と回答した割合の合計が 29.7%となった。一方で「思わない」(21.9%)、「どちらかといえば思わない」(22.4%)と回答した割合の合計は 44.3%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,543

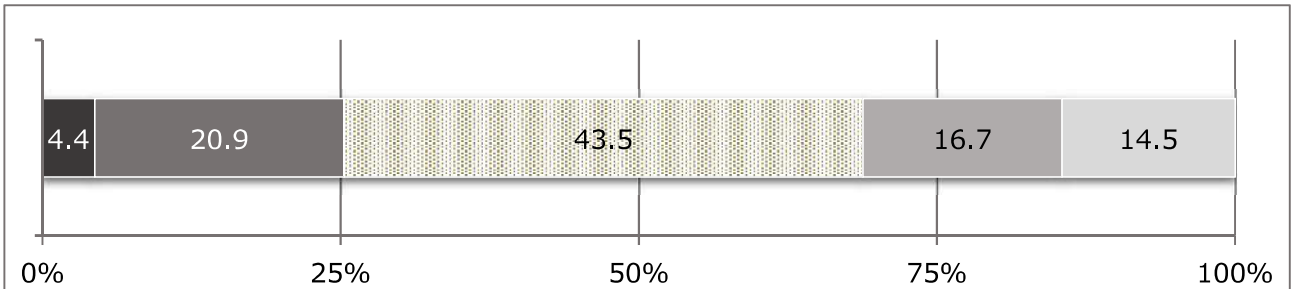


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(29.7%)と比較すると、「80歳以上」(36.4%)、「70～79歳」(34.5%)、「40～49歳」(33.6%)、「20歳未満」(31.7%)、「20～29歳」(30.3%)が平均を上回る。または近似した値となった。一方で「30～39歳」(23.8%)、「50～59歳」(25.1%)、「60～69歳」(25.9%)では平均を下回った。

14 多文化共生

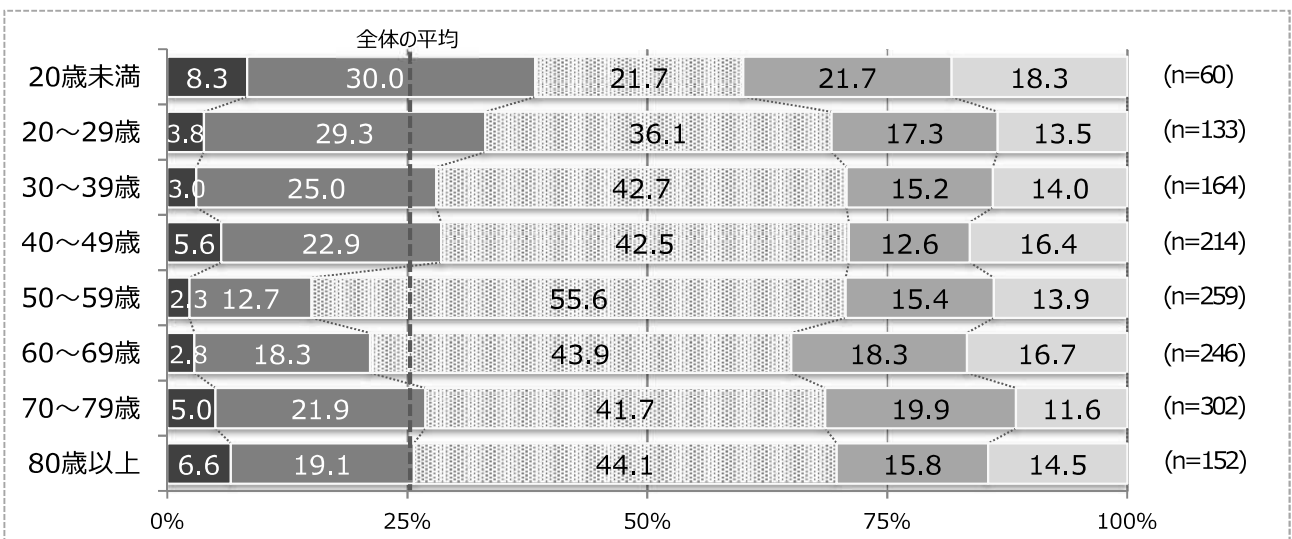
設問 32 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。 n = 1,632

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



外国人にとって住みやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(4.4%)、「どちらかといえば思う」(20.9%)と回答した割合の合計が 25.3%となった。一方で「思わない」(14.5%)、「どちらかといえば思わない」(16.7%)と回答した割合の合計は 31.2%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,530

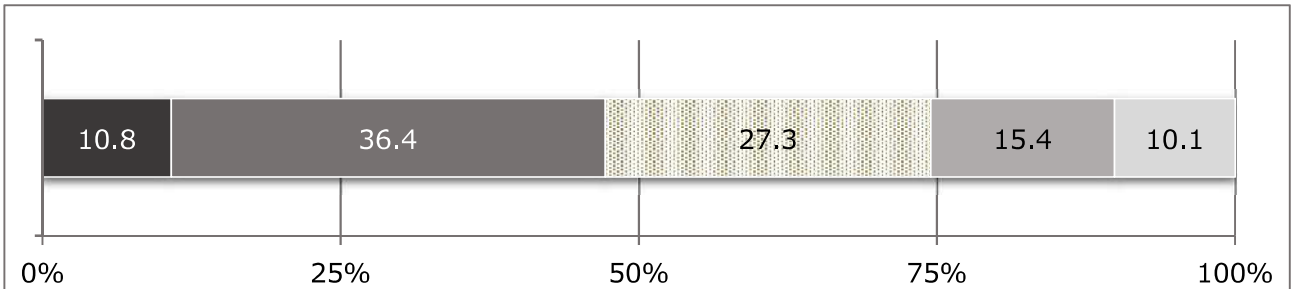


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(25.3%)と比較すると、「20歳未満」(38.3%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(33.1%)、「40～49歳」(28.5%)、「30～39歳」(28.0%)、「70～79歳」(26.9%)、「80歳以上」(25.7%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(15.0%)では平均を大きく下回り、「60～69歳」(21.1%)でも平均を下回った。

15 災害、事故・犯罪

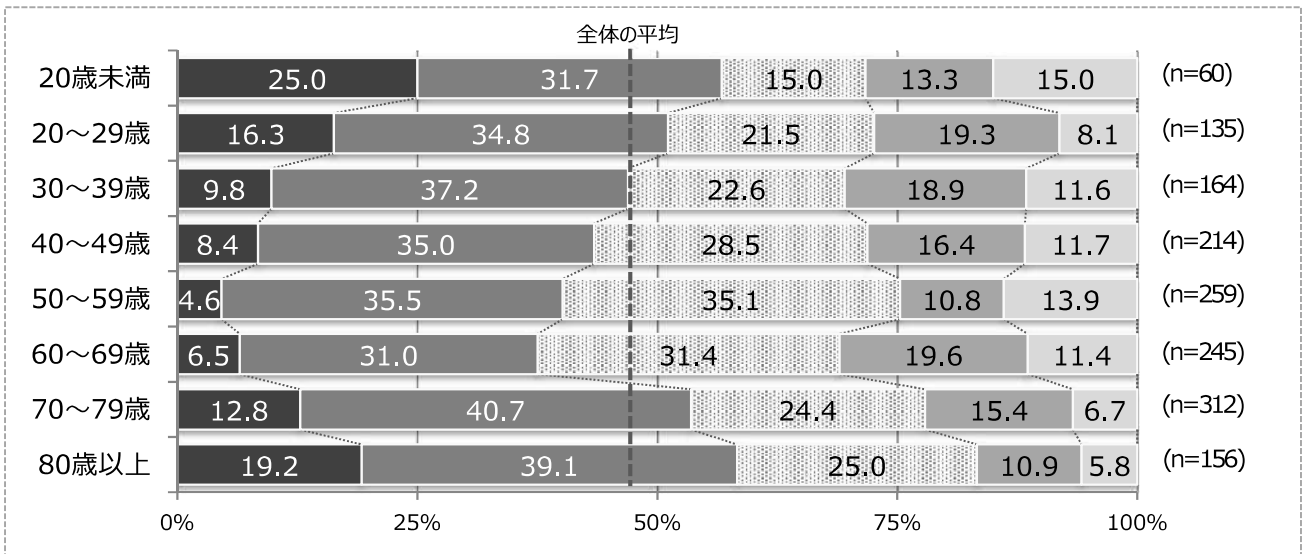
設問 33 災害に対して安全なまちだと思いますか。 n=1,647

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



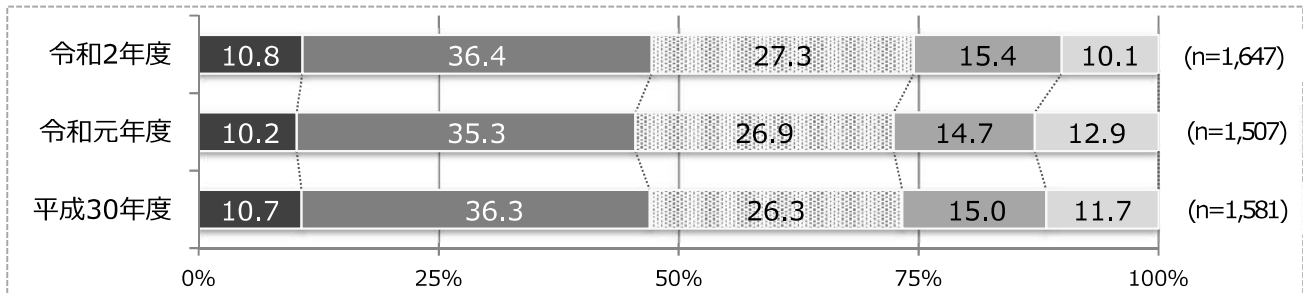
災害に対する安全なまちとしてのイメージについては、「思う」(10.8%)、「どちらかといえば思う」(36.4%)と回答した割合の合計が 47.2%となった。一方で「思わない」(10.1%)、「どちらかといえば思わない」(15.4%)と回答した割合の合計は 25.5%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,545



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(47.2%)と比較すると、「80歳以上」(58.3%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(56.7%)、「70～79歳」(53.5%)、「20～29歳」(51.1%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(37.5%)、「50～59歳」(40.1%)、「40～49歳」(43.4%)、「30～39歳」(47.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

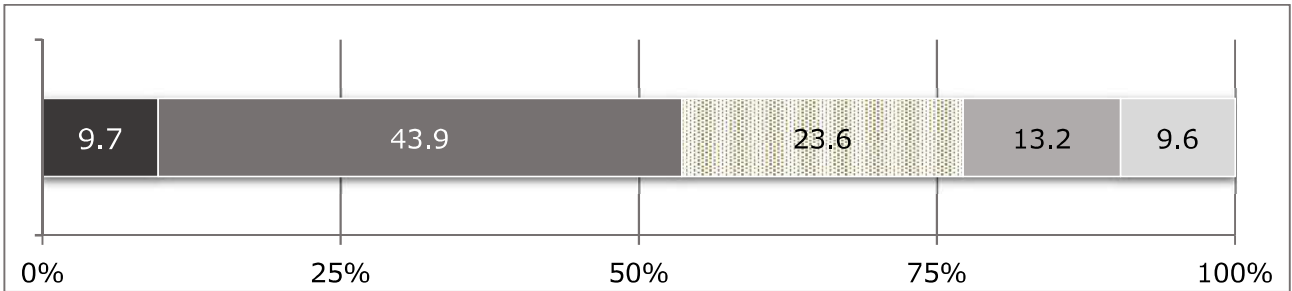
平成30年度、令和元年度調査結果との比較



過去の調査結果と比較すると、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計(47.2%)は、平成30年度(47.0%)、令和元年度(45.5%)より増加した。

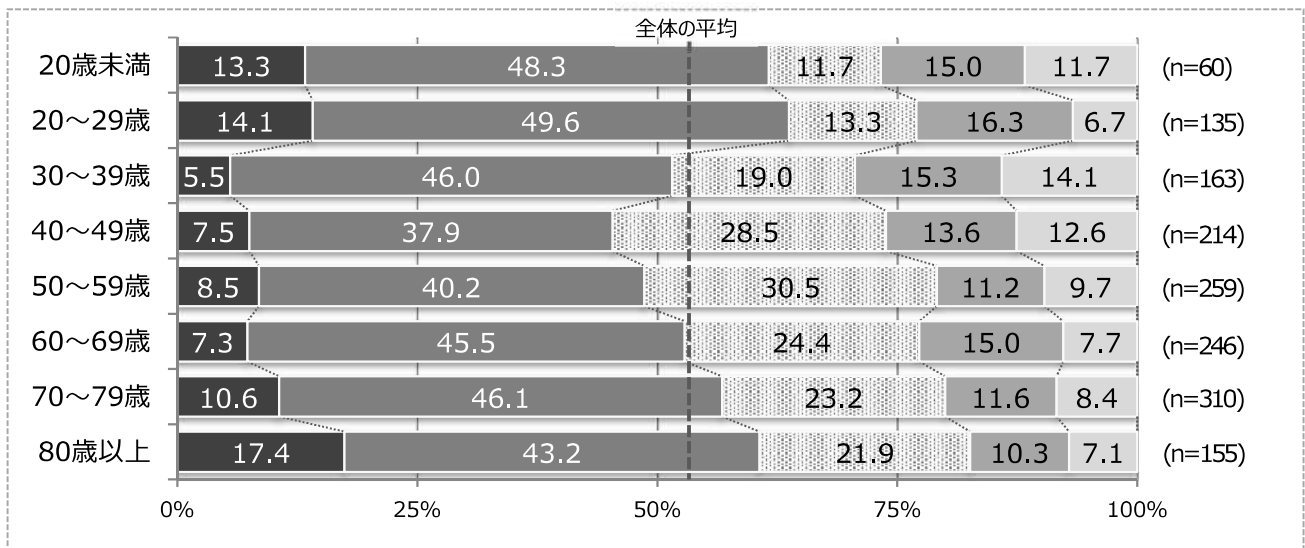
設問 34 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。n=1,643

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



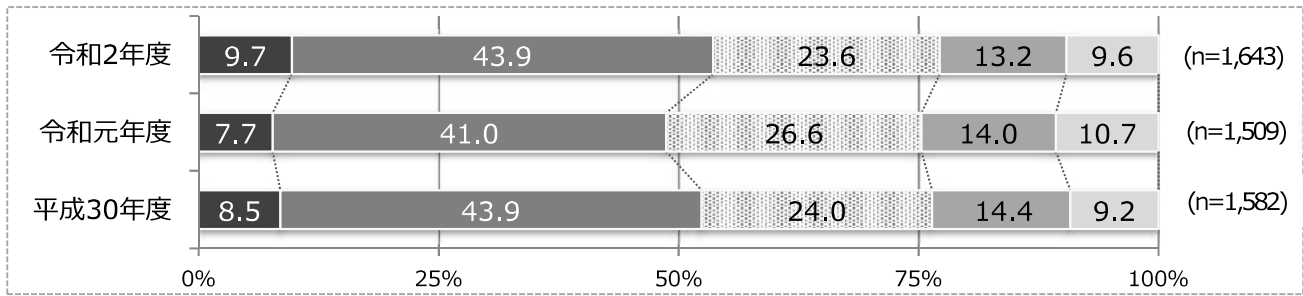
交通事故や犯罪などに対する安全なまちとしてのイメージについては、「思う」(9.7%)、「どちらかといえば思う」(43.9%)と回答した割合の合計が 53.6%となった。一方で「思わない」(9.6%)、「どちらかといえば思わない」(13.2%)と回答した割合の合計は 22.8%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,542



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(53.6%)と比較すると、「20～29歳」(63.7%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(61.6%)、「80歳以上」(60.6%)、「70～79歳」(56.7%)でも平均を上回った。一方で「40～49歳」(45.4%)、「50～59歳」(48.7%)、「30～39歳」(51.5%)、「60～69歳」(52.8%)では平均を下回る、または近似した値となった。

平成30年度、令和元年度調査結果との比較

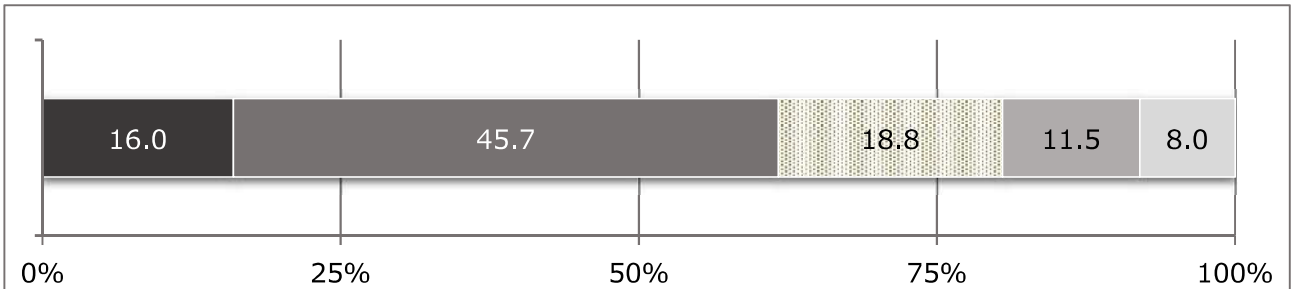


過去の調査結果と比較すると、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計(53.6%)は、平成30年度(52.4%)、令和元年度(48.7%)より増加した。

16 景観・自然・環境

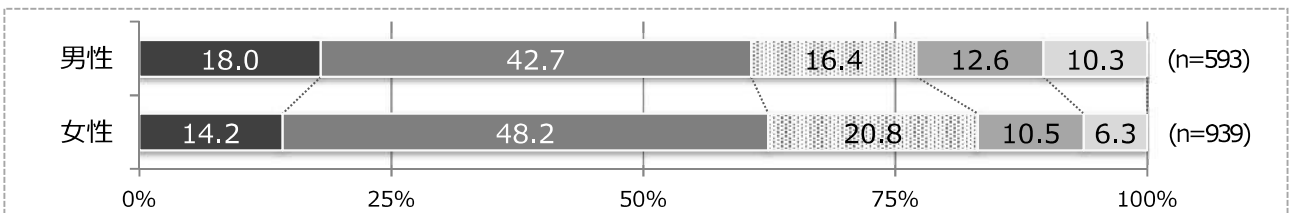
設問 35 まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。 n=1,647

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



まちなみや景観の美しいまちとしてのイメージについては、「思う」(16.0%)、「どちらかといえば思う」(45.7%)と回答した割合の合計が 61.7%となった。一方で「思わない」(8.0%)、「どちらかといえば思わない」(11.5%)と回答した割合の合計は 19.5%となった。

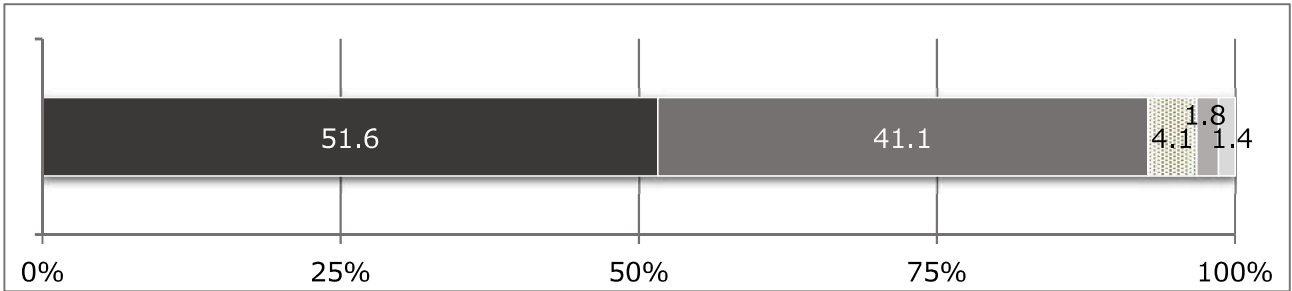
男女別構成とのクロス集計 n=1,532



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(62.4%)が「男性」(60.7%)を上回った。

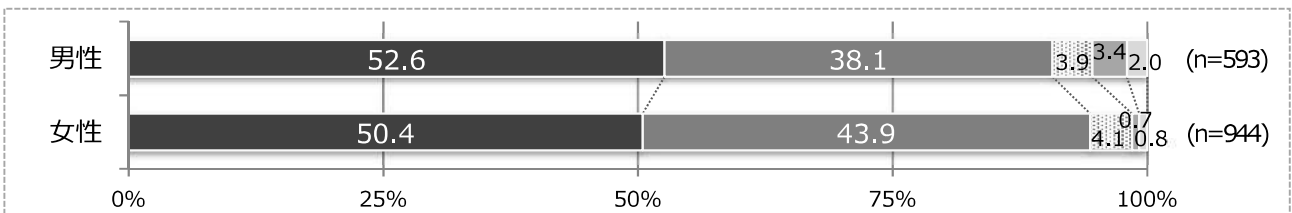
設問 36 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。
n=1,653

■ 思う ■ どちらかといえば思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



金華山や長良川などの自然の豊かなまちとしてのイメージについては、「思う」(51.6%)、「どちらかといえば思う」(41.1%)と回答した割合の合計が92.7%となった。一方で「思わない」(1.4%)、「どちらかといえば思わない」(1.8%)と回答した割合の合計は3.2%となった。

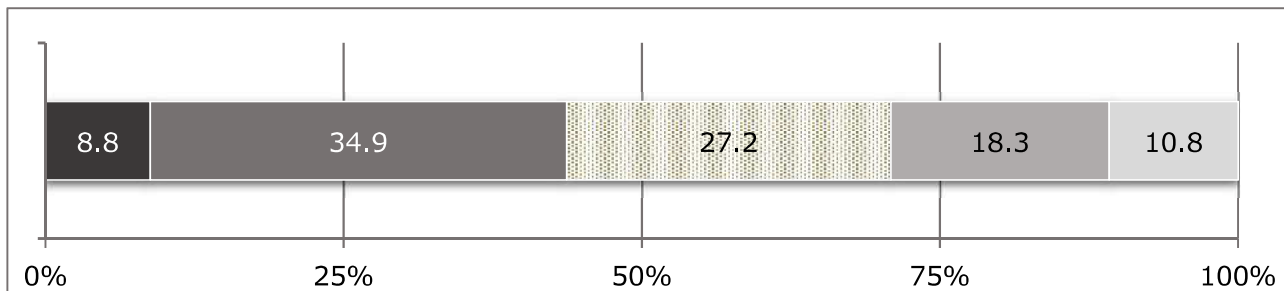
男女別構成とのクロス集計 n=1,537



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(94.3%)が「男性」(90.7%)を上回った。

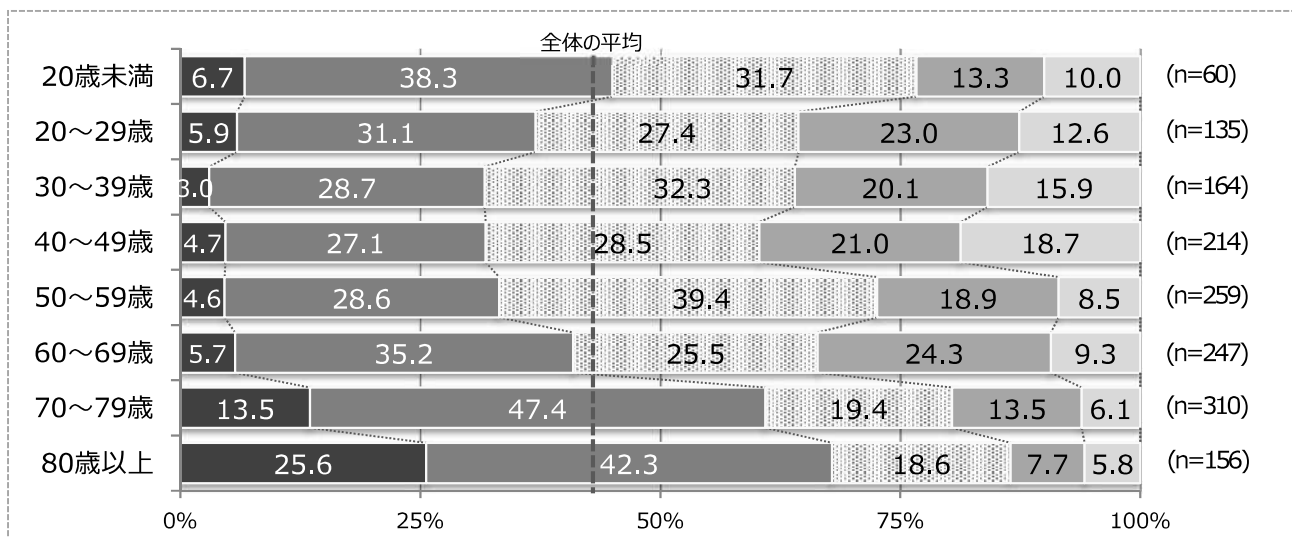
設問 37 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。 n=1,645

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちとしてのイメージについては、「思う」(8.8%)、「どちらかといえば思う」(34.9%)と回答した割合の合計が 43.7%となった。一方で「思わない」(10.8%)、「どちらかといえば思わない」(18.3%)と回答した割合の合計は 29.1%となった。

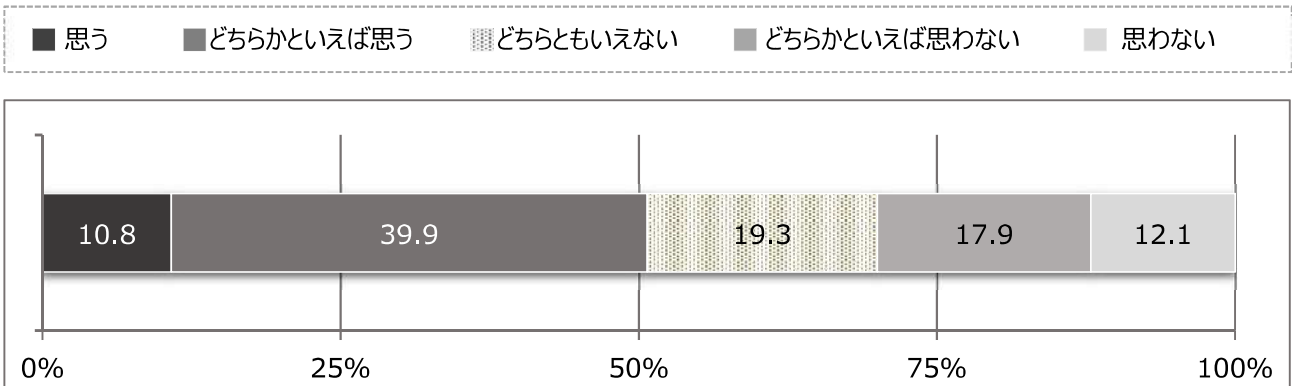
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,545



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(43.7%)と比較すると、「80歳以上」(67.9%)、「70~79歳」(60.9%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(45.0%)でも平均を上回った。一方で「30~39歳」(31.7%)、「40~49歳」(31.8%)、「50~59歳」(33.2%)では平均を大きく下回り、「20~29歳」(37.0%)、「60~69歳」(40.9%)でも平均を下回った。

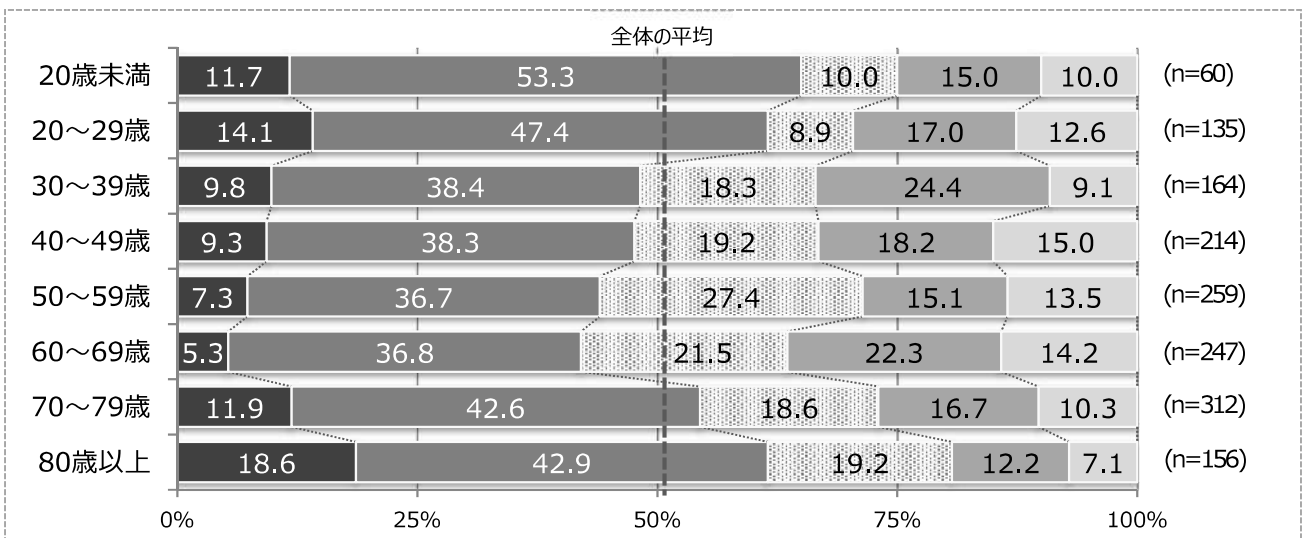
17 都市基盤・交通

設問 38 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。n=1,650



道路や公園などの都市基盤の整ったまちとしてのイメージについては、「思う」(10.8%)、「どちらかといえば思う」(39.9%)と回答した割合の合計が 50.7%となった。一方で「思わない」(12.1%)、「どちらかといえば思わない」(17.9%)と回答した割合の合計は 30.0%となった。

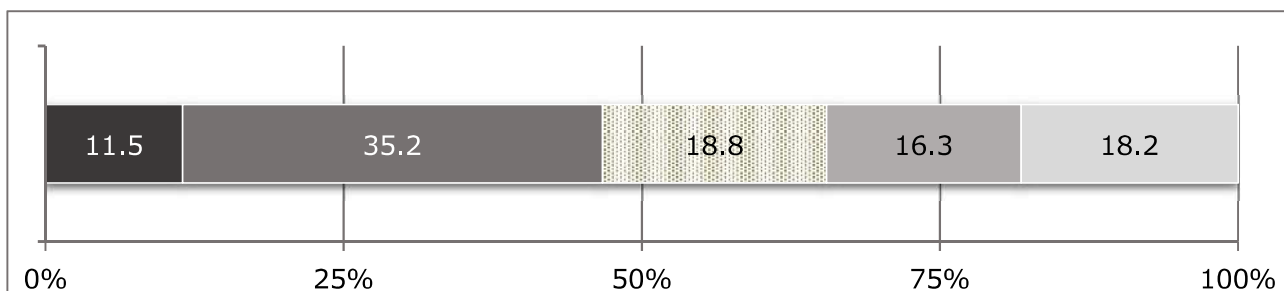
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,547



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(50.7%)と比較すると、「20歳未満」(65.0%)、「20～29歳」(61.5%)、「80歳以上」(61.5%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(54.5%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(42.1%)、「50～59歳」(44.0%)、「40～49歳」(47.6%)、「30～39歳」(48.2%)では平均を下回った。

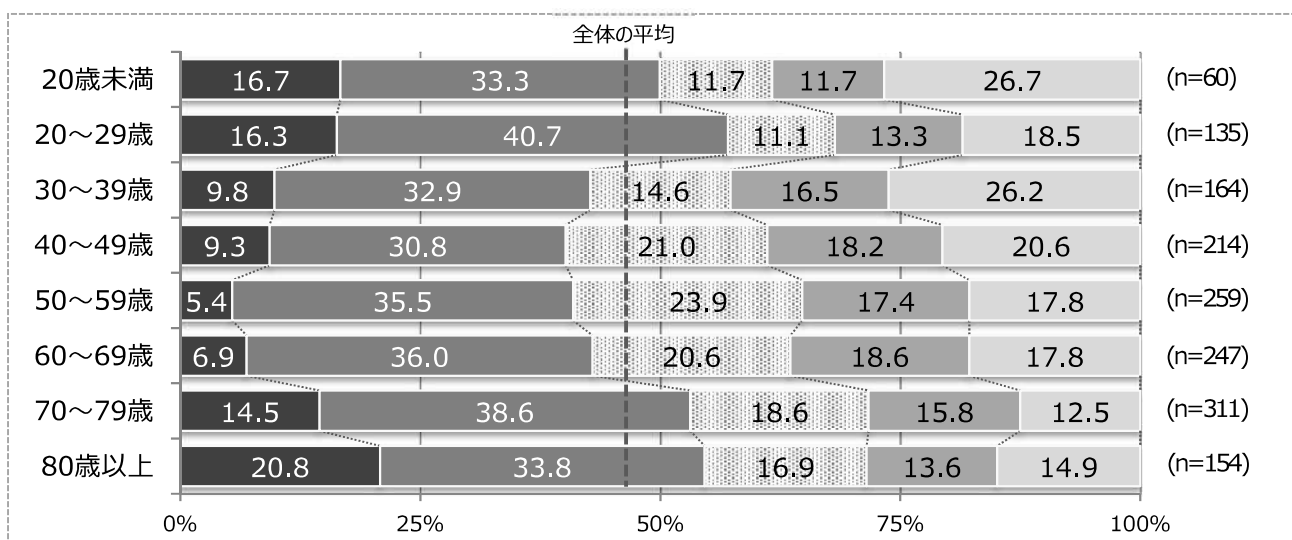
設問 39 コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。 n=1,647

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちとしてのイメージについては、「思う」(11.5%)、「どちらかといえば思う」(35.2%)と回答した割合の合計が 46.7%となった。一方で「思わない」(18.2%)、「どちらかといえば思わない」(16.3%)と回答した割合の合計は 34.5%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,544

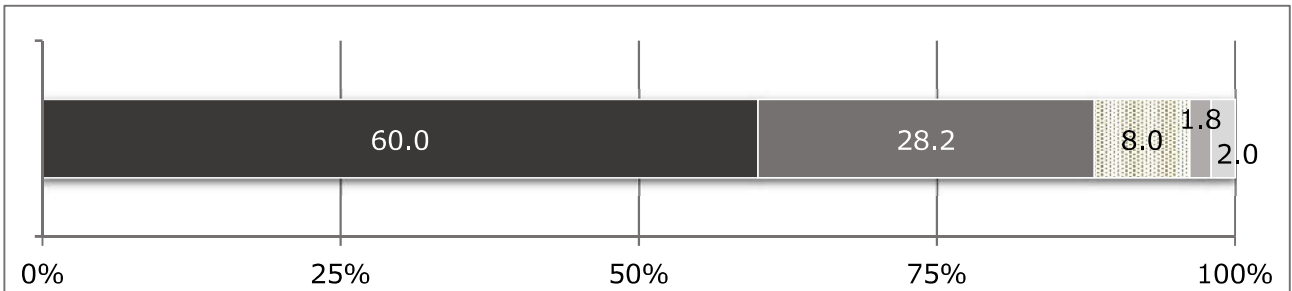


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(46.7%)と比較すると、「20～29歳」(57.0%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(54.6%)、「70～79歳」(53.1%)、「20歳未満」(50.0%)でも平均を上回った。一方で「40～49歳」(40.1%)、「50～59歳」(40.9%)、「30～39歳」(42.7%)、「60～69歳」(42.9%)では平均を下回った。

18 広域連携

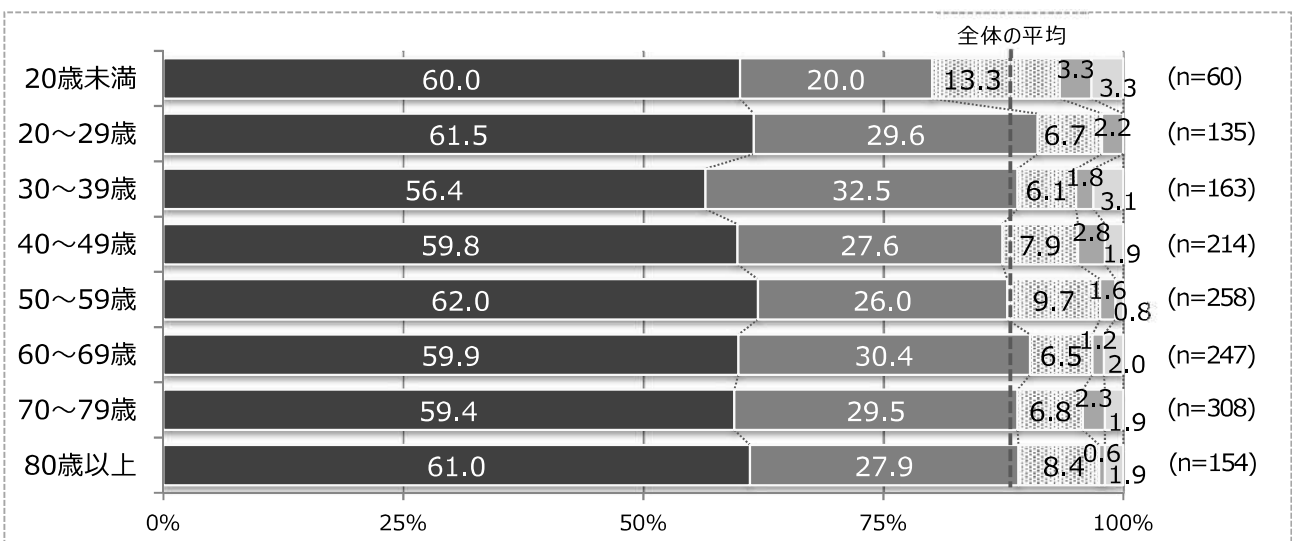
設問 40 岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきだと思いますか。 n=1,640

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきかについては、「思う」(60.0%)、「どちらかといえば思う」(28.2%)と回答した割合の合計が 88.2%となった。一方で「思わない」(2.0%)、「どちらかといえば思わない」(1.8%)と回答した割合の合計は 3.8%となった。

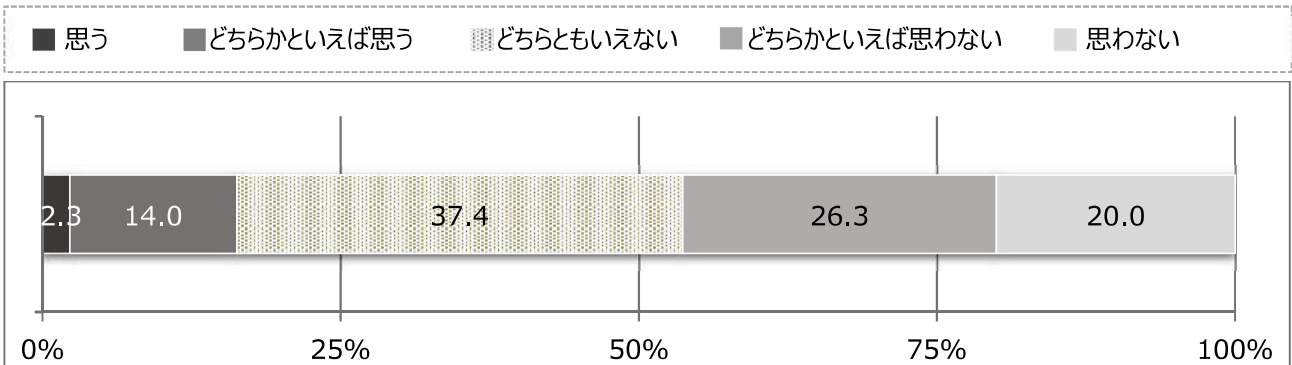
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,539



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均 (88.2%) と比較すると、「20～29歳」(91.1%)、「60～69歳」(90.3%)、「30～39歳」(88.9%)、「70～79歳」(88.9%)、「80歳以上」(88.9%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20歳未満」(80.0%)、「40～49歳」(87.4%)、「50～59歳」(88.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

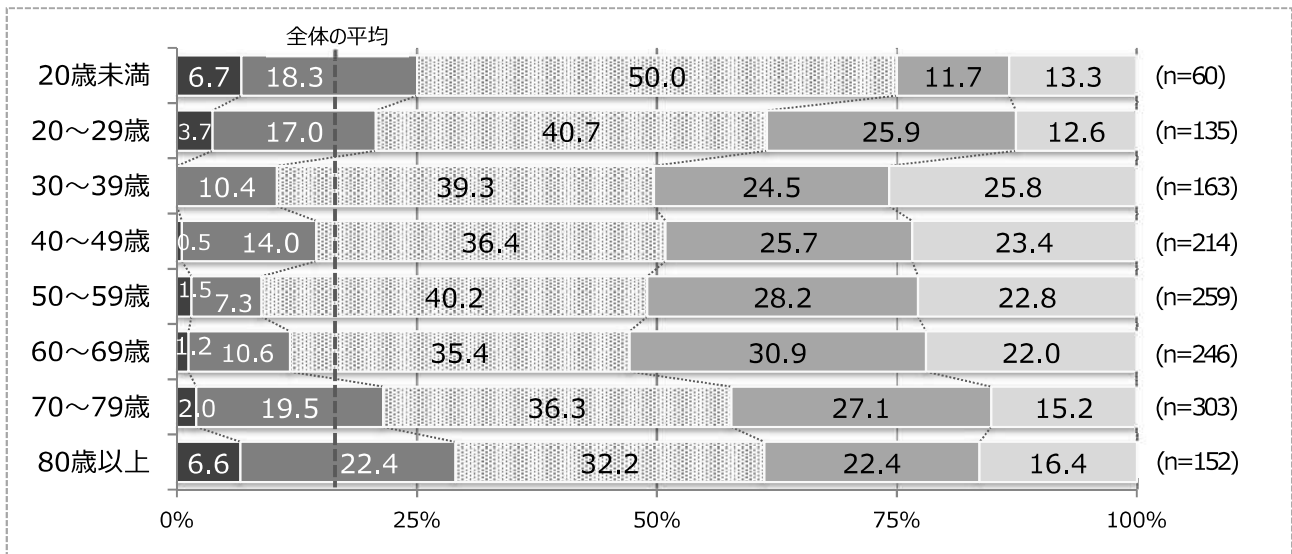
19 市民参画

設問 41 市民が市政へ参画しやすいまちだと思いますか。 n=1,632



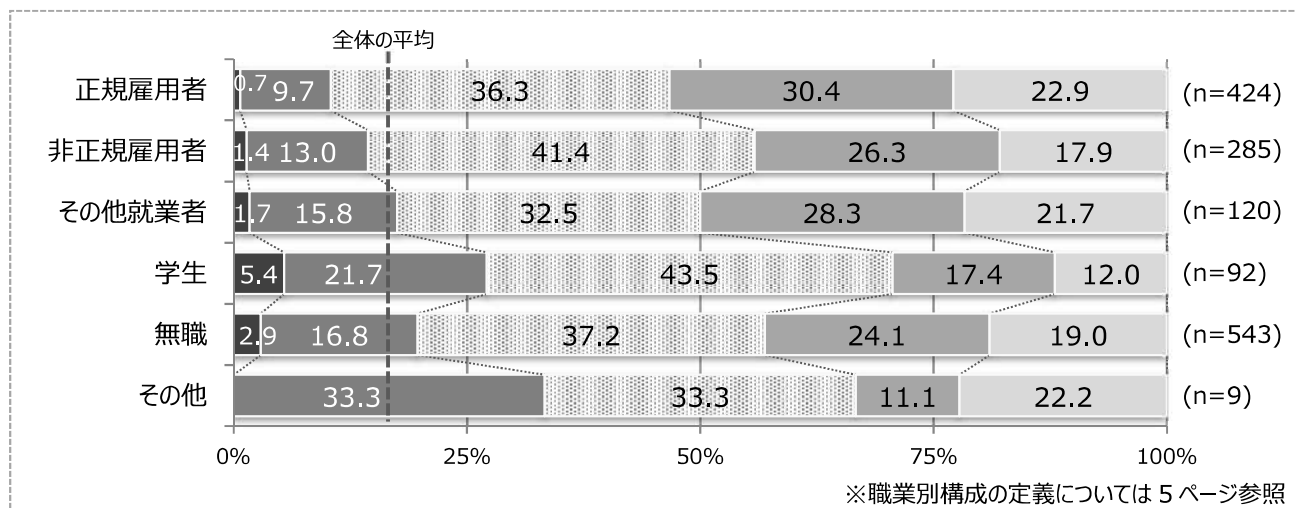
市民が市政へ参画しやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(2.3%)、「どちらかといえば思う」(14.0%)と回答した割合の合計が 16.3%となった。一方で「思わない」(20.0%)、「どちらかといえば思わない」(26.3%)と回答した割合の合計は 46.3%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,532



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(16.3%)と比較すると、「80歳以上」(29.0%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(25.0%)、「70～79歳」(21.5%)、「20～29歳」(20.7%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(8.8%)、「30～39歳」(10.4%)、「60～69歳」(11.8%)、「40～49歳」(14.5%)では平均を下回った。

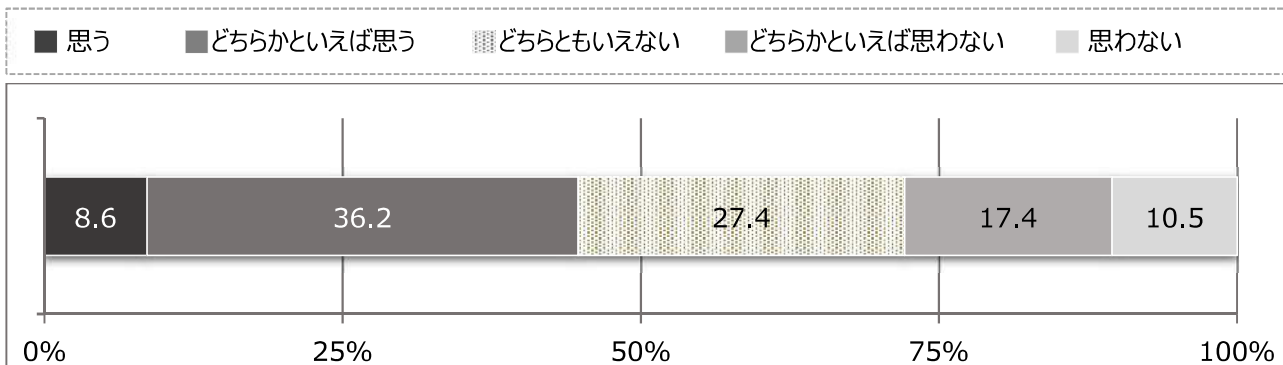
職業別構成とのクロス集計 n=1,473



職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(16.3%)と比較すると、「学生」(27.1%)が平均を大きく上回り、「無職」(19.7%)、「その他就業者」(17.5%)でも平均を上回った。一方で「正規雇用者」(10.4%)、「非正規雇用者」(14.4%)では平均を下回った。

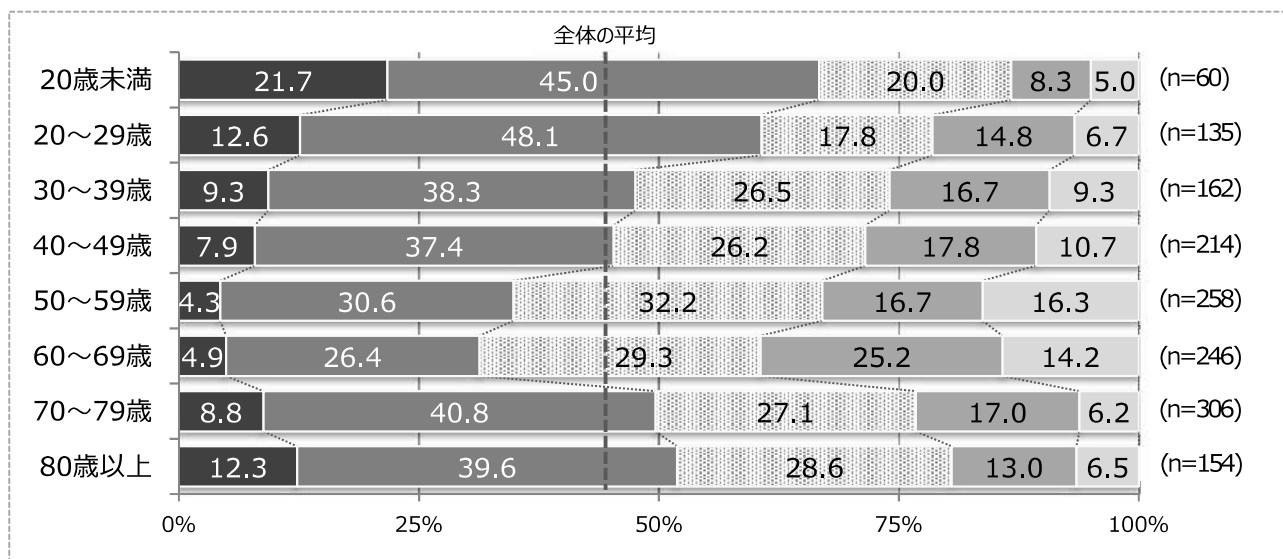
20 公共施設

設問 42 学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちだと思いますか。 n=1,636



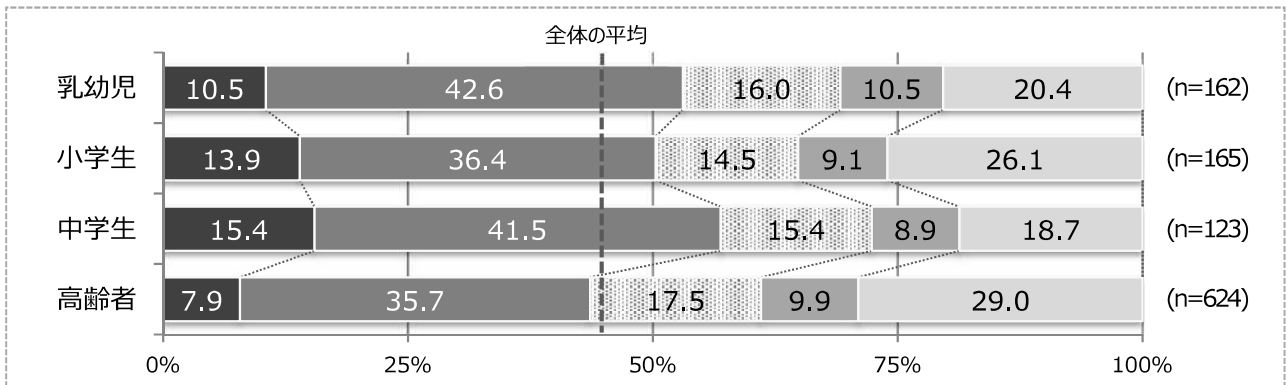
学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(8.6%)、「どちらかといえば思う」(36.2%)と回答した割合の合計が 44.8%となった。一方で「思わない」(10.5%)、「どちらかといえば思わない」(17.4%)と回答した割合の合計は 27.9%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,535



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(44.8%)と比較すると、「20歳未満」(66.7%)、「20～29歳」(60.7%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(51.9%)、「70～79歳」(49.6%)、「30～39歳」(47.6%)、「40～49歳」(45.3%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60～69歳」(31.3%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(34.9%)でも平均を下回った。

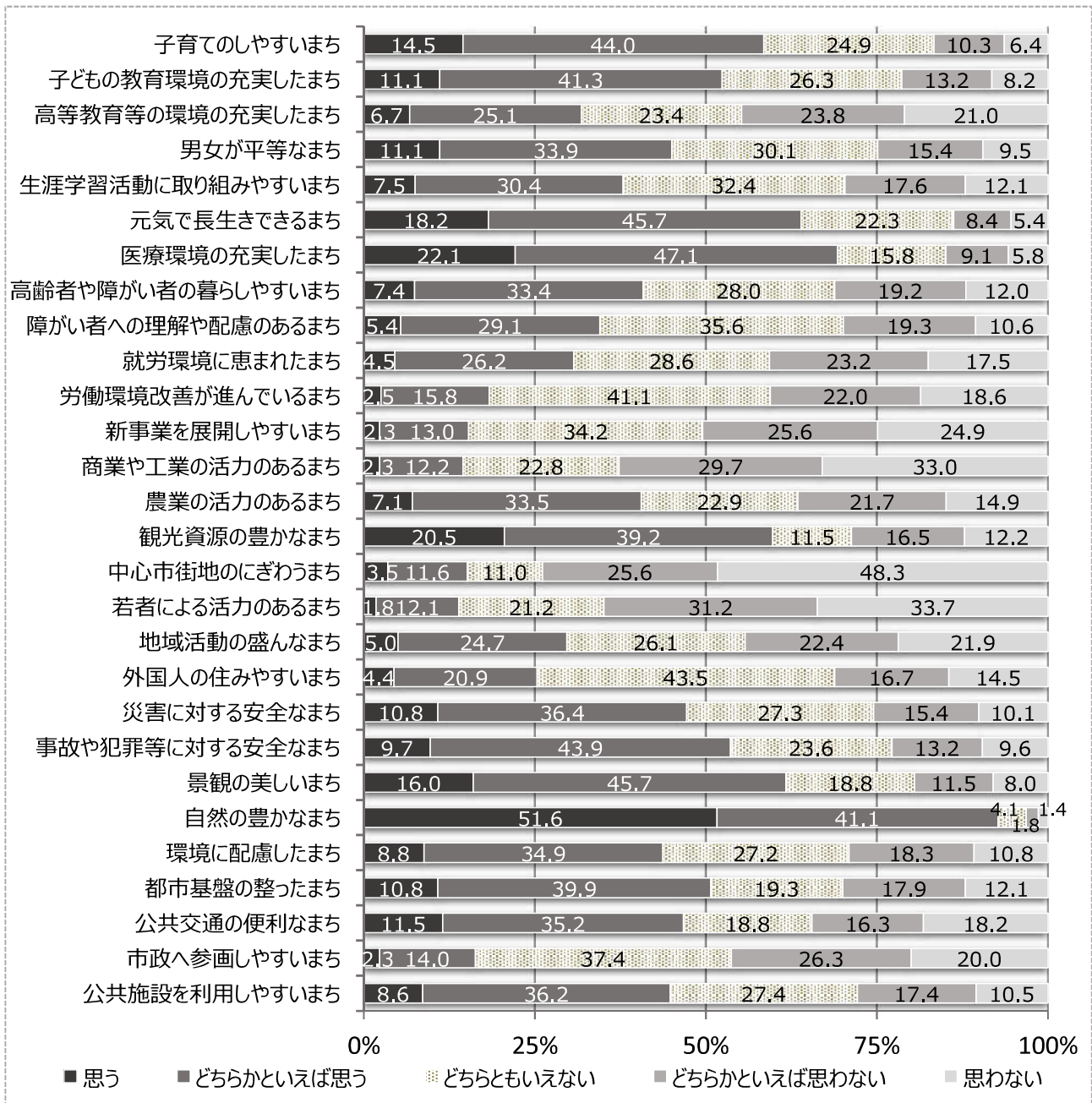
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(44.8%)と比較すると、「中学生」のいる世帯(56.9%)が平均を大きく上回り、「乳幼児」のいる世帯(53.1%)、「小学生」のいる世帯(50.3%)でも平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯(43.6%)では平均を下回った。

21 岐阜市に対するイメージ（設問 14～39、41、42）間の比較

岐阜市のイメージ同士の比較（設問 14～39、41、42）



岐阜市のイメージ全体について、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計で比較すると、「自然の豊かなまち」(92.7%)が最も高く、次いで、「医療環境の充実したまち」(69.2%)、「元気で長生きできるまち」(63.9%)、「景観の美しいまち」(61.7%)、「観光資源の豊かなまち」(59.7%)となった。

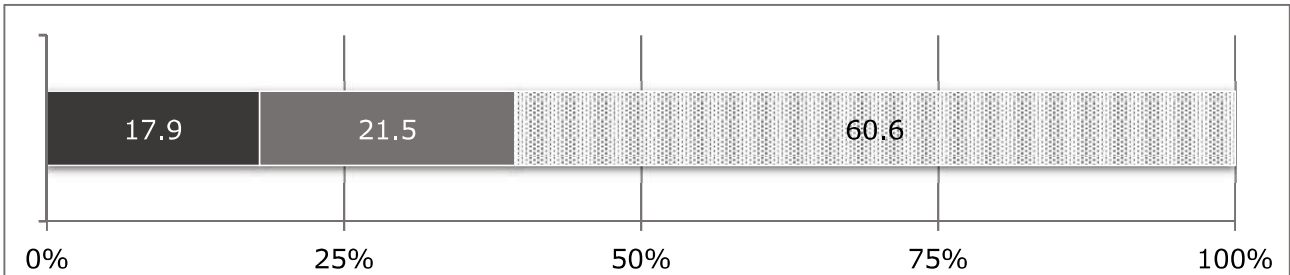
一方で「思わない」、「どちらかといえば思わない」と回答した割合の合計で比較すると、「中心市街地のにぎわうまち」(73.9%)が最も高く、次いで、「若者による活力のあるまち」(64.9%)、「商業や工業の活力あるまち」(62.7%)、「新事業を展開しやすいまち」(50.5%)、「市政へ参画しやすいまち」(46.3%)となった。

第5章 個別の政策課題の設問

1 SDGs に関することについて

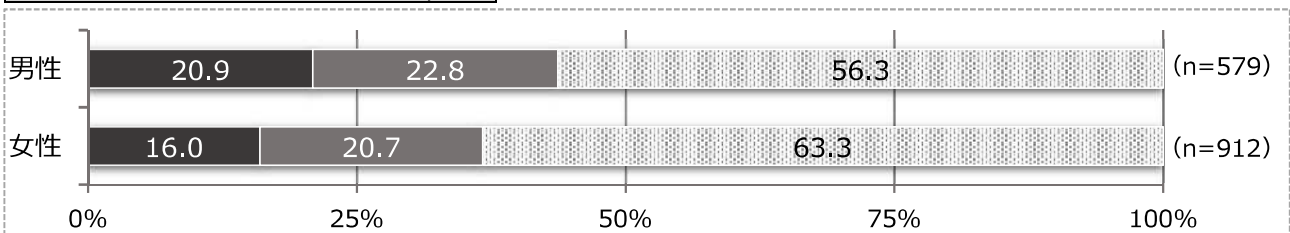
設問 44 SDGs という言葉を知っていますか。 n = 1,602

■ 知っている ■ 聞いたことはあるが内容はよく知らない ▨ 知らない



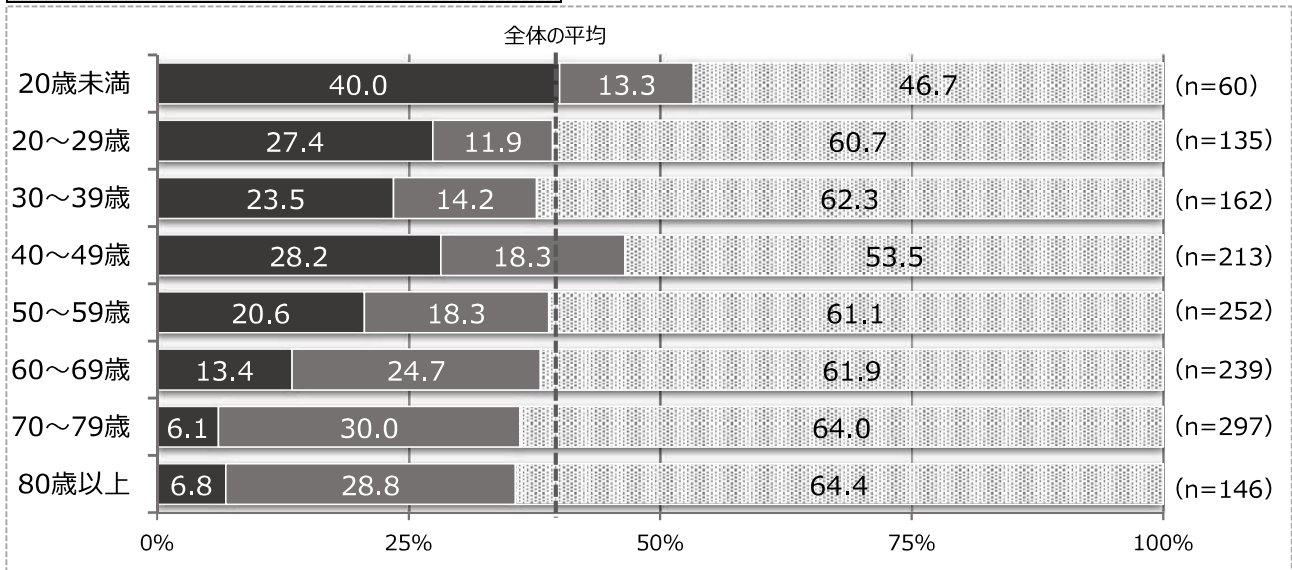
SDGsの認知度については、「知っている」(17.9%)、「聞いたことはあるが内容はよく知らない」(21.5%)と回答した割合の合計が39.4%となった。一方で「知らない」と回答した割合は60.6%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,491



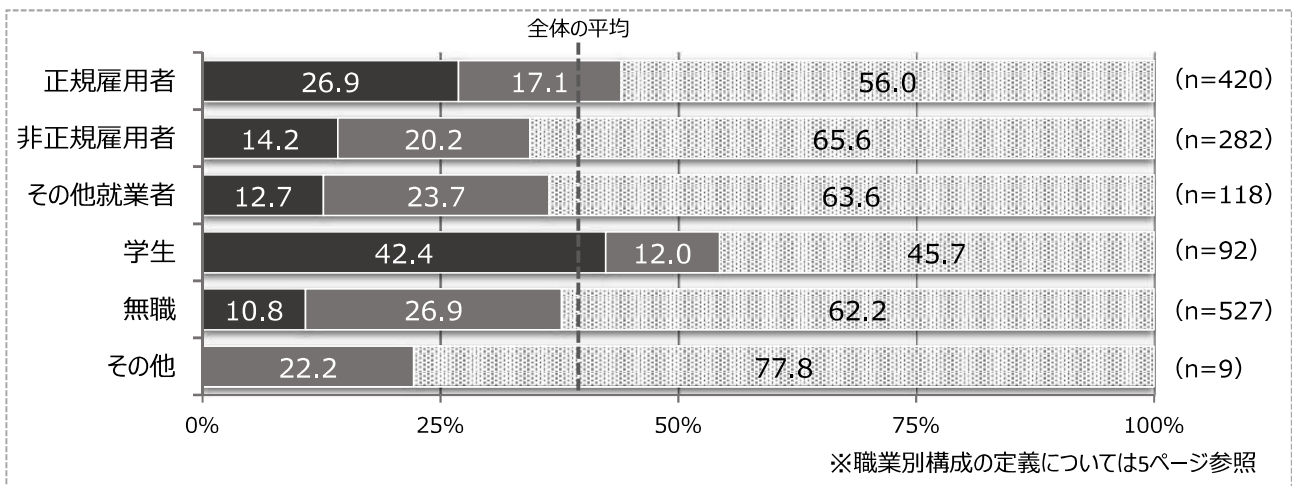
男女別に、「知っている」、「聞いたことはあるが内容はよく知らない」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(43.7%)が「女性」(36.7%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,504



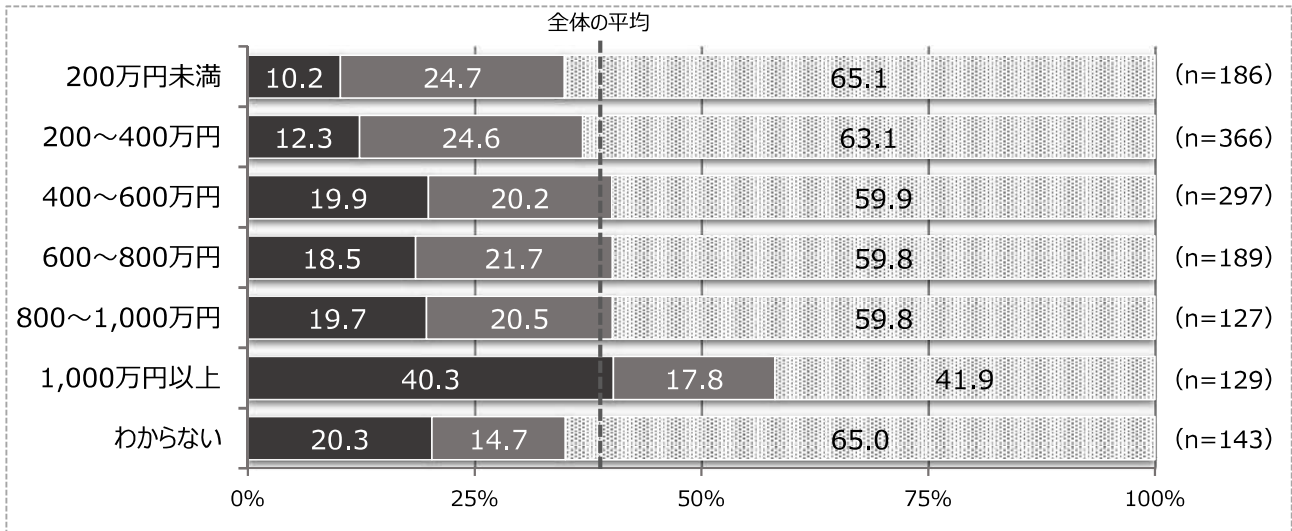
年齢階層別に、「知っている」、「聞いたことはあるが内容はよく知らない」と回答した割合の合計を全体の平均(39.4%)と比較すると、「20歳未満」(53.3%)が平均を大きく上回り、「40～49歳」(46.5%)でも平均を上回った。一方で「80歳以上」(35.6%)、「70～79歳」(36.1%)、「30～39歳」(37.7%)、「60～69歳」(38.1%)、「50～59歳」(38.9%)、「20～29歳」(39.3%)では平均を下回る、または近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,448



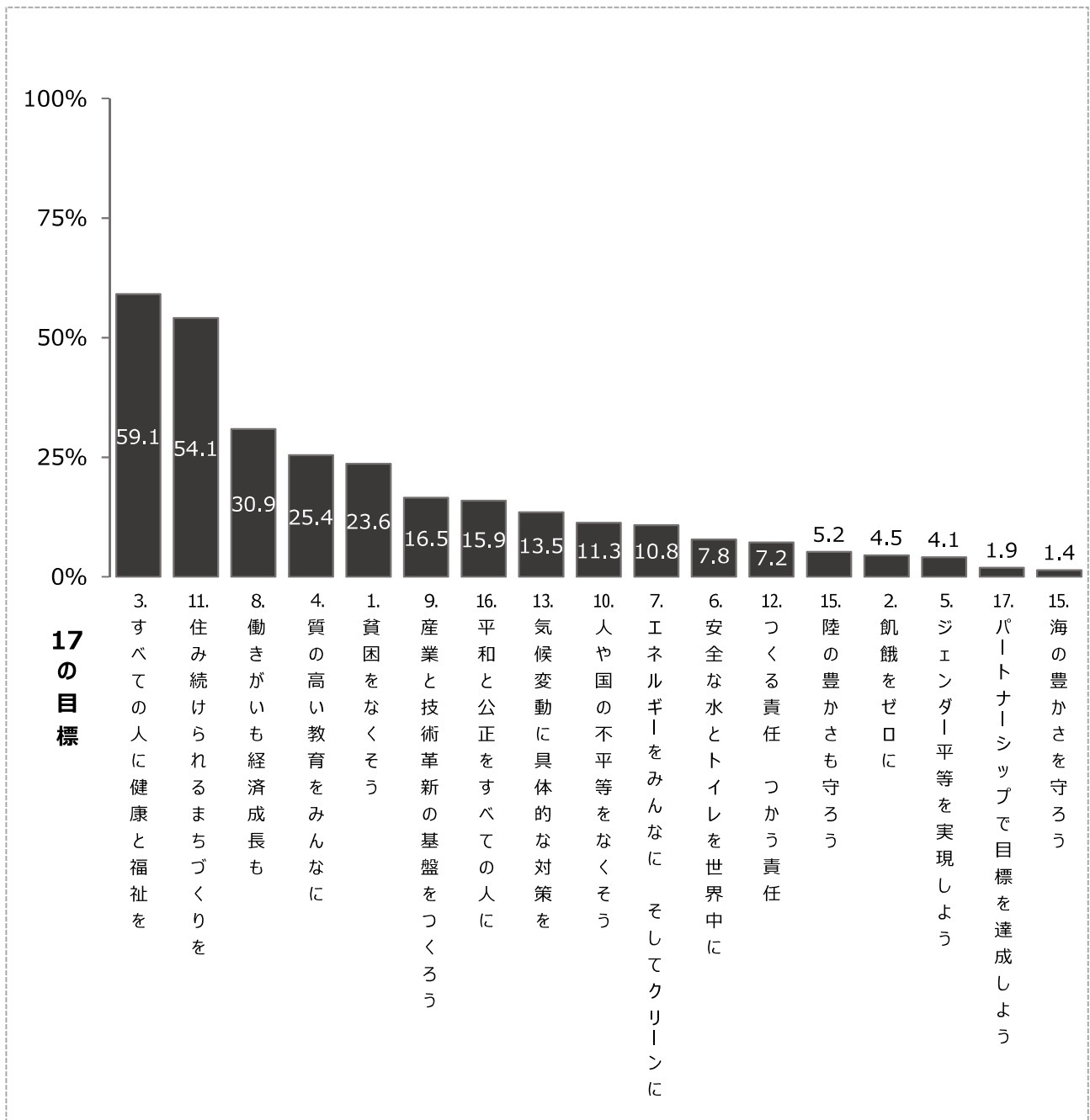
職業別(「その他」を除く)に、「知っている」、「聞いたことはあるが内容はよく知らない」と回答した割合の合計を全体の平均(39.4%)と比較すると、「学生」(54.4%)が平均を大きく上回り、「正規雇用者」(44.0%)でも平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(34.4%)、「その他就業者」(36.4%)、「無職」(37.7%)では平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,437



世帯収入別(「わからない」を除く)に、「知っている」、「聞いたことはあるが内容はよく知らない」と回答した割合の合計を全体の平均(39.4%)と比較すると、「1,000万円以上」(58.1%)が平均を大きく上回り、「600万円以上~800万円未満」(40.2%)、「800万円以上~1,000万円未満」(40.2%)、「400万円以上~600万円未満」(40.1%)でも平均と近似した値となった。一方で「200万円未満」(34.9%)、「200万円以上~400万円未満」(36.9%)では平均を下回った。

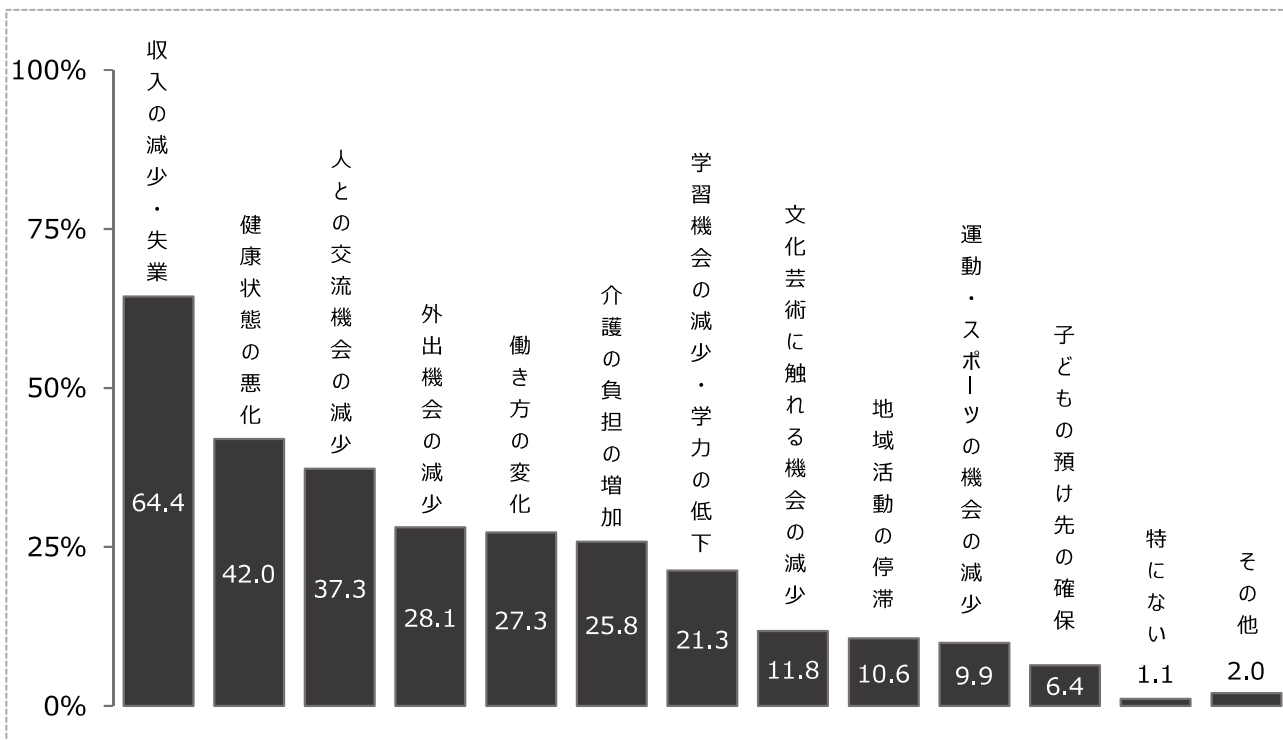
設問 45 SDGs の 17 の目標のうち、岐阜市は特にどの目標に取り組む必要があると思いますか。(該当する番号 3 つに○) n = 1,439



SDGsの17の目標のうち、岐阜市が特に取り組む必要がある目標について、選択された割合が最も高かったのは「すべての人に健康と福祉を」(59.1%)となり、次いで、「住み続けられるまちづくりを」(54.1%)、「働きがいも経済成長も」(30.9%)が続いた。

2 新型コロナウイルス感染症の影響について

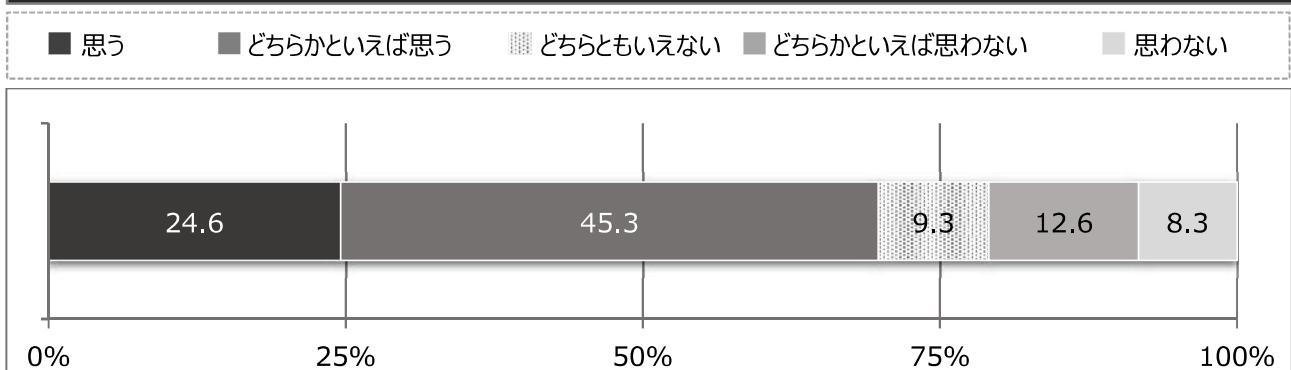
設問 46 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今後の社会や市民生活を見通した時に、特に何が不安だと思いますか。(該当する番号3つに○)
n = 1,580



新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今後、特に不安だと思うことについて、選択された割合が最も高かったのは、「収入の減少・失業」(64.4%)となり、次いで、「健康状態の悪化」(42.0%)、「人との交流機会の減少」(37.3%)が続いた。

3 健康（身体的・精神的・社会的に良好な状態）について

設問 47 あなたは健康（身体的・精神的・社会的に良好な状態）だと思いますか。 n = 1,608



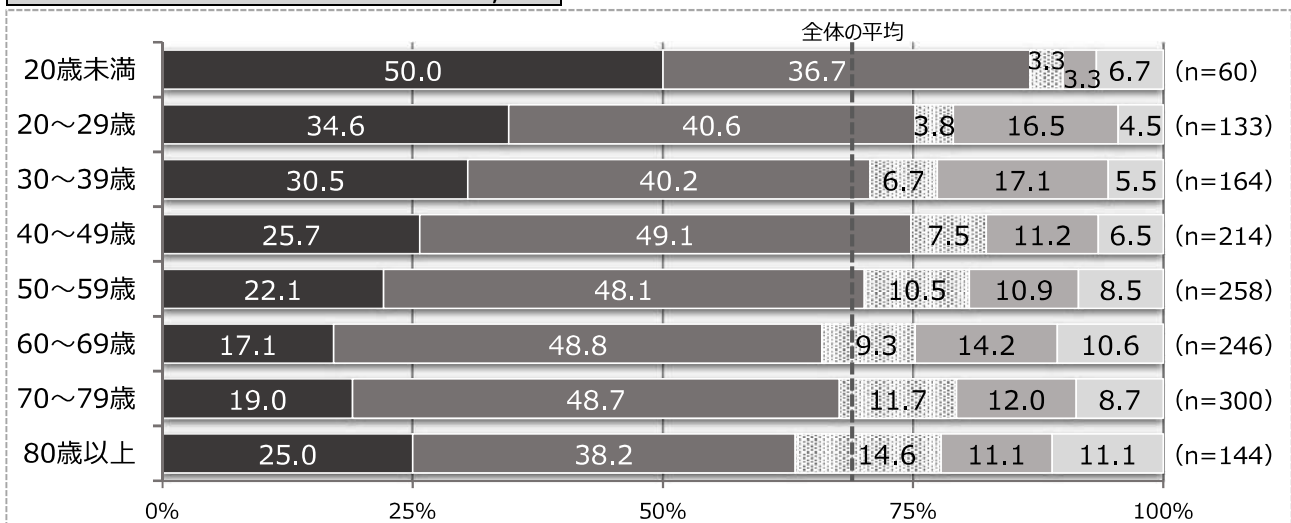
健康（身体的・精神的・社会的に良好な状態）であるかについては、「思う」（24.6%）、「どちらかといえば思う」（45.3%）と回答した割合の合計が 69.9%となった。一方で「思わない」（8.3%）、「どちらかといえば思わない」（12.6%）と回答した割合の合計は 20.9%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,507



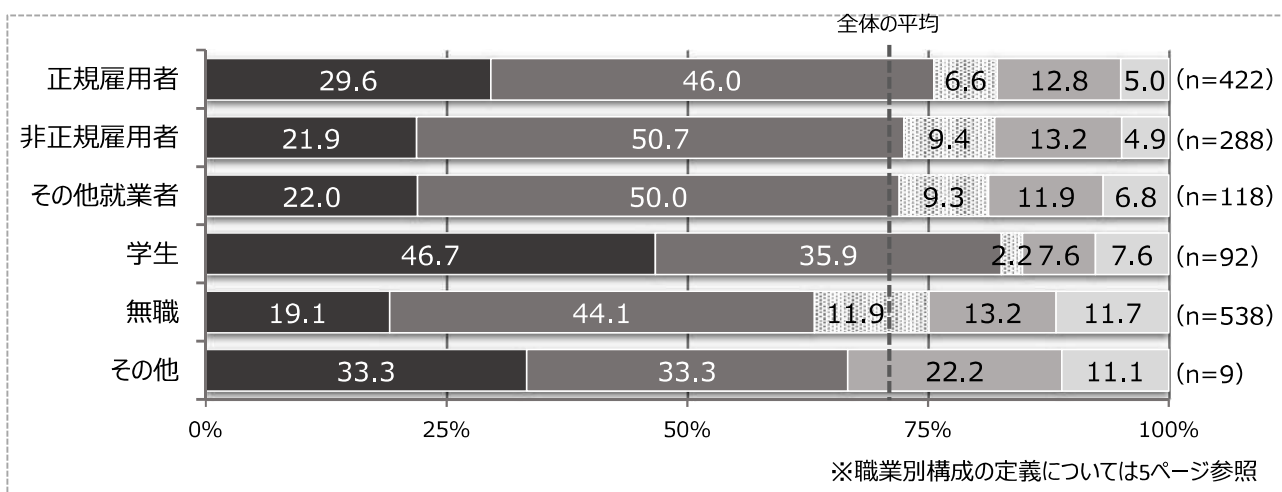
男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」（71.1%）が「男性」（68.5%）を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,519



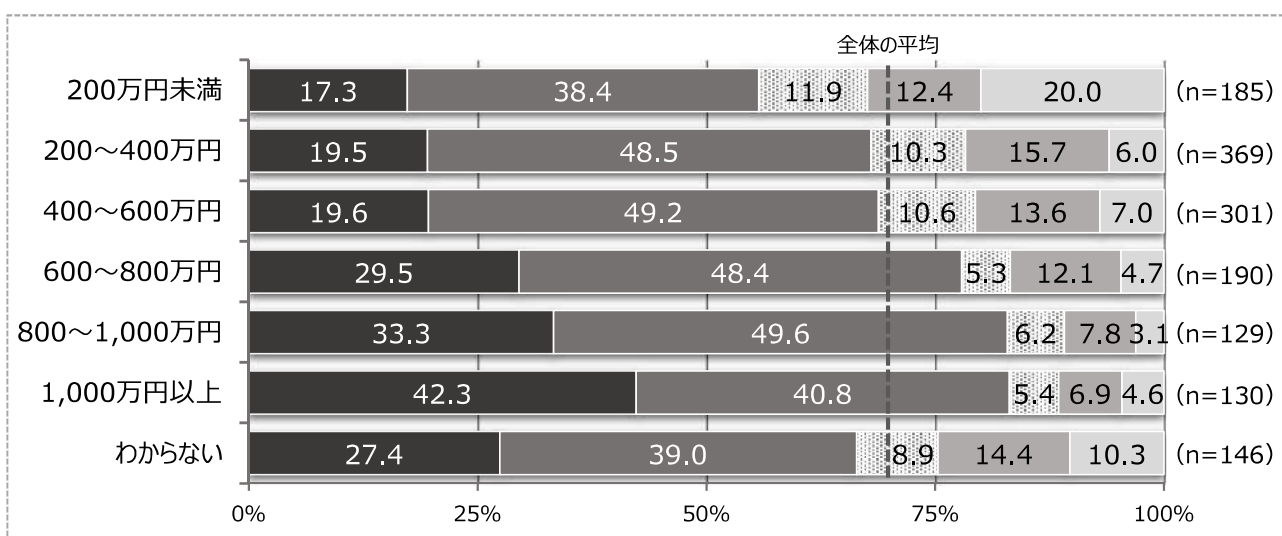
年齢階層別に、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均（69.9%）と比較すると、「20歳未満」（86.7%）が平均を大きく上回り、「20~29歳」（75.2%）、「40~49歳」（74.8%）、「30~39歳」（70.7%）、「50~59歳」（70.2%）でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「80歳以上」（63.2%）、「60~69歳」（65.9%）、「70~79歳」（67.7%）では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,467



職業別(「その他」を除く)に、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(69.9%)と比較すると、「学生」(82.6%)が平均を大きく上回り、「正規雇用者」(75.6%)、「非正規雇用者」(72.6%)、「その他就業者」(72.0%)でも平均を上回った。一方で「無職」(63.2%)では平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,450



世帯収入別(「わからない」を除く)に、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(69.9%)と比較すると、「1,000万円以上」(83.1%)、「800万円以上~1,000万円未満」(82.9%)が平均を大きく上回り、「600万円以上~800万円未満」(77.9%)でも平均を上回った。一方で「200万円未満」(55.7%)では平均を大きく下回り、「200万円以上~400万円未満」(68.0%)、「400万円以上~600万円未満」(68.8%)でも平均を下回った。



～設問間の相関関係について～

《相関関係とは》

年齢と収入のように、1つのデータの変化に伴って、もう1つのデータも変化するような関係を**相関関係**といい、1つのデータが増えるとき、もう1つのデータも増えるような関係を**正の相関関係**という。

《設問間の相関関係》

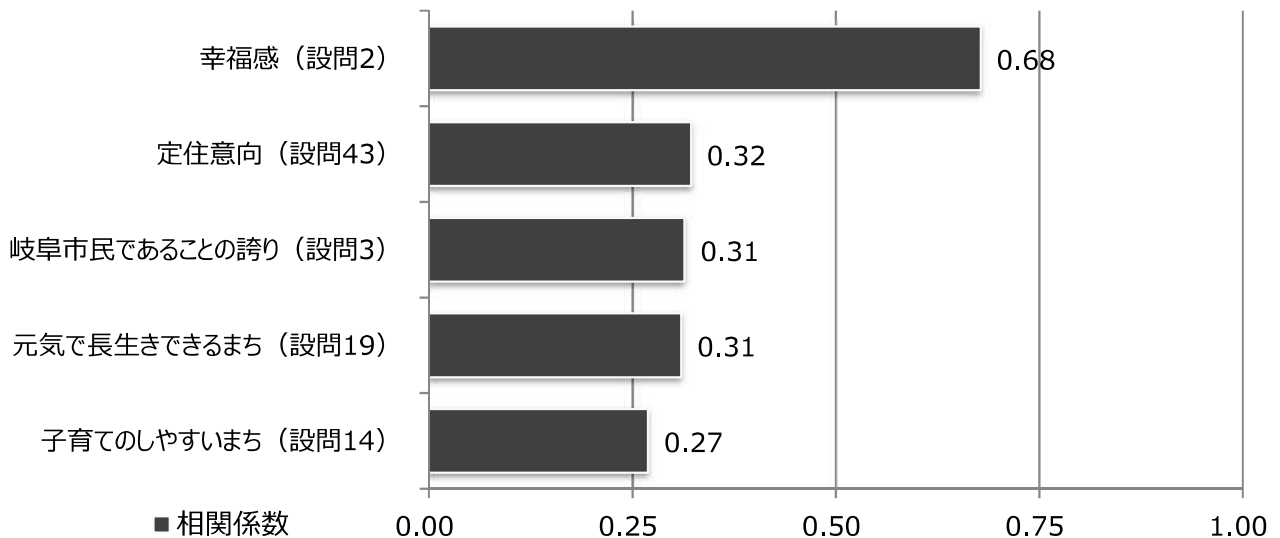
そこで、本調査の設問1から43のうち、ぎふし未来地図の10年後の3つの数値目標に掲げている、「生活満足度」、「幸福感」、「岐阜市民としての誇り」について、他の設問との相関関係を把握するため、**相関係数**（係数は-1から+1の間の値をとり、その**値が1に近いほど正の相関関係が強い**ことを示す。）を算出して、分析を試み、その結果を次ページ以降に示している。

（注意事項）

- 相関係数はいくつかの方法により算出することができるが、ここでは、通常用いられるピアソンの相関係数により算出している。
- 設問における選択肢は順位尺度となるが、その値の差が等しい間隔尺度として仮定した上で、相関係数を算出している。
※例えば、設問1の「生活満足度」については、選択肢を、1)満足している、2)どちらかといえば満足している、3)どちらともいえない、4)どちらかといえば満足していない、5)満足していない、に並び替え、その間隔が等しいと仮定し算出している。
- すべての相関係数は、1%水準で有意（偶然に相関関係がみられてしまう確率が1%未満であるということ、すなわち、99%以上の確率で偶然ではないということ。）なものを示している。

生活満足度との相関関係

「生活満足度」（設問1）と各設問（設問2～43）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。

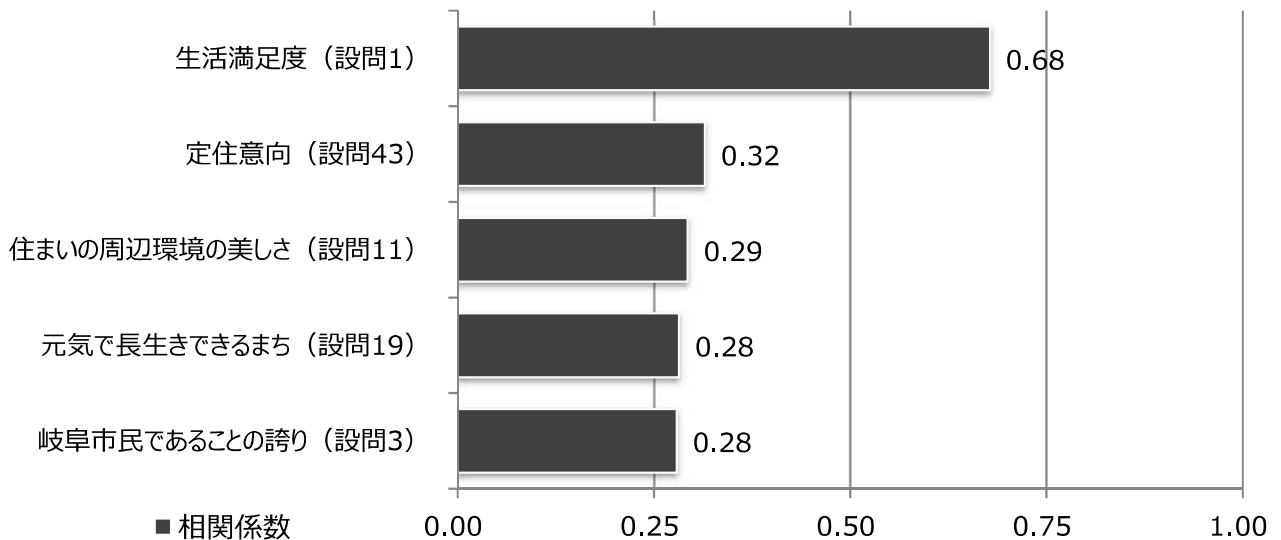


相関係数の一番高いものは、「幸福感」の0.68となり、次いで、「定住意向」の0.32、「岐阜市民であることの誇り」と「元気で長生きできるまち」の0.31、「子育てのしやすいまち」の0.27となった。

このことは、子育てのしやすさや、健康で長生きできるまちを実感し、岐阜市民であることの誇りを感じることで、生活満足度をより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

幸福感との相関関係

「幸福感」（設問 2）と各設問（設問 1、3～43）との相関係数を算出した結果、上位 5 項目は以下のとおりとなった。

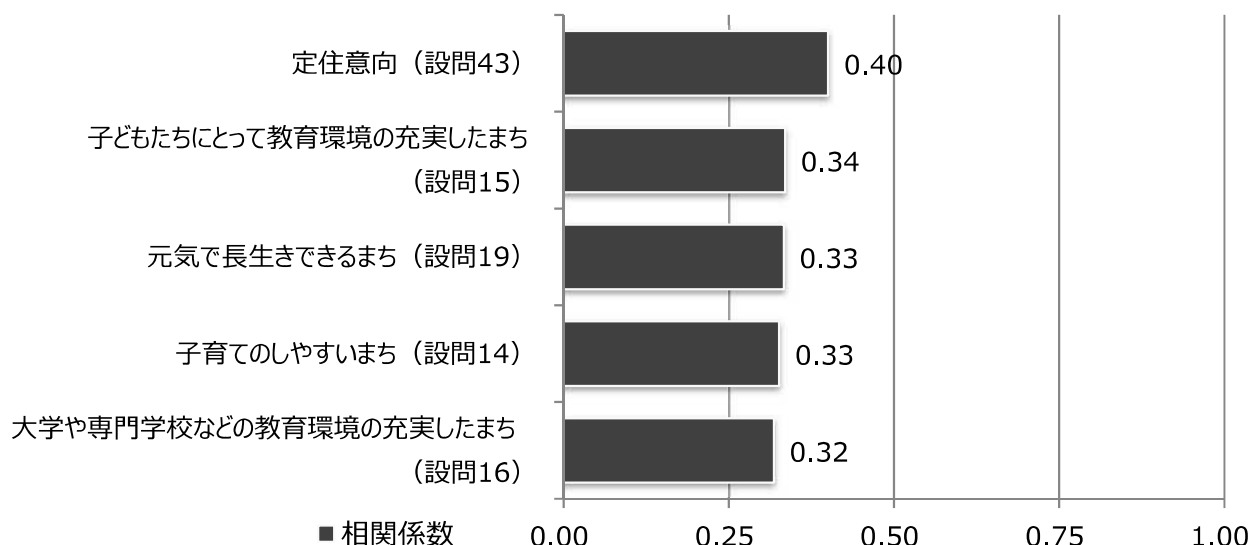


相関係数の一番高いものは、「生活満足度」の 0.68 となり、次いで、「定住意向」の 0.32、「住まいの周辺環境の美しさ」の 0.29、「元気で長生きできるまち」と「岐阜市民であることの誇り」の 0.28 となった。

このことは、周辺環境の美しさや元気で長生きできるまちを実感し、岐阜市民であることの誇りを感じることで、幸福感をより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

岐阜市民の誇りとの相関関係

「岐阜市民としての誇り」（設問 3）と各設問（設問 1～2、4～43）との相関係数を算出した結果、上位 5 項目は以下のとおりとなった。



相関係数の一番高いものは、「定住意向」の 0.40 となり、次いで、「子どもたちにとって教育環境の充実したまち」の 0.34、「元気で長生きできるまち」と「子育てのしやすいまち」の 0.33、「大学や専門学校などの教育環境の充実したまち」の 0.32 となった。

このことは、長く住み続けたい気持ちを持ちながら、元気で長生きできるまちを実感し、子育ての環境や子どもの教育環境が充実することで、岐阜市民としての誇りをより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

資料編

1 令和 2 年度 市民意識調査 集計結果

令和 2 年度 市民意識調査95

2 令和 2 年度 市民意識調査と平成 30 年度・令和元年度調査との比較

令和 2 年度 市民意識調査と平成 30 年度・令和元年度調査との比較 103

3 令和 2 年度 市民意識調査 調査票

令和 2 年度 市民意識調査 115

1 令和2年度 市民意識調査 集計結果

※自由記述以外を記載

1) 現在の生活に満足していますか。(n=1,649)				
1	満足している	345	4 満足していない	135
2	どちらかといえば満足している	844	5 どちらともいえない	113
3	どちらかといえば満足していない	212		
2) 現在、あなたは幸せだと感じますか。(n=1,646)				
1	幸せだと感じる	503	4 不幸せだと感じる	49
2	どちらかといえば幸せだと感じる	811	5 どちらともいえない	153
3	どちらかといえば幸せでないと感じる	130		
3) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。(n=1,648)				
1	感じる	337	4 感じない	160
2	どちらかといえば感じる	540	5 どちらともいえない	420
3	どちらかといえば感じない	191		
4) 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害を感じますか。(n=1,647)				
1	感じる	162	4 感じない	584
2	どちらかといえば感じる	313	5 どちらともいえない	167
3	どちらかといえば感じない	394	6 関心がない	27
5) 日々の生活の中で何らかの生涯学習(文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など)に取り組んでいますか。(n=1,652)				
1	取り組んでいる	323	4 取り組んでいない	842
2	どちらかといえば取り組んでいる	256	5 どちらともいえない	47
3	どちらかといえば取り組んでいない	184		
6) 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。(n=1,653)				
1	取り組んでいる	357	4 取り組んでいない	505
2	どちらかといえば取り組んでいる	429	5 どちらともいえない	65
3	どちらかといえば取り組んでいない	297		
7) 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。(n=1,651)				
1	不安はない	94	4 不安はある	860
2	どちらかといえば不安はない	177	5 どちらともいえない	81
3	どちらかといえば不安はある	439		
8) 自治会などの地域活動に参加していますか。(n=1,653)				
1	参加している	364	4 参加していない	475
2	ときどき参加している	391	5 関心はあるが機会がない	73
3	あまり参加していない	260	6 関心がない	90

9) 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域にありますか。(n=1,626)					
1	ある	329	4	ない	309
2	どちらかといえばある	520	5	どちらともいえない	216
3	どちらかといえばない	252			
10) 身近に日本人と外国人との交流はあると感じますか。(n=1,652)					
1	感じる	131	4	感じない	766
2	どちらかといえば感じる	189	5	どちらともいえない	139
3	どちらかといえば感じない	339	6	関心がない	88
11) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。(n=1,648)					
1	感じる	312	4	感じない	115
2	どちらかといえば感じる	855	5	どちらともいえない	186
3	どちらかといえば感じない	180			
12) 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。(n=1,653)					
1	感じる	259	4	感じない	685
2	どちらかといえば感じる	302	5	どちらともいえない	76
3	どちらかといえば感じない	331			
13) 岐阜市の魅力は何ですか。(該当する番号すべて選択) (n=1,629)					
1	織田信長	438	9	富有柿	557
2	岐阜城・金華山	1,213	10	岐阜えだまめ	265
3	J R 岐阜駅北口駅前広場・ツインタワー	129	11	岐阜いちご	162
4	長良川	1,018	12	岐阜提灯・和傘・うちわ	394
5	ぎふ長良川鵜飼	905	13	ぎふ信長・道三まつり	286
6	岐阜の水	469	14	長良川の花火	1,046
7	鮎料理	393	15	その他	104
8	鮎菓子	216			
14) 子育てのしやすいまちだと思いますか。(n=1,639)					
1	思う	237	4	思わない	105
2	どちらかといえば思う	721	5	どちらともいえない	408
3	どちらかといえば思わない	168			
15) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。(n=1,633)					
1	思う	181	4	思わない	134
2	どちらかといえば思う	674	5	どちらともいえない	429
3	どちらかといえば思わない	215			
16) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。(n=1,635)					
1	思う	110	4	思わない	343
2	どちらかといえば思う	410	5	どちらともいえない	383
3	どちらかといえば思わない	389			

17) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。(n=1,643)			
1	思う	183	4 思わない 156
2	どちらかといえば思う	557	5 どちらともいえない 494
3	どちらかといえば思わない	253	
18) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。(n=1,643)			
1	思う	123	4 思わない 199
2	どちらかといえば思う	499	5 どちらともいえない 533
3	どちらかといえば思わない	289	
19) 元気で長生きできるまちだと思いますか。(n=1,646)			
1	思う	300	4 思わない 89
2	どちらかといえば思う	752	5 どちらともいえない 367
3	どちらかといえば思わない	138	
20) 医療環境の充実したまちだと思いますか。(n=1,647)			
1	思う	364	4 思わない 96
2	どちらかといえば思う	776	5 どちらともいえない 261
3	どちらかといえば思わない	150	
21) 高齢者や障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。(n=1,639)			
1	思う	122	4 思わない 197
2	どちらかといえば思う	547	5 どちらともいえない 459
3	どちらかといえば思わない	314	
22) 障がいのある方への理解や配慮のあるまちだと思いますか。(n=1,638)			
1	思う	89	4 思わない 174
2	どちらかといえば思う	476	5 どちらともいえない 583
3	どちらかといえば思わない	316	
23) 就労環境に恵まれたまちだと思いますか。(n=1,635)			
1	思う	73	4 思わない 286
2	どちらかといえば思う	429	5 どちらともいえない 468
3	どちらかといえば思わない	379	
24) 企業の労働環境改善が進んでいるまちだと思いますか。(n=1,632)			
1	思う	41	4 思わない 303
2	どちらかといえば思う	258	5 どちらともいえない 671
3	どちらかといえば思わない	359	
25) 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いますか。(n=1,620)			
1	思う	38	4 思わない 403
2	どちらかといえば思う	211	5 どちらともいえない 554
3	どちらかといえば思わない	414	

26) 商業や工業などの活力のあるまちだと思いますか。(n=1,635)			
1 思う	37	4 思わない	540
2 どちらかといえば思う	200	5 どちらともいえない	373
3 どちらかといえば思わない	485		
27) 農業などの活力のあるまちだと思いますか。(n=1,634)			
1 思う	116	4 思わない	243
2 どちらかといえば思う	547	5 どちらともいえない	374
3 どちらかといえば思わない	354		
28) 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶺鴒文化などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。(n=1,646)			
1 思う	338	4 思わない	201
2 どちらかといえば思う	645	5 どちらともいえない	190
3 どちらかといえば思わない	272		
29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。(n=1,643)			
1 思う	58	4 思わない	794
2 どちらかといえば思う	190	5 どちらともいえない	180
3 どちらかといえば思わない	421		
30) 学生などの若者による活力のあるまちだと思いますか。(n=1,643)			
1 思う	30	4 思わない	554
2 どちらかといえば思う	199	5 どちらともいえない	348
3 どちらかといえば思わない	512		
31) 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。(n=1,646)			
1 思う	83	4 思わない	360
2 どちらかといえば思う	406	5 どちらともいえない	429
3 どちらかといえば思わない	368		
32) 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。(n=1,632)			
1 思う	71	4 思わない	237
2 どちらかといえば思う	341	5 どちらともいえない	710
3 どちらかといえば思わない	273		
33) 災害に対して安全なまちだと思いますか。(n=1,647)			
1 思う	178	4 思わない	167
2 どちらかといえば思う	600	5 どちらともいえない	449
3 どちらかといえば思わない	253		
34) 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。(n=1,643)			
1 思う	159	4 思わない	157
2 どちらかといえば思う	722	5 どちらともいえない	388
3 どちらかといえば思わない	217		

35) まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。(n=1,647)			
1 思う	264	4 思わない	132
2 どちらかといえば思う	752	5 どちらともいえない	309
3 どちらかといえば思わない	190		
36) 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。(n=1,653)			
1 思う	853	4 思わない	23
2 どちらかといえば思う	680	5 どちらともいえない	67
3 どちらかといえば思わない	30		
37) 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。(n=1,645)			
1 思う	145	4 思わない	178
2 どちらかといえば思う	574	5 どちらともいえない	447
3 どちらかといえば思わない	301		
38) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。(n=1,650)			
1 思う	178	4 思わない	199
2 どちらかといえば思う	659	5 どちらともいえない	319
3 どちらかといえば思わない	295		
39) コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。(n=1,647)			
1 思う	190	4 思わない	300
2 どちらかといえば思う	579	5 どちらともいえない	310
3 どちらかといえば思わない	268		
40) 岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきだと思いますか。(n=1,640)			
1 思う	984	4 思わない	32
2 どちらかといえば思う	462	5 どちらともいえない	132
3 どちらかといえば思わない	30		
41) 市民が市政へ参画しやすいまちだと思いますか。(n=1,632)			
1 思う	37	4 思わない	327
2 どちらかといえば思う	228	5 どちらともいえない	611
3 どちらかといえば思わない	429		
42) 学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちだと思いますか。(n=1,636)			
1 思う	141	4 思わない	171
2 どちらかといえば思う	592	5 どちらともいえない	448
3 どちらかといえば思わない	284		
43) このまちに住み続けたいと思いますか。(n=1,646)			
1 住み続けたい	637	4 住み続けたくない	47
2 どちらかといえば住み続けたい	632	5 どちらともいえない	261
3 どちらかといえば住み続けたくない	69		

44) SDGsという言葉を知っていますか。(n=1,602)			
1 知っている	287	3 知らない	971
2 聞いたことはあるが内容はよく知らない	344		
45) SDGsの17の目標のうち、岐阜市は特にどの目標に取り組む必要があると思いますか。(該当する番号3つ選択) (n=1,439)			
1 貧困をなくそう	340	10 人や国の不平等をなくそう	163
2 飢餓をゼロに	65	11 住み続けられるまちづくりを	778
3 すべての人に健康と福祉を	850	12 つくる責任 つかう責任	104
4 質の高い教育をみんなに	365	13 気候変動に具体的な対策を	194
5 ジェンダー平等を実現しよう	59	14 海の豊かさを守ろう	20
6 安全な水とトイレを世界中に	112	15 陸の豊かさを守ろう	75
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	155	16 平和と公正をすべての人に	229
8 働きがいも経済成長も	445	17 パートナリシップで目標を達成しよう	28
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	237		
46) 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今後の社会や市民生活を見通した時に、特に何が不安だと思いますか。(該当する番号3つ選択) (n=1,580)			
1 収入の減少・失業	1,017	8 人との交流機会の減少	589
2 働き方の変化	431	9 文化芸術に触れる機会の減少	186
3 健康状態の悪化	663	10 運動・スポーツの機会の減少	156
4 介護の負担の増加	407	11 外出機会の減少	444
5 学習機会の減少・学力の低下	336	12 特にない	18
6 子どもの預け先の確保	101	13 その他	31
7 地域活動の停滞	167		
47) あなたは健康(身体的・精神的・社会的に良好な状態)だと思いますか。(n=1,608)			
1 思う	395	4 思わない	133
2 どちらかといえば思う	728	5 どちらともいえない	149
3 どちらかといえば思わない	203		

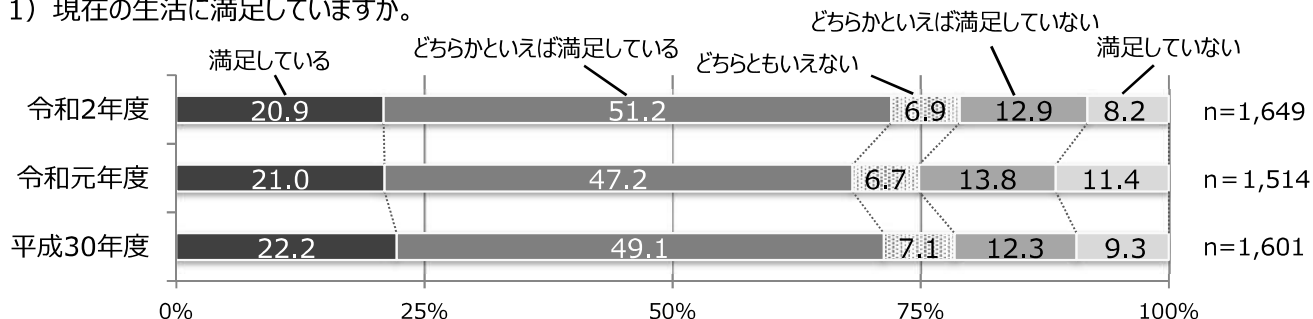
ア) 性別 (n=1,544)			
1	男性	597	2 女性 947
イ) 年齢 (n=1,557)			
1	18歳未満	33	9 50~54歳 135
2	18~19歳	27	10 55~59歳 125
3	20~24歳	60	11 60~64歳 105
4	25~29歳	75	12 65~69歳 143
5	30~34歳	68	13 70~74歳 163
6	35~39歳	96	14 75~79歳 152
7	40~44歳	98	15 80~84歳 96
8	45~49歳	116	16 85歳以上 65
ウ) 居住地区 (自治会連合会地区または小学校区) (n=1,530)			
1	金華 (旧金華小)	18	27 長森東 32
2	京町 (旧京町小)	11	28 木田 10
3	明德 (旧明德小)	10	29 岩野田 27
4	徹明	14	30 岩野田北 33
5	白山	20	31 黒野 45
6	梅林	24	32 方県 8
7	本郷 (旧本郷小)	23	33 茜部 45
8	華陽	26	34 鶉 35
9	木之本	27	35 西郷 25
10	本荘	57	36 七郷 38
11	日野	26	37 市橋 63
12	長良	39	38 岩 18
13	長良西	40	39 鏡島 46
14	長良東	30	40 厚見 45
15	島	55	41 日置江 (目格小) 13
16	早田	38	42 芥見 35
17	城西	31	43 芥見東 22
18	三里	46	44 芥見南 (旧芥見南小) 9
19	鷺山	45	45 藍川 25
20	加納東 (加納小)	28	46 合渡 21
21	加納西	34	47 三輪南 35
22	則武	40	48 三輪北 13
23	常磐	25	49 網代 4
24	長森南	60	50 柳津町 56
25	長森北	19	51 わからない 15
26	長森西	26	

エ) 岐阜市での居住年数 (通算) (n=1,551)					
1	1年未満	18	4	5年以上10年未満	83
2	1年以上3年未満	49	5	10年以上20年未満	207
3	3年以上5年未満	44	6	20年以上	1,150
オ) 岐阜市以外での居住経験 (n=1,552) (1,2は該当する番号すべて選択)					
1	ある(県内)	503	3	ない	521
2	ある(県外)	626			
カ) 家族(同居)構成 (n=1,543)					
1	単身	195	4	三世帯家族(親と子と孫)	153
2	夫婦のみ	392	5	その他	33
3	二世帯家族(親と子)	770			
キ) (あなた以外の)同居家族の中で、下記の区分に該当する方の有無					
<乳幼児> (n=1,479)					
1	いる	162	2	いない	1,317
<小学生> (n=1,478)					
1	いる	165	2	いない	1,313
<中学生> (n=1,478)					
1	いる	123	2	いない	1,355
<高齢者> ※65歳以上 (n=1,474)					
1	いる	636	2	いない	838
ク) 職業など (n=1,495)					
1	正規雇用者(会社員・役員、公務員など)	426	4	学生(大学生、専門学校生、高校生など)	92
2	非正規雇用者(派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど)	288	5	無職(専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方など)	558
3	その他就業者(会社経営者、自営業者、家族従事者、農業従事者など)	122	6	その他	9
ケ) お住まいの住宅の種別 (n=1,529)					
1	持ち家(一戸建)	1,160	4	社宅・寮など	15
2	持ち家(マンション)	84	5	その他	18
3	民営・公営の賃貸住宅	252			
コ) 家族(同居)全員の収入の合計(昨年) (n=1,481)					
1	200万円未満	194	5	800万円以上~1,000万円未満	130
2	200万円以上~400万円未満	377	6	1,000万円以上	132
3	400万円以上~600万円未満	308	7	わからない	148
4	600万円以上~800万円未満	192			
サ) 自治会の加入状況について (n=1,521)					
1	加入している	1,145	3	加入を検討している	5
2	加入していない	276	4	分からない	95

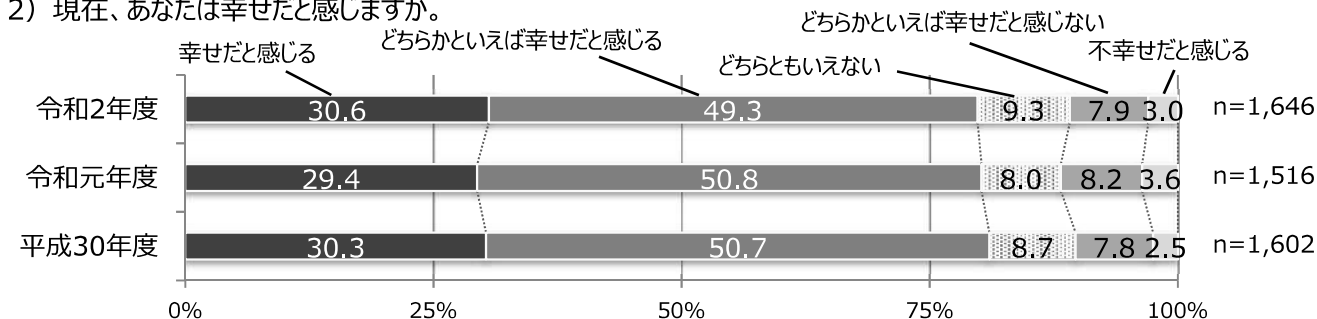
2 令和2年度 市民意識調査と平成30年度・令和元年度調査との比較

※設問番号は令和2年度市民意識調査

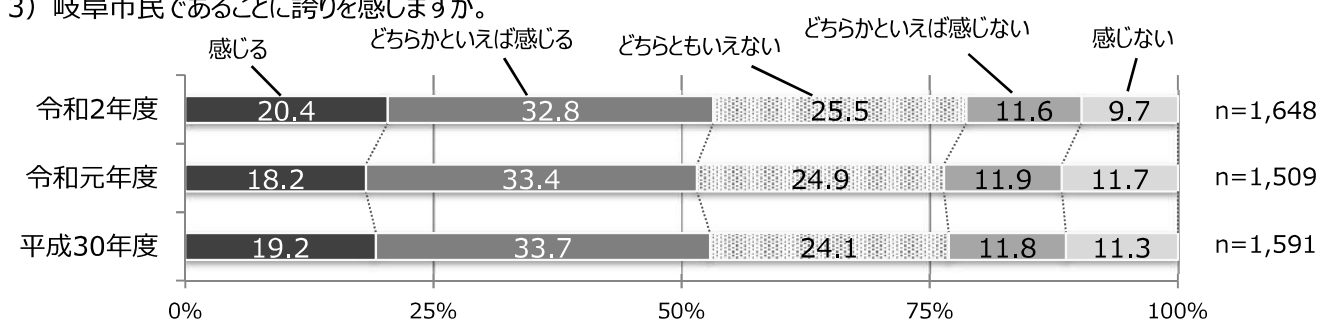
1) 現在の生活に満足していますか。



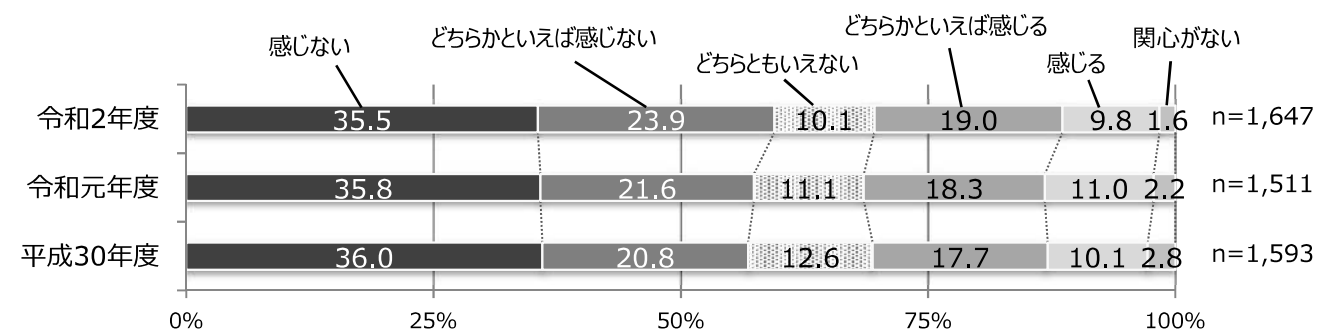
2) 現在、あなたは幸せだと感じますか。



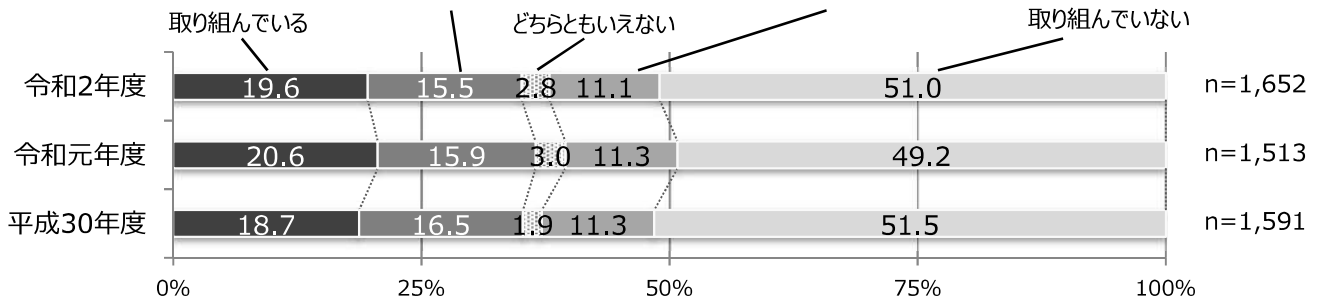
3) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。



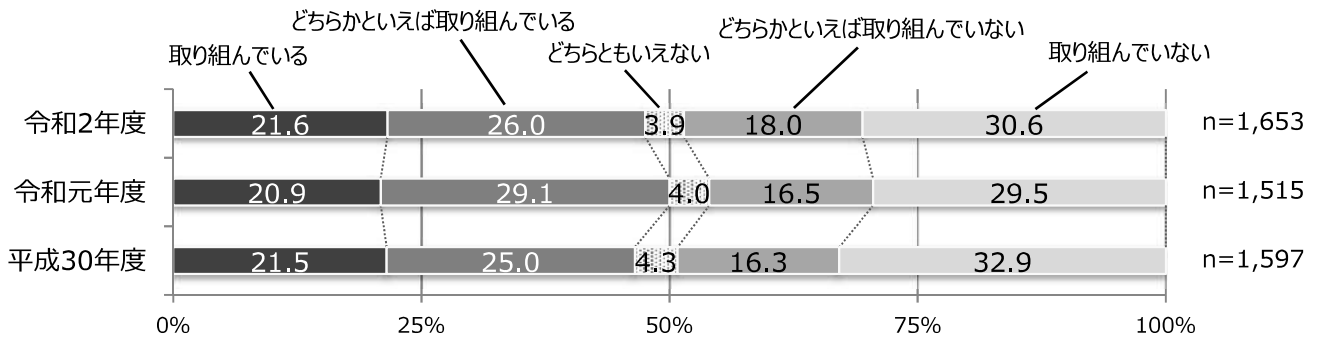
4) 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害があると感じますか。



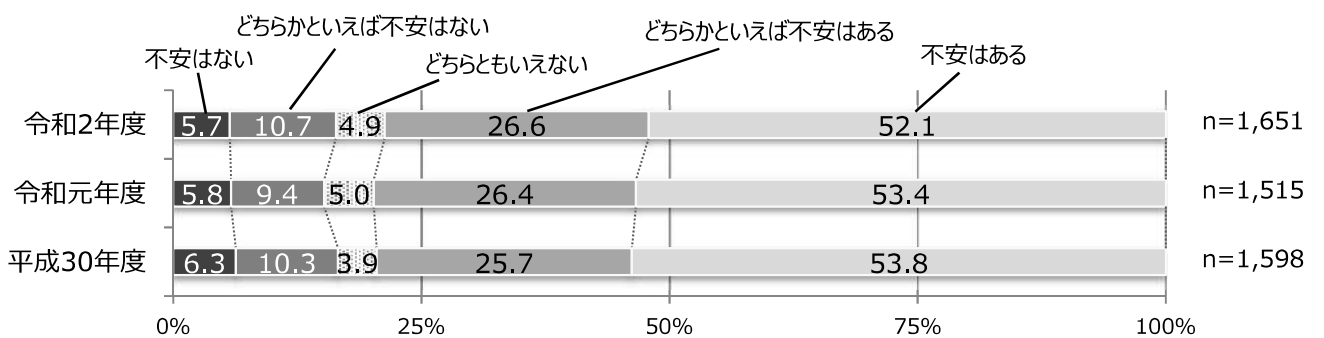
5) 日々の生活の中で何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など）に取り組んでいますか。 どちらかといえば取り組んでいる どちらかといえば取り組んでいない



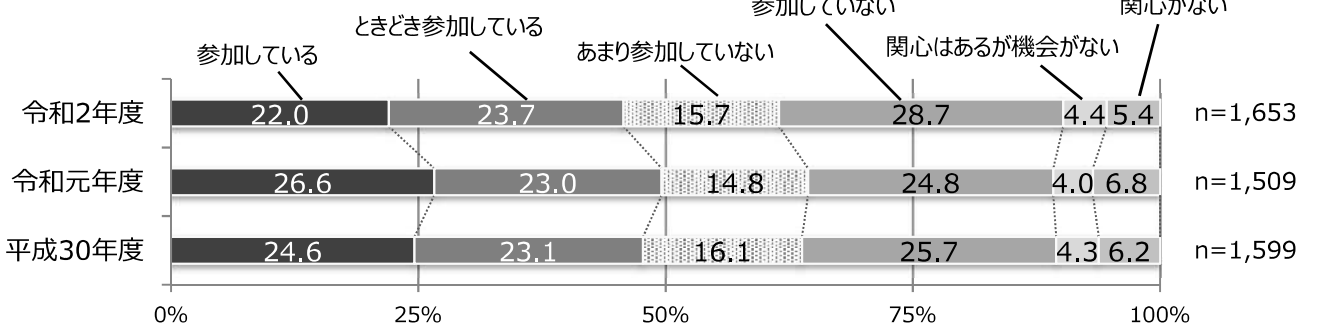
6) 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。



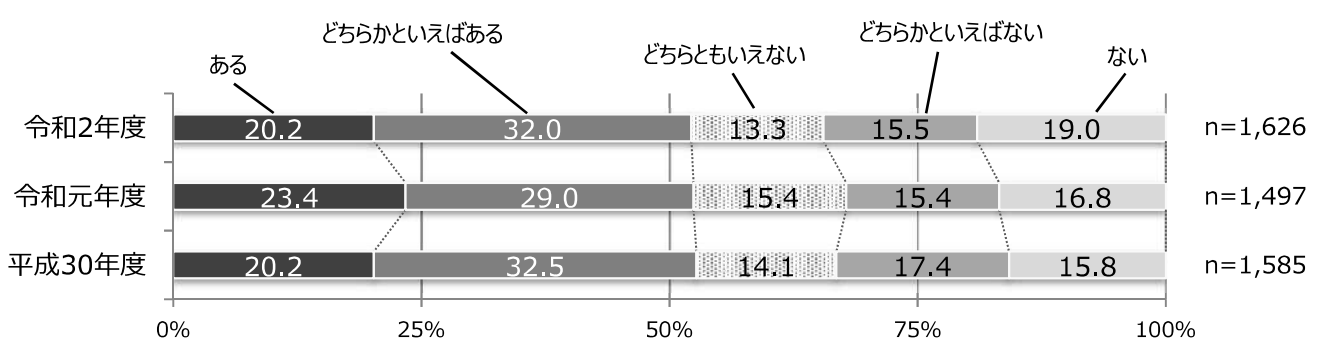
7) 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。



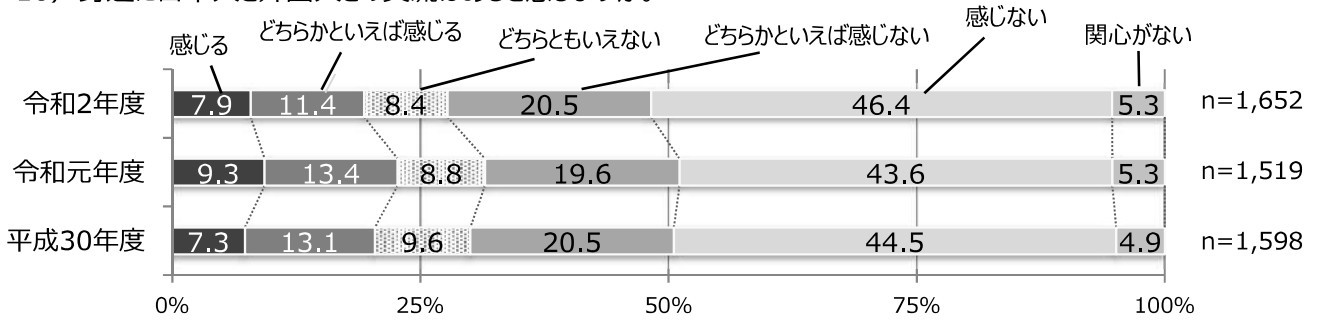
8) 自治会などの地域活動に参加していますか。



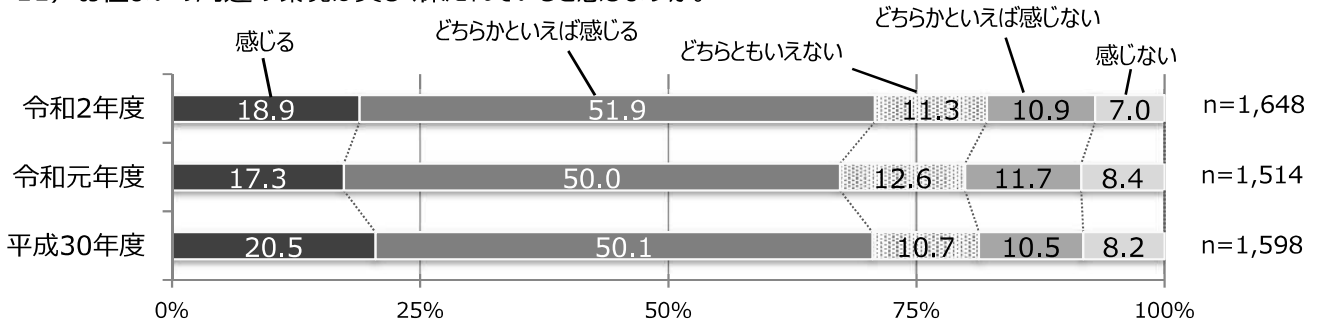
9) 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域にありますか。



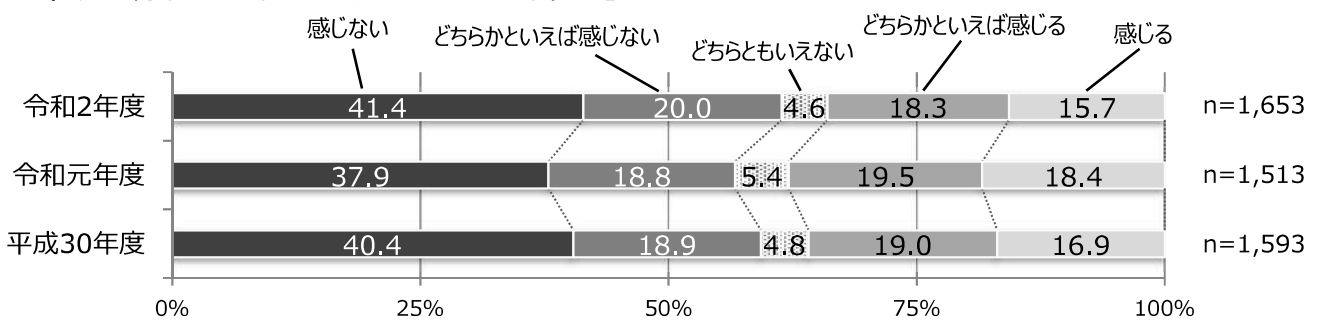
10) 身近に日本人と外国人との交流はありますか。



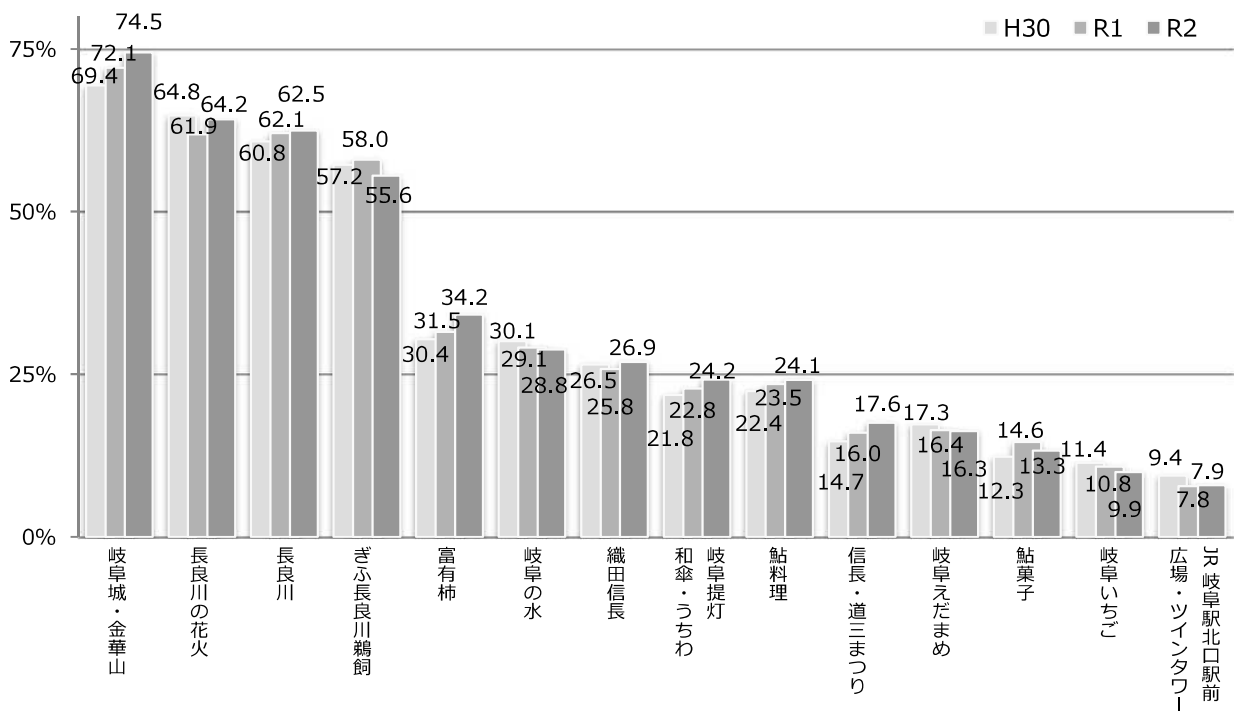
11) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。



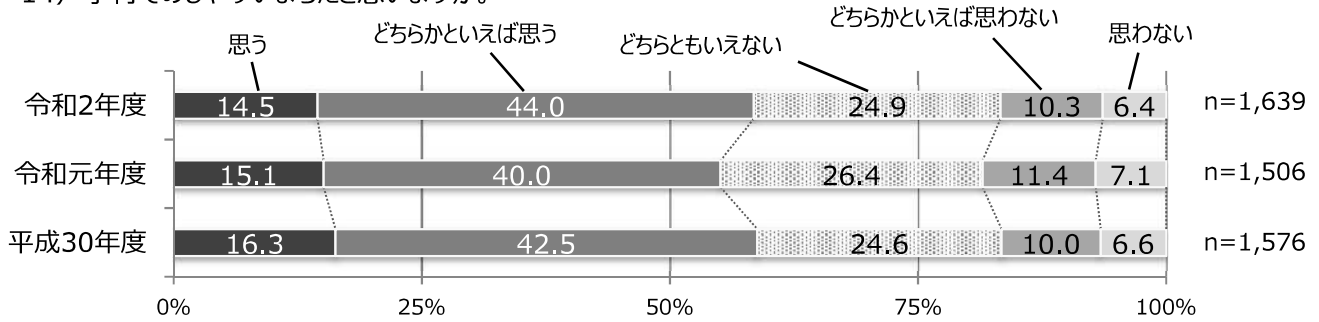
12) 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。



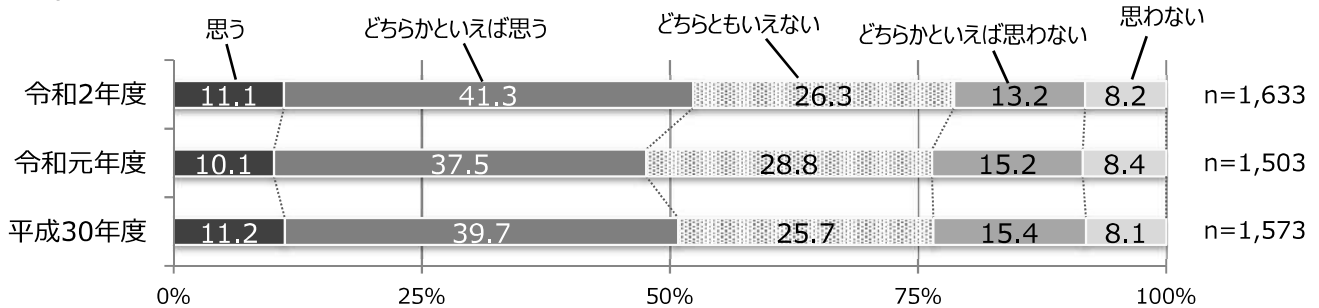
13) 岐阜市の魅力は何ですか。(複数選択可)



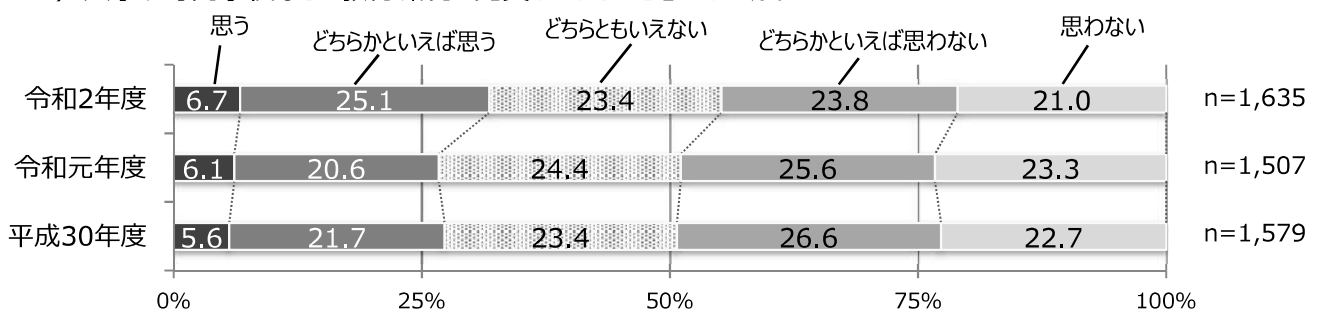
14) 子育てのしやすいまちだと思いますか。



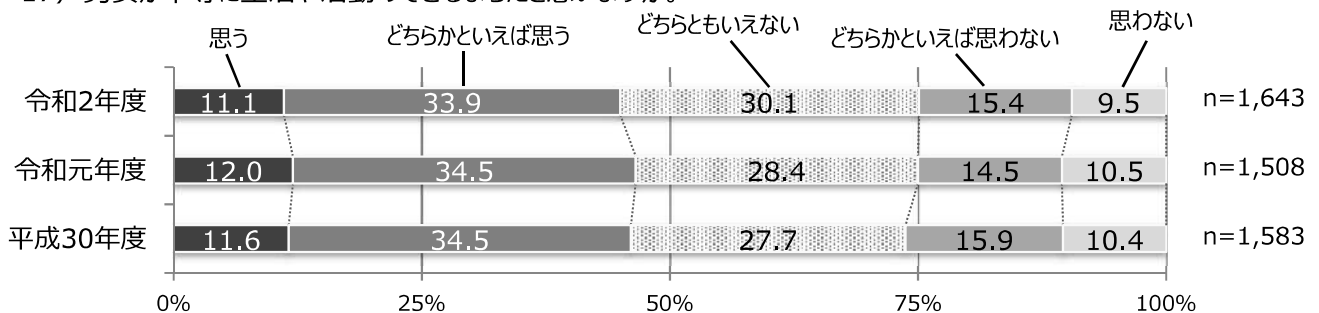
15) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。



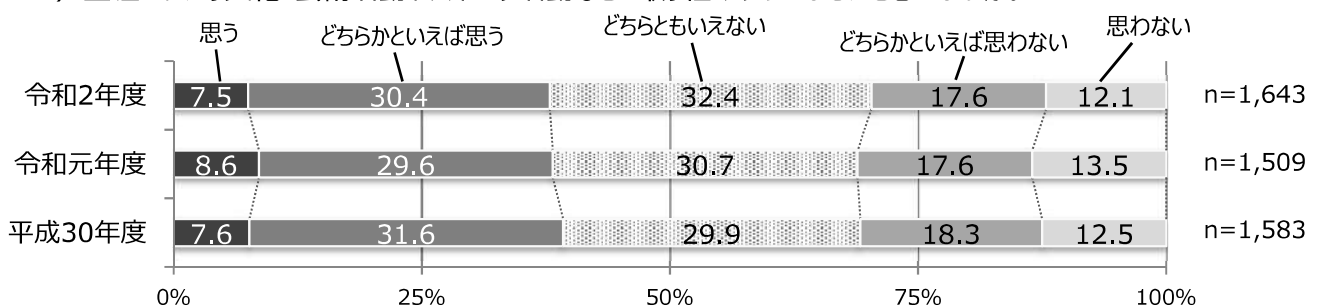
16) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。



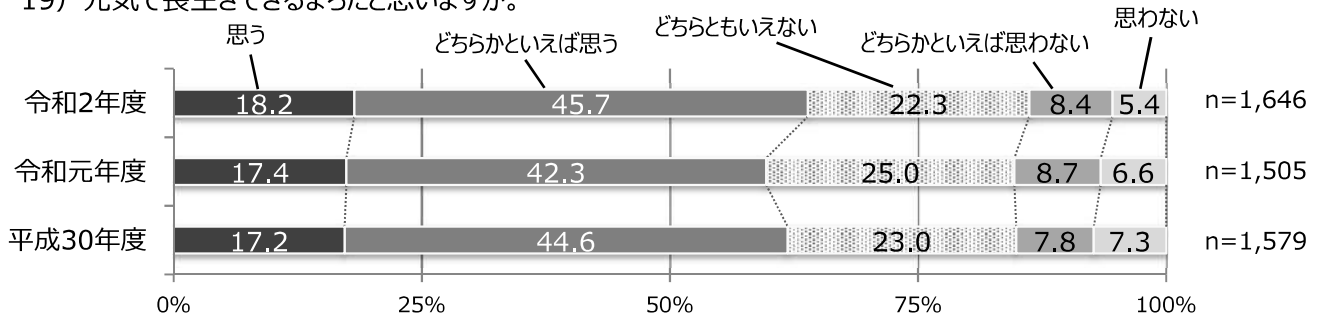
17) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。



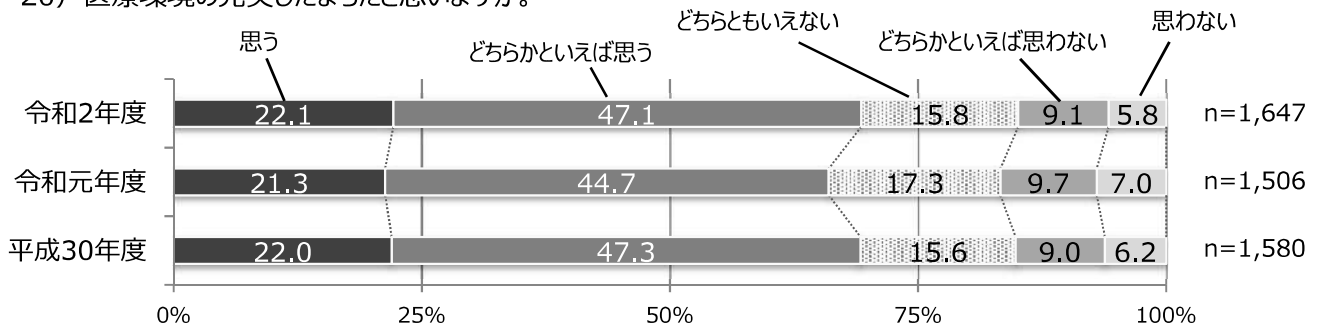
18) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。



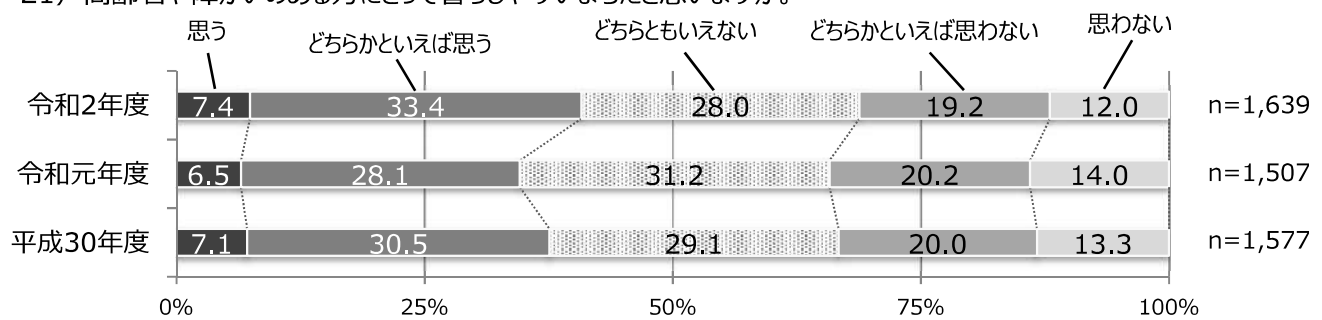
19) 元気で長生きできるまちだと思いますか。



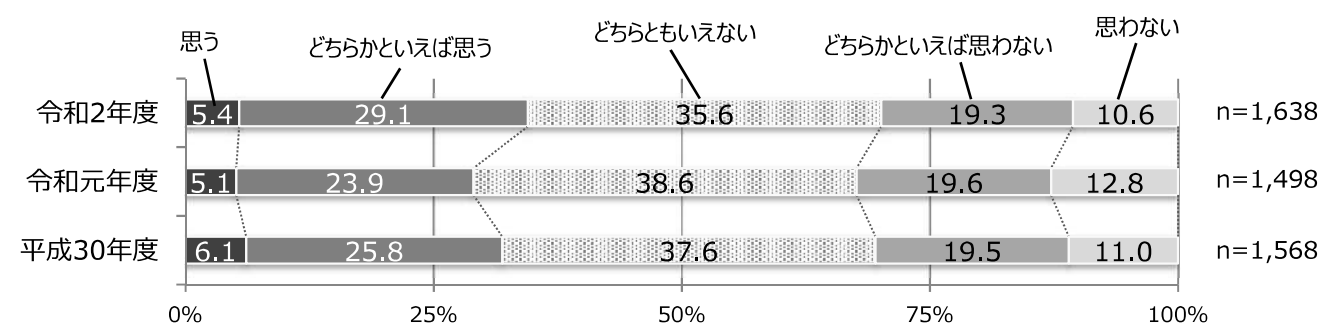
20) 医療環境の充実したまちだと思いますか。



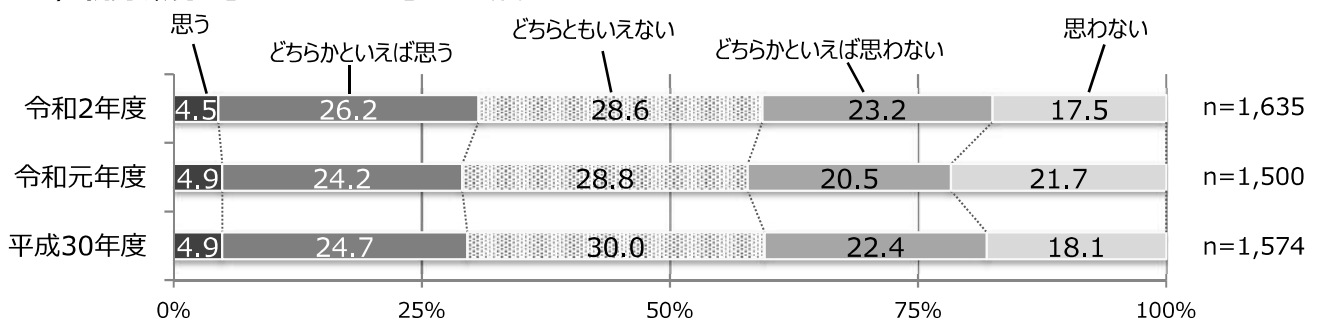
21) 高齢者や障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。



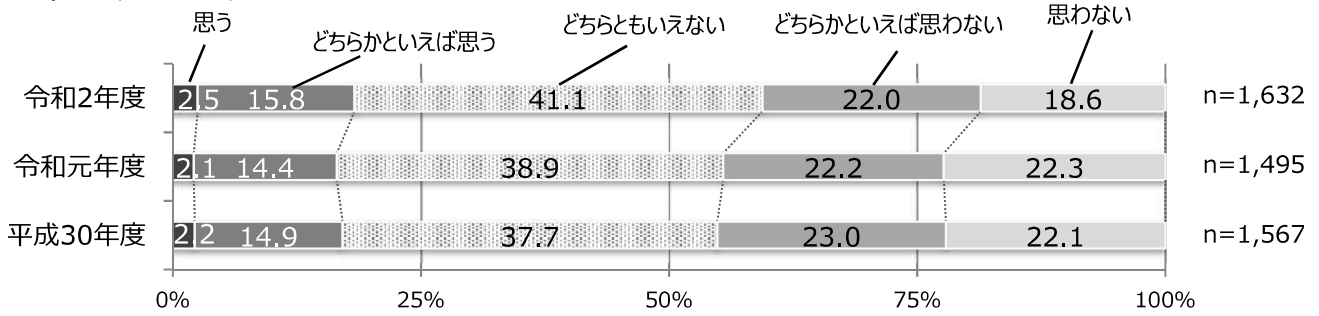
22) 障がいのある方への理解や配慮のあるまちだと思いますか。



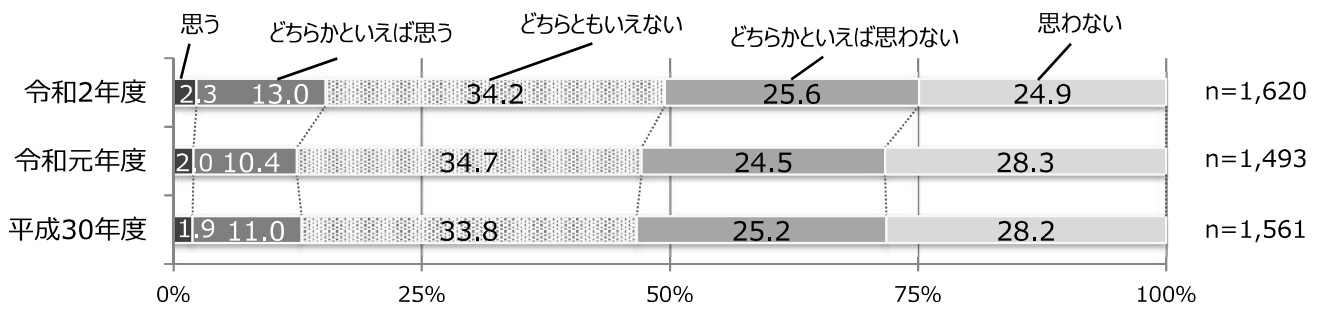
23) 就労環境に恵まれたまちだと思いますか。



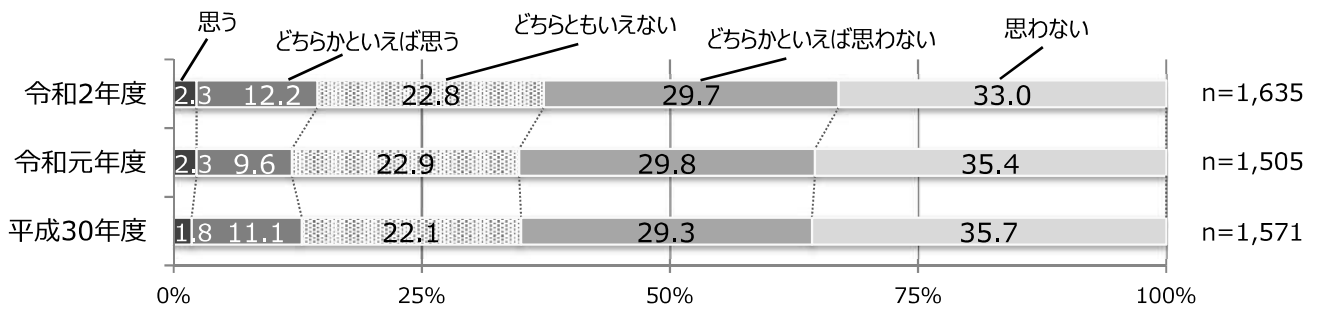
24) 企業の労働環境改善が進んでいるまちだと思いませんか。



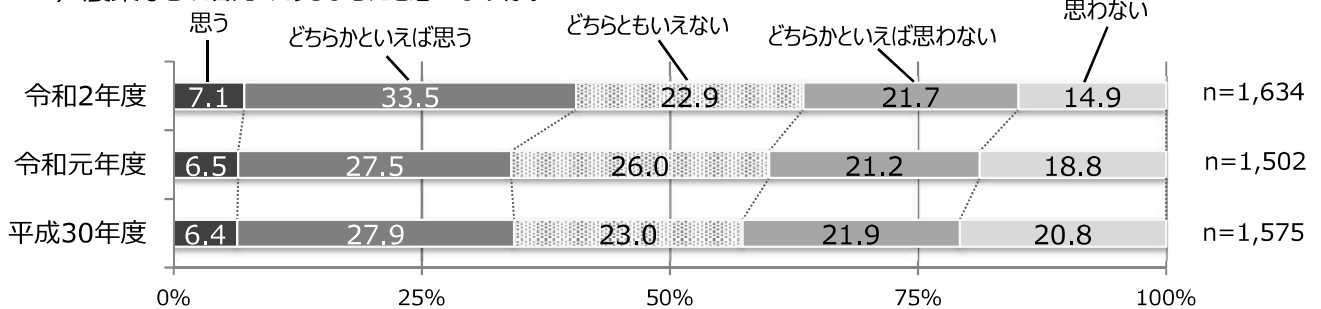
25) 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いませんか。



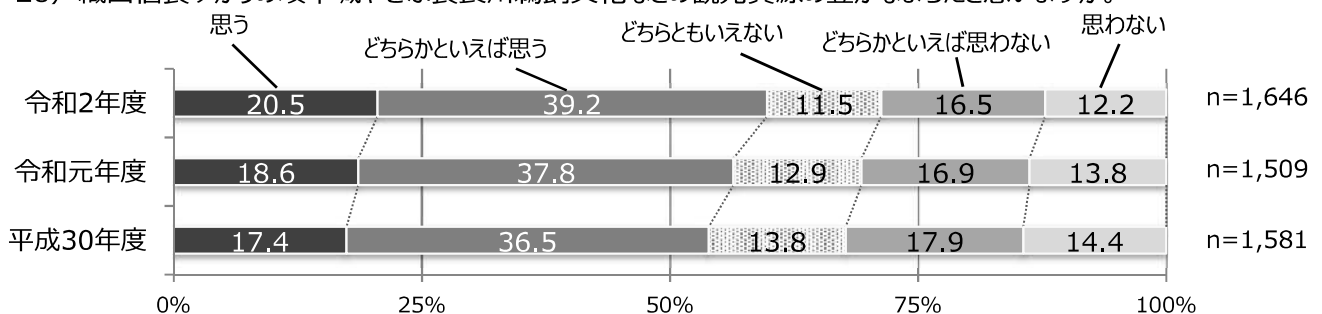
26) 商業や工業などの活力のあるまちだと思いませんか。



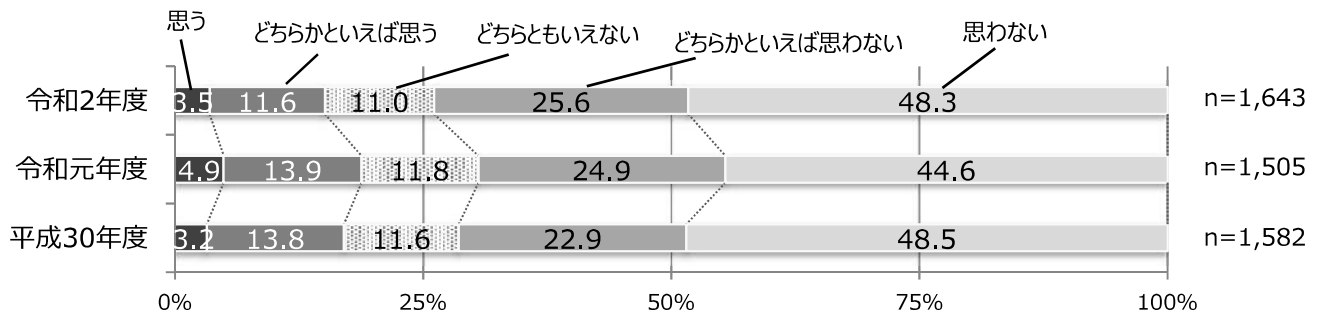
27) 農業などの活力のあるまちだと思いませんか。



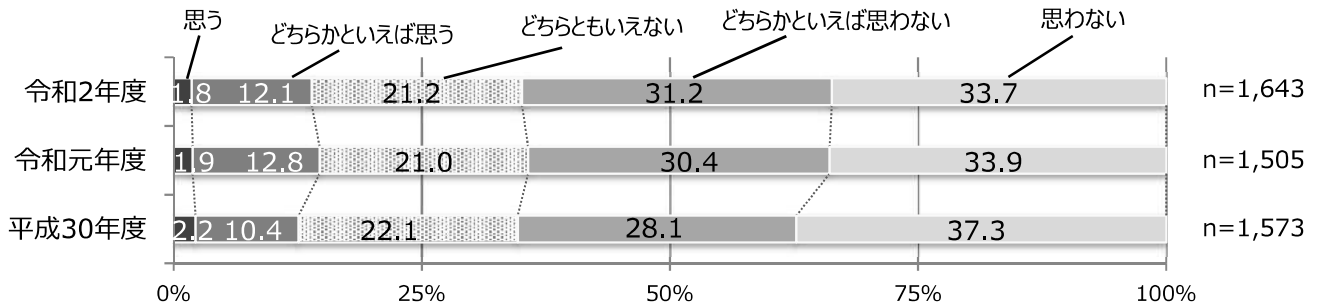
28) 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶴飼文化などの観光資源の豊かなまちだと思いませんか。



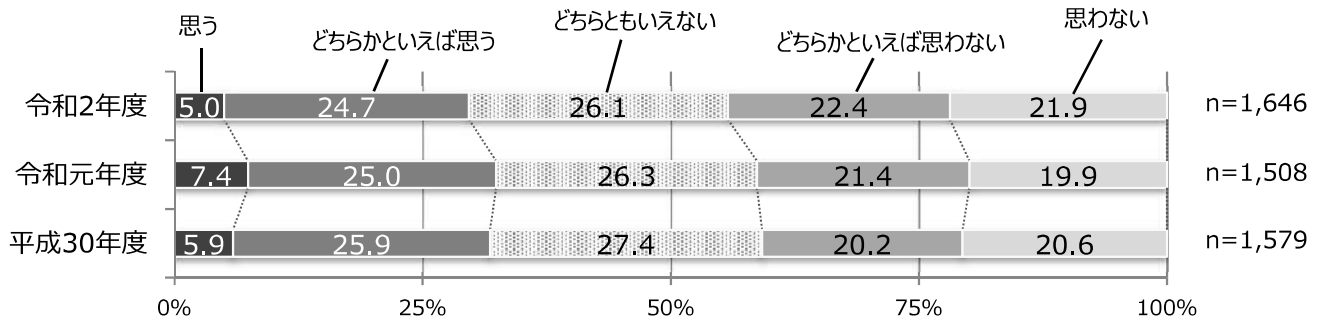
29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。



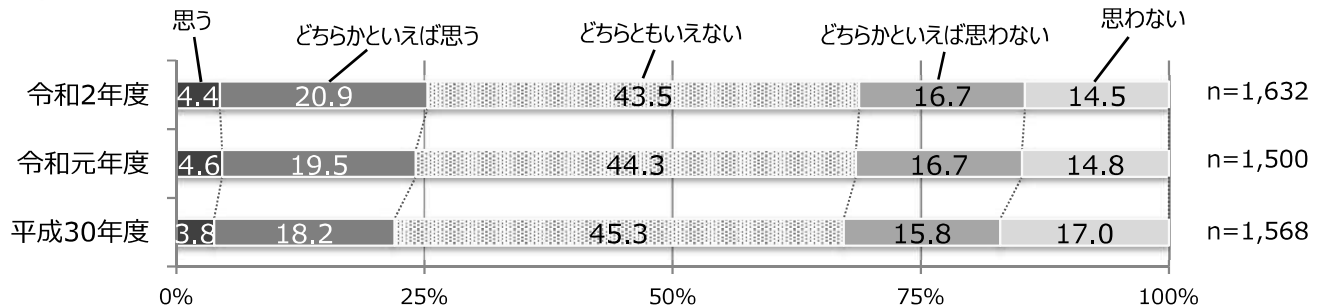
30) 学生などの若者による活力のあるまちだと思いますか。



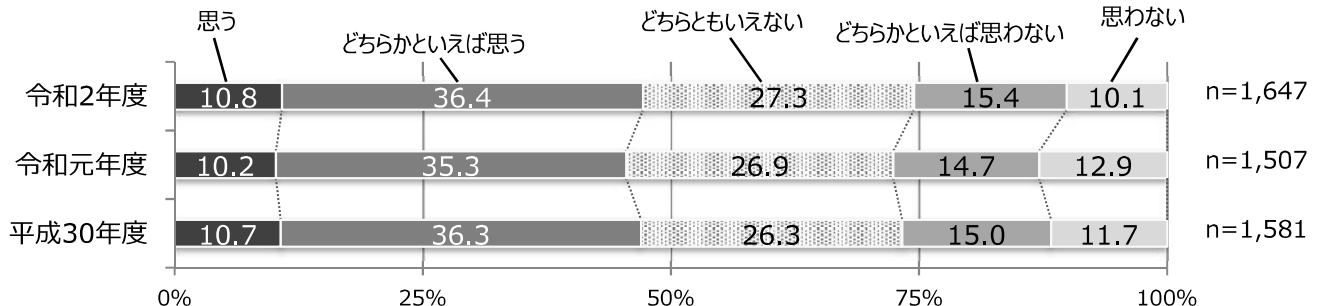
31) 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。



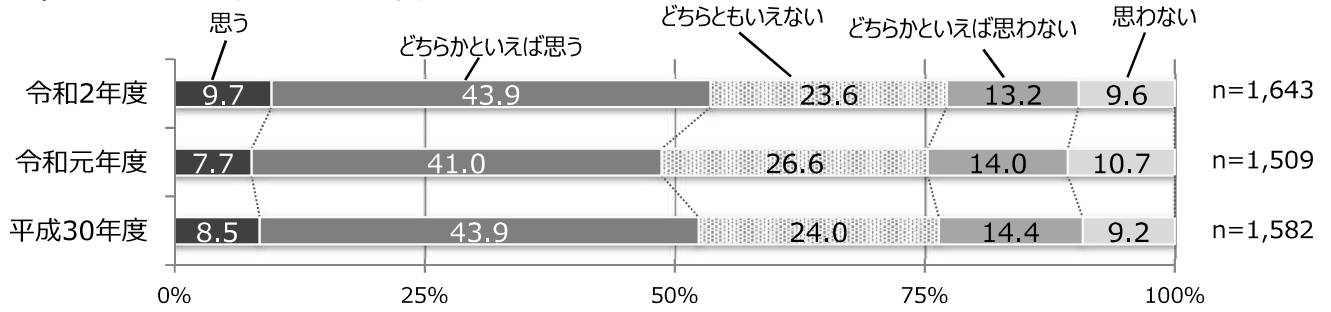
32) 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。



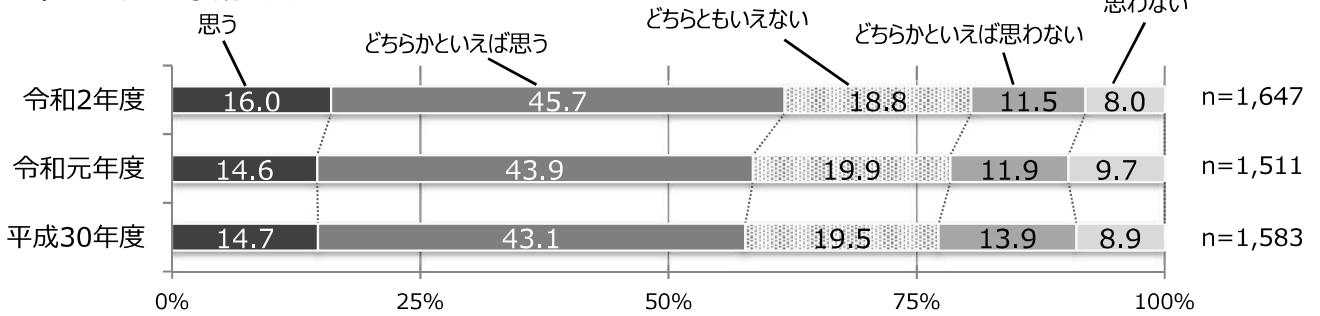
33) 災害に対して安全なまちだと思いますか。



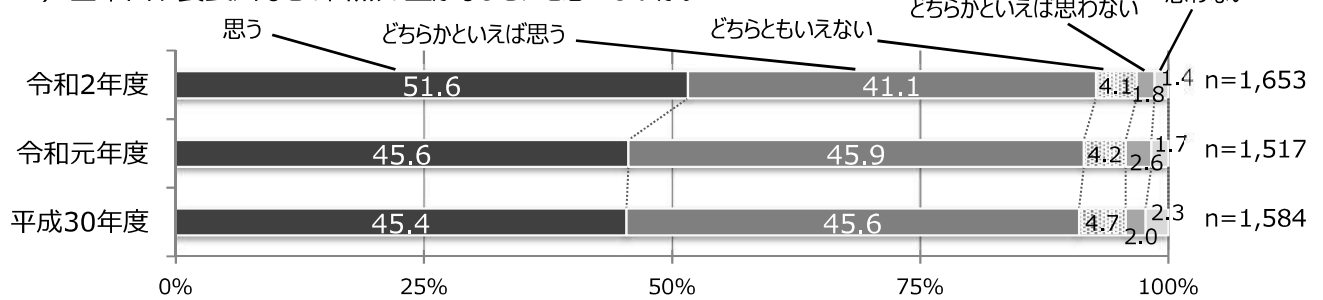
34) 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。



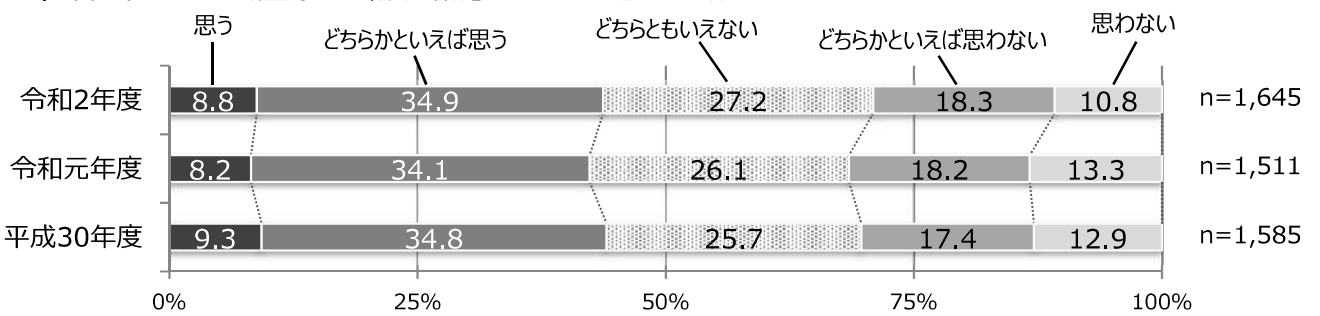
35) まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。



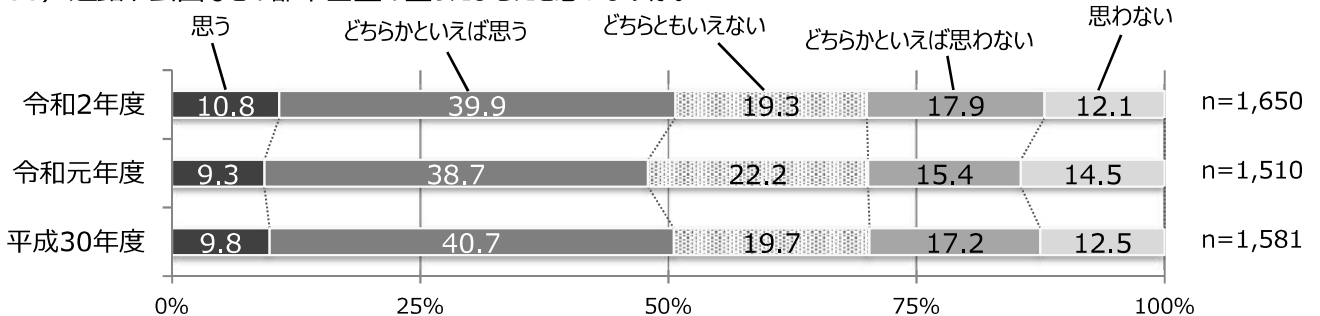
36) 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。



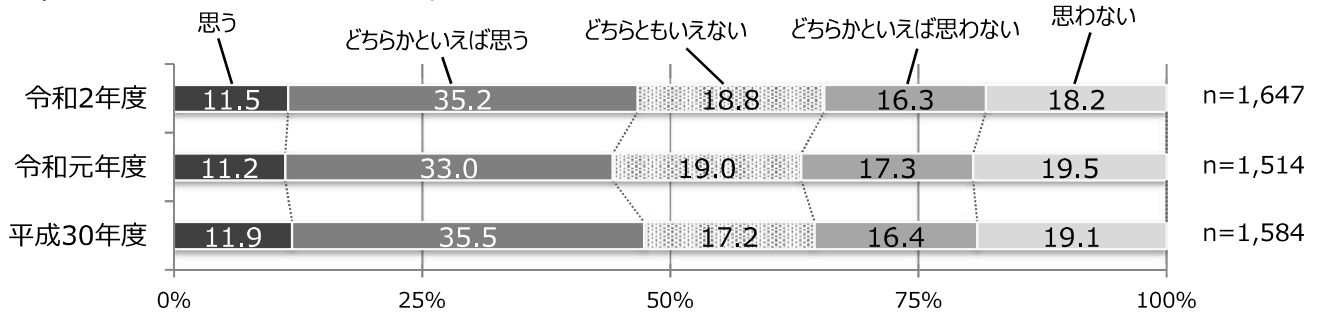
37) 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。



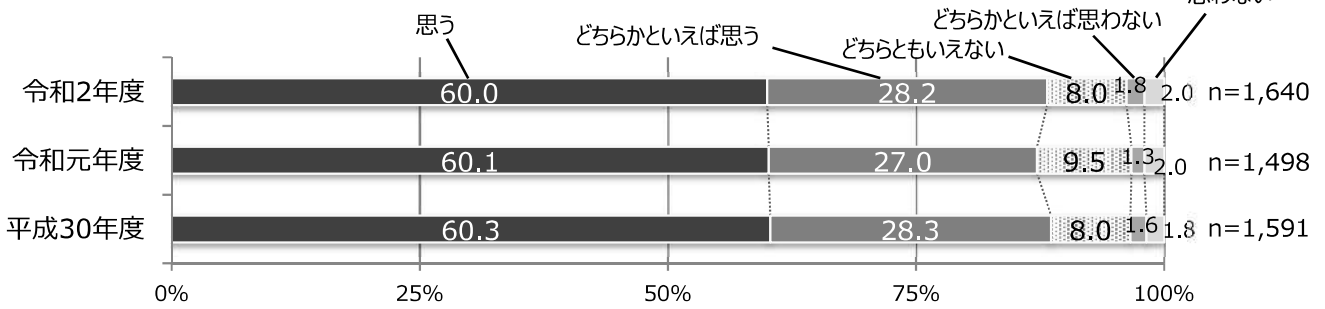
38) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。



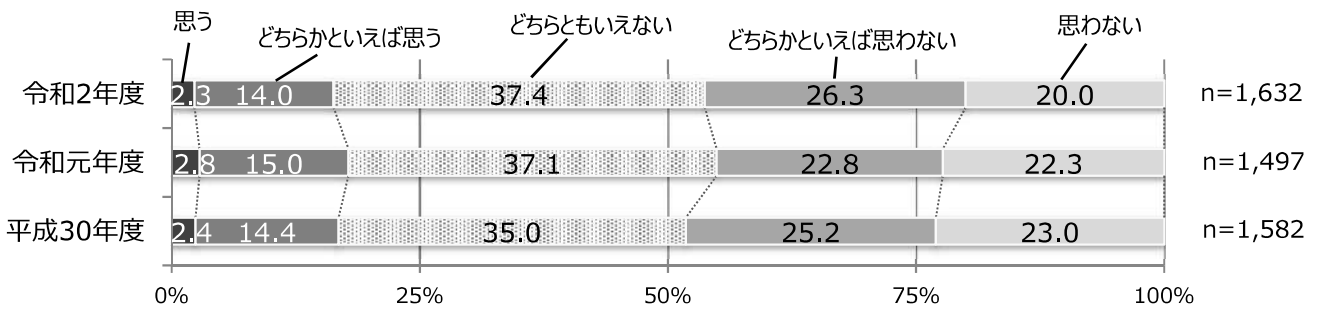
39) コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。



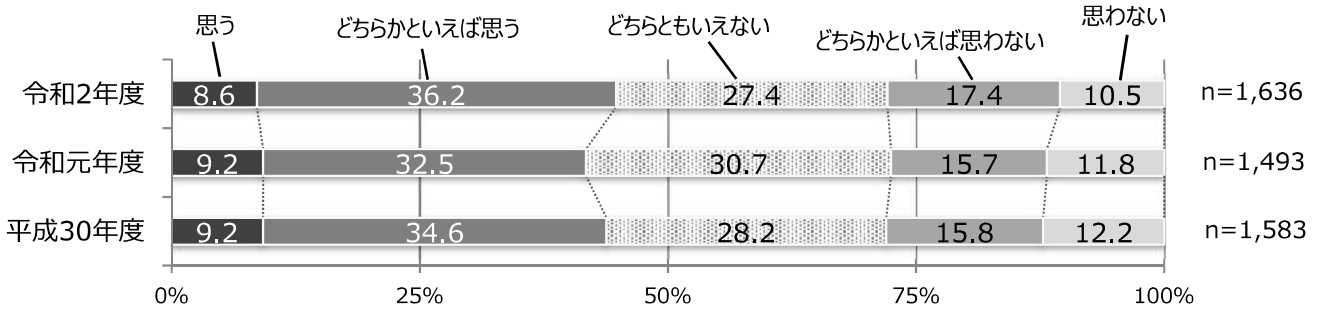
40) 岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきだと思いますか。



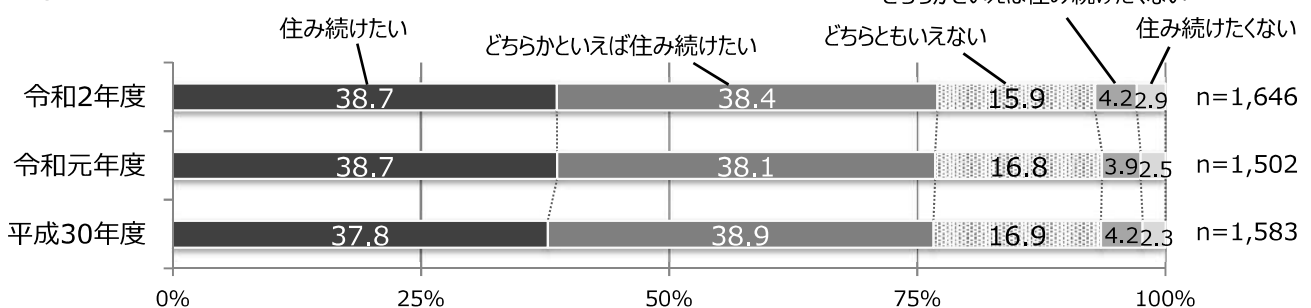
41) 市民が市政へ参画しやすいまちだと思いますか。



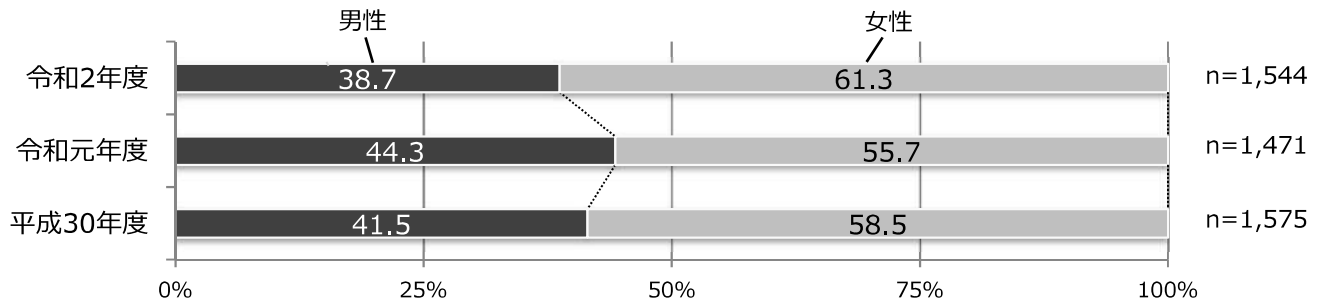
42) 学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちだと思いますか。



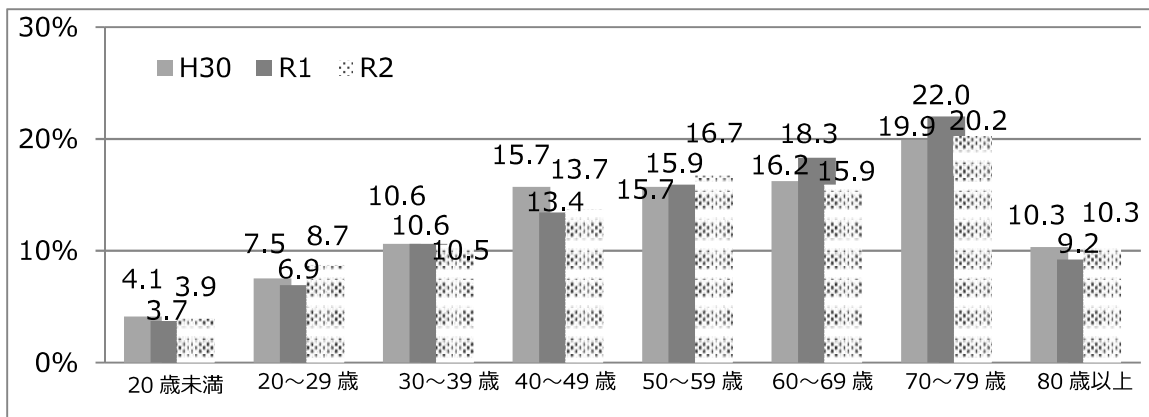
43) このまちに住み続けたいと思いますか。



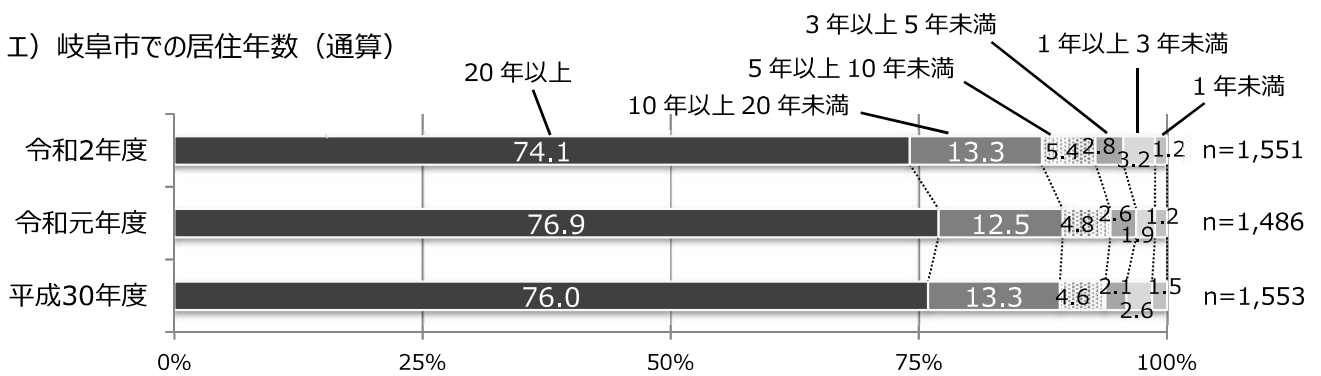
ア) 性別



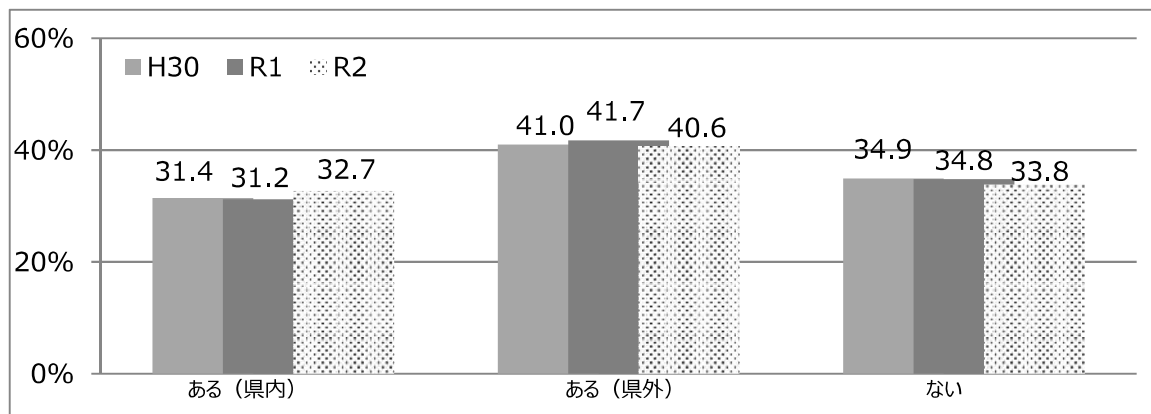
イ) 年齢



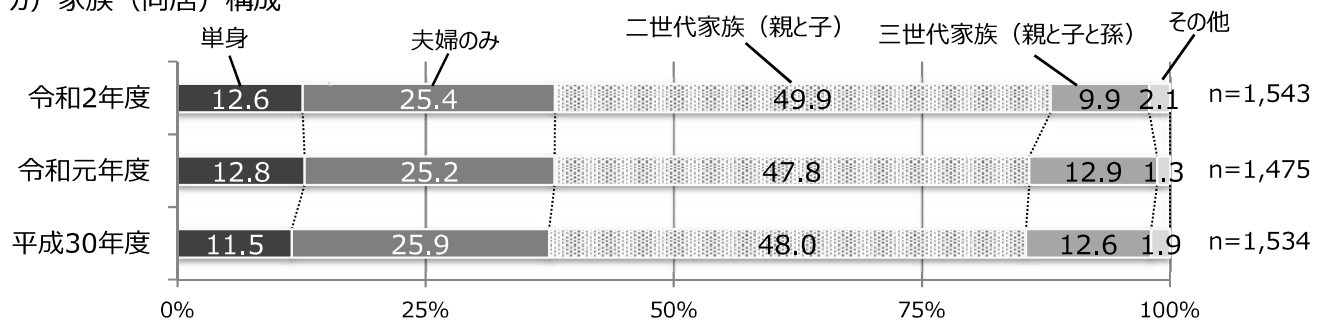
工) 岐阜市での居住年数 (通算)



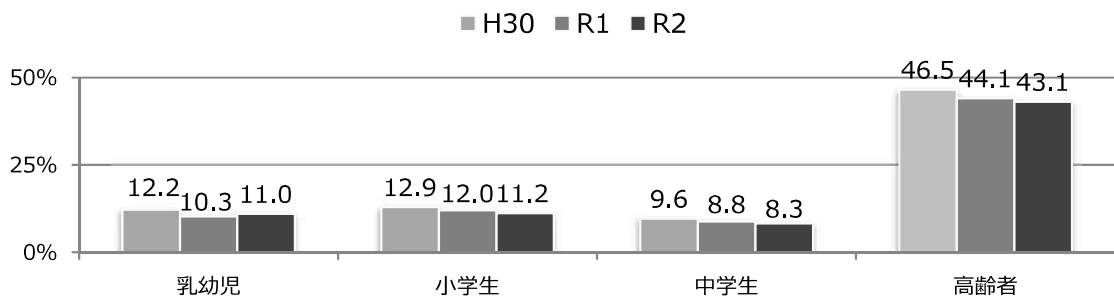
オ) 岐阜市以外での居住経験



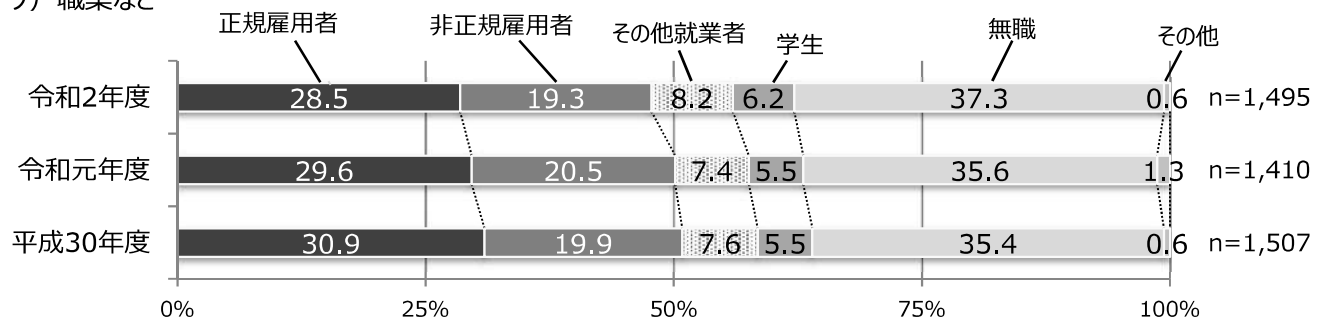
カ) 家族（同居）構成



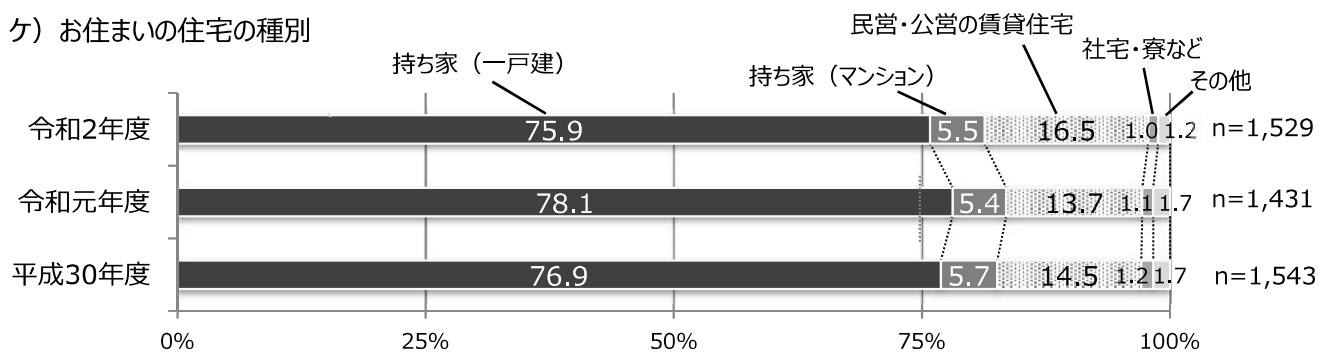
キ) 同居家族の内訳（該当する割合）



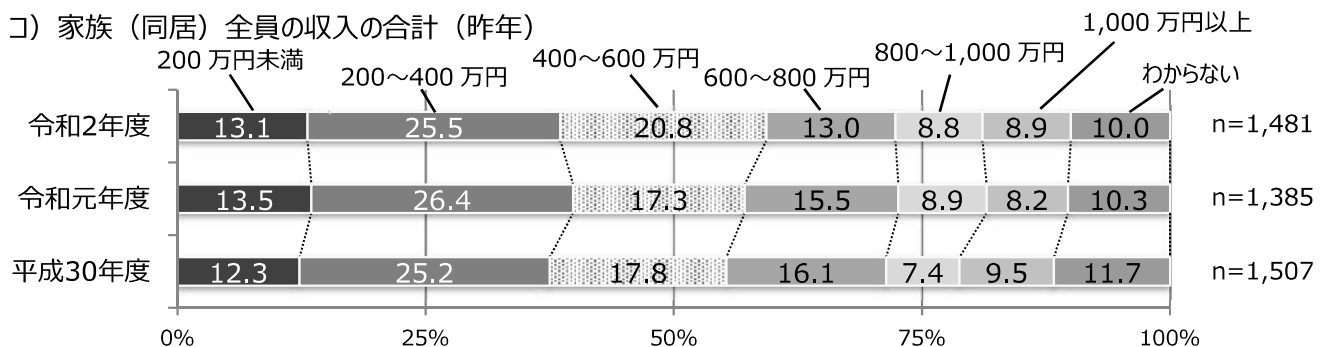
ク) 職業など



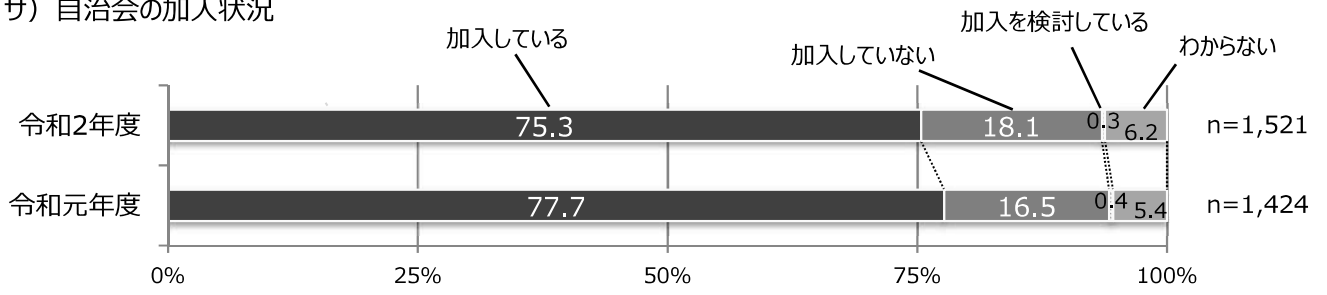
ケ) お住まいの住宅の種別



コ) 家族（同居）全員の収入の合計（昨年）



サ) 自治会の加入状況



令和2年度 市民意識調査

— ご協力のお願い —

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

岐阜市では、市民の皆様と岐阜市の方向性を共有する、都市づくりの総合的な方針である「ぎふし未来地図」を平成30年10月に策定し、10年後の数値目標として3つの目標（※）を掲げ、『ひととまち、集い交わる活力と笑顔あふれる成長都市ぎふ』のまちづくりに取り組んでいます。

この調査は、市民の皆さまの意識や行動などについてお聞きし、今後のまちづくりの基礎資料とさせていただくため、平成25年度より実施しております。

お忙しいところ、誠に恐れ入りますが、調査を通じた市政へのご参画とご協力のほど、よろしくごお願い申し上げます。

令和2年11月

岐阜市長 柴橋 正直

※ぎふし未来地図に掲げる10年後の数値目標

- ・ 目標1：現在の生活に満足している人の割合 70%以上
- ・ 目標2：現在幸せだと感じている人の割合 80%以上
- ・ 目標3：岐阜市民であることに誇りを感じる人の割合 50%以上

なお、上記の数値目標については、本調査にて把握をさせていただいております。

<ご参考>

ぎふし未来地図について (URL : <https://www.city.gifu.lg.jp/34115.htm>)

— ご回答にあたって —

- ・ この調査は、満15歳以上の市民の皆さまの中から 3,000人の方を無作為でお選びし、ご回答をお願いするものです。封筒の宛名の方がお答えください。
- ・ ご記入いただいた調査票は、12月1日(火)までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函(切手不要)ください。
- ・ 本調査票および返信用封筒への記名は必要ありません。
- ・ 調査結果の公表にあたり、個人情報公表されることはありません。
- ・ ご不明な点などありましたら下記までお問い合わせください。

岐阜市役所 企画部 総合政策課 計画担当

TEL : 058-214-2019 FAX : 058-264-1719

E-mail : seisaku@city.gifu.gifu.jp

あなたの意識や行動についてお聞きします。

該当する番号1つに○をつけてください。

※ご回答を補足するご意見等につきましては、7ページに自由記入欄がありますので、そちらにご記入ください。

1) 現在の生活に満足していますか。

- 1 満足している 2 どちらかといえば満足している
3 どちらかといえば満足していない 4 満足していない 5 どちらともいえない

2) 現在、あなたは幸せだと感じますか。

- 1 幸せだと感じる 2 どちらかといえば幸せだと感じる
3 どちらかといえば幸せでないと感じる 4 不幸せだと感じる 5 どちらともいえない

3) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 どちらかといえば感じない
4 感じない 5 どちらともいえない

4) 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害があると感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 どちらかといえば感じない
4 感じない 5 どちらともいえない 6 関心がない

5) 日々の生活の中で何らかの生涯学習(文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など)に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 どちらかといえば取り組んでいる
3 どちらかといえば取り組んでいない 4 取り組んでいない 5 どちらともいえない

6) 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 どちらかといえば取り組んでいる
3 どちらかといえば取り組んでいない 4 取り組んでいない 5 どちらともいえない

7) 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。

- 1 不安はない 2 どちらかといえば不安はない
3 どちらかといえば不安はある 4 不安はある 5 どちらともいえない

8) 自治会などの地域活動に参加していますか。

- 1 参加している 2 ときどき参加している 3 あまり参加していない
4 参加していない 5 関心はあるが機会がない 6 関心がない

9) 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域(自治会連合会地区:8ページのウ参照)にありますか。

- 1 ある 2 どちらかといえばある 3 どちらかといえばない
4 ない 5 どちらともいえない

10) 身近に日本人と外国人との交流はあると感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 どちらかといえば感じない
4 感じない 5 どちらともいえない 6 関心がない

11) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる
3 どちらかといえば感じない 4 感じない 5 どちらともいえない

12) 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる
3 どちらかといえば感じない 4 感じない 5 どちらともいえない

13) 岐阜市の魅力は何ですか。(該当する番号すべてに○をつけてください。)

- 1 織田信長 2 岐阜城・金華山 3 JR岐阜駅北口駅前広場・ツインタワー 4 長良川
5 ぎふ長良川鵜飼 6 岐阜の水 7 鮎料理 8 鮎菓子 9 富有柿
10 岐阜えだまめ 11 岐阜いちご 12 岐阜提灯・和傘・うちわ 13 ぎふ信長・道三まつり
14 長良川の花火 15 その他 ()

あなたの岐阜市に対する印象についてお聞きします。

該当する番号 1 つに○をつけてください。

※ご回答を補足するご意見等につきましては、7 ページに自由記入欄がありますので、そちらにご記入ください。

14) 子育てのしやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

15) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

16) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

17) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

18) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

40) 岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

41) 市民が市政へ参画しやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

42) 学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

43) このまちに住み続けたいと思いますか。

- 1 住み続けたい 2 どちらかといえば住み続けたい
3 どちらかといえば住み続けたくない 4 住み続けたくない 5 どちらともいえない

あなたのお考えについてお聞きします。

44) SDGsという言葉を知っていますか。

- 1 知っている 2 聞いたことはあるが内容はよく知らない 3 知らない

45) SDGsの17の目標のうち、岐阜市は特にどの目標に取り組む必要があると思いますか。(該当する番号3つに○をつけてください。)

- 1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう

46) 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今後の社会や市民生活を見通した時に、特に何が不安だと思いますか。(該当する番号3つに○をつけてください。)

- 1 収入の減少・失業 2 働き方の変化 3 健康状態の悪化
4 介護の負担の増加 5 学習機会の減少・学力の低下 6 子どもの預け先の確保
7 地域活動の停滞 8 人との交流機会の減少 9 文化芸術に触れる機会の減少
10 運動・スポーツの機会の減少 11 外出機会の減少 12 特にない
13 その他 ()

7ページにつづく

47) あなたは健康（身体的・精神的・社会的に良好な状態）だと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う 3 どちらかといえば思わない
4 思わない 5 どちらともいえない

※これまでのご回答を補足するご意見や岐阜市の将来に対する思いなどがあれば自由にご記入ください。（該当する設問の番号も記入してください。）

ク) 職業など

- 1 正規雇用者(会社員・役員、公務員など)
- 2 非正規雇用者(派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど)
- 3 その他就業者(会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など)
- 4 学生(大学生、専門学校生、高校生など)
- 5 無職(専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方など)
- 6 その他 ()

ケ) お住まいの住宅の種別

- 1 持ち家(一戸建) 2 持ち家(マンション)
- 3 民営・公営の賃貸住宅 4 社宅・寮など 5 その他 ()

コ) 家族(同居)全員の収入の合計(昨年)

- 1 200万円未満 2 200万円以上～400万円未満
- 3 400万円以上～600万円未満 4 600万円以上～800万円未満
- 5 800万円以上～1,000万円未満 6 1,000万円以上 7 わからない

サ) 自治会の加入状況について

- 1 加入している 2 加入していない
- 3 加入を検討している 4 わからない

※ご協力いただき、誠にありがとうございました。

※ご記入いただいた調査票は、12月1日(火)までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストにご投函(切手不要)ください。

※本調査票および返信用封筒への記名は必要ありません。

令和 2 年度 市民意識調査結果報告書
令和 3(2021)年 3 月

【岐阜市】

企画部 総合政策課 計画担当
〒500-8701 岐阜市今沢町 18 番地
TEL:058-214-2019
FAX:058-264-1719
E-mail:seisaku@city.gifu.gifu.jp

